SHARP

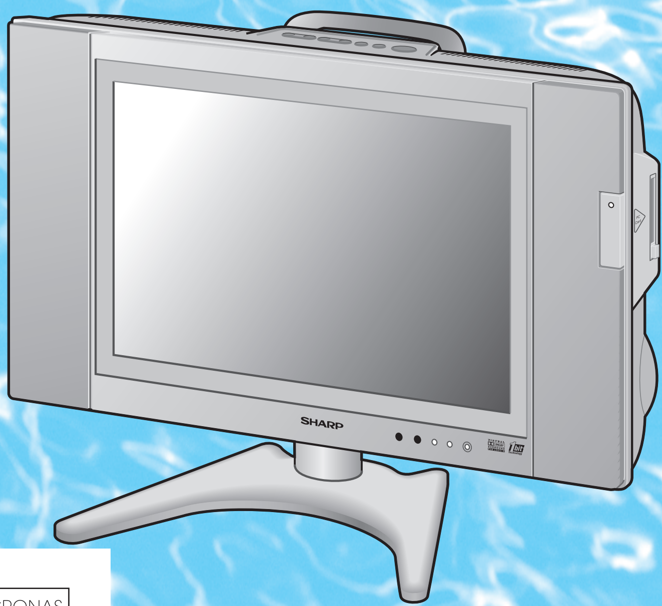
取扱説明書

液晶カラーテレビ

形名

エル　シー　ビー
LC-15B5
エル　シー　ビー
LC-20B5

AQUOS



1bit Technology ※　VIRTUAL DOLBY SURROUND PRO LOGIC II　MICRONAS VOICE

GR GHOST REDUCTION ※

このマークは、放送信号に含まれるGCR信号を利用して、ゴーストを軽減する機能を内蔵した機器であることを示すものです。

※1ビットデジタルアンプ、ゴーストリダクション機能はLC-20B5のみ搭載しています。

お買いあげいただき、まことにありがとうございました。

この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

- ご使用の前に、「安全上のご注意」を必ずお読みください。
- この取扱説明書は、保証書とともにいつでも見ることができる所に必ず保管してください。
- 製造番号は、品質管理上重要なものですから、商品本体に表示されている製造番号と保証書に記載されている製造番号とが一致しているか、お確かめください。

もくじ

安全上のご注意

ご使用の前に　「安全上のご注意」は使う前に必ず読み、正しく安全にご使用ください。

この取扱説明書および商品には、安全にお使いいただくためにいろいろな表示をしています。その表示を無視して誤った取り扱いをすることによって生じる内容を、次のように区分しています。内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

⚠ **警告**	人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。
⚠ **注意**	人がけがをしたり財産に損害を受けるおそれがある内容を示しています。

図記号の意味

⚠ 記号は、気をつける必要があることを表しています。

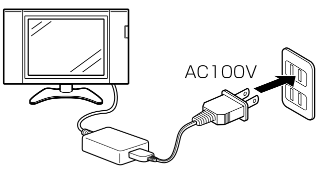
⊘ 記号は、してはいけないことを表しています。

❗ 記号は、しなければならないことを表しています。

⚠ 警告

交流100ボルト以外の電圧で使用しない

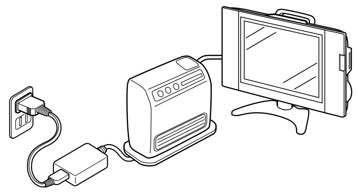
100ボルト以外禁止



火災・感電の原因となります。

電源コードに重いものを載せたり、本機の下敷きにしない

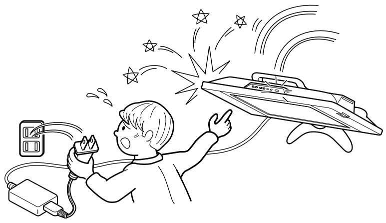
禁止



火災・感電の原因となります。

落としたりキャビネットを破損したときは、テレビの電源を切り、電源プラグを抜く

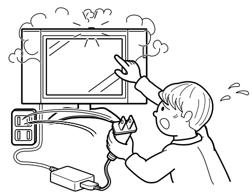
電源プラグを抜く



そのまま使用すると火災・感電の原因となります。販売店にご連絡ください。

煙やにおい、音などの異常が発生したら、テレビの電源を切り、電源プラグを抜く

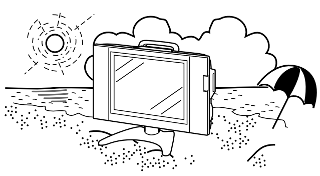
電源プラグを抜く



異常状態のまま使用すると火災・感電の原因となります。修理を販売店に依頼してください。お客様による修理は絶対におやめください。

テレビに水が入ったり、ぬらさない

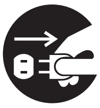
水ぬれ禁止

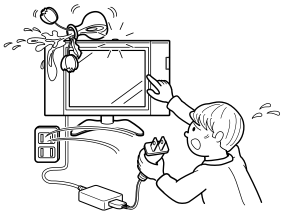


火災・感電の原因となります。雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。

⚠ 警告

内部に水や異物が入ったときは、テレビの電源を切り、電源プラグを抜く

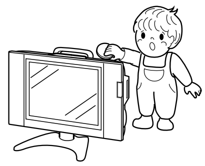

電源プラグを抜く



そのまま使用すると火災·感電の原因となります。販売店にご連絡ください。

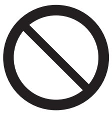
異物を入れない

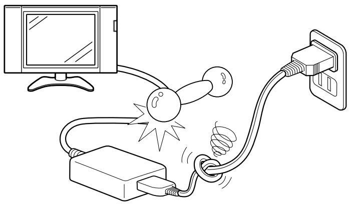

禁止



通風孔(裏ぶたのすき間)などから物を入れると、火災・感電の原因となります。特にお子様にはご注意ください。

電源コードを傷つけたり、加工したり、ねじったり、ひっぱったり、無理に曲げたり、加熱しない

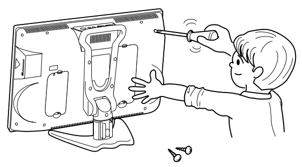

禁止



電源コードが傷んだら(芯線の露出、断線)交換をご依頼ください。そのまま使用すると、コードが破損して、火災·感電の原因となります。

テレビの裏ぶたを外したり、改造しない

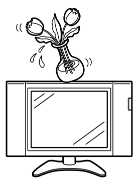

分解禁止



内部には電圧の高い部分があるため、さわると感電の原因となります。内部の点検、修理は販売店にご依頼ください。

テレビの上に花瓶等、水の入った容器を置かない

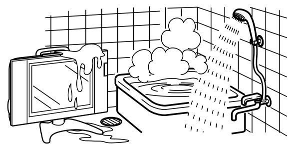

水ぬれ禁止



こぼれたり、中に入ると、火災・感電の原因となります。

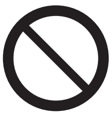
風呂やシャワー室では使用しない

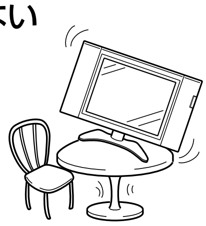

風呂、シャワー室での使用禁止



火災・感電の原因となります。

不安定な場所に置かない

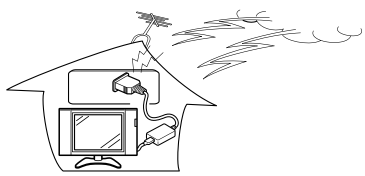

禁止



落ちたり倒れたりして、けがの原因となります。

雷が鳴り出したら、アンテナ線やプラグに触れない

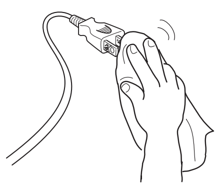

接触禁止



感電の原因となります。

電源プラグの刃や刃の付近にほこりや金属物が付着しているときは、プラグを抜いて乾いた布で取り除く


ほこりを取る

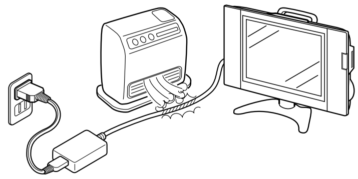


そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

安全上のご注意(つづき)

⚠注意

電源コードを熱器具に近づけない



禁止

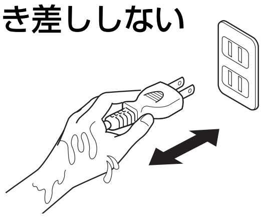
電源コードの被覆が溶けて火災・感電の原因となることがあります。

電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らない

禁止

電源コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

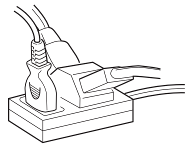
ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない



ぬれ手禁止

感電の原因となることがあります。

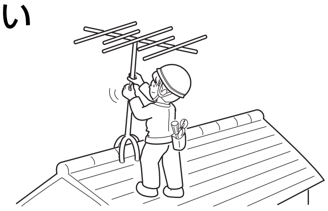
タコ足配線をしない



禁止

火災・感電の原因となることがあります。

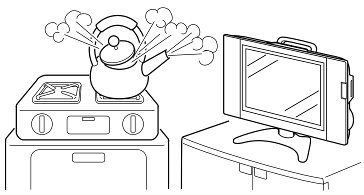
アンテナ工事は技術経験が必要ですので販売店にご相談ください



離して設置

- 送配電線の近くに設置してしまうと、アンテナが倒れた際に感電の原因となることがあります。
- BS、CS放送受信アンテナは強風の影響を受けやすいので堅固に取り付けてください。

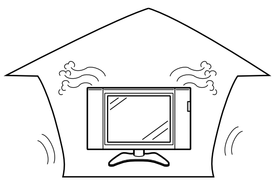
湿気やほこりの多い所、油煙や湯気が当たる所に置かない



禁止

調理器具や加湿器などのそばに置くと、火災・感電の原因となることがあります。

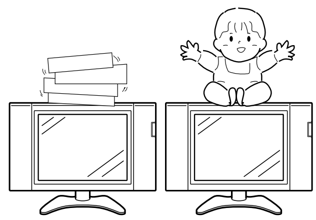
風通しの悪い所に入れない・じゅうたんや布団の上に置かない・布などをかけない



禁止

通風孔をふさぐと、内部に熱がこもり火災の原因となることがあります。

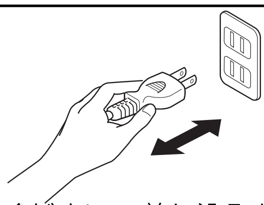
重いものを置いたり、上に乗ったりしない



禁止

倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。特にお子様にはご注意ください。

電源プラグは確実に差し込む

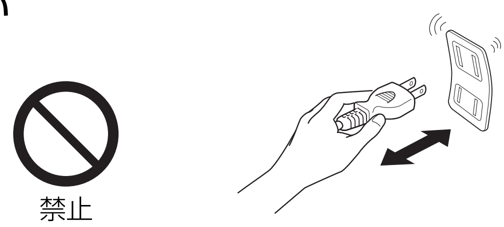


確実に差し込む

電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全ですと発熱したり、ほこりが付着して火災・感電の原因となることがあります。また、電源プラグの刃に触れると感電することがあります。

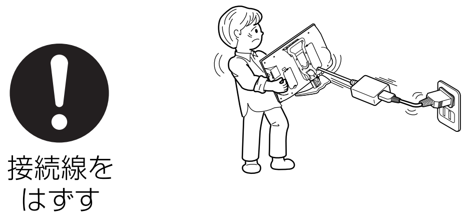
⚠ 注意

電源プラグはゆるみのあるコンセントに接続しない



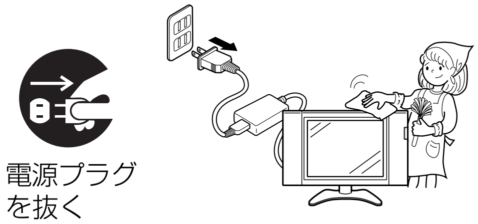
発熱して火災の原因となることがあります。販売店や電気工事店に交換の依頼をしてください。

移動させるときは、接続されている線などをすべて外す



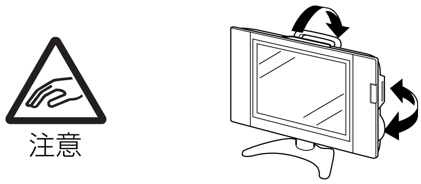
接続線を外さずに移動させると、電源コードが傷つき火災・感電の原因となることがあります。

お手入れのときや長期間使用しないときは、電源プラグを抜く



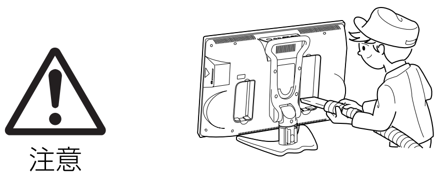
感電や火災の原因となることがあります。

スタンドの角度を調整するときは注意する



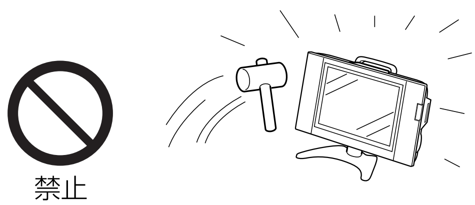
手や指をはさまれてけがの原因となることがあります。また無理に傾けると転倒して落下やけがの原因となることがあります。

3年に1度くらいは内部の掃除を販売店に依頼する



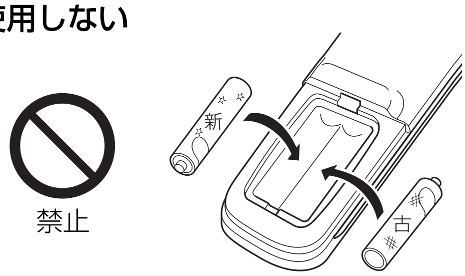
内部にほこりをためたまま使用すると、火災や故障の原因となることがあります。掃除費用については、販売店にご相談ください。

液晶画面に衝撃をあたえない



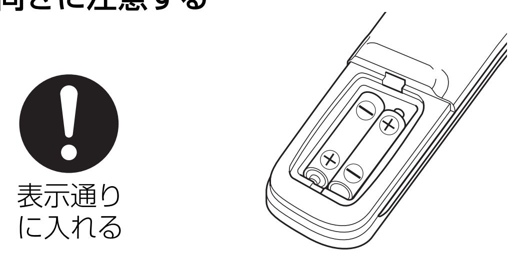
液晶画面パネルが割れて、けがの原因となることがあります。

指定以外の電池や新しい電池と古い電池を混ぜて使用しない



破裂や液漏れにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

電池を入れるときは極性表示(プラスとマイナス)の向きに注意する

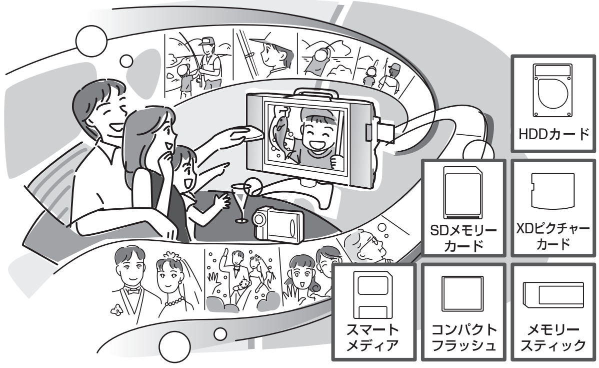


破裂や液漏れにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

• この取扱説明書でテレビと表現している場合は、液晶カラーテレビを表します。

特長

各種メモリーカードに対応するPCカードスロット搭載 メモリーカードを使って、記録・再生や電子書籍が楽しめるカード機能



■PCカードスロット(PCMCIA TYPE II)搭載により、番組をメモリーカードに録画できます。

■本機で録画した映像やデジタルカメラなどでメモリーカードに撮影した静止画像(DCF規格※1)を再生できます。

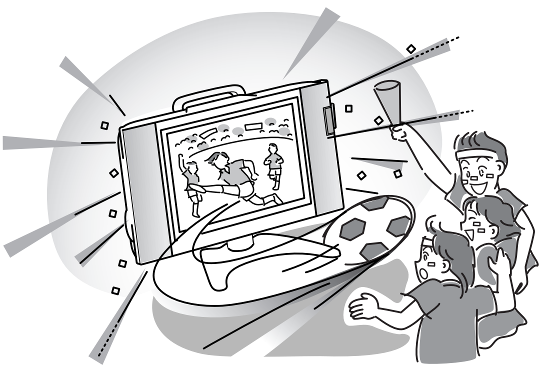
- 動画再生では「早送り」「早戻し」に加え「スロー再生」「リピート再生」が楽しめます。
- 静止画像再生では、9画面のインデックス再生やスライドショー再生など多彩な再生機能を楽しめます。

※1 DCF(Design rule for Camera File system)はデジタルカメラで撮影した画像ファイル形式を標準化した、(社)電子情報技術産業協会(JEITA)の規格です。

■Sharp Space Town(URL http://www.spacetown.ne.jp)などでダウンロード(有償)した電子書籍が楽しめます。

ハイコントラストで鮮明な高画質映像

■シャープ独自のASV方式低反射ブラックTFT液晶を採用。明るい部屋でもメリハリのある高コントラストの映像が楽しめます。



■上下左右170°の広視野角を実現しておりますのでグループでもご覧いただけます。

■明るく見やすい画面、高輝度450cd/m²

■3次元動き適応型I/P変換回路により、ざらつきやちらつきの少ないクリアな映像を楽しめます。

■3次元デジタルY/C分離回路を搭載(LC-20B5)

- ゴーストリダクション機能
- QS駆動(Quick Shoot)技術

高音質

- 独自の1ビットデジタルアンプを採用し、DVDやBS放送の映画や音楽を、自然でクリアな音質で楽しめます。(LC-20B5)
- バーチャルドルビーサラウンドを搭載し、前面の2スピーカーだけで立体音場が楽しめます。

BSアナログチューナー内蔵

豊富な入出力端子搭載により、多彩なシステムアップが可能



- BSデジタルチューナーが手軽に接続できるD2映像入力端子を装備。
- ビデオ入力は3系統装備し、お手持ちの映像機器が接続できます。
- ビデオ入力1系統はモニター出力に切り換えて使用できます。

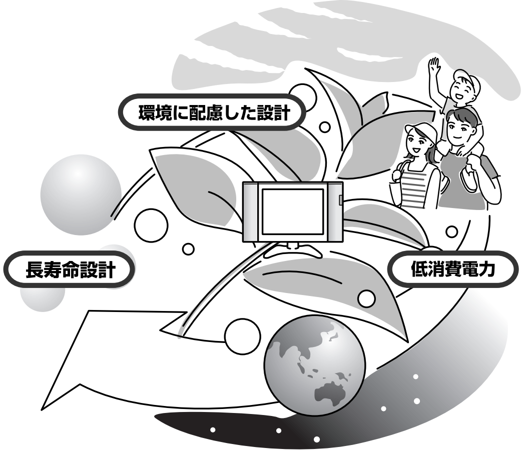
21世紀テレビとして、地球環境に配慮した設計 AQUOSならではの低消費電力・長寿命設計

■消費電力は約71Wと、同等画面サイズ21型ブラウン管テレビに比べ約20%以上もの省エネルギー化を実現。（LC-20B5）

■長寿命バックライトの採用。

■さらに省エネに役立つ三つの機能を備えています。

- 「明るさセンサー機能」で周囲の明るさに応じて画面の明るさを自動調整し、消費電力をセーブします。
- 「無操作電源オフ」でテレビを操作していない時間が続くと自動的に電源をオフにします。
- 「無信号電源オフ」で放送終了後、自動電源オフで消し忘れを防止します。



■環境に配慮したクリーン材料を採用。

- 主要基板には無鉛はんだを使用しています。
- 電源コードには塩化ビニールを使用していません。
- 梱包材には発泡スチロールを使用していません。
- この取扱説明書には大豆インキを使用しています。

■資源の有効活用。

- スタンドには再生材を50%含有したプラスチック材を使用しています。
- この取扱説明書には再生紙を使用しています。

タイマー機能で快適に

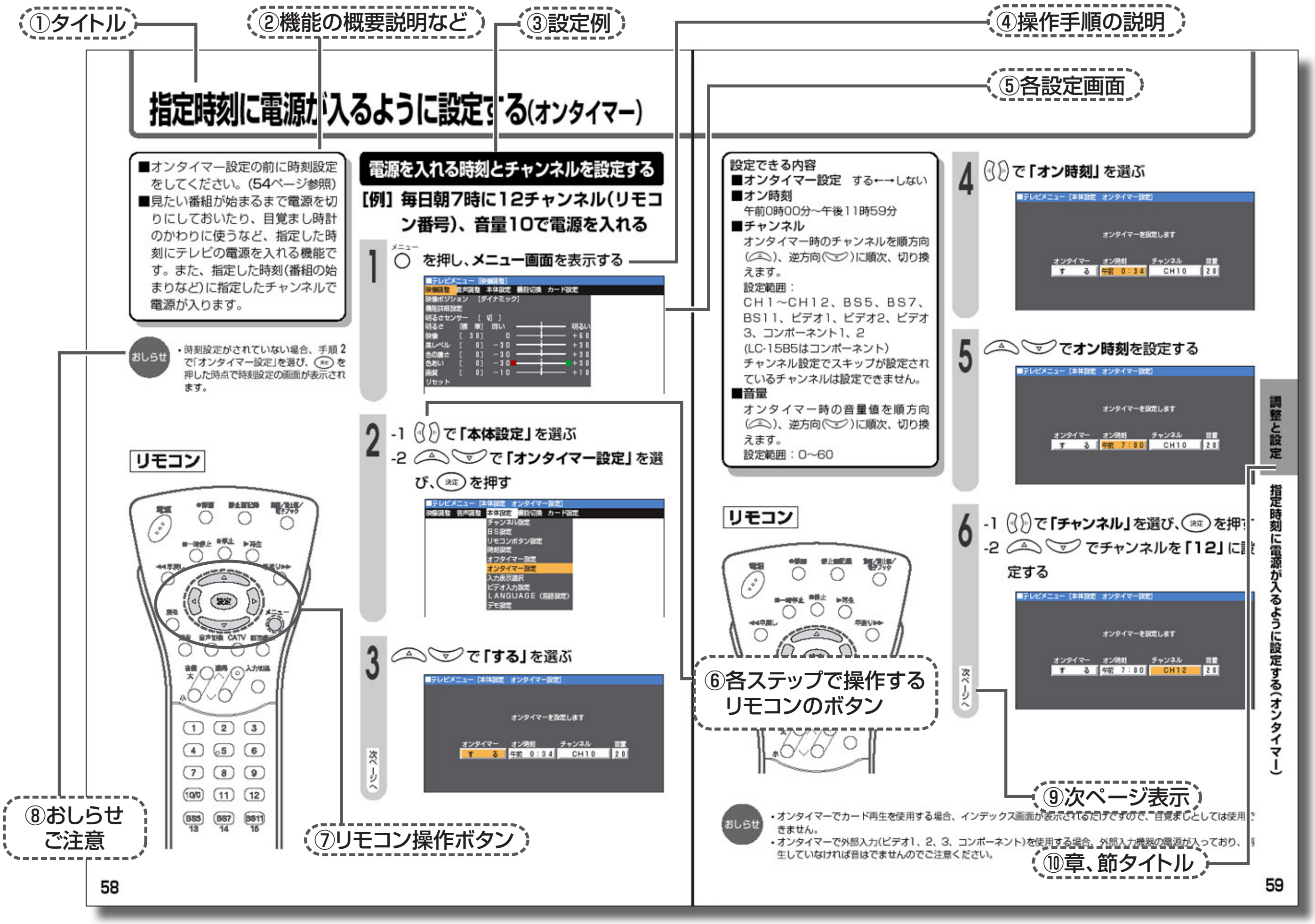
- 「オンタイマー」で指定した時刻に、おこのみのチャンネルと音声設定で本機の電源が入ります。
- 「オフタイマー」で指定した時間後にテレビの電源が自動的に切れます。



液晶ならではの新しい試聴スタイル

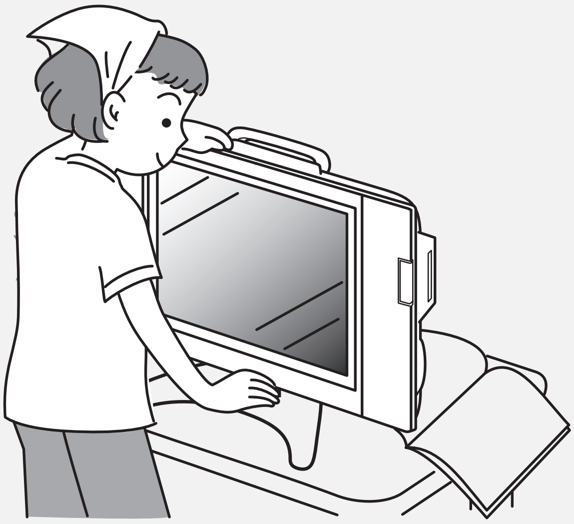
- 前方5˚、後方10˚、左右各25˚回転可能な回転式テーブルスタンドの採用。
- 薄型コンパクト設計ですから置き場所を取らず、別売のAVワイヤレス伝送システム、壁掛け金具／フロアースタンドなどと組みあわせて視聴できます。
- キャリングハンドル採用。
- 上下左右映像反転機能。

本書の見かた



①	タイトル	このページで説明している操作の目的をタイトルで表しています。
②	機能の概要説明など	機能の特長や、操作の概要説明がまとめてあります。操作の前に目をとおしてください。
③	設定例	これから行う操作説明のための例をあげています。
④	操作手順の説明	順を追って操作手順を説明しています。 お客様の設定目的と異なる場合は、該当箇所を読み換えてください。
⑤	各設定画面	テレビ画面に表示される内容です。 各メニューでは前回操作した内容が記憶されます。したがって説明の画面とは異なる内容が表示されることがあります。
⑥	各ステップで操作するリモコンのボタン	これらのマークはリモコン上のボタンを表します。各手順に出てくるボタンは、各ページの左にあるリモコンのイラストに対応したボタンです。
⑦	リモコン操作ボタン	このページで使用するボタンは、グレーで表示され破線で囲まれている箇所です。
⑧	お知らせ・ご注意	操作上知っておいていただきたいことや注意点を記載しています。
⑨	次ページ表示	次のページに手順や、説明の続きがある場合を表します。
⑩	章、節タイトル	見開きページの章、節のタイトルを表します。

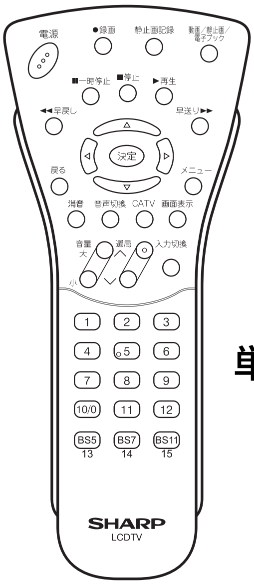
準　備



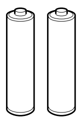
付属品

付属品をご確認ください

ワイヤレスリモコン(1個)



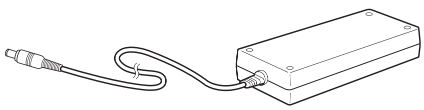
単4形乾電池(2個)



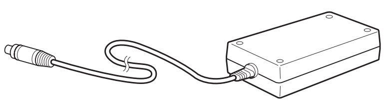
(使いかた …… 14〜15ページ)

ACアダプター(1個)

(LC-20B5用)

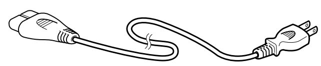


(LC-15B5用)



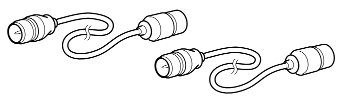
(使いかた …… 20ページ)

ACコード(1本)



(使いかた …… 20ページ)

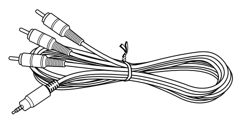
アンテナケーブル(2本)



(使いかた …… 26〜27ページ)

AVコード

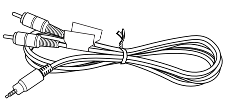
(LC-20B5：ビデオ2、3入力用 ‥ 2本)



(LC-15B5：ビデオ3入力用 ‥‥‥ 1本)

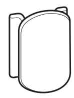
(使いかた …96,98,102,104ページ)

(WOWOWデコーダー用…1本)



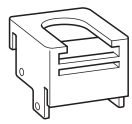
(使いかた …… 104ページ)

ケーブル溝カバー(1個)



(使いかた …… 93ページ)

AVワイヤレス伝送受光部取付け台(1個)



(使いかた …… 106ページ)

取扱説明書(1冊)
保証書(1部)



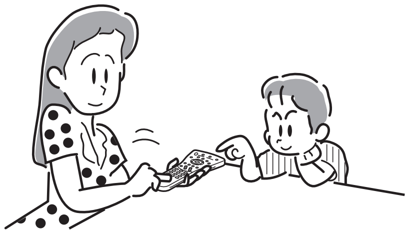
お使いになる前の準備

ご自分で設置される場合は、次の手順で行ってください

1

リモコンに乾電池を入れます

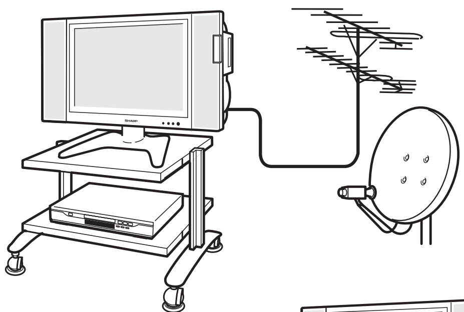
………14ページ



2

アンテナと接続します

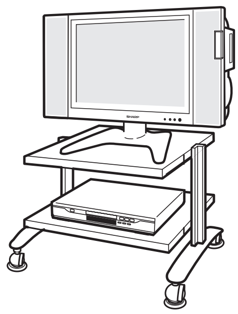
………26ページ



3

ビデオ機器と接続するとき

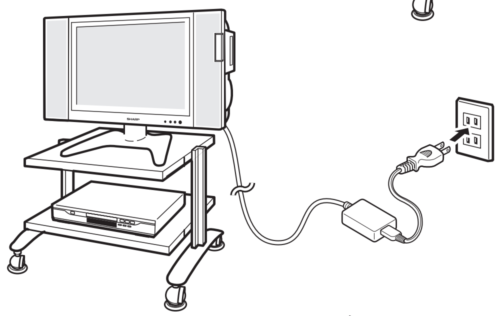
………96ページ



4

電源プラグをコンセントに差し込みます

………20ページ



5

受信チャンネルをあわせます

………32ページ

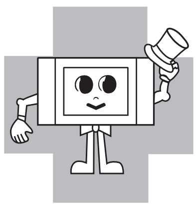


6

時計をあわせます（時刻設定）

………54ページ

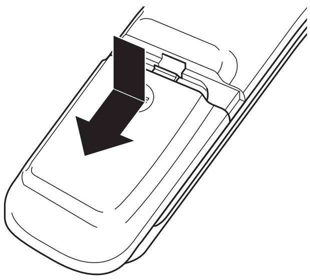
以上で設置と準備は終わりです。



リモコンの準備と使いかた

乾電池の入れかた

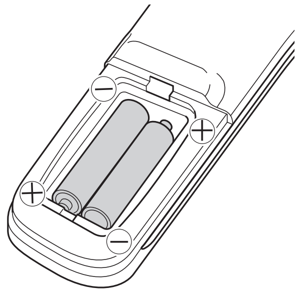
1 カバーを開ける



▼部を押しながら、カバーをスライドさせてください。

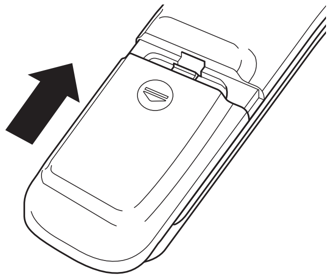
2 乾電池を入れる

［付属の単4形乾電池2個］

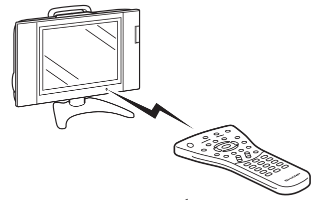


電池収納部の⊕ ⊖ の表示どおりに入れてください。

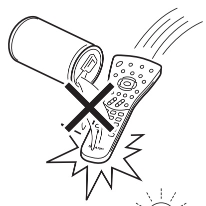
3 カバーを閉める

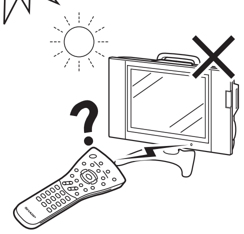


下側のツメをリモコンにあわせて、カバーをセットします。



■リモコンは本体のリモコン受光部に向けて操作してください。
■リモコンには衝撃を与えないでください。
また、水にぬらしたり温度の高いところには置かないでください。
■リモコンは直射日光のあたる場所に取り付けたり、放置しないでください。
熱により変形することがあります。
■本体のリモコン受光部に直射日光や強い照明が当たっているとリモコン動作がしにくくなります。照明またはテレビの向きを変えるか、リモコン受光部に近づけて操作してください。
■リモコンを操作してもテレビが動作しなくなったら乾電池交換時期です。新しい乾電池と交換してください。





⚠注意　**乾電池使用上のご注意**

乾電池は誤った使いかたをすると液もれや破れつすることがありますので、次の点について特にご注意ください。

- 乾電池のプラス⊕とマイナス⊖を、表示のとおり正しく入れてください。
- 乾電池は種類によって特性が異なりますので、種類の違う乾電池は混ぜて使用しないでください。
- 新しい乾電池と古い乾電池を混ぜて使用しないでください。
新しい乾電池の寿命を短くしたり、また、古い乾電池から液がもれる恐れがあります。
- 乾電池が使えなくなったら、液がもれて故障の原因となる恐れがありますのですぐ取り出してください。
また、もれた液に触れると肌が荒れることがありますので、布で拭きとるなど十分注意してください。

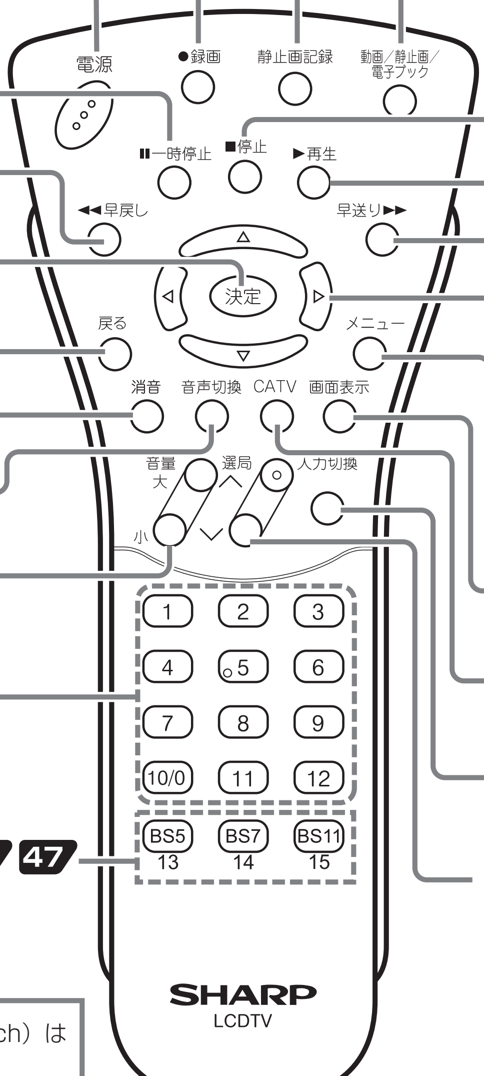
おしらせ

- 付属の乾電池は、保存状態により短時間で消耗することがありますので、早めに新しい乾電池と交換してください。
- 長時間使用しないときは、乾電池をリモコンから取り出しておいてください。

各部のなまえ(リモコンの操作ボタン)

■ 内の数字は、本書で説明しているおもなページです。

リモコン



電源ボタン 18
電源を入/切する

一時停止ボタン 119 124
再生や録画を一時停止する

早戻しボタン 138
早戻し再生する

決定ボタン 22
カーソルで選んだメニューや設定項目を決定する

戻るボタン 72
１つ前の画面に戻る

消音ボタン 18 87
音を一時的に消す

音声切換ボタン 66
音声モードを切換える

音量ボタン 18 87
音量を調整する

ダイレクト選局ボタン 18
見たいチャンネルを選ぶ
（工場出荷時、VHF1～12chが受信できるように設定されています。）

BSチャンネルボタン 18 28 47
（BSチャンネルをテレビチャンネルに変更することもできます。48ページを参照してください。）

※本機はアナログのハイビジョン放送（BS9ch）は受信できません。

録画ボタン 119
動画を録画する

静止画記録ボタン 148
静止画を記録する

動画/静止画/電子ブックボタン 114
動画／静止画／電子ブックモードを切り換える

停止ボタン 119 124
録画や再生を停止する

再生ボタン 124
動画や静止画を再生する

早送りボタン 124
早送り再生する

カーソルボタン 22
メニューや設定項目を選ぶ

メニューボタン 22
メニュー画面を表示する

画面表示ボタン 49
画面表示を入／切する

CATVボタン 18
CATVチャンネルを選ぶ

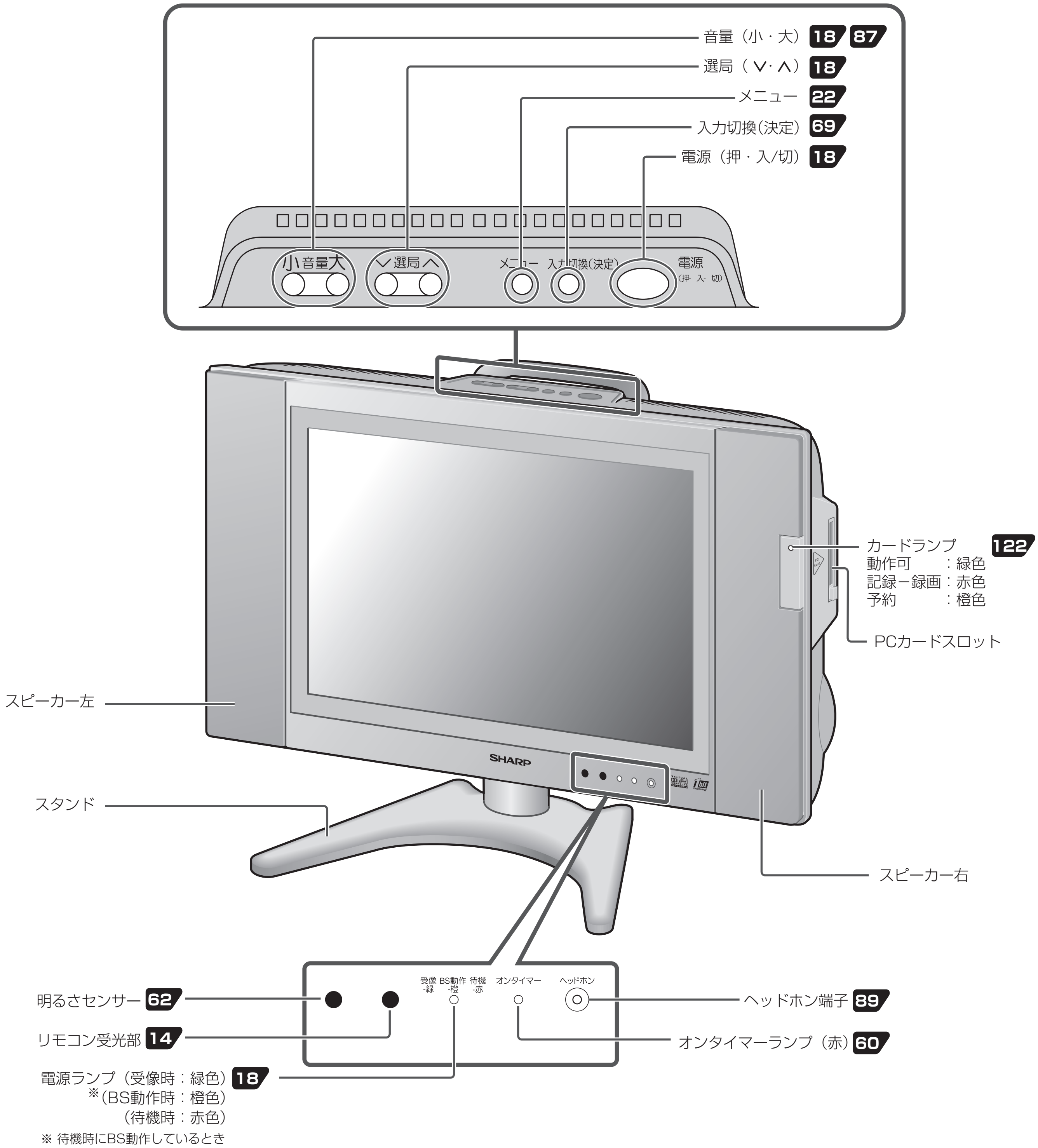
入力切換ボタン 69
ビデオ入力を切換える

選局ボタン 18 34
チャンネルを選ぶ

■メニューボタン、音量ボタン、選局ボタン、入力切換ボタンは本体の天面操作部でも操作できます。
■この取扱説明書では、おもにリモコンを使った操作方法を基本として説明しています。

各部のなまえ(本体)

本体操作部(天面)



LC-15B5/LC-20B5では外形寸法などは異なりますが操作のしかたは同じです。
本書はLC-20B5の例で説明しています。

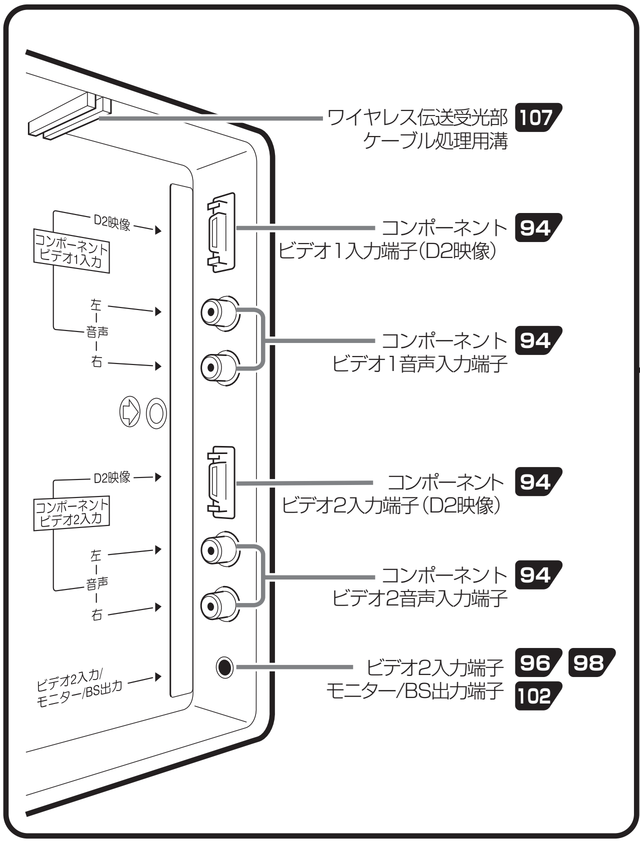
※この取扱説明書では、おもにリモコンを使った操作方法で説明しています。
メニューボタンを押してメニュー画面を表示している間、本体の選局ボタンは、リモコンのカーソルボタン △ ▽ と、音量ボタンはリモコンのカーソルボタン ◁ ▷ と同じ働きをします。入力切換ボタンは 決定 と同じ働きをします。

※タイマー設定項目の時刻設定はリモコンのメニューボタンでしか設定できません。

本体（背面）

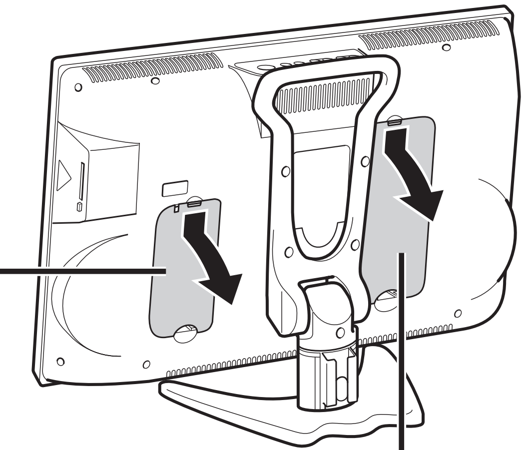
内の数字は、本書で説明しているおもなページです。

LC-20B5

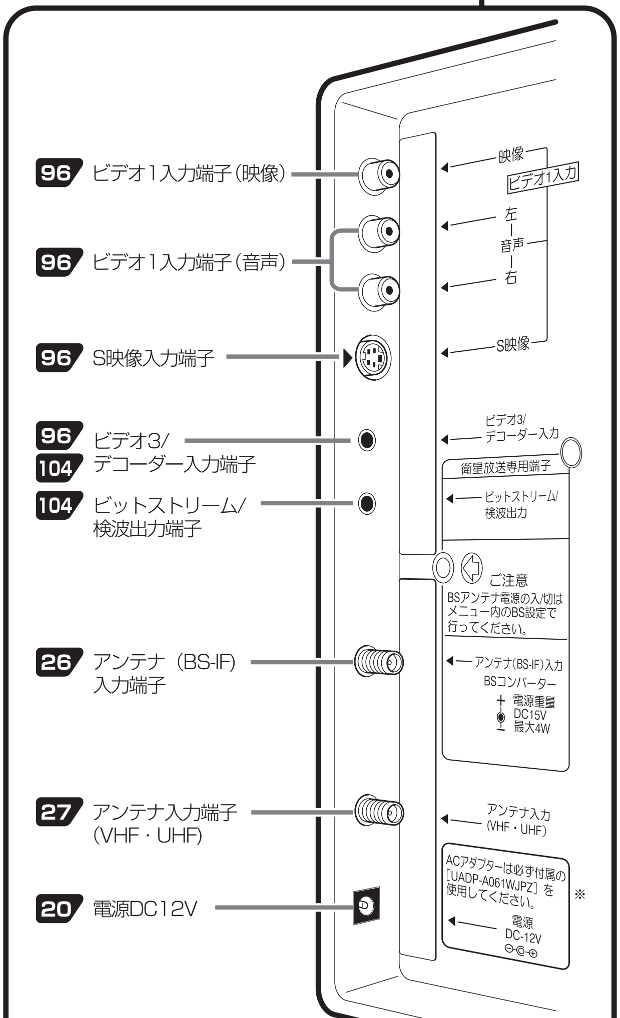


●**端子カバーの外しかた**

カバー上部のフックを下方に押して外します（下図）。

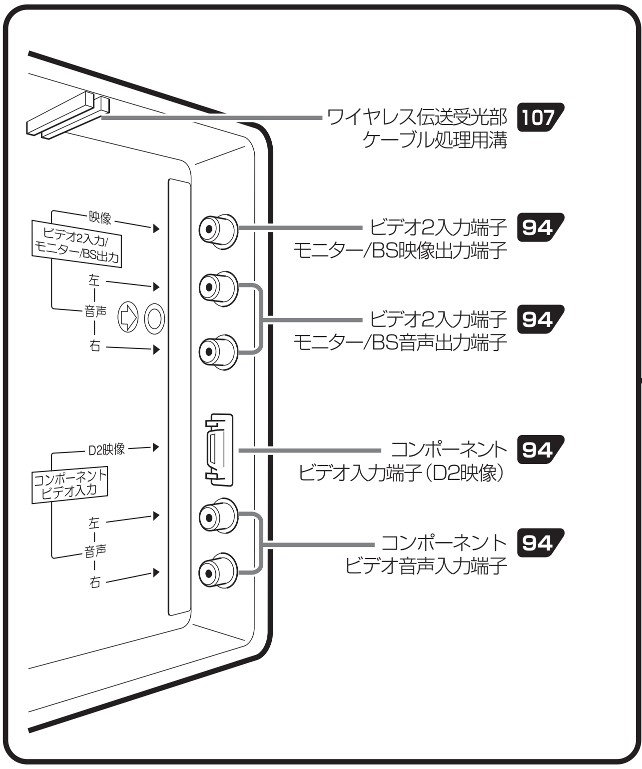


LC-20B5/15B5



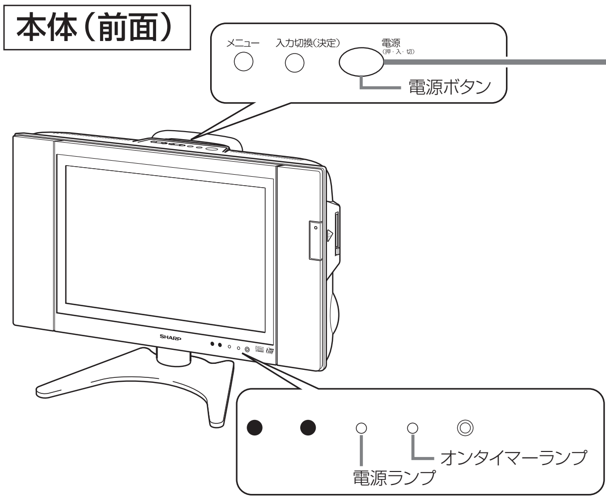
※ LC-15B5 の AC アダプターは
［UADP-A032WJPZ］（DC-12V）
※ LC-20B5 の AC アダプターは
［UADP-A061WJPZ］（DC-12V）

LC-15B5



ふだんの使いかた（テレビを見る）

本体（前面）

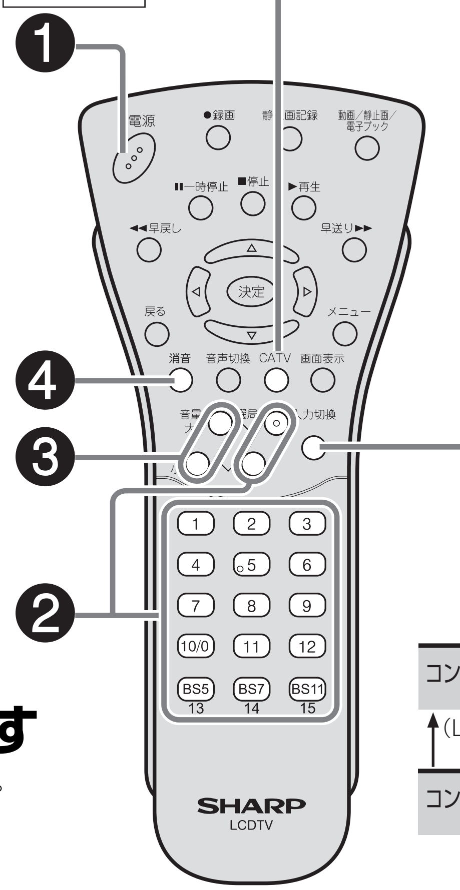


❶ 電源を入れる

（本体天面の電源ボタン）

- 本体天面の電源ボタンを押して「入」にすると、電源ランプが緑色になります。
- リモコンの電源ボタンを押すごとにテレビをつけたり（電源ランプは緑色）、消すこと（電源ランプは赤色）ができます。

リモコン



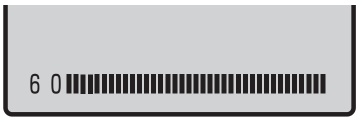
❷ 地上/BSチャンネルを選ぶ

- 選局ボタンまたはダイレクト選局ボタンを使って、見たいチャンネルを選びます。
- ダイレクト選局ボタンは選局番号に対応しています。



❸ 音量を調整する

- 数字（最大60）とバーが表示されます。



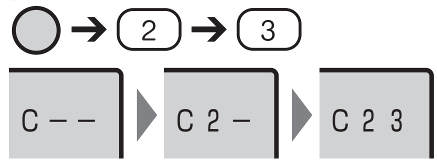
❹ 音を一時的に消す

- 消音ボタンを押すと音量が0になります。
- もう一度押すと元の音量に戻ります。



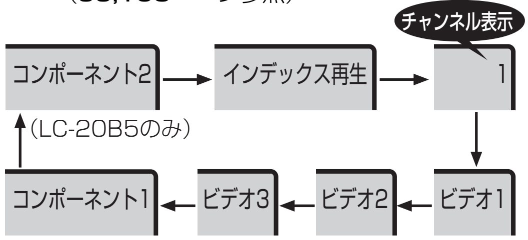
CATVチャンネルを選ぶ

- （例）C23を選ぶとき
  ① CATVボタンを押します。
  ② ダイレクト選局ボタンでチャンネルを選びます。



ビデオやDVDを見る

- 入力切換ボタンを押す（69ページ参照）
- ビデオ2をモニター出力／BS固定に設定しているとき、ビデオ2は表示されません。（99,103ページ参照）



- ビデオ3をデコーダー入力に設定しているとき、ビデオ3は表示されません。（104ページ参照）

おしらせ

有線テレビ（CATV）について

■ CATVの受信は、サービスの行われている地域のみ可能です。

■ CATVを受信するときは使用する機器ごとにCATV会社との受信契約が必要です。さらにスクランブルのかかった有料放送の視聴・録画にはホームターミナル（アダプター）が必要になります。くわしくは、CATV会社にご相談ください。

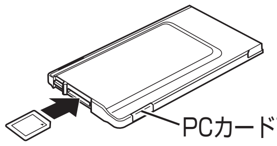
■ 本機のCATVチャンネルは、C13～C38チャンネルの範囲で選局できます。

※電源ランプについて

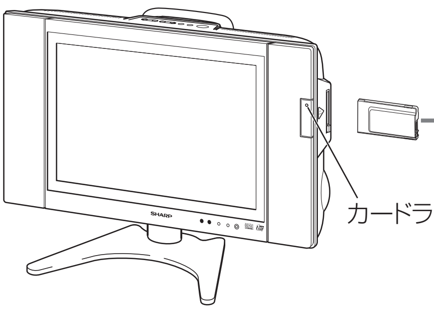
■ 本体設定（BS設定）でBS固定を「する」に、またBSアンテナ電源を「入」に設定してある場合は、リモコンでテレビの電源を切っても橙色に点灯し、BSチューナーが動作していることがわかるようになっています。（16、103ページ参照）

ふだんの使いかた（カードモード）

❶ カードを用意する



本体（前面）



- ご使用されるさいには、メモリーカード（市販品）およびPCカードアダプター（市販品）をご購入ください。

❷ PCカードアダプタを差し込む

- **左側にコネクタ部を向け、絵の描かれている表側を手前に差し込んでください。**

❸ カードモードを選ぶ

- **リモコンの動画/静止画/電子ブックボタン**を押して、カードモードに切り換えます。

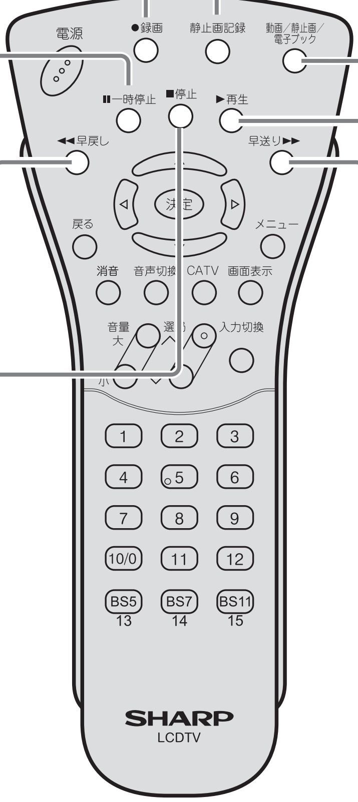
リモコン

録画
動画を録画します。

一時停止
録画中／動画再生中に一時停止します。

早戻し
動画再生中に早戻し再生します。

停止
動画の録画／再生を停止します。



静止画記録
静止画を記録します。

動画/静止画/電子ブック
モードを切り換えます。

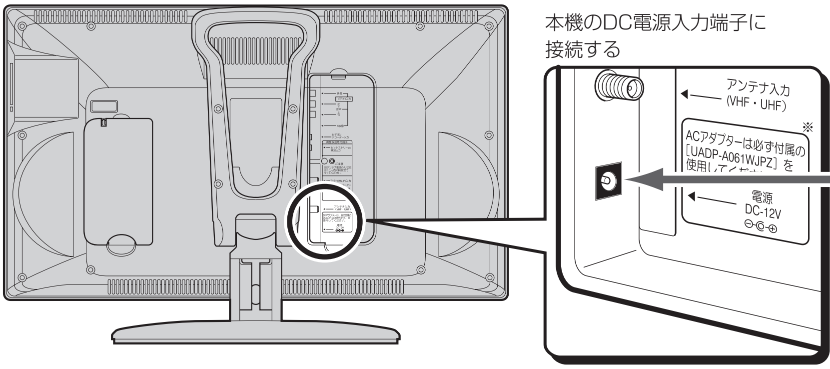
再生
動画を再生します。

早送り
動画再生中に早送り再生します。

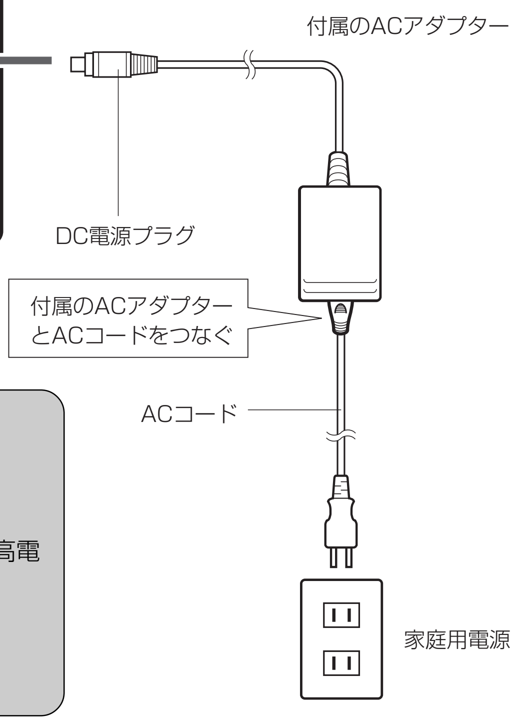
ACアダプターを接続する

■ACアダプターを本機に接続するときは、本体にDC電源プラグを差し込んでから家庭用電源コンセントに接続してください。

本機裏面



※ LC-15B5 の AC アダプターは
［UADP-A032WJPZ］
電源：DC-12V

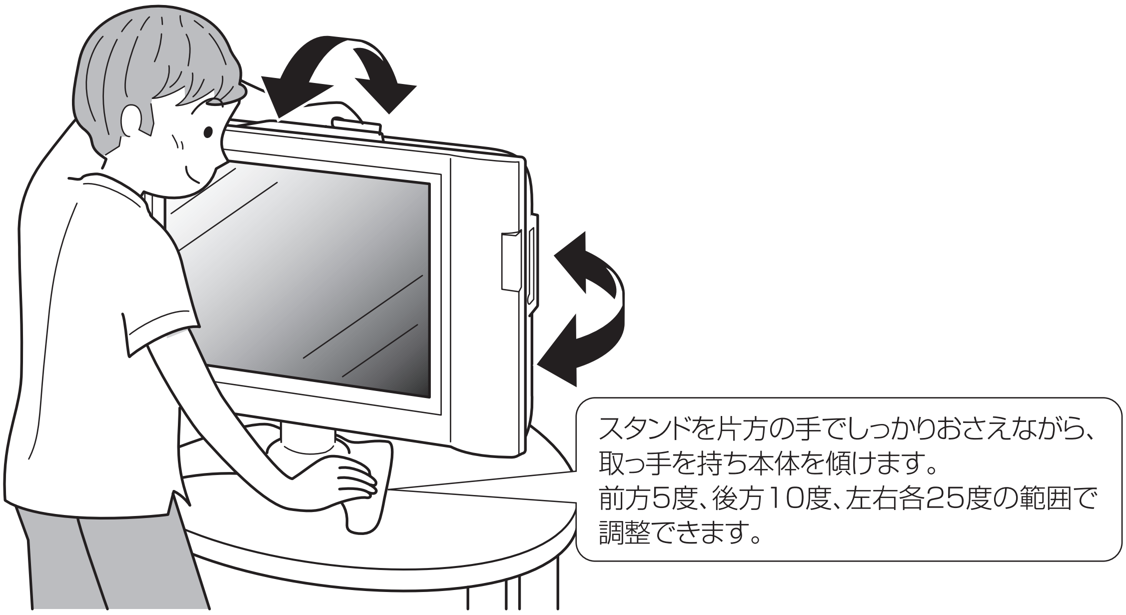


おしらせ

ACアダプターについて
- ACアダプターは、熱くなることがありますが、故障ではありません。
- ACアダプターを、布でくるんだり、全体を覆ったりしないでください。
  故障の原因となることがあります。
- ACアダプターのカバーを外したり、改造したりしないでください。内部には高電圧の部分があり、感電の原因となります。

長時間ご使用にならないときは…
- 必ずACコードをコンセントから抜いてください。

角度調整のしかた



メニュー画面について

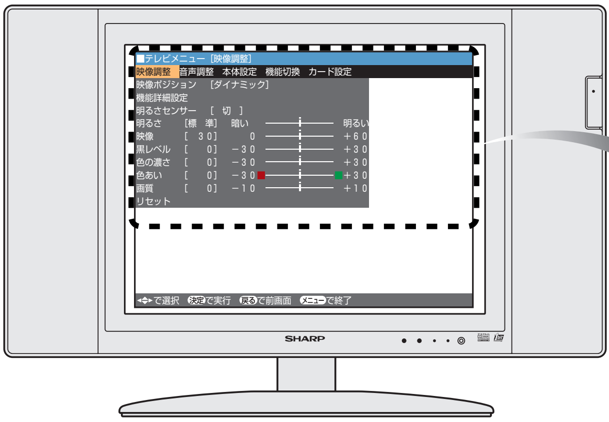
メニュー画面について

■メニュー画面や各調整画面では、メニュー○ ボタンを押すと元の画面に戻ります。60秒間操作しない場合も元の画面に戻ります。画面が戻る前に変更した調整値や設定はそのまま記憶されています。

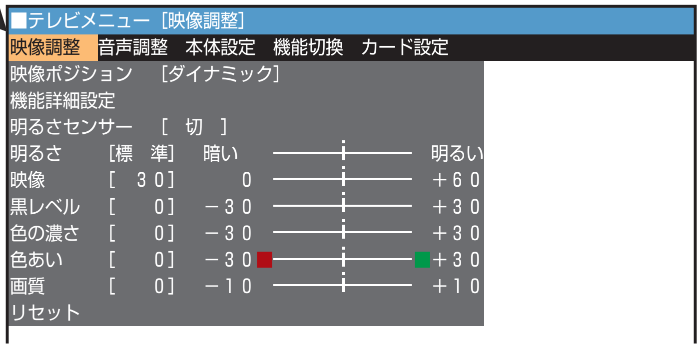
■各設定画面（映像調整の機能詳細設定、本体設定、カード設定をのぞく）でリセットのある項目を選んで、(決定) ボタンを押すと工場出荷状態に戻ります。

■リモコンの 戻る○ ボタンで１つ前の画面に戻ります。

■この取扱説明書では、説明用に画面表示を部分的に大きくするなど、実際の表示と異なります。

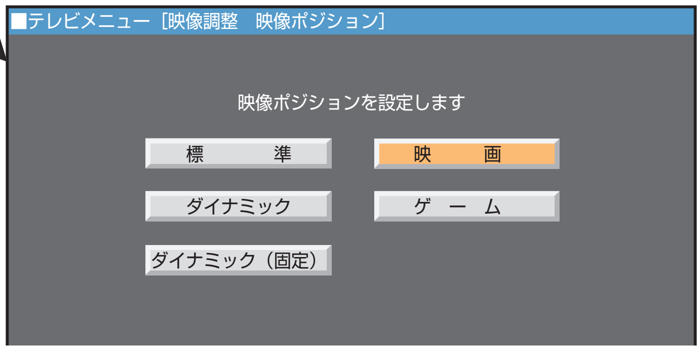


■メニュー○ ボタンを押して表示される第一階層の画面の表記





■個別設定画面の表記



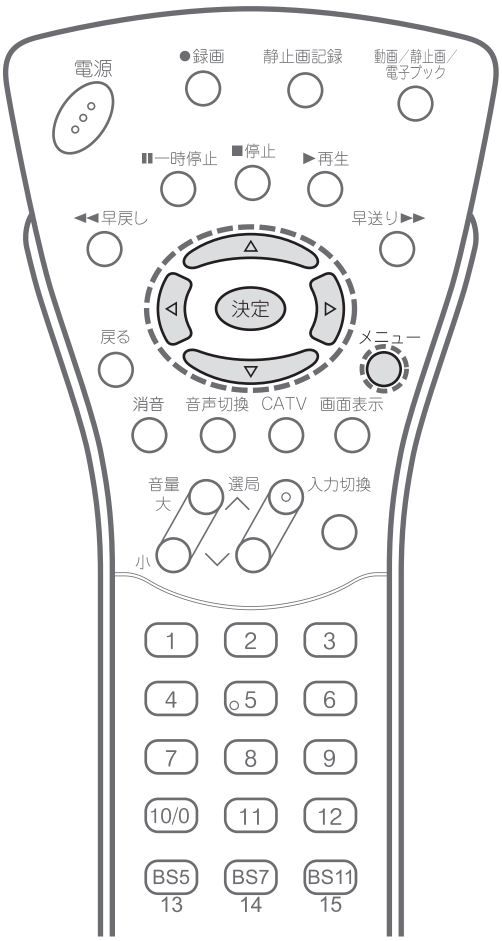
メニュー画面について(つづき)

メニュー画面の表示と操作のしかた

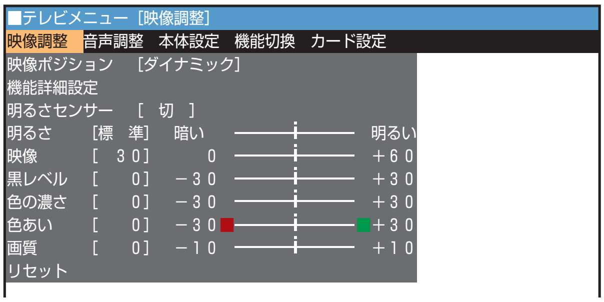
■画質の調整や表示内容の設定は、画面に表示されている調整項目や数値を見ながら、カーソルボタンで操作します。

■リモコンのメニューボタンを押すと、メニューが画面に表示されます。メニューから調整する項目や設定したい内容を選んでください。個別の操作方法や選びかたについては、各項目の説明ページをご覧ください。

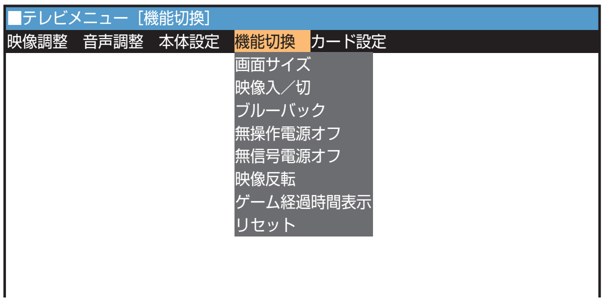
リモコン



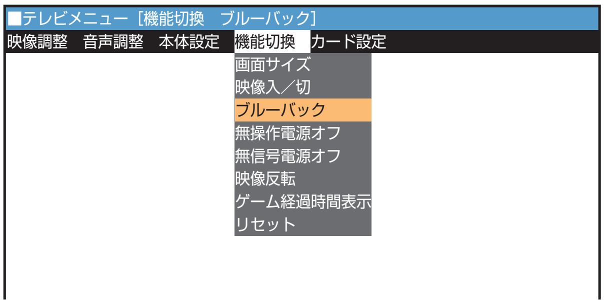
1 メニュー ○ を押し、**メニュー画面**を表示する



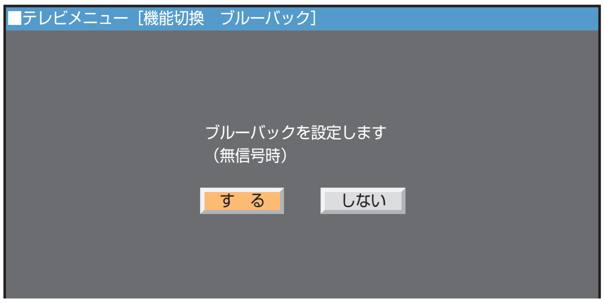
2 ◁ ▷ で**メニュー項目を選ぶ**



3 △ ▽ で**調整したい項目を選び**、決定 を押す



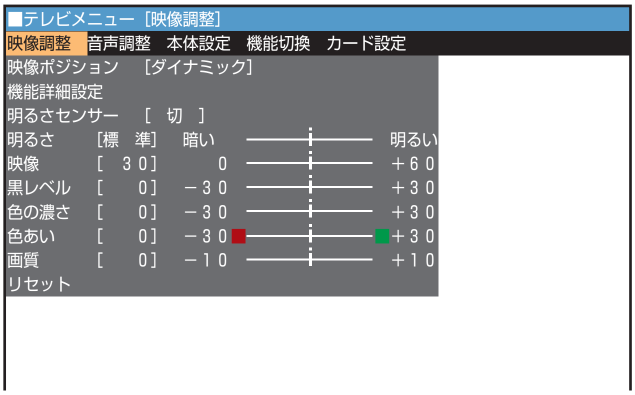
4 ◁ ▷ で**設定したい項目を選び**、決定 を押す



5 設定終了後、メニュー ○ を押して**メニュー画面を終了する**

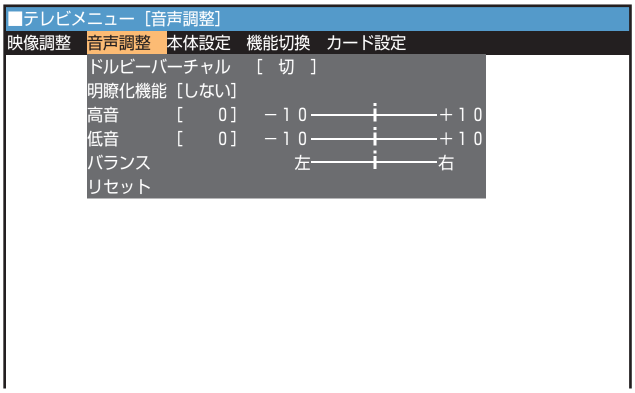
メニュー項目一覧

映像調整



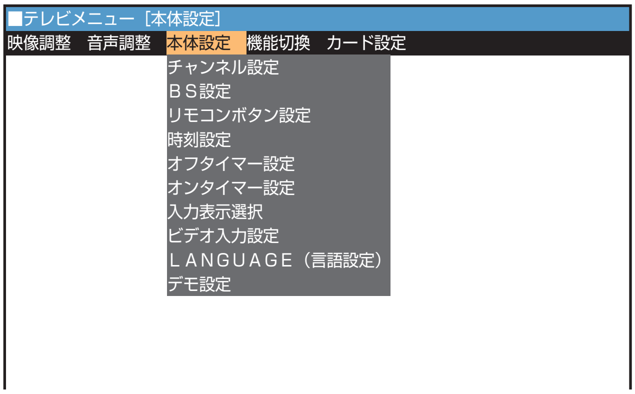
	ページ
映像ポジション	70
機能詳細設定	75
明るさセンサー	62
明るさ	72
映像	72
黒レベル	72
色の濃さ	72
色あい	71
画質	72
リセット	

音声調整



	ページ
ドルビーバーチャル	86, 88
明瞭化機能	86
高音	86
低音	86
バランス	86
リセット	

本体設定



	ページ
チャンネル設定	33, 50
ＢＳ設定	28, 67, 102
リモコンボタン設定	48
時刻設定	52
オフタイマー設定	61
オンタイマー設定	58
入力表示選択	79
ビデオ入力設定	99
ＬＡＮＧＵＡＧＥ（言語設定）	85

※本体設定の「デモ設定」について

- テレビやビデオ入力と静止画再生を一定時間で交互に切り換える機能です。
- デモ設定を解除するときは 次の手順で行ってください。

1. メニュー画面の「本体設定」を選ぶ。

2. 「デモ設定」を選び、(決定) を押す。

3. デモ再生「しない」を選び、(決定) を押す。

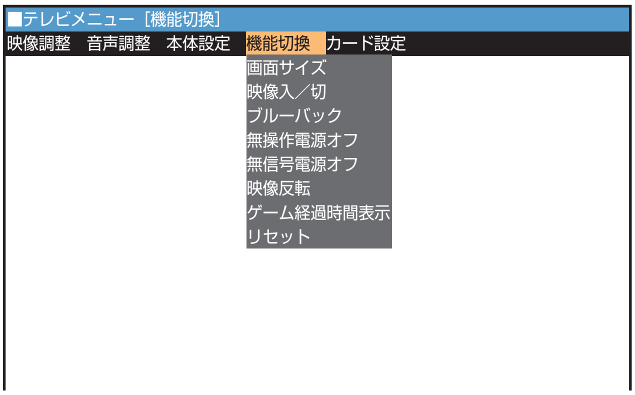
4. (メニュー) で画面表示を消す。

おしらせ

- テレビメニュー画面を表示しているときに、チャンネルボタンでテレビ画面に切り換えることはできません。いったん、メニュー表示を閉じてから、テレビ画面に切り換えてください。

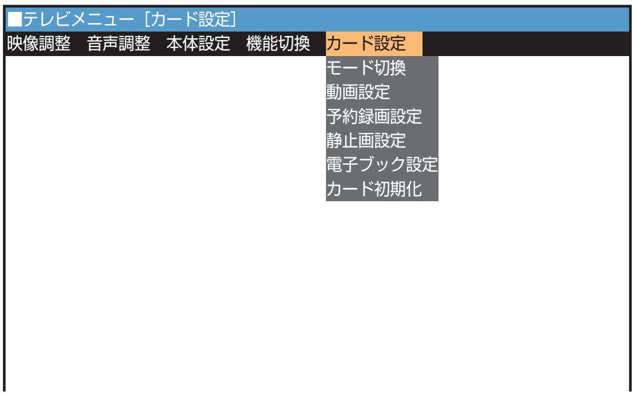
メニュー画面について(つづき)

機能切換



ページ

カード設定



ページ

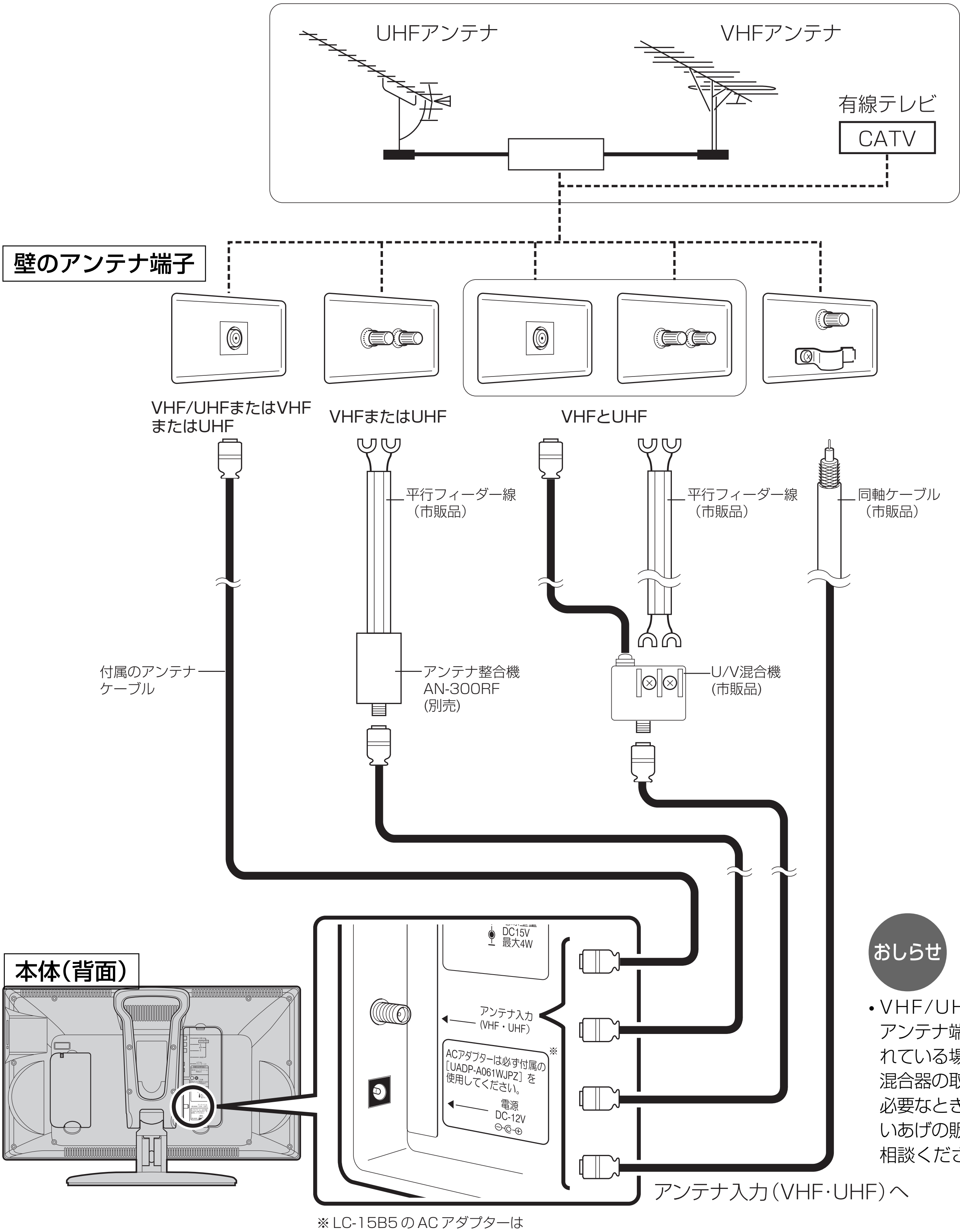
アンテナの接続とチャンネルの設定



アンテナを接続する

VHF/UHFアンテナ/CATV

■付属のアンテナケーブル、またはアンテナ整合器AN-300RF(別売)等を、使用するアンテナ線に応じて接続し、本体のアンテナ端子入力に接続してください。
本機には、VHF/UHF/CATV用とBS用に同じアンテナケーブルを2本付属しております。



※ LC-15B5 の AC アダプターは
[UADP-A032WJPZ]
電源：DC-12V

おしらせ

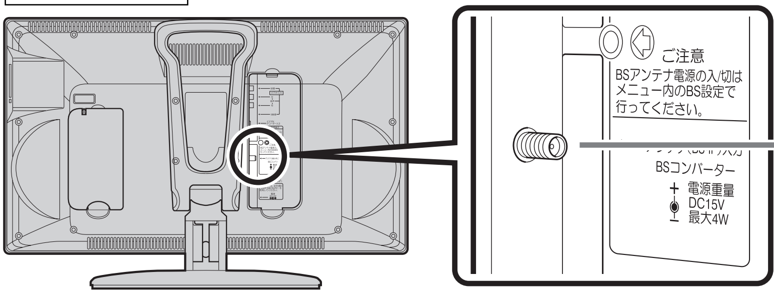
• VHF/UHFの屋内アンテナ端子が分かれている場合など、混合器の取り付けが必要なときは、お買いあげの販売店にご相談ください。

BSアンテナを接続する

BSアンテナ

■BS放送用のアンテナ線は、付属のアンテナケーブルをご使用ください。BSアンテナの接続のしかたなど、くわしくはお買いあげの販売店にご相談ください。

本体(背面)



BSアンテナ入力端子(BS-IF)

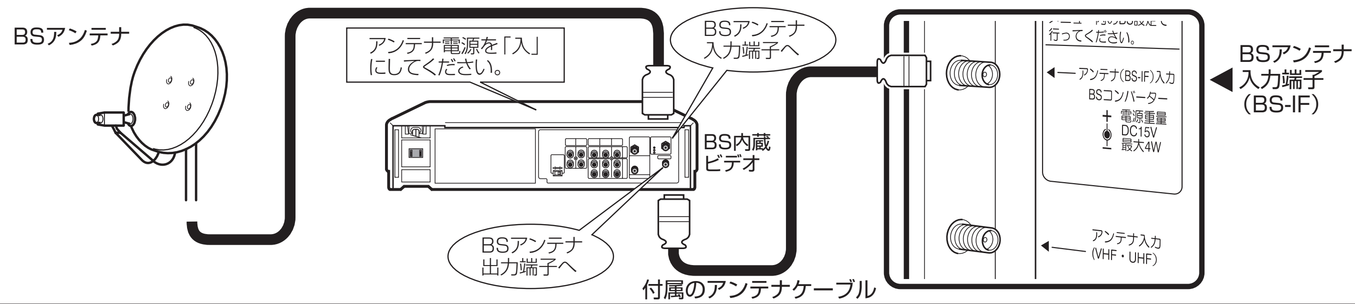
■BSアンテナからの衛星放送用ケーブル(同軸ケーブル)をつなぎます。この端子は、BSアンテナに取り付けられたBSコンバーター＋15Vの電源を供給する働きももっています。
BSアンテナ電源の設定を「切」にしてから接続してください。(28ページ参照)

BSアンテナを単独で接続するとき

衛星放送用ケーブルをBSアンテナ入力端子に接続します。

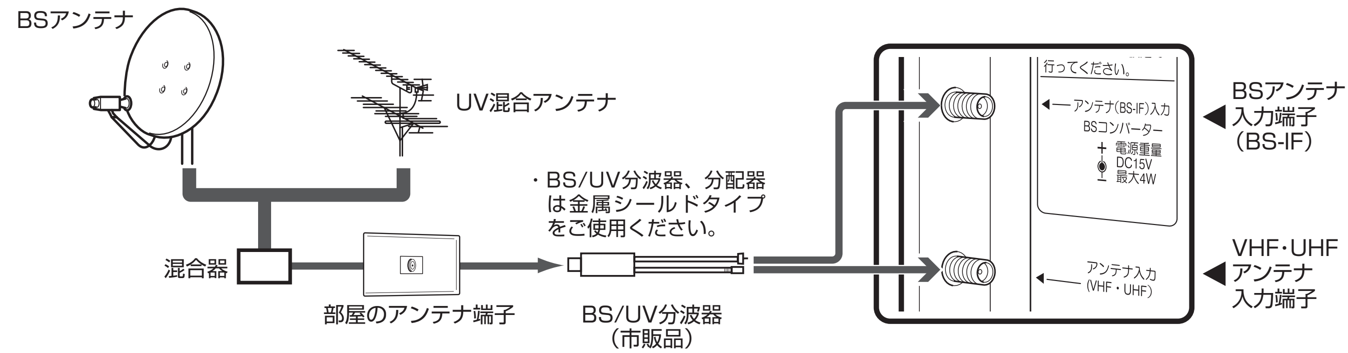


本機とBS内蔵ビデオなどを接続するとき



BSとVHF・UHFが混合されているとき(共聴システムの場合)

BS／UV分波器(市販品)を使用して接続します。



つづいて BSアンテナ電源の設定 (28ページ)、BSアンテナの角度調整 (30ページ)をします。

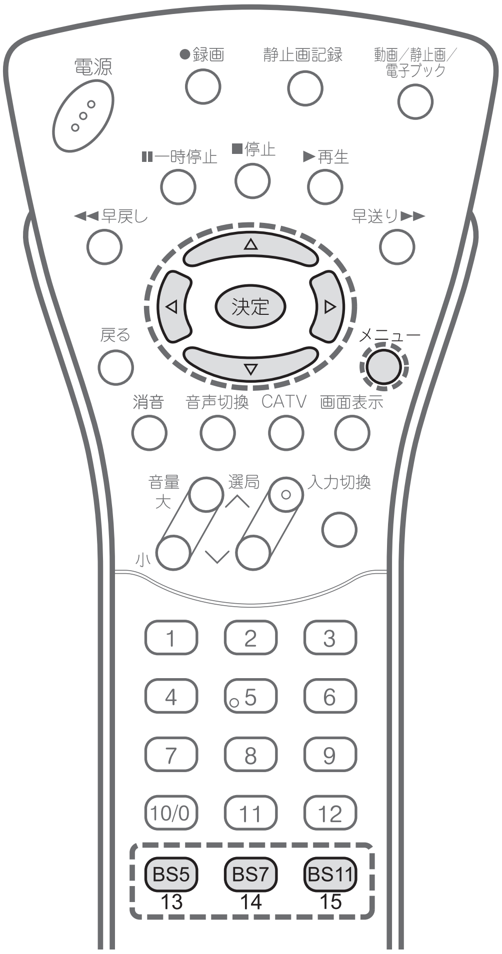
BSアンテナを接続する(つづき)

■BSアンテナ電源の設定について
BS放送を見るために、BSアンテナに電源を供給するための設定をします。

入	本体の電源「入」のとき、BSアンテナに電源を供給します。待機状態のときも、BSアンテナに電源を供給します。(ランプ橙色点灯)
切	本体からBSアンテナへの電源の供給を停止します。
連動	BS放送を見ているとき、BSアンテナに電源を供給します。(BS固定に設定しているときは、BS放送を見ていないときも電源を供給します。)

• BSアンテナ入力端子にアンテナ線を接続するときは、必ずBSアンテナ電源を「切」にしてから接続してください。

リモコン

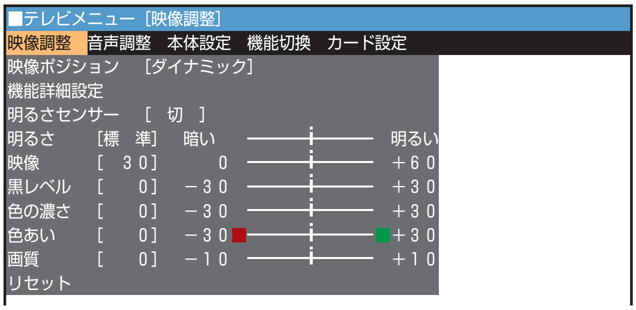


BSアンテナへの電源の供給方法を「連動」に設定する

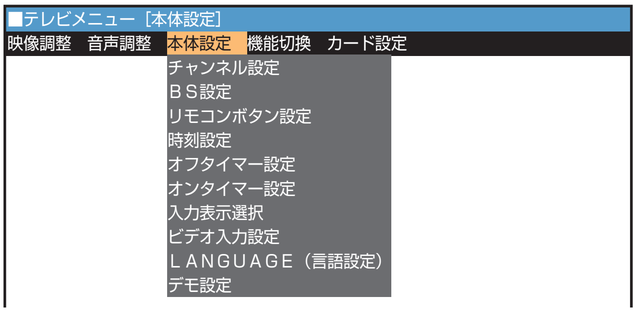
リモコンのBSチャンネルボタンのどれか1つを押す

(BS5 13) (BS7 14) (BS11 15)

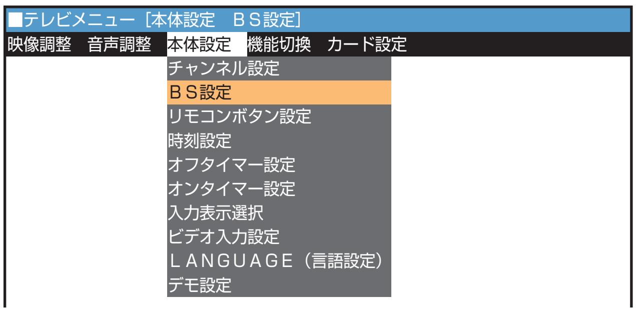
1 メニュー ◯ **を押し、メニュー画面を表示する**



2 ◁ ▷ **で「本体設定」を選ぶ**

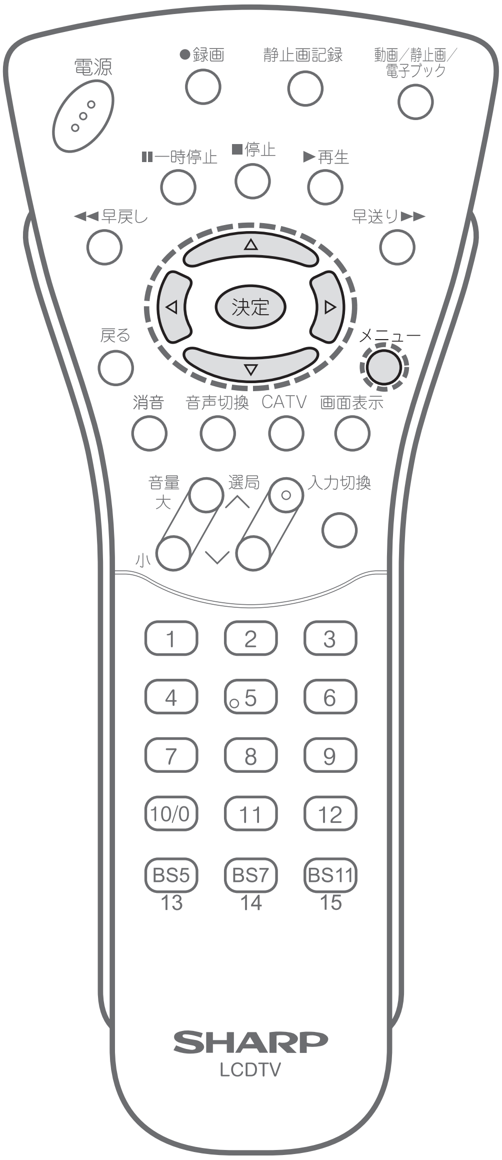


3 △ ▽ **で「BS設定」を選び、** (決定) **を押す**

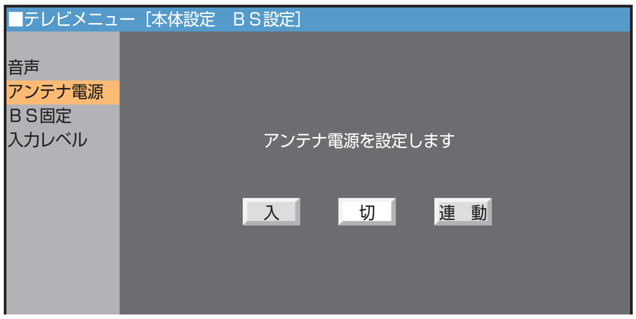


次ページへ

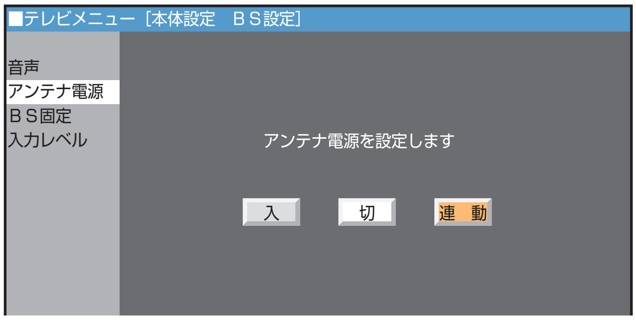
リモコン



4 △▽で「**アンテナ電源**」を選び、（決定）を押す



5 ◁▷で「**連動**」に設定し、（決定）を押す



6 設定終了後、（メニュー）を押して終了する

おしらせ

分配器を使って2台以上のBS機器を接続する場合のアンテナ電源の供給について

- 全端子通電型分配器のご使用をおすすめします。
- 片端子通電型の分配器をご使用されますと、BSアンテナに供給している機器の電源を切ると、他の機器でBS放送が受信できなくなります。

分配器の種類	アンテナへの電源供給
全端子通電型分配器	分配器のすべての出力端子から電源を供給
片端子通電型分配器	分配器の1つの出力端子からのみ電源を供給

BSアンテナを接続する(つづき)

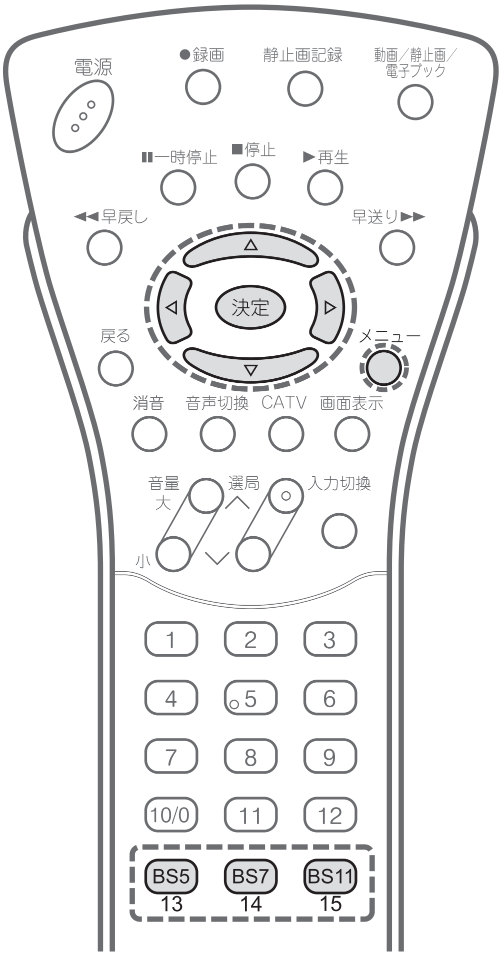
■BSアンテナの入力信号のレベルを画面に表示しながら、角度調整ができます。

BSアンテナの入力信号レベルを表示して角度を調整する

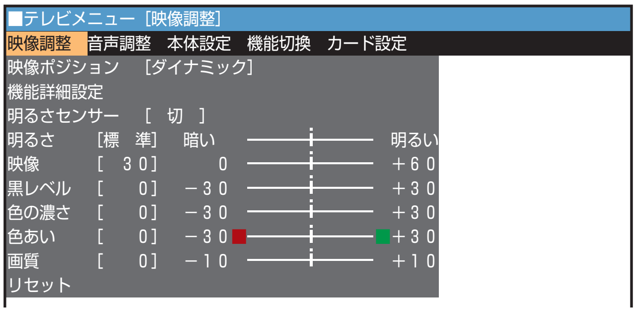
リモコンのBSチャンネルボタンのどれか1つを押す

BS5 13　BS7 14　BS11 15

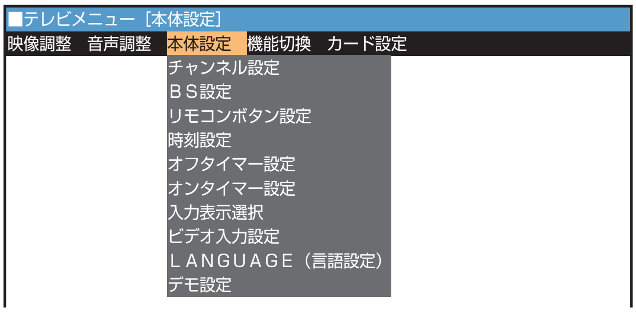
リモコン



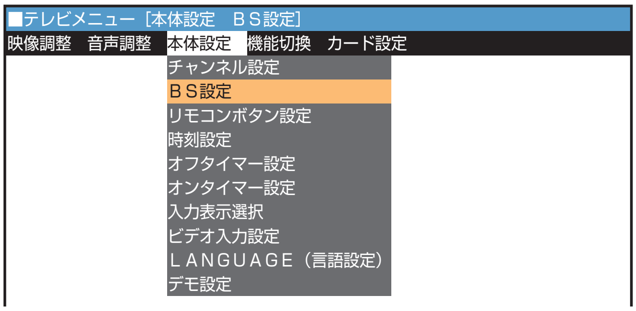
1 メニュー ◯ を押し、**メニュー画面**を表示する



2 ◁ ▷ で**「本体設定」**を選ぶ



3 △ ▽ で**「BS設定」**を選び、決定 を押す



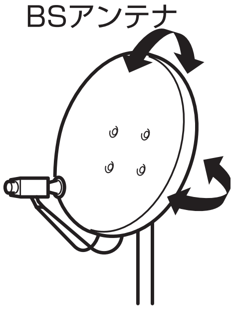
次ページへ

おしらせ

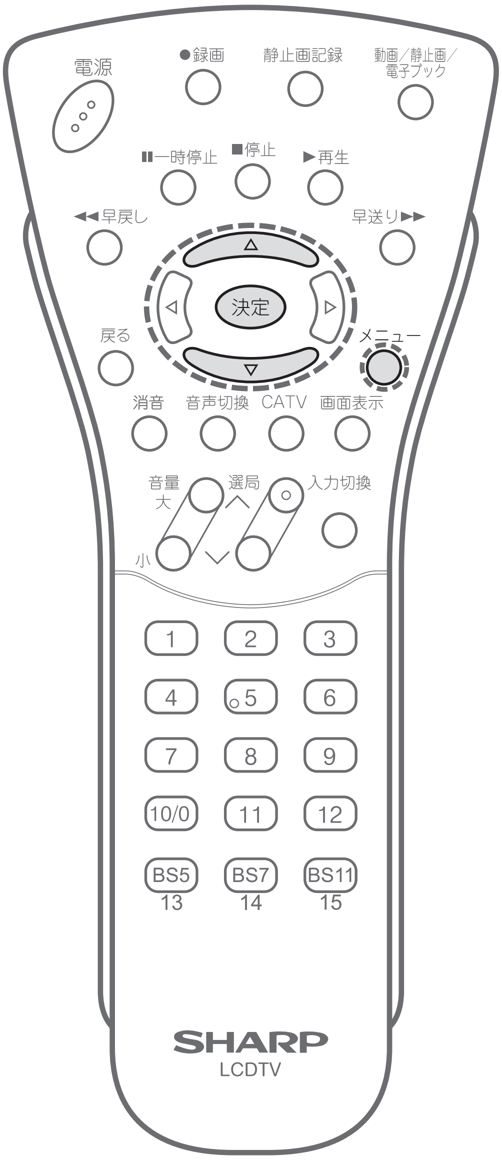
アンテナ入力レベルが小さく映りが悪いときは

- アンテナからの信号を分配した場合などの信号の劣化にはブースターが必要です。また、BSアンテナの設置のしかたなど、くわしくはお買いあげの販売店にご相談ください。

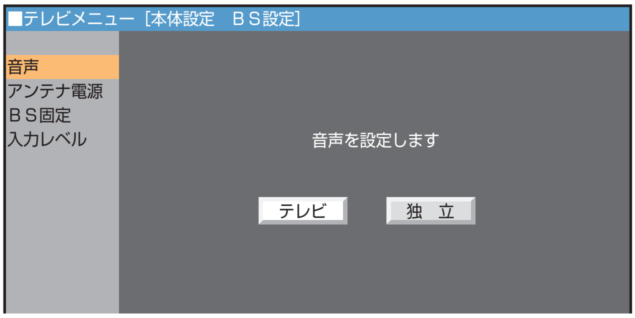
BSアンテナ



リモコン

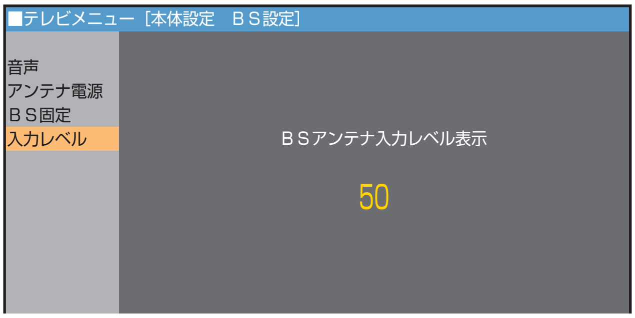


BS設定画面が表示されます

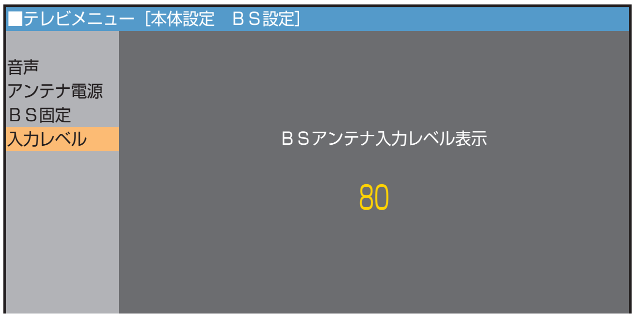


4 △ ▽ で「入力レベル」を選ぶ

現在の入力レベルが表示されます



画面に表示された数字が最も大きい値で、放送が最良に受信できる角度でアンテナを固定する
（くわしくはBSアンテナの取扱説明書をご覧ください。）



5 設定終了後、メニュー ◯ を押して終了する

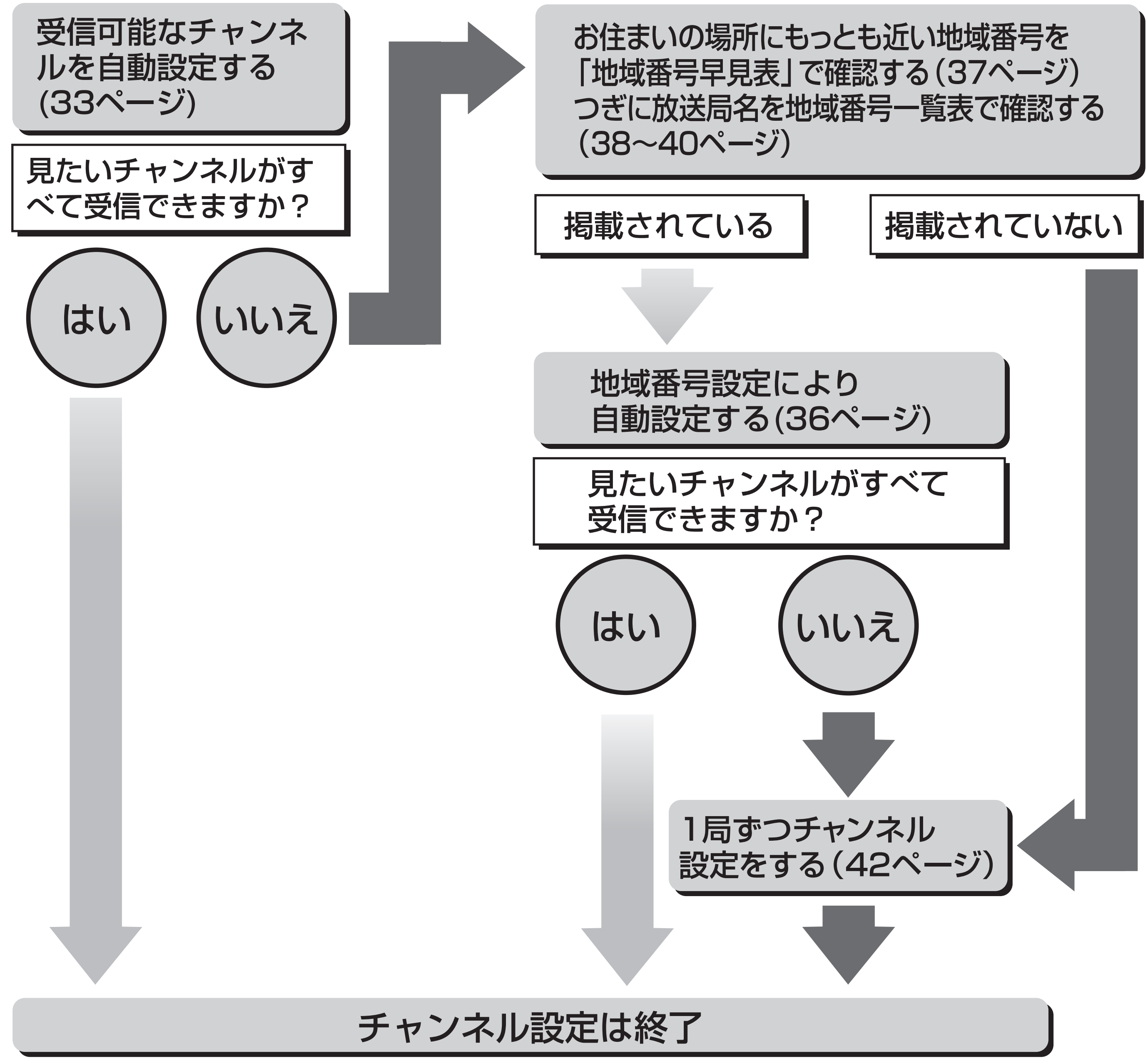
チャンネルを設定する

■チャンネル設定は「自動設定」と「地域番号設定」と「個別（1局ずつチャンネル設定）設定」の3つの方法があります。

1 自動設定 ……ご使用になる場所で受信できるVHFとUHFの放送電波を自動的にキャッチし、記憶させる方法です。（CATVの放送は記憶されません）

2 地域番号設定 ……ご使用になる場所にもっとも近い都市（受信している電波を送信している都市）を37ページに記載の地域番号早見表から選び「地域番号」を入力する方法です。
- その地域にあわせ、あらかじめ見られる放送局の受信チャンネルを定めた設定方法です。
- 地域番号一覧表（38～40ページ）には放送局名を記載しています。

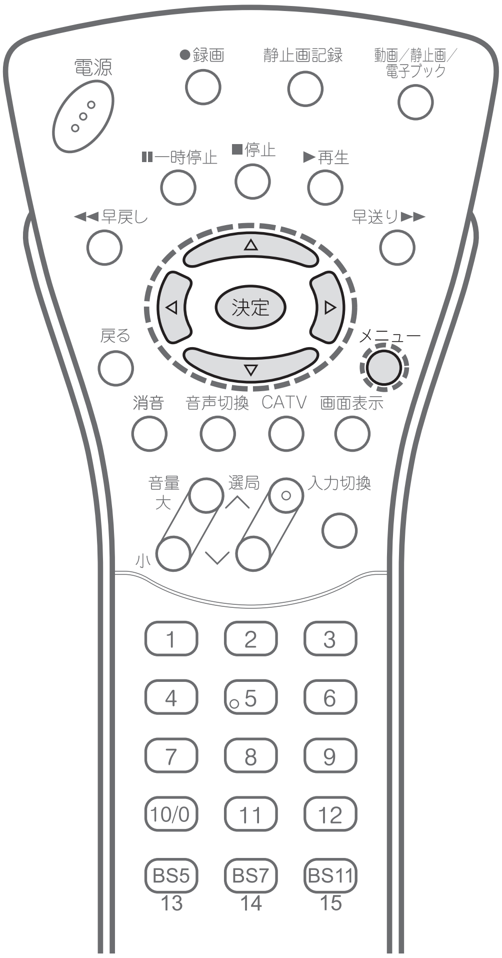
3 個別設定（1局ずつチャンネル設定） ……地域番号一覧表に当てはまらない地域や、チャンネル設定後他のチャンネルを追加するときなど、チャンネルを1局ずつ設定する方法です。



1 自動でチャンネル設定する(自動設定)

■自動設定を実行するだけで、使用する地域で受信できるVHFとUHFの放送電波(チャンネル)を自動的にキャッチし、記憶させることができます。
■自動設定機能で記憶できるチャンネルは、最大15局です。

リモコン



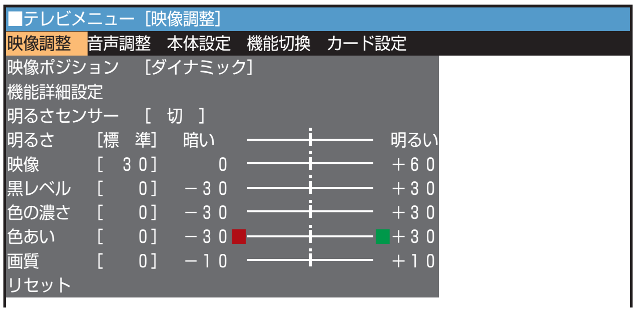
おしらせ

チャンネル一覧表示について
緑色…電波の強い放送局
黄色…通常の強さの電波の放送局
緑色…記憶されたチャンネルが15局に達しないときは、残りはすべて自動的にチャンネルスキップ(飛び越し)に設定されます。
(“−”表示がチャンネルスキップです。)

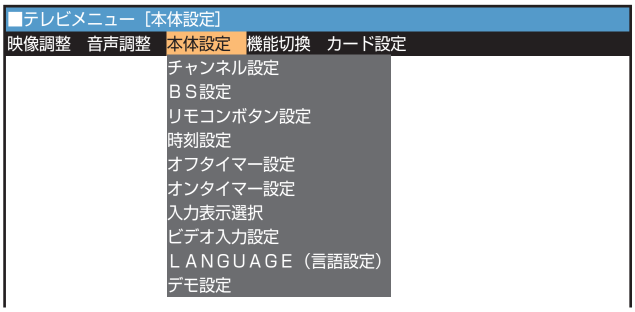
- ビデオ1、2、3、コンポーネントモードでチャンネル設定を選択するとテレビモードになります。

受信可能なチャンネルを自動的に記憶させる

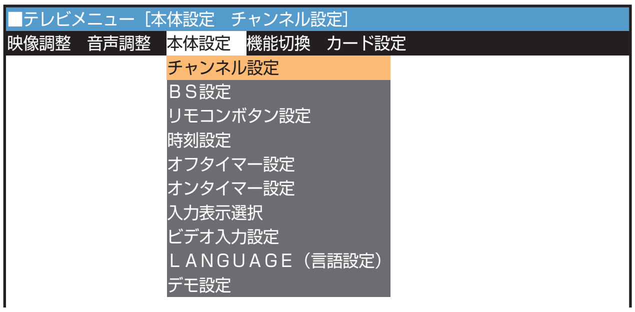
1 メニュー ◯ を押し、**メニュー画面**を表示する



2 ◁ ▷ で**「本体設定」**を選ぶ



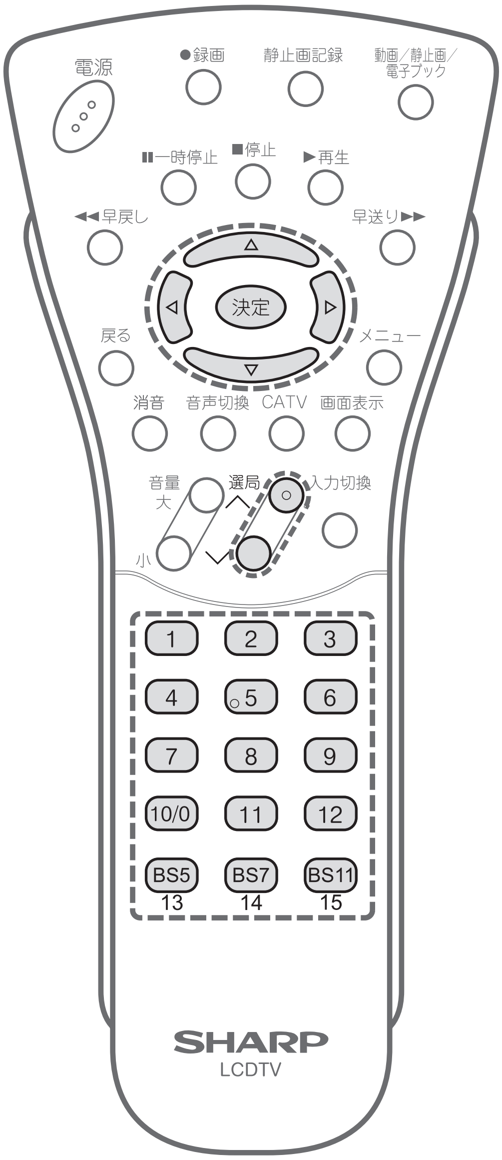
3 △ ▽ で**「チャンネル設定」**を選び、決定 **を押す**



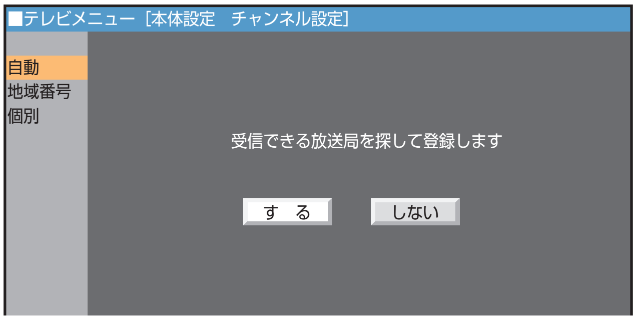
次ページへ

1 自動でチャンネル設定する(自動設定)(つづき)

リモコン



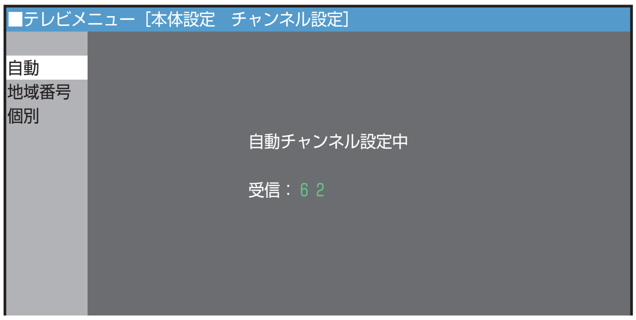
4 △▽ で「自動」を選び、決定 を押す



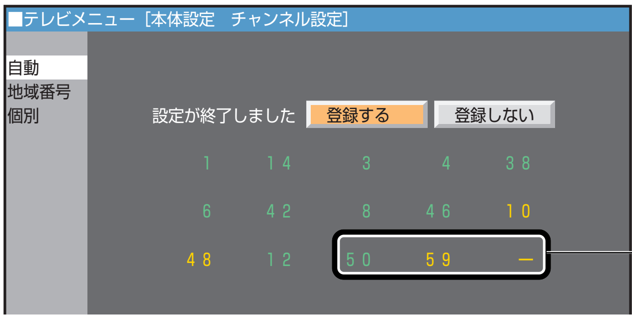
5 ◁▷ で「する」を選び、決定 を押す

自動設定が実行されます。

▼自動設定中



▼自動設定完了
(記憶されたチャンネル一覧)



- 設定されたチャンネルの一覧が60秒間表示されます。
  ダイレクト選局ボタンに対応した選局番号の順に左上から表示されます。
- 1～12チャンネルは、同じ番号の選局番号1～12に記憶されます。
  13～62チャンネルは、受信されなかった空きの番号に記憶されます。
- 一覧表示はメニューボタン、選局ボタン等を押すとすぐに消えます。
- BSチャンネルボタンの13～15チャンネルはテレビチャンネル(50，59，—)に変更することができます。(48ページ)

次ページへ

6 ◁ ▷ で「登録する」を選び、(決定)を押す

自動設定内容を登録します。

- **「登録しない」**を選び、(決定)を押すと、自動設定内容は登録されません。

7 自動設定完了後、選局(選局∧○, ∨○)、またはダイレクト選局ボタンを押してチャンネルを選ぶ

おしらせ

- 13～62チャンネルについては電波の強い放送局を優先し、周波数の低い局から順番に記憶します。
  まったく受信できない場合は、前回の記憶内容が表示されます。
- ご使用後、電源を切っても記憶されたチャンネルは保持されています。
- 「自動設定」が完了し、「登録する」を選択すると、前に記憶されていたチャンネルがすべて消えて、設定内容が更新されます。

■電波の状態により自動設定の結果が異なります

- 放送のないチャンネルを飛び越して選局することもできます（「チャンネルスキップ機能」46ページ）。
- 自動設定実行中にキャンセルするときは、戻る○を押してください。
- 一度記憶したあと、再び自動設定を実行し、記憶し直したときは、電波の弱いチャンネルが記憶されたり、されなかったりする場合があります。
  これは、電波状態などが変化したことによるもので、故障ではありません。
- 自動設定で、放送局以外の電波が記憶されることがあります。その場合は画面がノイズ状態で現れますが、故障ではありません。

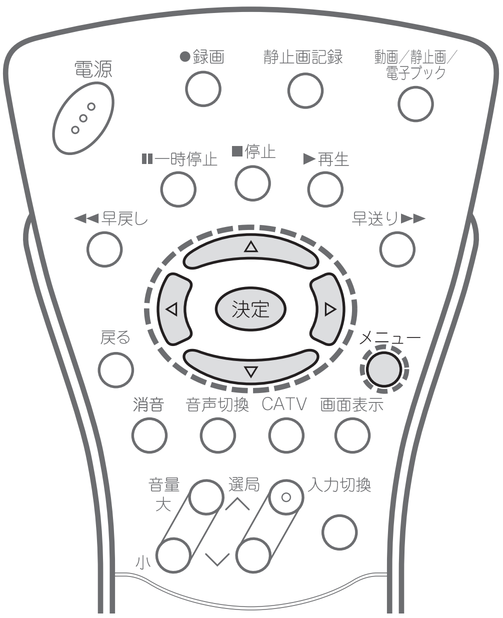
■受信チャンネルと選局番号について

- 選局ボタンを押すと、選局番号の順に切り換わります。
  <左の例のとき>
  選局ボタンを押す
  1→14→3→4…
- ダイレクト選局ボタンを押すと、ボタンと同じ番号の選局番号に切り換わります。
  <左の例のとき>
  「1」を押す：1チャンネルを選局
  「2」を押す：14チャンネルを選局
- 画面のチャンネル表示は選ぶことができます。44ページをご覧ください。

2 地域番号でチャンネル設定する(地域番号設定)

■地域番号によるチャンネル設定ができます。38ページの地域番号早見表および38～40ページに記載してある地域番号一覧表の都市名とチャンネル番号と放送局名を確認したうえで、お住まいの地域の地域番号を設定してください。
地域番号一覧表に当てはまらない地域や、地域番号によるチャンネル設定後にその他の放送チャンネルを追加される場合は、個別設定機能でチャンネルをあわせ直してください。

リモコン



おしらせ

- 手順**3**で地域番号を入力するときは、ダイレクト選局ボタン以外に◁▷ボタンを押して選ぶこともできます。
  - ●▷ボタンを押すと
    000➜001➜…➜096➜100➜…➜107➜…➜000
  - ●◁ボタンを押すと
    …➜107➜…➜100➜096➜…➜001➜000➜…➜107
- **他のチャンネルを設定するときは**
  42ページへお進みください。
- このテレビは工場出荷時、VHF1～12チャンネルが映るように設定されています。
- 画面のチャンネル表示は選ぶことができます。(くわしくは44ページをご覧ください。)

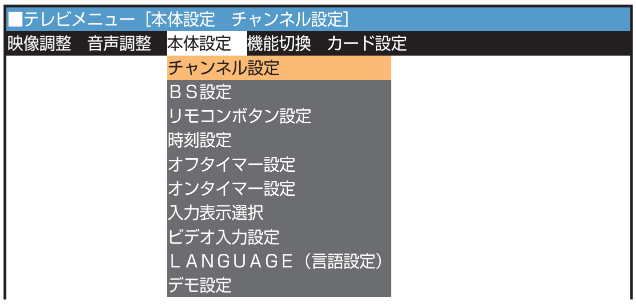
[例] 東京都八王子市にお住まいのかた(地域番号「031」を設定する)

1

-1 メニュー ○ を押し、**メニュー画面**を表示する

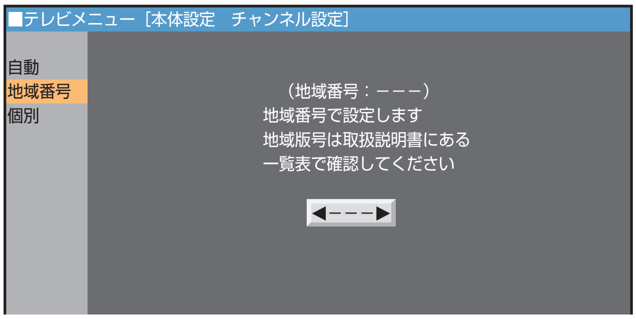
-2 ◁ ▷ で**「本体設定」**を選ぶ

-3 △ ▽ で**「チャンネル設定」**を選び、決定 を押す



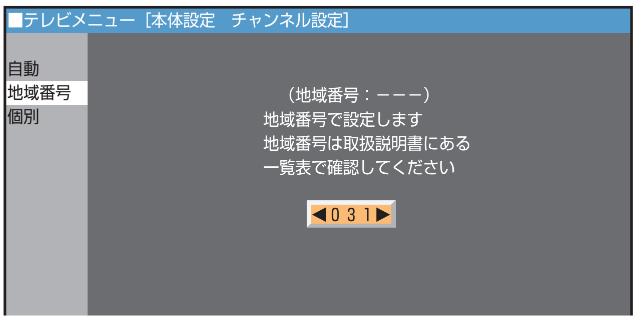
2

△ ▽ で**「地域番号」**を選び、決定 を押す



3

リモコンの数字ボタンで 10/0 3 1 を押し、決定 を押す



次ページへ

4

• チャンネル設定が始まり、設定終了後チャンネル設定画面が表示されます。

▼チャンネル設定終了画面



5 で「登録する」を選び、決定 を押す

• 約60秒たつと、チャンネル設定画面は消えます。
• 一覧表示はメニューボタン、選局ボタン等を押すとすぐに消えます。

2 地域番号でチャンネル設定する（地域番号設定）（つづき）

地域番号早見表

五十音	都市名	地域番号	五十音	都市名	地域番号	五十音	都市名	地域番号	五十音	都市名	地域番号	五十音	都市名	地域番号	五十音	都市名	地域番号
あ	会津若松市	021	え	江別市	001	き	京都市1	060	そ	草加市	027	に	新潟市	037	ふ	府中市	030
	青森市	010	お	青梅市	030		京都市2	098	た	大東市	061		新座市	027		船橋市	029
	明石市	063		大分市	091		桐生市	026		高岡市	040		新居浜市	080	へ	別府市	091
	昭島市	030		大垣市	047	く	釧路市	004		高崎市	025		西宮市	061	ほ	防府市	074
	秋田市	015		大阪市	061		熊谷市	028		高槻市	061	ぬ	沼津市	052	ま	前橋市	025
	阿久根市	095		大館市	016		熊本市	090		高松市	078	ね	寝屋川市	061		町田市	033
	上尾市	027		大津市	058		倉敷市	070		宝塚市	061	の	野田市	029		松江市	068
	朝霞市	027		大牟田市	086		久留米市	085		立川市	030		延岡市	093		松阪市	057
	旭川市	002		岡崎市	054		呉市	073		多摩市	032	は	函館市	003		松戸市	029
	足利市	027		岡山市	070	こ	高知市	082	ち	茅ケ崎市	034		秦野市	036		松原市	061
	厚木市	033		沖縄市	096		甲府市	043		千葉市	029		八王子市	031		松本市	046
	網走市	001		小樽市	007		神戸市	061		調布市	030		八戸市	011		松山市	079
	我孫子市	029		小田原市	035		郡山市	019	つ	津市	057		羽曳野市	061	み	三郷市	027
	尼崎市	061		帯広市	005		小金井市	030		つくば市	029		浜田市	069		三島市	052
	安城市	054		小山市	027		越谷市	027		土浦市	029		浜松市	050		三鷹市	030
い	飯田市	045	か	各務原市	048		小平市	030		鶴岡市	018		半田市	054		水戸市	022
	池田市	061		加古川市	063		小牧市	054	と	東京23区	030	ひ	東大阪市	061		都城市	092
	生駒市	061		鹿児島市	094		小松市	041		徳島市	097		東久留米市	030		宮崎市	092
	石巻市	014		橿原市	065	さ	さいたま市	027		徳山市	074		東村山市	030	む	武蔵野市	030
	和泉市	061		柏市	029		堺市	061		所沢市	027		彦根市	059		室蘭市	008
	伊勢崎市	025		春日井市	054		佐賀市	087		鳥取市	067		日立市	023	も	盛岡市	012
	伊丹市	061		春日部市	027		酒田市	018		苫小牧市	006		ひたちなか市	022		守口市	061
	市川市	029		門真市	061		相模原市	033		富山市	039		日野市	030	や	矢板市	031
	一宮市	054		金沢市	041		佐倉市	029		豊川市	055		姫路市	062		焼津市	049
	市原市	029		鎌倉市	033		佐世保市	089		豊田市	056		枚方市	061		八尾市	061
	茨木市	061		刈谷市	054		札幌市	001		豊中市	061		平塚市	034		八千代市	029
	今治市	081		川口市	027		座間市	033		豊橋市	055		弘前市	010		八代市	090
	入間市	027		川越市	027		狭山市	027		富田林市	061		広島市	071		山形市	017
	いわき市	020		川崎市	033	し	静岡市	049	な	長岡市	037	ふ	福井市	042		山口市	074
	岩国市	077		河内長野市	061		清水市	049		長崎市	088		福岡市	083		大和市	033
	岩槻市	027		川西市	064		下関市	075		長野市	044		福島市	019	よ	横須賀市	033
う	宇治市	060	き	木更津市	029		上越市	038		流山市	029		福山市	072		横浜市	033
	宇都宮市	024		岸和田市	061	す	吹田市	061		名古屋市	054		富士市	051		四日市市	057
	宇部市	076		北九州市	084		鈴鹿市	057		那覇市	096		藤枝市	053		米子市	068
	浦安市	029		北見市	009	せ	瀬戸市	054		奈良市	065		藤沢市	033	わ	和歌山市1	066
え	海老名市	033		岐阜市	047		仙台市	013		習志野市	029		富士宮市	051		和歌山市2	099

地域番号一覧表

■地域番号別に設定された選局番号と受信チャンネル・放送局は当社の調査によるものです。
（2003年4月現在）

	リモコン番号		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
都道府県	都市名	地域番号	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名
北海道	札幌	001	1 北海道放送	2	3 NHK総合	17 テレビ北海道	5 札幌テレビ	6	27 北海道文化放送	8	35 北海道テレビ	10	11	12 NHK教育
	旭川	002	1	2 NHK教育	33 テレビ北海道	37 北海道文化放送	39 北海道テレビ	6	7 札幌テレビ	8	9 NHK総合	10	11 北海道放送	12
	函館	003	21 テレビ北海道	27 北海道文化放送	35 北海道テレビ	4 NHK総合	5	6 北海道放送	7	8	9	10 NHK教育	11	12 札幌テレビ
	釧路	004	1	2 NHK教育	39 北海道テレビ	41 北海道文化放送	5	6	7 札幌テレビ	8	9 NHK総合	10	11 北海道放送	12
	帯広	005	32 北海道文化放送	2	34 北海道テレビ	4 NHK総合	5	6 北海道放送	7	8	9	10 札幌テレビ	11	12 NHK教育
	苫小牧	006	47 テレビ北海道	49 NHK教育	51 NHK総合	53 北海道文化放送	55 北海道放送	57 札幌テレビ	61 北海道テレビ	8	9	10	11	12
	小樽	007	24 テレビ北海道	2 NHK教育	26 北海道文化放送	4 北海道テレビ	5	6	7 札幌テレビ	8	9 北海道放送	10	11 NHK総合	12
	室蘭	008	1	2 NHK教育	29 テレビ北海道	37 北海道文化放送	39 北海道テレビ	6	7 札幌テレビ	8	9 NHK総合	10	11 北海道放送	12
	北見	009	1	2 NHK教育	3	4	59 北海道文化放送	61 北海道テレビ	7 札幌テレビ	8	9 NHK総合	10	53 北海道放送	12
青森	青森	010	1 青森放送テレビ	2	3 NHK総合	4	5 NHK教育	6	38 青森テレビ	8	34 青森朝日放送	10	11	12
	八戸	011	1	2	33 青森テレビ	4	31 青森朝日放送	6	7 NHK教育	8	9 NHK総合	10	11 青森放送テレビ	12
岩手	盛岡	012	1	2	3	4 NHK総合	5	6 IBCテレビ	7	8 NHK教育	31 岩手朝日テレビ	35 テレビ岩手	11	33 めんこいテレビ
宮城	仙台	013	1 東北放送	2	3 NHK総合	4	5 NHK教育	6	32 東日本放送	8	34 宮城テレビ	10	11	12 仙台放送
	石巻	014	59 東北放送	2	51 NHK総合	4	49 NHK教育	6	61 東日本放送	8	55 宮城テレビ	10	11	57 仙台放送
秋田	秋田	015	1	2 NHK教育	3	4	5	6	7	8	9 NHK総合	31 秋田朝日放送	11 秋田放送テレビ	37 秋田テレビ
	大館	016	1	2 NHK教育	3	4 NHK総合	5	6 秋田放送テレビ	7	8 NHK教育	9 NHK総合	59 秋田朝日放送	11 秋田放送テレビ	57 秋田テレビ

2 地域番号でチャンネル設定する（地域番号設定）（つづき）

都道府県	都市名	地域番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
		リモコン番号	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名
山形	山形	017	1	2	3	4 NHK教育	5	36 テレビユー山形	30 さくらんぼテレビ	8 NHK総合	9	10 山形放送	11	38 山形テレビ
	鶴岡	018	1 山形放送	2	3 NHK総合	4	5	6 NHK教育	7	39 山形テレビ	9	22 テレビユー山形	11	24 さくらんぼテレビ
福島	福島	019	1	2 NHK教育	31 テレビユー福島	4	33 福島中央テレビ	6	35 福島放送	8	9 NHK総合	10	11 福島テレビ	12
	いわき	020	1	62 テレビユー福島	3	4 NHK総合	5	58 福島中央テレビ	7	8 福島テレビ	9	10 NHK教育	11	60 福島放送
	会津若松	021	1 NHK総合	2	3 NHK教育	4	5	6 福島テレビ	7	47 テレビユー福島	9	37 福島中央テレビ	11	41 福島放送
茨城	水戸	022	44 NHK総合	2	46 NHK教育	42 日本テレビ	5	40 TBSテレビ	7	38 フジテレビ	9	36 テレビ朝日	11	32 テレビ東京
	日立	023	52 NHK総合	2	50 NHK教育	54 日本テレビ	5	56 TBSテレビ	7	58 フジテレビ	9	60 テレビ朝日	11	62 テレビ東京
栃木	宇都宮	024	29 NHK総合	2	27 NHK教育	25 日本テレビ	5	23 TBSテレビ	7	21 フジテレビ	31 とちぎテレビ	19 テレビ朝日	11	17 テレビ東京
群馬	前橋	025	52 NHK総合	2	50 NHK教育	54 日本テレビ	40 放送大学	56 TBSテレビ	7	58 フジテレビ	9	60 テレビ朝日	48 群馬テレビ	62 テレビ東京
	桐生	026	43 NHK総合	2	45 NHK教育	39 日本テレビ	40 放送大学	37 TBSテレビ	7	35 フジテレビ	9	33 テレビ朝日	41 群馬テレビ	31 テレビ東京
埼玉	さいたま	027	1 NHK総合	2	3 NHK教育	4 日本テレビ	16 放送大学	6 TBSテレビ	7	8 フジテレビ	38 テレビ埼玉	10 テレビ朝日	11	12 テレビ東京
	熊谷	028	33 NHK総合	2	35 NHK教育	25 日本テレビ	5	23 TBSテレビ	16 放送大学	21 フジテレビ	28 テレビ埼玉	19 テレビ朝日	11	17 テレビ東京
千葉	千葉	029	1 NHK総合	2	3 NHK教育	4 日本テレビ	16 放送大学	6 TBSテレビ	7	8 フジテレビ	42 テレビ神奈川	10 テレビ朝日	46 千葉テレビ	12 テレビ東京
東京	23区	030	1 NHK総合	2	3 NHK教育	4 日本テレビ	14 東京メトロポリタン	6 TBSテレビ	38 テレビ埼玉	8 フジテレビ	42 テレビ神奈川	10 テレビ朝日	46 千葉テレビ	12 テレビ東京
	八王子	031	51 NHK総合	2	49 NHK教育	53 日本テレビ	47 東京メトロポリタン	55 TBSテレビ	7	57 フジテレビ	9	59 テレビ朝日	11	61 テレビ東京
	多摩	032	30 NHK総合	2	32 NHK教育	26 日本テレビ	28 東京メトロポリタン	24 TBSテレビ	7	22 フジテレビ	9	20 テレビ朝日	11	18 テレビ東京
神奈川	横浜	033	1 NHK総合	2	3 NHK教育	4 日本テレビ	16 放送大学	6 TBSテレビ	7	8 フジテレビ	42 テレビ神奈川	10 テレビ朝日	11	12 テレビ東京
	茅ケ崎	034	33 NHK総合	2	29 NHK教育	35 日本テレビ	5	37 TBSテレビ	7	39 フジテレビ	31 テレビ神奈川	41 テレビ朝日	11	43 テレビ東京
	小田原	035	52 NHK総合	2	50 NHK教育	54 日本テレビ	5	56 TBSテレビ	7	58 フジテレビ	46 テレビ神奈川	60 テレビ朝日	11	62 テレビ東京
	秦野	036	47 NHK総合	2	49 NHK教育	51 日本テレビ	5	53 TBSテレビ	7	55 フジテレビ	61 テレビ神奈川	57 テレビ朝日	11	59 テレビ東京
新潟	新潟	037	21 新潟テレビ21	2	29 テレビ新潟	4	5 新潟放送	6	7	8 NHK総合	9	35 新潟総合テレビ	11	12 NHK教育
	上越	038	1 NHK教育	2	3 NHK総合	4	5	37 新潟テレビ21	7	27 テレビ新潟	9	10 新潟放送	11	33 新潟総合テレビ
富山	富山	039	1 北日本テレビ	2	3 NHK総合	4	5	6	7	8	9	10 NHK教育	32 チューリップ	34 富山テレビ
	高岡	040	50 北日本テレビ	2	48 NHK総合	4	5	6	7	8	9	46 NHK教育	42 チューリップ	44 富山テレビ
石川	金沢	041	1	2	3	4 NHK総合	5	6 MROテレビ	25 北陸朝日放送	8 NHK教育	9	33 テレビ金沢	11	37 石川テレビ
福井	福井	042	39 福井テレビ	2	3 NHK教育	4	5	6 MROテレビ	7	8	9 NHK総合	10	11 FBCテレビ	12
山梨	甲府	043	1 NHK総合	2	3 NHK教育	4	5 山梨放送	6	37 テレビ山梨	8	9	10	11	12
長野	長野	044	1	44 NHK総合	50 長野朝日放送	4	40 テレビ信州	6	42 長野放送	8	46 NHK教育	10	48 信越放送	12
	飯田	045	44 長野朝日放送	2	3 NHK教育	4 NHK総合	5	6 信越放送	7	42 テレビ信州	9	40 長野放送	11	12
	松本	046	1	44 NHK総合	50 長野朝日放送	4	48 テレビ信州	6	42 長野放送	8	46 NHK教育	10	40 信越放送	12
岐阜	岐阜	047	1 東海テレビ	2	3 NHK総合	4	5 CBCテレビ	6	35 中京テレビ	8	9 NHK教育	10	11 名古屋テレビ	37 岐阜放送
	各務原	048	1 東海テレビ	2	3 NHK総合	4	5 CBCテレビ	6	35 中京テレビ	8	9 NHK教育	10	11 名古屋テレビ	28 岐阜放送
静岡	静岡	049	1	2 NHK教育	31 静岡第1テレビ	4	33 静岡朝日テレビ	6	35 テレビ静岡	8	9 NHK総合	10	11 静岡放送	12
	浜松	050	1	30 静岡第1テレビ	3	4 NHK総合	5	6 静岡放送	7	8 NHK教育	9	28 静岡朝日テレビ	11	34 テレビ静岡
	富士	051	1	54 NHK教育	27 静岡第1テレビ	4	29 静岡朝日テレビ	6	39 テレビ静岡	8	52 NHK総合	10	41 静岡放送	12
	沼津	052	1	51 NHK教育	61 静岡第1テレビ	4	57 静岡朝日テレビ	6	59 テレビ静岡	8	53 NHK総合	10	55 静岡放送	12
	藤枝	053	1	44 NHK教育	24 静岡第1テレビ	4	26 静岡朝日テレビ	6	38 テレビ静岡	8	42 NHK総合	10	40 静岡放送	12
愛知	名古屋	054	1 東海テレビ	2	3 NHK総合	4	5 CBCテレビ	6	35 中京テレビ	8	9 NHK教育	10	11 名古屋テレビ	25 テレビ愛知
	豊橋	055	56 東海テレビ	2	54 NHK総合	4	62 CBCテレビ	6	58 中京テレビ	8	50 NHK教育	10	60 名古屋テレビ	52 テレビ愛知
	豊田	056	57 東海テレビ	2	53 NHK総合	4	55 CBCテレビ	6	59 中京テレビ	8	51 NHK教育	10	61 名古屋テレビ	49 テレビ愛知
三重	津	057	1 東海テレビ	2	3 NHK総合	4	5 CBCテレビ	6	35 中京テレビ	8	9 NHK教育	33 三重テレビ	11 名古屋テレビ	25 テレビ愛知
滋賀	大津	058	1	28 NHK総合	3	36 毎日テレビ	5	38 ABCテレビ	7	40 関西テレビ	9	42 読売テレビ	30 びわ湖放送	46 NHK教育
	彦根	059	1	52 NHK総合	3	54 毎日テレビ	56 びわ湖放送	58 ABCテレビ	7	60 関西テレビ	9	62 読売テレビ	11	50 NHK教育
京都	京都1	060	1	2 NHK総合	36 サンテレビ	4 毎日テレビ	19 テレビ大阪	6 ABCテレビ	34 京都テレビ	8 関西テレビ	26 奈良テレビ	10 読売テレビ	11	12 NHK教育
	京都2	098	32 NHK京都	2 NHK総合	34 京都テレビ	4 毎日テレビ	21 テレビ大阪	6 ABCテレビ	7	8 関西テレビ	9	10 読売テレビ	11	12 NHK教育

2 地域番号でチャンネル設定する(地域番号設定)(つづき)

都道府県	都市名	地域番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
	リモコン番号		受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名
大阪	大阪	061	1	2 ＮＨＫ総合	36 サンテレビ	4 毎日テレビ	19 テレビ大阪	6 ＡＢＣテレビ	34 京都テレビ	8 関西テレビ	9	10 読売テレビ	30 テレビ和歌山	12 ＮＨＫ教育
兵庫	神戸	061	1	2 ＮＨＫ総合	36 サンテレビ	4 毎日テレビ	19 テレビ大阪	6 ＡＢＣテレビ	34 京都テレビ	8 関西テレビ	9	10 読売テレビ	30 テレビ和歌山	12 ＮＨＫ教育
	姫路	062	1	50 ＮＨＫ総合	56 サンテレビ	54 毎日テレビ	5	58 ＡＢＣテレビ	7	60 関西テレビ	9	62 読売テレビ	11	52 ＮＨＫ教育
	明石	063	1	51 ＮＨＫ総合	55 サンテレビ	53 毎日テレビ	19 テレビ大阪	57 ＡＢＣテレビ	7	59 関西テレビ	9	61 読売テレビ	30 テレビ和歌山	49 ＮＨＫ教育
	川西	064	1	29 ＮＨＫ総合	33 サンテレビ	35 毎日テレビ	5	37 ＡＢＣテレビ	7	39 関西テレビ	9	41 読売テレビ	11	31 ＮＨＫ教育
奈良	奈良	065	1	2 ＮＨＫ総合	36 サンテレビ	4 毎日テレビ	19 テレビ大阪	6 ＡＢＣテレビ	62 奈良テレビ	8 関西テレビ	55 奈良テレビ	10 読売テレビ	11	12 ＮＨＫ教育
和歌山	和歌山1	066	1	32 ＮＨＫ総合	3	42 毎日テレビ	5	44 ＡＢＣテレビ	7	46 関西テレビ	9	48 読売テレビ	30 テレビ和歌山	26 ＮＨＫ教育
	和歌山2	099	1	50 ＮＨＫ総合	3	54 毎日テレビ	5	58 ＡＢＣテレビ	7	60 関西テレビ	9	62 読売テレビ	56 テレビ和歌山	52 ＮＨＫ教育
鳥取	鳥取	067	1 日本海テレビ	2	3 ＮＨＫ総合	4 ＮＨＫ教育	5	6	7	24 山陰中央テレビ	9	22 ＢＳＳテレビ	11	12
島根	松江	068	30 日本海テレビ	2	34 山陰中央テレビ	4	5	6 ＮＨＫ総合	7	8	9	10 ＢＳＳテレビ	11	12 ＮＨＫ教育
	浜田	069	1	2 ＮＨＫ総合	54 日本海テレビ	4	5 ＢＳＳテレビ	6	7	58 山陰中央テレビ	9 ＮＨＫ教育	10	11	12
岡山	岡山	070	23 テレビせとうち	2	3 ＮＨＫ教育	4	5 ＮＨＫ総合	25 瀬戸内海テレビ	35 ＯＨＫテレビ	8	9 西日本放送	10	11 山陽放送	12
広島	広島	071	31 テレビ新広島	2	3 ＮＨＫ総合	4 ＲＣＣテレビ	5	6	7 ＮＨＫ教育	8	9	35 広島ﾎｰﾑﾃﾚﾋﾞ	11	12 広島テレビ
	福山	072	1 ＮＨＫ総合	2	24 広島ﾎｰﾑﾃﾚﾋﾞ	4	26 テレビ新広島	6	7 ＮＨＫ教育	8	9	10 ＲＣＣテレビ	11	12 広島テレビ
	呉	073	1 ＮＨＫ教育	2	24 広島ﾎｰﾑﾃﾚﾋﾞ	4	5 広島テレビ	6	26 テレビ新広島	8	9 ＲＣＣテレビ	10	11 ＮＨＫ総合	12
山口	山口	074	1 ＮＨＫ教育	2	3	4	52 山口朝日放送	6	38 テレビ山口	8	9 ＮＨＫ総合	10	11 山口テレビ	12
	下関	075	41 ＮＨＫ教育	2 九州朝日放送	23 ＴＸＮ九州	4 山口テレビ	21 山口朝日放送	6 NHK総合	33 テレビ山口	8 RKB毎日放送	39 ＮＨＫ総合	10 テレビ西日本	35 福岡放送	12 NHK教育
	宇部	076	14 ＮＨＫ教育	2 九州朝日放送	3	4	31 山口朝日放送	6 NHK総合	20 テレビ山口	8 RKB毎日放送	16 ＮＨＫ総合	10 テレビ西日本	18 山口テレビ	12
	岩国	077	1 ＮＨＫ教育	2	3	4 ＲＣＣテレビ	22 テレビ山口	6	28 山口朝日放送	8	9 ＮＨＫ総合	10 南海テレビ	11 山口テレビ	12 広島テレビ
徳島	徳島	097	1 四国テレビ	2	3 ＮＨＫ総合	4 毎日テレビ	5	6 ＡＢＣテレビ	7	8 関西テレビ	9	10 読売テレビ	11	12 ＮＨＫ教育
香川	高松	078	33 瀬戸内海テレビ	2	39 ＮＨＫ教育	4	37 ＮＨＫ総合	6	31 ＯＨＫテレビ	8	41 西日本放送	10	29 山陽放送	19 テレビせとうち
愛媛	松山	079	1	2 ＮＨＫ教育	3	29 あいテレビ	25 愛媛朝日テレビ	6 ＮＨＫ総合	7	37 テレビ愛媛	9	10 南海テレビ	11	35 広島ﾎｰﾑﾃﾚﾋﾞ
	新居浜	080	1	2 ＮＨＫ総合	3	4 ＮＨＫ教育	14 愛媛朝日テレビ	6 南海テレビ	7	36 テレビ愛媛	9	10	27 あいテレビ	12
	今治	081	1	30 ＮＨＫ教育	3	27 あいテレビ	14 愛媛朝日テレビ	32 ＮＨＫ総合	7	36 テレビ愛媛	9	34 南海テレビ	11	38 広島ﾎｰﾑﾃﾚﾋﾞ
高知	高知	082	1	2	3	4 ＮＨＫ総合	5	6 ＮＨＫ教育	7	8 高知放送	9	38 テレビ高知	11	40 高知さんさんテレビ
福岡	福岡	083	1 九州朝日放送	2	3 ＮＨＫ総合	4 RKB毎日放送	5	6 ＮＨＫ教育	7	8	9 テレビ西日本	10	19 ＴＸＮ九州	37 福岡放送
	北九州	084	1	2 九州朝日放送	23 ＴＸＮ九州	35 福岡放送	5	6 ＮＨＫ総合	7	8 RKB毎日放送	9	10 テレビ西日本	11	12 ＮＨＫ教育
	久留米	085	57 九州朝日放送	2	46 ＮＨＫ総合	48 RKB毎日放送	5	54 ＮＨＫ教育	7	8	60 テレビ西日本	10	14 ＴＸＮ九州	52 福岡放送
	大牟田	086	58 九州朝日放送	19 ＴＸＮ九州	53 ＮＨＫ総合	61 RKB毎日放送	5	50 ＮＨＫ教育	7	8	55 テレビ西日本	10	43 福岡放送	12
佐賀	佐賀	087	19 ＴＸＮ九州	36 サガテレビ	40 ＮＨＫ教育	38 ＮＨＫ総合	48 RKB毎日放送	52 福岡放送	57 九州朝日放送	60 テレビ西日本	9 ＮＨＫ総合	10	11 熊本放送	12
長崎	長崎	088	1 ＮＨＫ教育	2	3 ＮＨＫ総合	4	5 長崎放送	6	37 テレビ長崎	8	27 長崎文化放送	10	25 長崎国際テレビ	12
	佐世保	089	1	2 ＮＨＫ教育	3	17 長崎国際テレビ	5	31 長崎文化放送	7	8 ＮＨＫ総合	9	10 長崎放送	11	35 テレビ長崎
熊本	熊本	090	1	2 ＮＨＫ教育	16 熊本朝日放送	4	22 熊本県民テレビ	6	34 テレビ熊本	8	9 ＮＨＫ総合	10	11 熊本放送	12
大分	大分	091	1 ＮＨＫ教育	2	3 ＮＨＫ総合	34 あいテレビ	5 大分テレビ	6 ＮＨＫ総合	36 テレビ大分	32 テレビ愛媛	24 大分朝日放送	10 南海テレビ	11	12 ＮＨＫ教育
宮崎	宮崎	092	1	2	3	4	5	35 テレビ宮崎	7	8 ＮＨＫ総合	9	10 宮崎放送	11	12 ＮＨＫ教育
	延岡	093	1	2 ＮＨＫ教育	3	4 ＮＨＫ総合	5	6 宮崎放送	7	39 テレビ宮崎	9	10	11	12
鹿児島	鹿児島	094	1 南日本放送	2	3 ＮＨＫ総合	4	5 ＮＨＫ教育	6	32 鹿児島放送	8	38 鹿児島テレビ	10	30 鹿児島読売ﾃﾚﾋﾞ	12
	阿久根	095	1	30 鹿児島読売ﾃﾚﾋﾞ	3	23 鹿児島放送	5	35 鹿児島テレビ	7	8 ＮＨＫ総合	9	10 南日本放送	11	12 ＮＨＫ教育
沖縄	那覇	096	1	2 ＮＨＫ総合	3	4	5	6	7	8 沖縄テレビ	28 琉球朝日放送	10 琉球放送テレビ	11	12 ＮＨＫ教育
工場出荷設定		000	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12

アナログ放送からデジタル放送の移行について

デジタル放送への移行スケジュール

地上デジタル放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で2003年12月から開始され、その他の地域でも、2006年末までに放送が開始される予定です。該当地域における受信可能エリアは、当初限定されていますが、順次拡大される予定です。地上アナログ放送は2011年7月に、BSアナログ放送は2011年までに終了することが、国の方針として決定されています。

アナログ放送受信用のテレビでデジタル放送をご覧になるには

別売りのデジタルチューナーを接続することによりデジタル放送をご覧頂けます。ただし、受信する画質や縦横比(アスペクト比)はテレビの種類により異なります。なお、受信には、デジタル放送に対応したアンテナシステムが必要です。また、地上デジタル、BSデジタル、110度CSデジタル共用タイプのチューナーであれば、1台でそれぞれの放送をご覧いただけます。

おしらせ

- 本機は標準画質の4：3(ノーマル)受像機です。
- 地域番号別に設定されたリモコン番号と受信チャンネル・放送局名は、当社の調査によるものです。(2003年4月現在)

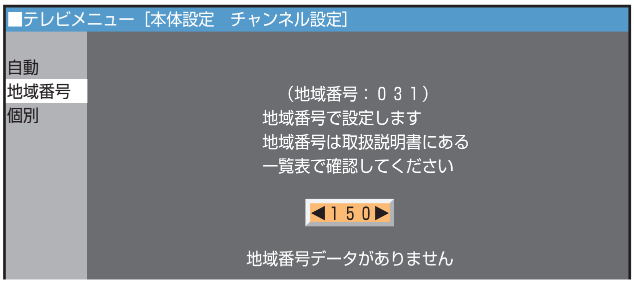
地上デジタル放送の開始にともなう一部地域番号の変更について

- 2003年12月(予定)以降、お住まいの地域ごとに地上デジタル放送が開始されます。
- 下表の地域番号100～107は、地上デジタル放送の開始にともない、受信チャンネルが変更された場合に設定してください。

	リモコン番号		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
都道府県	都市名	地域番号	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名
栃木	矢板	100	40 NHK総合	2	30 NHK教育	36 日本テレビ	33 とちぎテレビ	42 TBSテレビ	7	45 フジテレビ	9	59 テレビ朝日	11	61 テレビ東京
	宇都宮	101	51 NHK総合	2	49 NHK教育	53 日本テレビ	5	55 TBSテレビ	7	57 フジテレビ	31 とちぎテレビ	41 テレビ朝日	11	44 テレビ東京
群馬	桐生	102	51 NHK総合	2	57 NHK教育	53 日本テレビ	40 放送大学	55 TBSテレビ	7	35 フジテレビ	9	59 テレビ朝日	41 群馬テレビ	61 テレビ東京
埼玉	熊谷	103	51 NHK総合	2	35 NHK教育	53 日本テレビ	5	55 TBSテレビ	16 放送大学	57 フジテレビ	30 テレビ埼玉	59 テレビ朝日	11	61 テレビ東京
東京	八王子	104	33 NHK総合	2	29 NHK教育	35 日本テレビ	40 東京メトロポリタン	37 TBSテレビ	7	31 フジテレビ	9	45 テレビ朝日	11	62 テレビ東京
	多摩	105	49 NHK総合	2	47 NHK教育	51 日本テレビ	61 東京メトロポリタン	53 TBSテレビ	7	55 フジテレビ	9	57 テレビ朝日	11	59 テレビ東京
岐阜	各務原	106	1 東海テレビ	2	3 NHK総合	4	5 CBCテレビ	6	35 中京テレビ	8	9 NHK教育	10	11 名古屋テレビ	41 岐阜放送
和歌山	和歌山1	107	1	32 NHK総合	3	42 毎日テレビ	5	44 ABCテレビ	7	46 関西テレビ	9	48 読売テレビ	30 テレビ和歌山	25 NHK教育

おしらせ

上記以外の番号を入力したときは、次のようなエラーメッセージが出ます。
[例] 地域番号150を設定したとき
「地域番号データがありません」



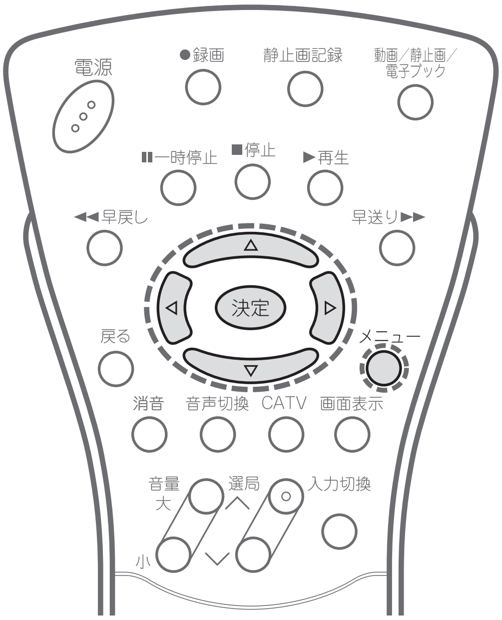
アンテナの接続とチャンネルの設定

2 地域番号でチャンネル設定する(地域番号設定)(つづき)

3 1局ずつチャンネルを選んで設定する(個別設定)

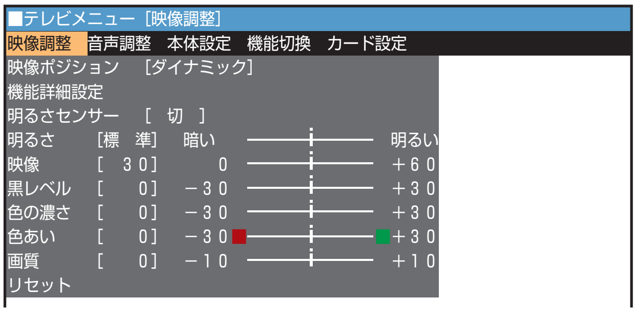
■テレビの受信チャンネルを変更したいときや、チャンネルの順番を変えたいときにチャンネルをあわせ直すことができます。
■普段、よくご使用される受信エリアで、チャンネルの順番を新聞の番組表などにあわせておくと便利です。

リモコン

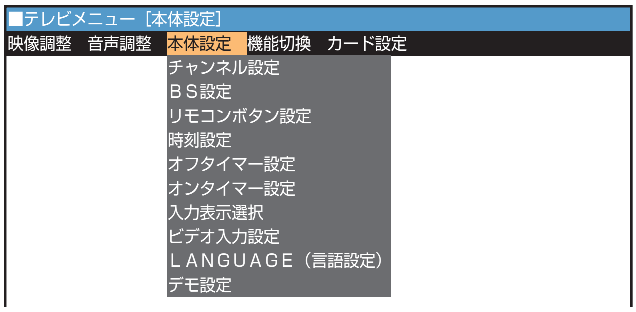


[例]選局番号「5」にUHF放送「42」チャンネルを設定する

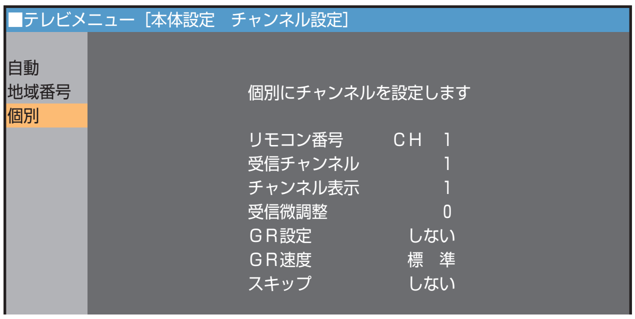
1 メニュー を押し、**メニュー画面**を表示する



2 ◁ ▷ で**「本体設定」**を選ぶ



3
-1 △ ▽ で**「チャンネル設定」**を選び、決定 を押す
-2 △ ▽ で**「個別」**を選び、決定 を押す



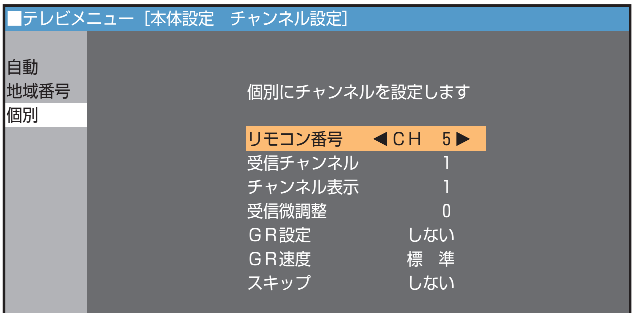
次ページへ

おしらせ

- 本体の電源ボタンを「切」にしても設定されたチャンネルは記憶されています。
- 個別設定機能実行中に他の操作を行うときは、メニューボタンを押し、テレビモードに戻してから操作してください。
- テレビモード以外でチャンネル設定を選択すると、テレビモードに切り換わります。
- GR設定はLC-20B5のみの機能です。

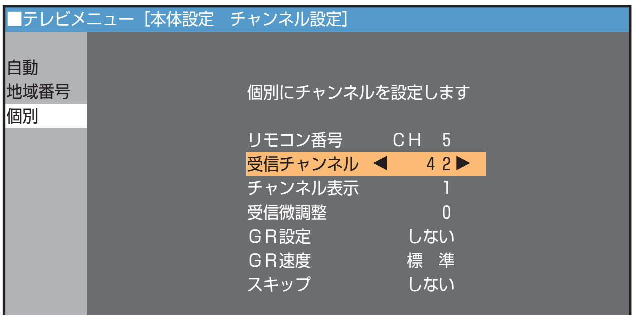
4

-1 △ ▽ で「リモコン番号」を選ぶ
-2 ◁ ▷ で「5」を表示する



5

-1 △ ▽ で「受信チャンネル」を選ぶ
-2 ◁ ▷ で「42」を表示する



- しばらく ◁ ▷ を押し続けると、受信できるチャンネルをさがして停止するまで自動的に飛ばします。受信できるチャンネルがないときは元に戻ったところで停止します。飛ばしている途中で再度 ◁ ▷ を押すと、その時点で停止します。
- CATVチャンネルをリモコン番号で選択したときは、受信チャンネルとチャンネル表示の項目は表示されません。
- ◁ ▷ で次のように変化します。

  1 ⟷ 2 ••• ⟷ 61 ⟷ 62 ⟷ C13 ⟷ C14 ⟷ ••• C38 ⟷ 1

- 設定されているチャンネル表示を変更するには次ページをご覧ください。

6

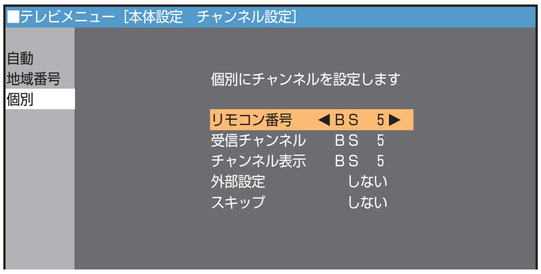
設定終了後、(メニュー) を押す

- 引き続き設定する場合は、手順**4**～**5**を繰り返してください。

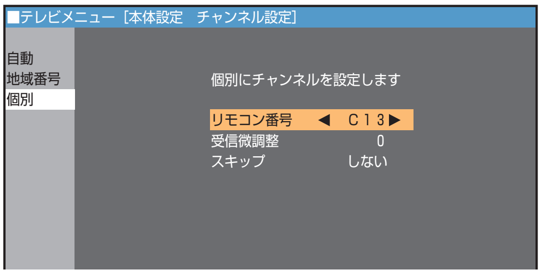
個別設定画面表示

個別設定画面はチャンネルの種類により異なります。

BSチャンネル選局時



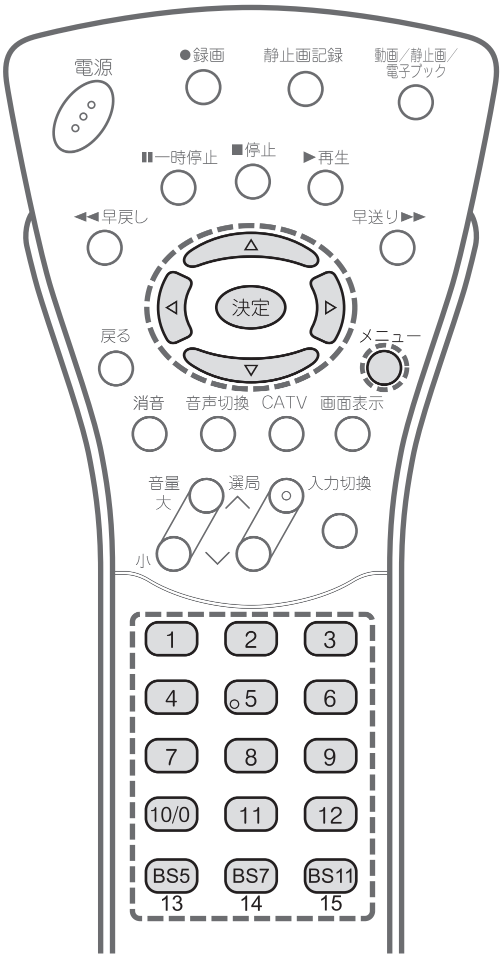
CATVチャンネル選局時



画面に表示するチャンネル表示を切り換える

■画面に表示されるチャンネル表示を変更することができます。
■工場出荷時は、リモコン番号と同じ数字に設定されています。

リモコン



[例]表示番号「3」を49に変更する

1

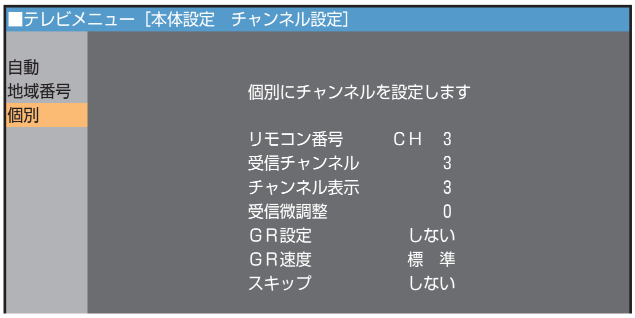
-1 テレビチャンネル（3）を押し、「3」チャンネルを表示する

-2 メニュー（○）を押し、**メニュー画面**を表示する

-3 （◁）（▷）で**「本体設定」**を選ぶ

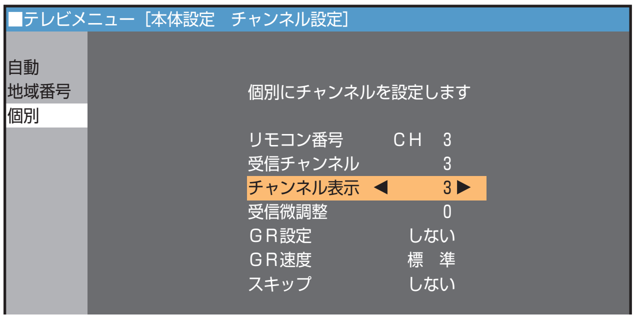
-4 （△）（▽）で**「チャンネル設定」**を選び、（決定）を押す

-5 （△）（▽）で**「個別」**を選び、（決定）を押す



2

（△）（▽）で**「チャンネル表示」**を選ぶ



3

（◁）（▷）で**「49」**に設定する

4

設定終了後、メニュー（○）を押して終了する

• リモコン番号（3）を押すと、画面表示が49と表示されます。

おしらせ

• リモコン番号が1～15の場合は、（◁）（▷）を押すと、次のように設定できます。

1 ··· 99 ⟷ BS1 ··· BS15 ⟷ C13 ··· C38

• リモコン番号がBS1～BS15の場合は、次のように設定できます。

BS1 ⟷ BS3 ··· ⟷ BS13 ⟷ BS15

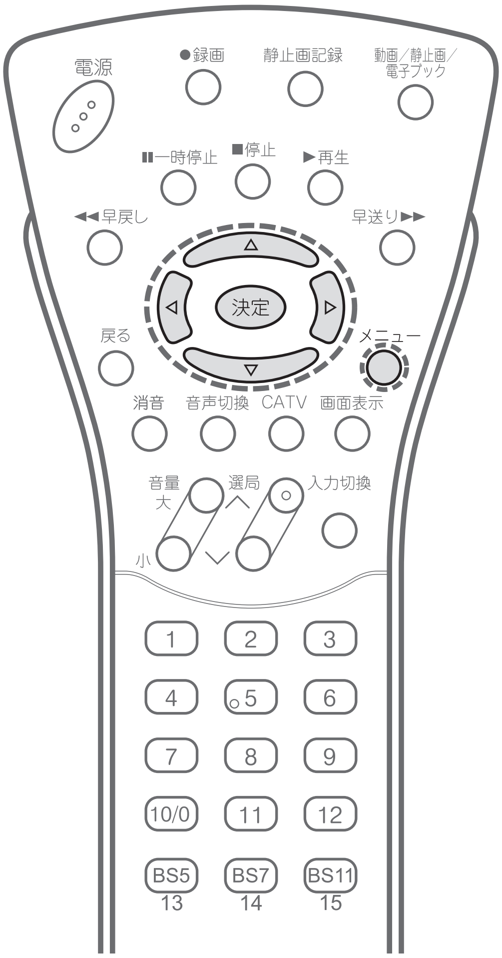
• リモコン番号がC13～C38の場合は、設定できません。

受信状態を微調整する

受信微調整について

■受信チャンネルによっては、受信周波数を少しずらしたほうが見やすくなる場合があります。

リモコン



[例] 見ているチャンネル6の映り具合を微調整する

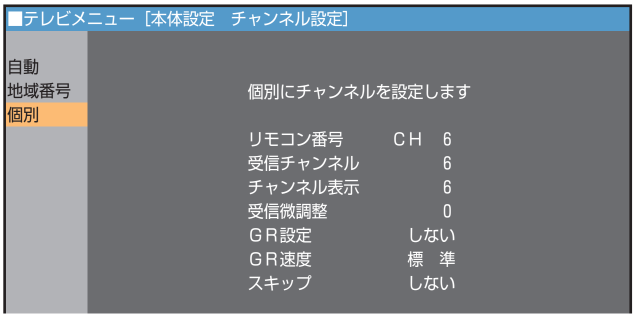
1

-1 メニュー を押し、**メニュー画面**を表示する

-2 ◁ ▷ で**「本体設定」**を選ぶ

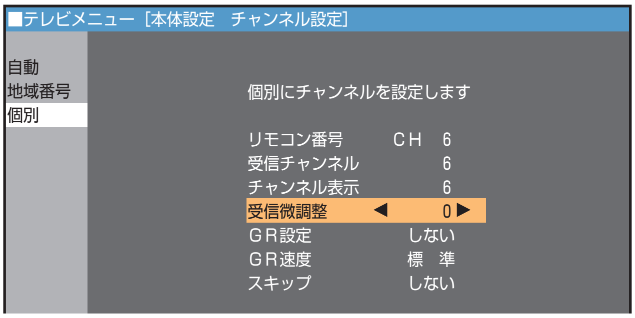
-3 △ ▽ で**「チャンネル設定」**を選び、決定 を押す

-4 △ ▽ で**「個別」**を選び、決定 を押す



2

△ ▽ で**「受信微調整」**を選ぶ



3

◁ ▷ **で最良の映像に調整する**

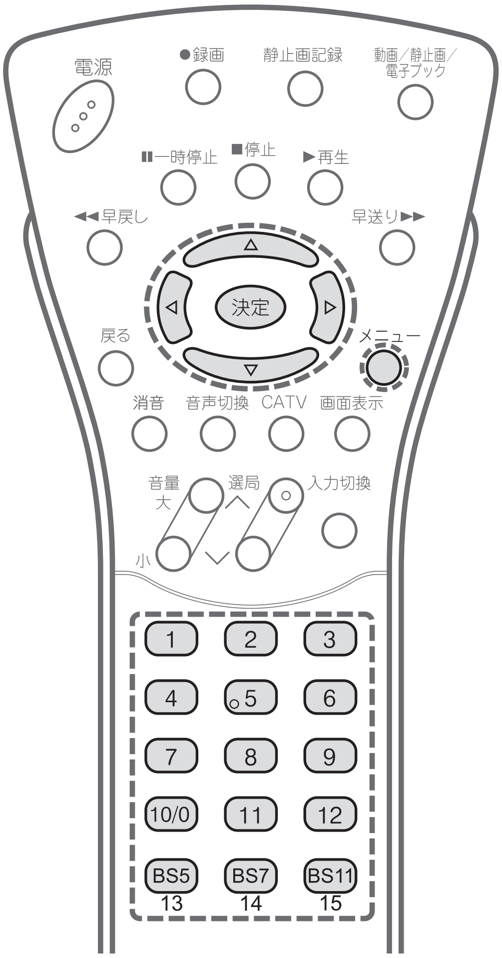
調整値が−80〜0〜+80の範囲で変化します。

- 受信微調整設定中やスキップを「する」に設定したあと、受信チャンネルを変更すると、受信微調整は「0」に、スキップは「しない」に自動で切り換わります。
  また、スキップを「する」に設定している状態で受信微調整を行うと、自動的にスキップは「しない」に切り換わります。
- BSチャンネルは、受信微調整はありません。

放送のないチャンネルを飛び越す(チャンネルスキップ)

■選局ボタンを押したときに、放送のないチャンネル(空きチャンネル)を飛び越して選局するのがチャンネルスキップ機能です。

リモコン



[例]選局番号「5」をスキップするとき

1

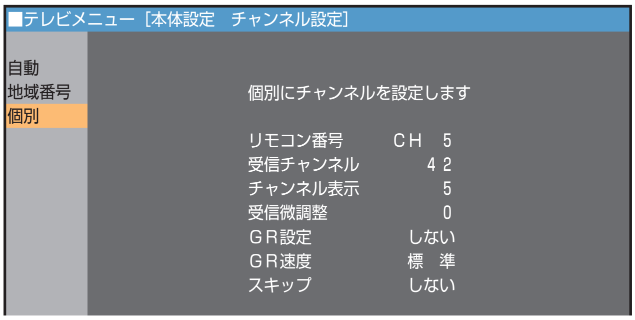
-1 テレビチャンネル (5) を押し、「5」チャンネルを表示する

-2 メニュー ○ を押し、**メニュー画面**を表示する

-3 ◁▷ で**「本体設定」**を選ぶ

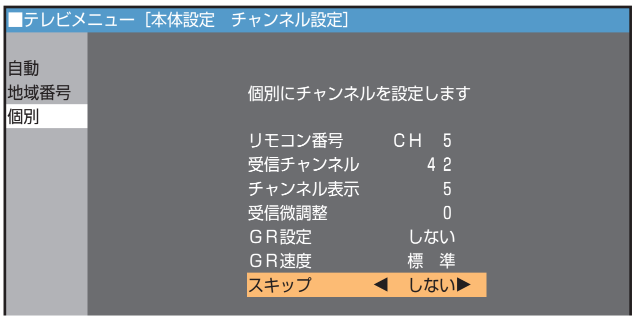
-4 △▽ で**「チャンネル設定」**を選び、決定 を押す

-5 △▽ で**「個別」**を選び、決定 を押す



2

△▽ で**「スキップ」**を選ぶ



3

◁▷ で**「する」**に設定する

4

設定終了後、メニュー ○ を押して終了する

おしらせ

- ご使用後、本体の電源ボタンを「切」にしても設定したスキップは記憶されています。
- CATVチャンネルC13~C38は工場出荷時、スキップ「する」に設定されています。
- すべてのチャンネルにスキップを設定することはできません。

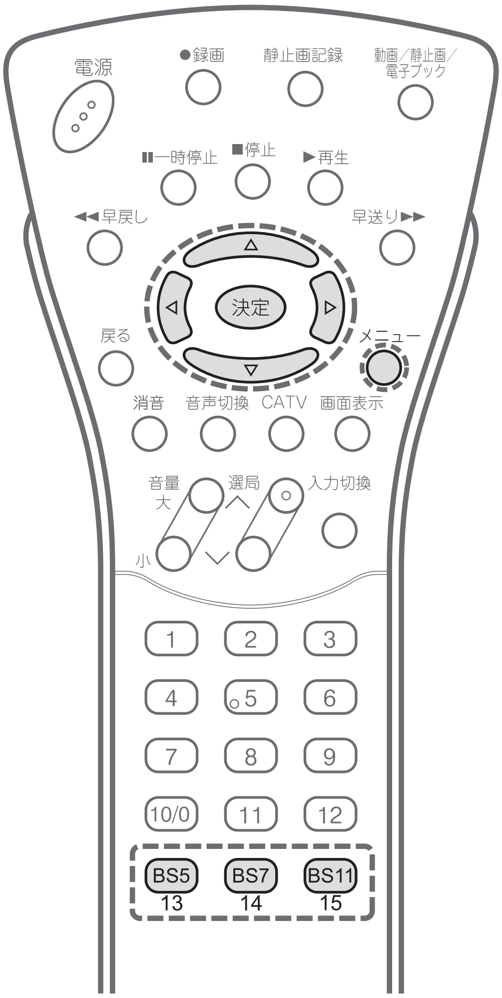
その他のチャンネル設定

BS外部チャンネルを設定する

■WOWOWのBSデコーダーをビデオ3/デコーダー端子に接続しているときに必要な設定です。
外部チャンネルに設定してあるチャンネル(例：BS5ch)を選択するとビデオ3／デコーダー端子からの入力信号を表示します。

■工場出荷時、WOWOWのBS5チャンネルがBS外部チャンネルに設定されています。
BSチャンネルを変更したときなどに、BS外部チャンネルの再設定を行ってください。

リモコン



[例]BS11チャンネルをBS外部チャンネルに設定する

1

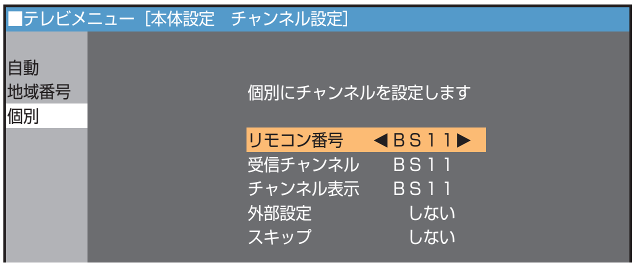
-1 BSチャンネル (BS11 15) を押す

-2 メニュー ○ を押し、**メニュー画面**を表示する

-3 ◁ ▷ で**「本体設定」**を選ぶ

-4 △ ▽ で**「チャンネル設定」**を選び、(決定) を押す

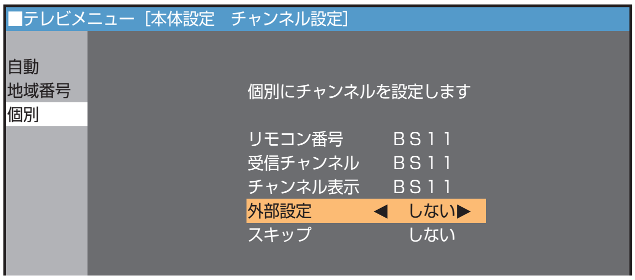
-5 △ ▽ で**「個別」**を選び、(決定) を押す



2

△ ▽ で**「外部設定」**を選ぶ

BSの外部設定を行います。



3

◁ ▷ で**「する」**を選ぶ

「外部設定」を解除するとき

3

◁ ▷ で**「しない」**を選ぶ

4

設定終了後、メニュー ○ を押して終了する

その他のチャンネル設定(つづき)

リモコンボタン設定

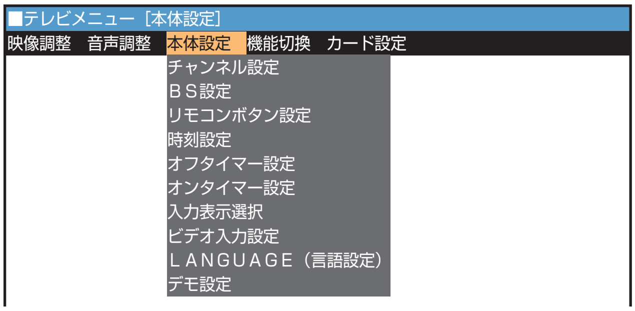
■リモコンボタンBS5、7、11にBSチャンネルを割り当てるか、テレビチャンネル13～15を割り当てるかの選択ができます。
工場出荷時は、BSチャンネルに設定されています。

[例] リモコンボタンBS5,7,11にテレビチャンネル13-15を割り当てる

1

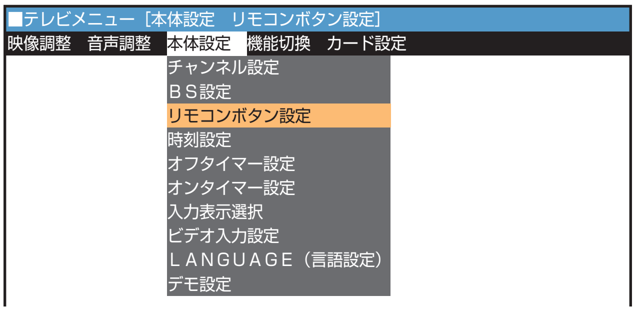
-1 メニュー ◯ を押し、**メニュー画面**を表示する

-2 ◁▷ で**「本体設定」**を選ぶ



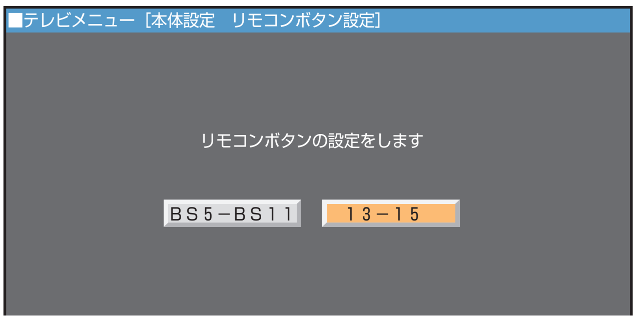
2

△ ▽ で**「リモコンボタン設定」**を選び、決定 を押す



3

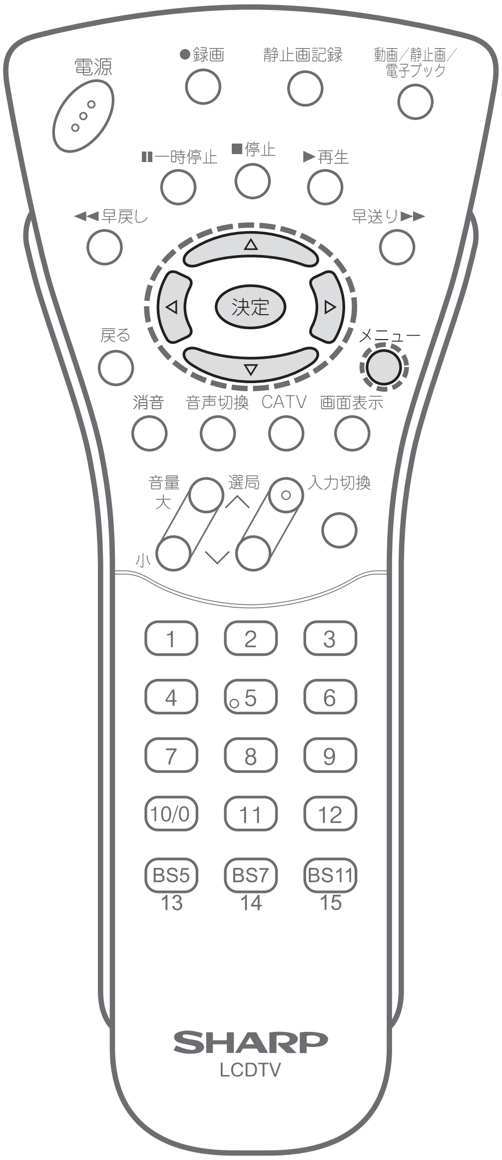
◁▷ で**「BS5-11」**を**「13-15」**に変更し、決定 を押す



4

設定終了後、メニュー ◯ を押して終了する

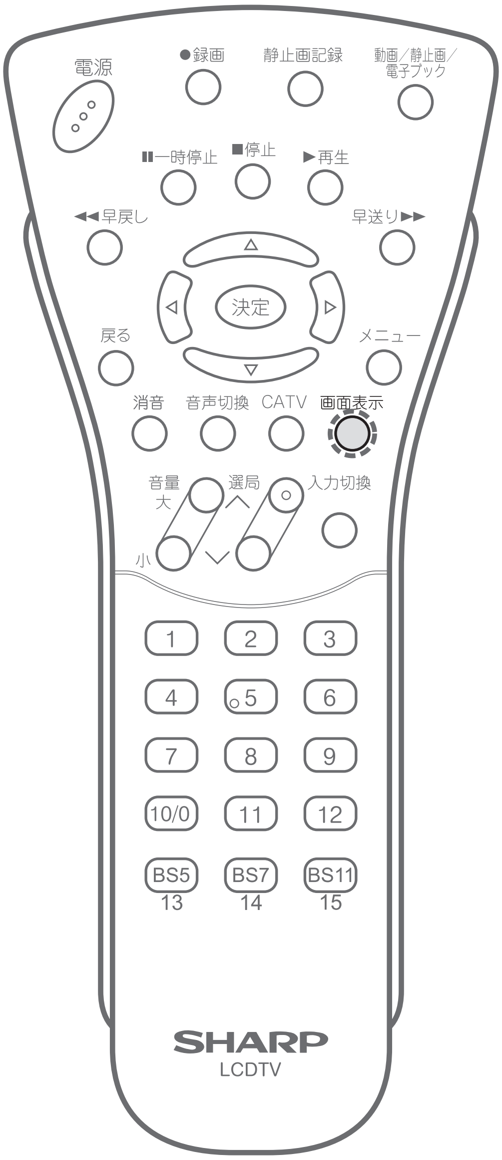
リモコン



受信中のチャンネルを確かめるには

■画面表示ボタンを押すとチャンネル表示で設定された番号や現在時刻などが表示されます。
■「チャンネル表示の設定」については44ページをご覧ください。

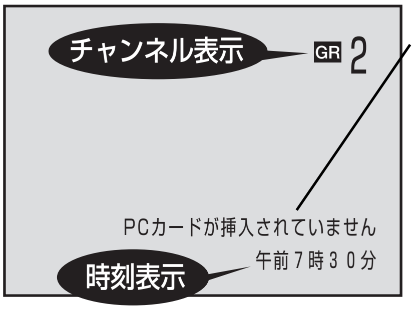
リモコン



■画面にチャンネルが表示されていないときに画面表示ボタンを押すと、次のように切り換わります。

画面表示 ○ を押す

↓



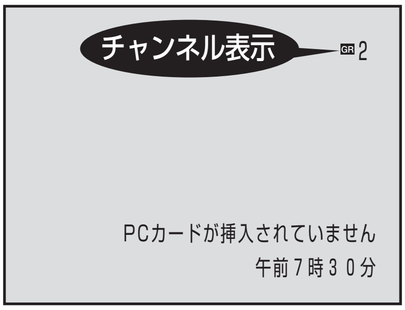
カード情報が表示されます。
①PCカードが挿入されていないとき

PCカードが挿入されていません

②PCカードが挿入されているとき

残り枚数　244
ファイン残り時間0：01

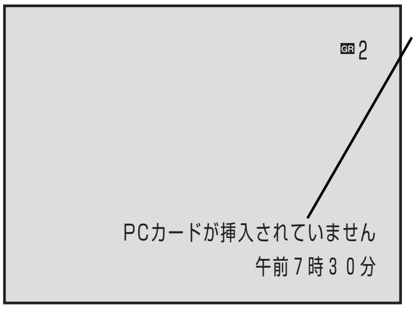
↓



約10秒後には、自動的に小さな文字に切り換わります。

- 画面表示 ○ を押すとその時点で小さな文字に切り換わります。
- 時刻表示を「しない」に設定していると時刻表示されません。くわしくは56ページをご覧ください。

■画面にチャンネルが表示されているときに画面表示ボタンを押すと、次のように切り換わります。



カード情報が表示されます。
①PCカードが挿入されていないとき

PCカードが挿入されていません

②PCカードが挿入されているとき

残り枚数　244
ファイン残り時間0：01

↓ 画面表示 ○ を押す



チャンネル表示が消える

ゴーストを軽減する(GR機能)

■ゴーストの発生によって見にくくなったチャンネルのゴーストを軽減することができます。(GR機能)
※GRはゴーストリダクションの略称です。
■GR機能は、VHF/UHFアンテナ入力信号に対してのみ動作し、チャンネルごとに設定できます。
■GR設定は工場出荷時、すべてのチャンネルが「する」に設定されています。
※GR設定はLC-20B5のみの機能です。

おしらせ

• GR機能を「する」にするとチャンネル表示の左側に「GR」が表示されます。



「ゴースト」について

• ゴーストとは、放送局とテレビアンテナの間に高層ビル等の障害物がある場合など、電波が乱反射することによって発生する現象で、映像がダブって見えたり、ぼやけて見えたりするためにゴースト(幽霊)と呼ばれます。また、工事用のクレーンや天候等が原因で発生したゴーストは、時間の経過とともに大きく変化したり揺れたりします。
• ゴーストは、場所・天候等により発生原因が千差万別であるため、発生原因に対応して完全にゴーストを消すことはできません。

おしらせ

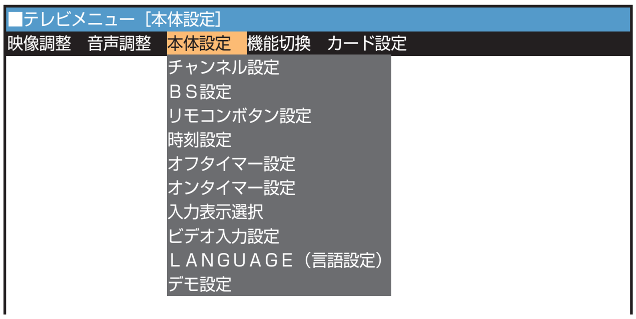
• 次のような場合は、ゴースト軽減効果が得られません。
  • 放送局からゴースト除去基準信号が送られていないとき
  • 飛行機などの反射によりゴーストが変動するとき
  • ゴーストの電波が強いとき
  • ビデオデッキからの映像を見るとき
• GR設定を「する」にしておくと映像が見づらい場合は、「しない」にしてください。
• チャンネルを切り換えた直後は、一時的にゴーストが増えることがあります。
• 電波が弱いときにGR機能を働かせた場合は、新たにゴーストがつく場合があります。
• アンテナを正しい向きに設置しないと、ゴーストが軽減できない場合があります。(アンテナは、最も強い電波が来る方向に向けてください。)

見ているチャンネルのゴーストをGR機能で軽減する

1

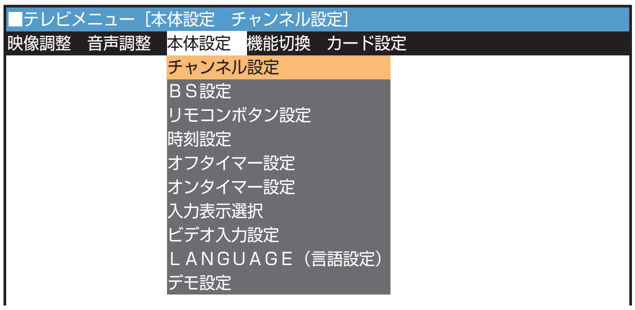
-1 メニュー ○ を押し、**メニュー画面**を表示する

-2 ◁ ▷ で **「本体設定」** を選ぶ



2

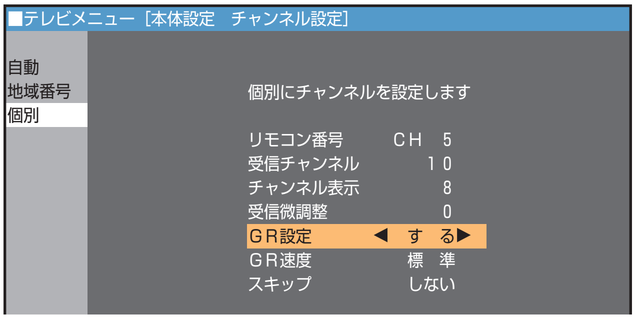
△ ▽ で **「チャンネル設定」** を選び、決定 **を押す**



3

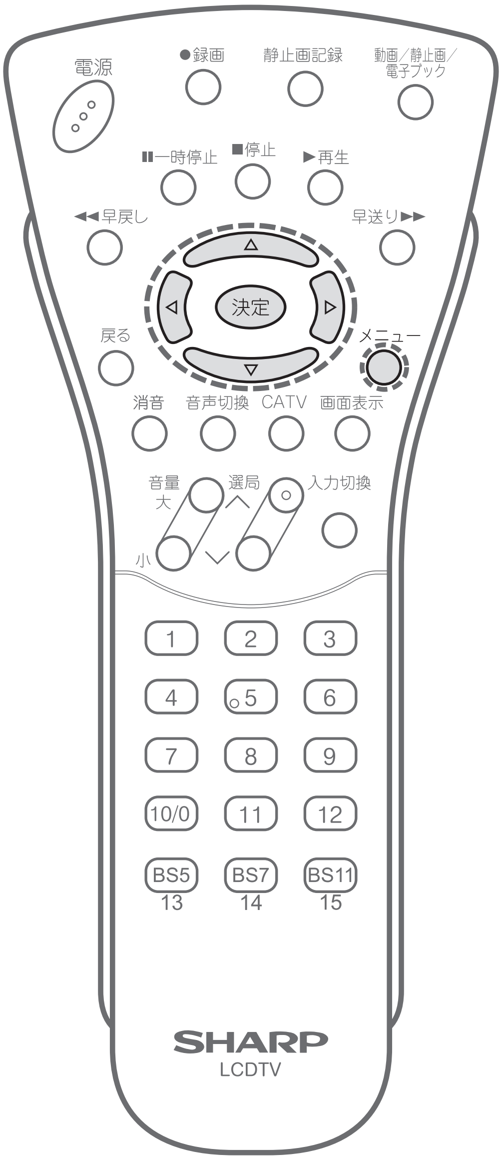
-1 △ ▽ で **「個別」** を選び、決定 **を押す**

-2 △ ▽ で **「GR設定」** を選ぶ

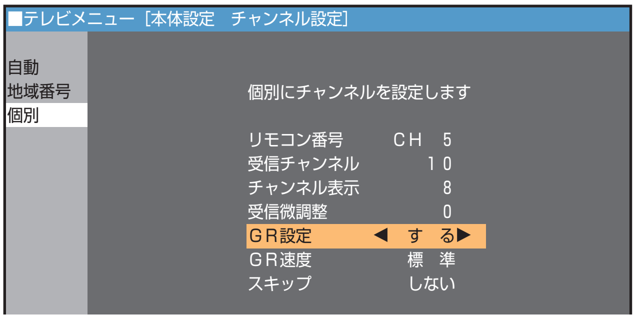


次ページへ

リモコン

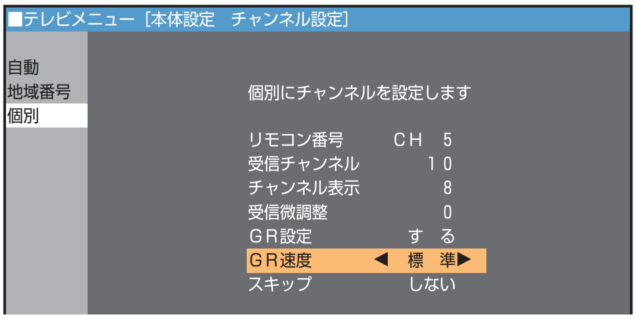


4 ◁▷ で「する」を選ぶ



5
-1 △▽ で「GR速度」を選ぶ

-2 ◁▷ で「標準」または「速い」を選ぶ



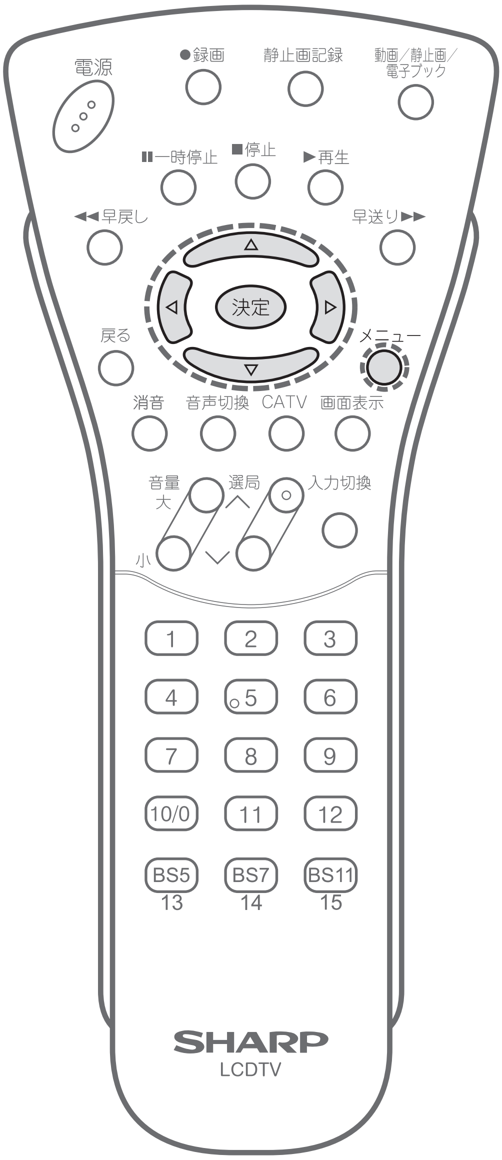
「標準」...... GR効果はゆっくり現れますが、より確実な効果が得られます。

「速い」...... GR効果は早く現れますが、確実な効果が得られない場合があります。

6 設定終了後、メニュー ◯ を押して終了する

ジャストクロック機能について(自動時刻あわせ)

リモコン



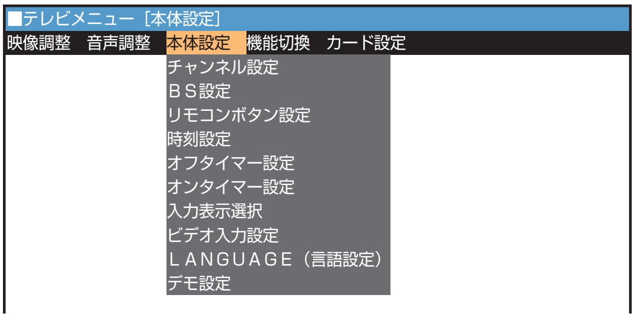
ジャストクロックの設定チャンネルを変えるとき

ジャストクロックを設定するときは、時計あわせをしておいてください。(54ページ参照)

1

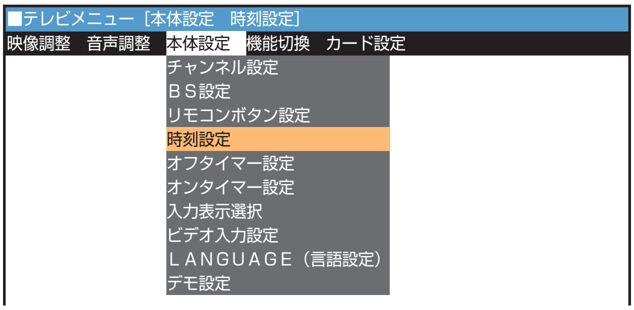
-1 メニュー を押し、**メニュー画面**を表示する

-2 ◁▷ で**「本体設定」**を選ぶ



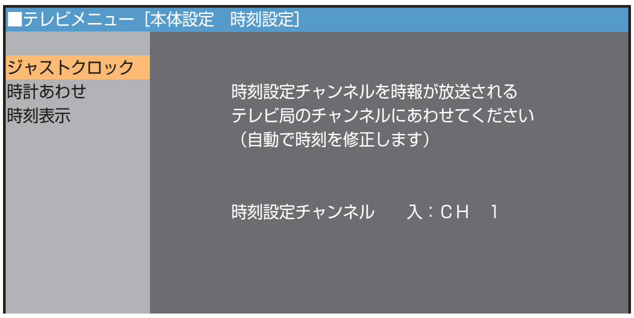
2

△ ▽ で**「時刻設定」**を選び、決定 を押す



3

△ ▽ で**「ジャストクロック」**を選び、決定 を押す



次ページへ

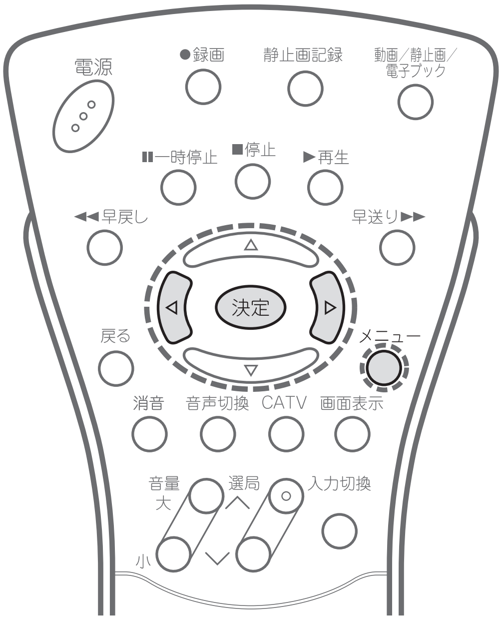
内蔵時計の誤差を自動修正する機能

■ジャストクロック機能は、NHK教育テレビの時報を利用して、内蔵時計の数分程度の誤差を自動修正する機能です。

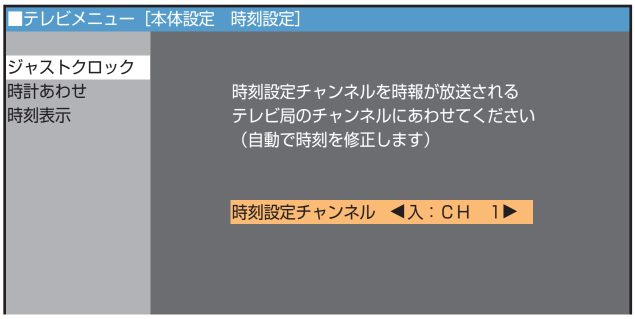
■時刻設定チャンネルをNHK教育テレビにあわせておくと、本機が毎日朝7時、昼12時、夜7時に時報が放送されるかどうかを確認します。
そのときに時報が放送されると、それに合わせて誤差を自動修正します。

※工場出荷時は「切」に設定されています。

リモコン



4 ◁ ▷ で設定チャンネルを選ぶ



◁ ▷ を押すごとに次のように変化します。

切 → 入：CH1 ⟷ 入：CH2 ⟷ 入：CH3 ••• ⟷ 入：CH15 ⟷ 入：C13 ••• 入：C38 → 切

- 「NHK教育」のチャンネルにあわせます。
- CH1、CH2・・・は、リモコン番号です。

5 設定終了後、メニュー ◯ を押して終了する

おしらせ

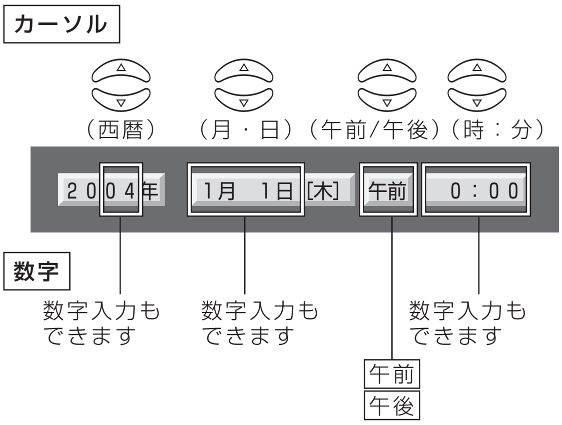
次のような場合は、ジャストクロック機能は正しく働きません。

- 時計あわせがされていない場合。（54ページ）
- 本体の時計が3分以上ズレている。
- 時報が放送されなかったとき。
- 朝7時、昼12時、夜7時の数分前に、テレビを見ている。（予約録画中）
- 時報音とともに音楽などの音声が放送されたとき。
- 停電などで時計が消えた場合、もう一度時計あわせを行ってください。

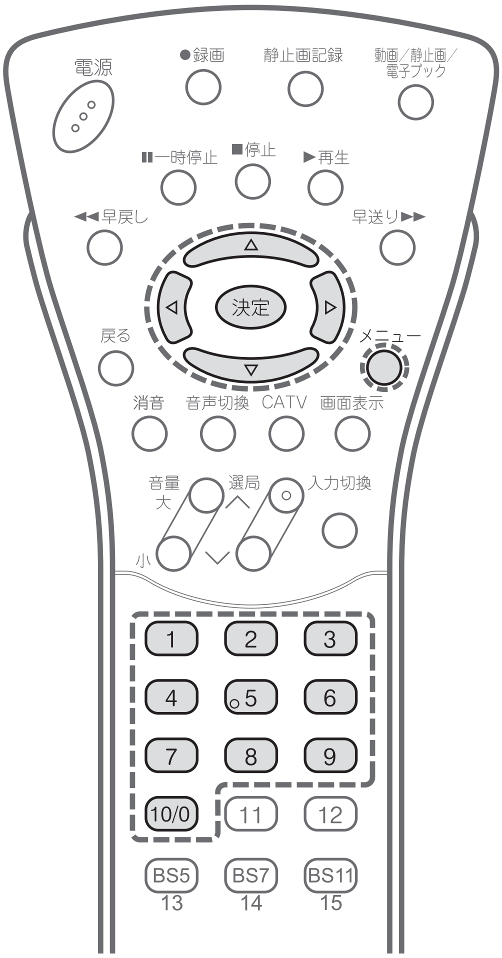
時計をあわせる(時刻設定)

■指定した時刻に電源を入れるオンタイマー機能やタイマー予約記録は、時計あわせをしていないと正しく動作しませんので、あらかじめ時刻設定で現在時刻をあわせてください。

■時刻設定の手順



リモコン



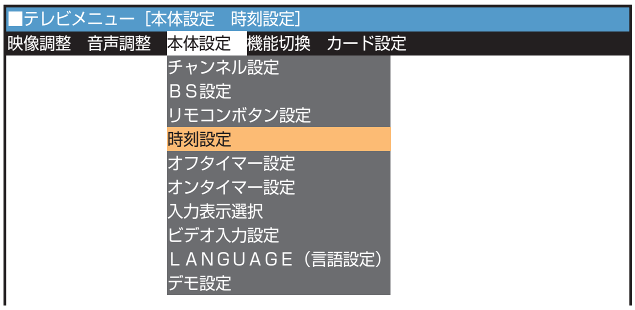
[例]午前11時00分にあわせる

1

-1 メニュー を押し、**メニュー画面**を表示する

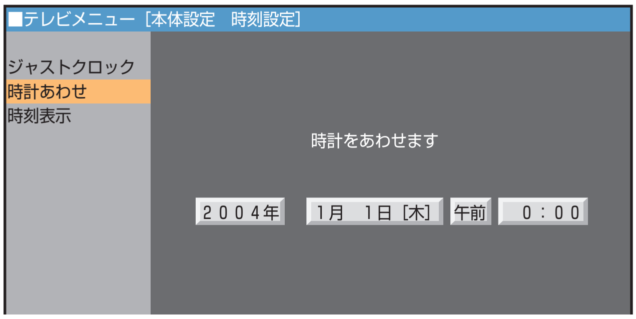
-2 で**「本体設定」**を選ぶ

-3 で**「時刻設定」**を選び、決定 を押す



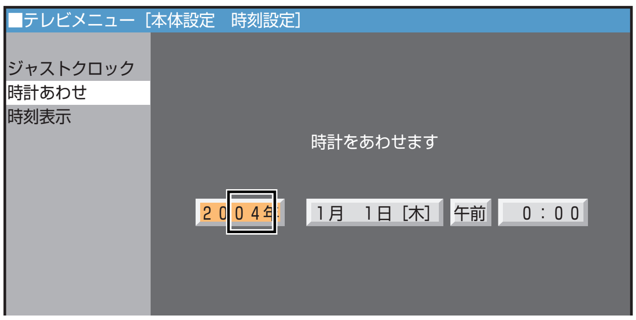
2

で**「時計あわせ」**を選び、決定 を押す



3

で**西暦年を設定する**

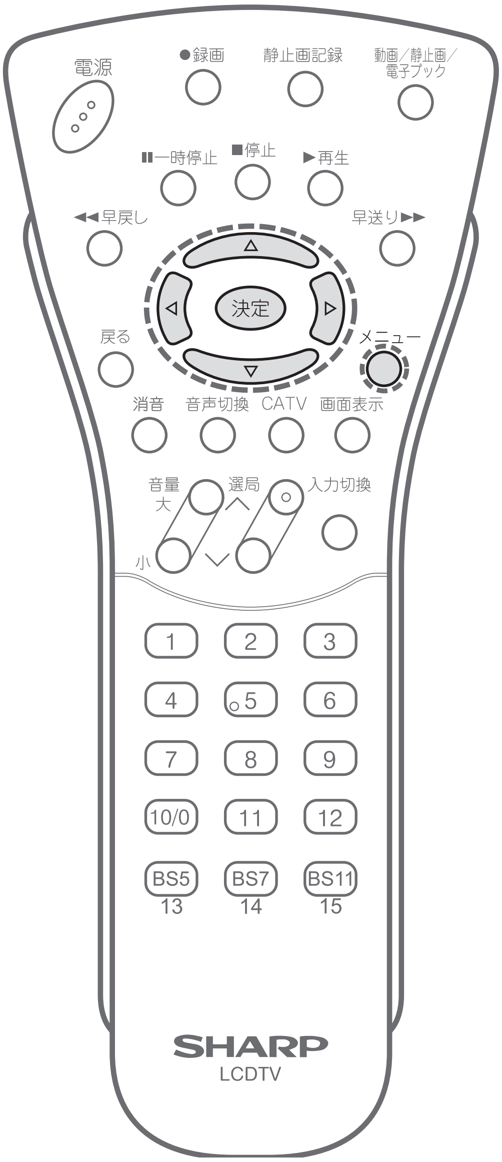


- 2003～2099の範囲で設定できます。
- 数字ボタンでも入力できます。

次ページへ

■設定できる時刻の範囲(手順6)
カーソルで操作するとき
0時00分～11時59分
(午前0時00分は深夜です)

リモコン



4

-1 ◁▷ で**月日設定**の項目を選ぶ

-2 △▽ で**月日**を設定し、(決定) を押す

2004年 | 1月 | 1日 [木] | 午前 | 0：00

• 1月1日～12月31日の範囲で設定できます。
• 数字ボタンでも入力できます。

5

-1 ◁▷ で**午前/午後**の項目を選ぶ

-2 △▽ で**「午前」**または**「午後」**を選び、(決定) を押す

2004年 | 1月 1日 [木] | 午前 | 0：00

6

-1 ◁▷ で**時刻**の項目を選ぶ

-2 △▽ で**時刻**をあわせ、(決定) を押す

2004年 | 1月 1日 [木] | 午前 | 11：00

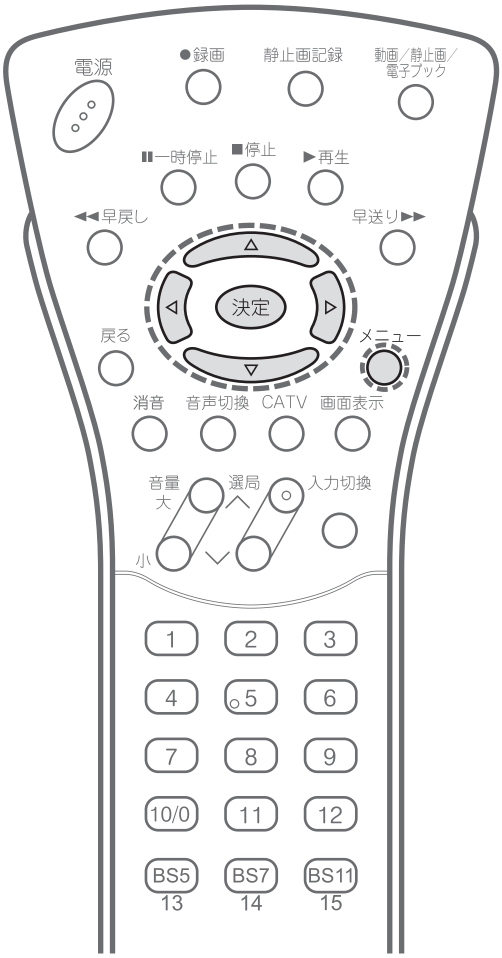
• 数字ボタンでも入力できます。((1) (1) (10/0) (10/0) と入力)

7

設定終了後、(メニュー) を押して終了する

時計をあわせる(時刻設定)(つづき)

リモコン



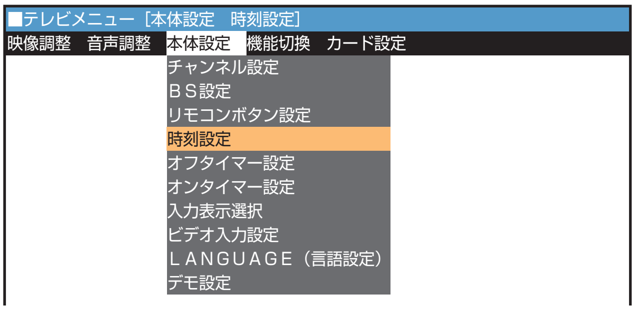
時刻表示しない場合

1

-1 メニュー ○ を押し、**メニュー画面**を表示する

-2 ◁ ▷ で**「本体設定」**を選ぶ

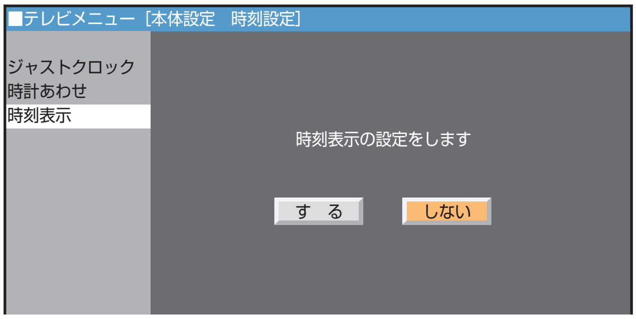
-3 △ ▽ で**「時刻設定」**を選び、決定 を押す



2

-1 △ ▽ で**「時刻表示」**を選び、決定 を押す

-2 ◁ ▷ で**「しない」**を選び、決定 を押す



3

設定終了後、メニュー ○ を押して終了する

おしらせ

バックアップについて

■ 停電やテレビの移動などにより、アダプターを切ったときでも約10分は時計機能が保持されます。（バックアップ電源の充電には30分程度かかりますので、充電時間が短い場合、10分間保持できない場合もあります。）

時計誤差について

■ 誤差が生じる場合があります。

設定時刻を修正したいときは

■ 54～55ページの「時計をあわせる」を参照して、設定しなおしてください。

現在時刻を知りたいとき

■ 画面表示 ○ を押します
約10秒後に時刻表示が消えます。
※ メニュー表示のときは表示が消えます。

調整と設定

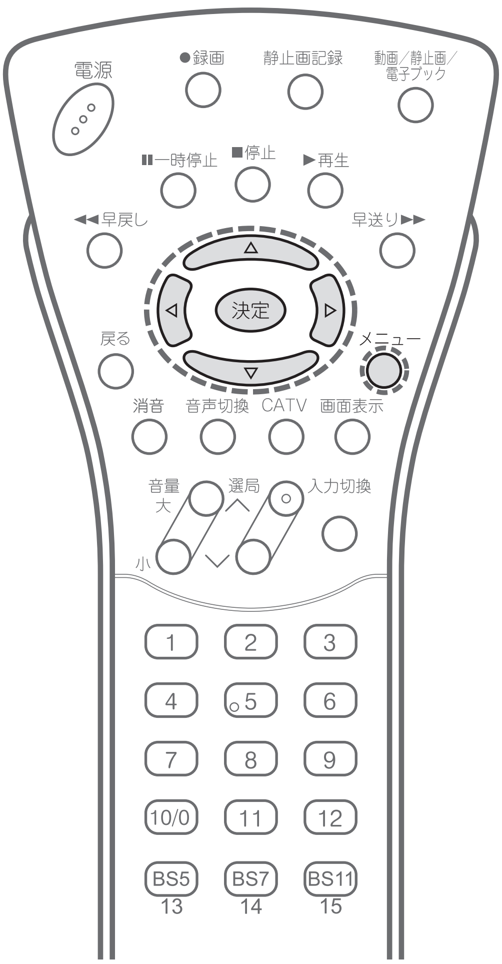


指定時刻に電源が入るように設定する(オンタイマー)

■オンタイマー設定の前に時刻設定をしてください。（54ページ参照）
■見たい番組が始まるまで電源を切りにしておいたり、目覚まし時計のかわりに使うなど、指定した時刻にテレビの電源を入れる機能です。また、指定した時刻（番組の始まりなど）に指定したチャンネルで電源が入ります。

おしらせ
• 時刻設定がされていない場合、手順 **2** で「オンタイマー設定」を選び、決定 を押した時点で時刻設定の画面が表示されます。

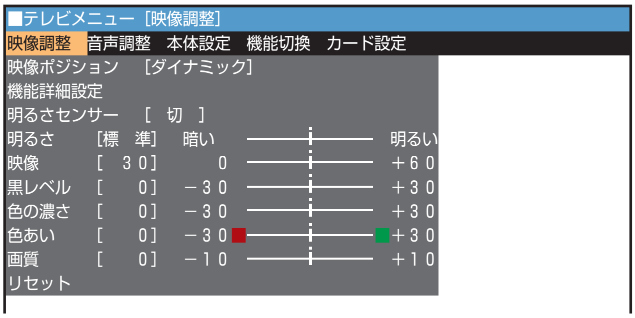
リモコン



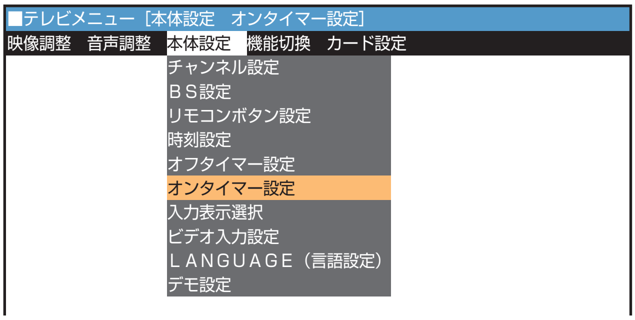
電源を入れる時刻とチャンネルを設定する

[例] 毎日朝7時に12チャンネル(リモコン番号)、音量10で電源を入れる

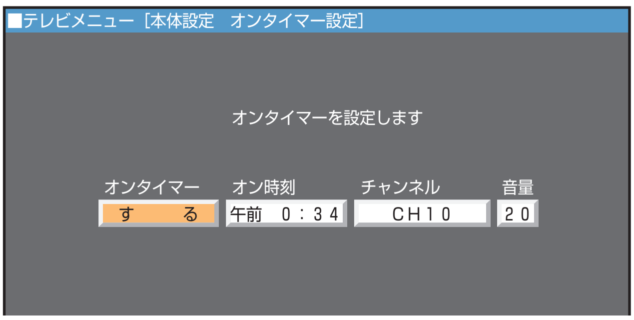
1 メニュー を押し、**メニュー画面**を表示する



2
-1 ◁ ▷ で**「本体設定」**を選ぶ
-2 △ ▽ で**「オンタイマー設定」**を選び、決定 を押す



3 △ ▽ で**「する」**を選ぶ



次ページへ

設定できる内容

■オンタイマー設定　する←→しない

■オン時刻

午前0時00分～午後11時59分

■チャンネル

オンタイマー時のチャンネルを順方向(△)、逆方向(▽)に順次、切り換えます。

設定範囲：

ＣＨ１～ＣＨ１２、ＢＳ５、ＢＳ７、BS11、ビデオ1、ビデオ2、ビデオ3、コンポーネント1、2

(LC-15B5はコンポーネント)

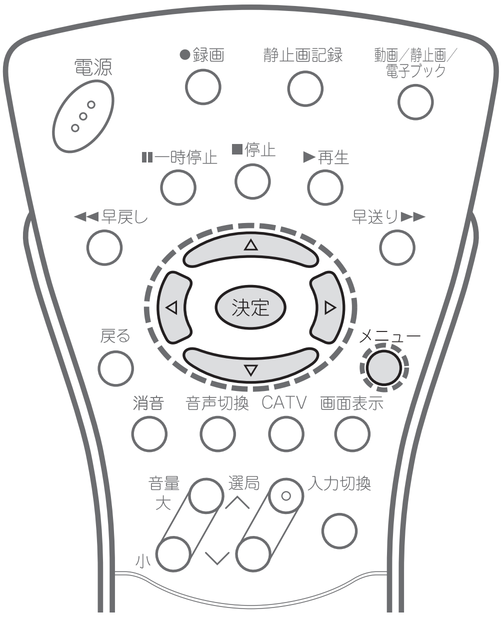
チャンネル設定でスキップが設定されているチャンネルは設定できません。

■音量

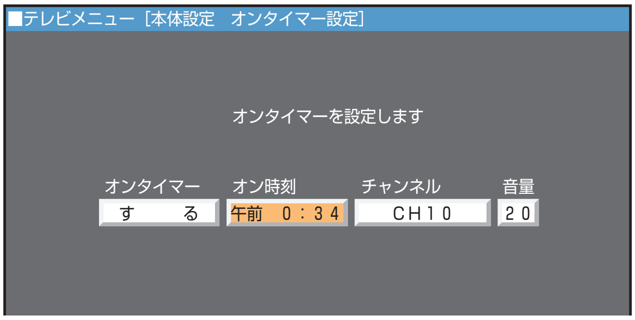
オンタイマー時の音量値を順方向(△)、逆方向(▽)に順次、切り換えます。

設定範囲：0～60

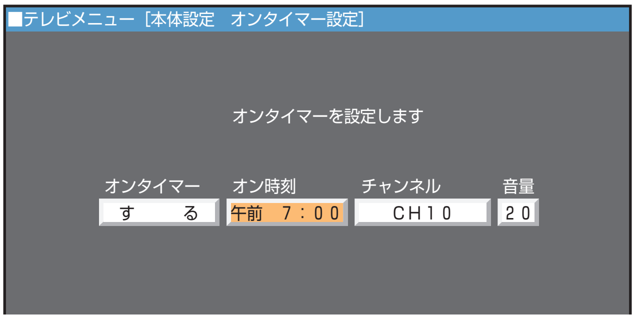
リモコン



4 ◁▷で「オン時刻」を選ぶ



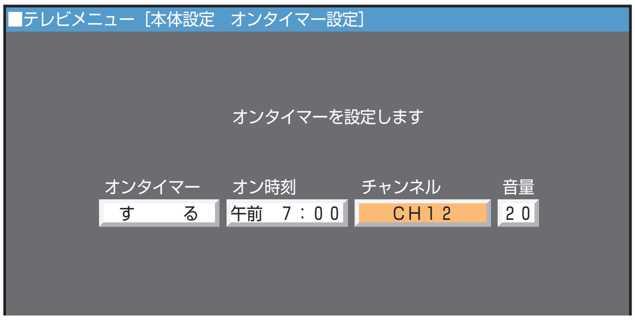
5 △▽でオン時刻を設定する



6

-1 ◁▷で「チャンネル」を選び、(決定)を押す

-2 △▽でチャンネルを「12」に設定する



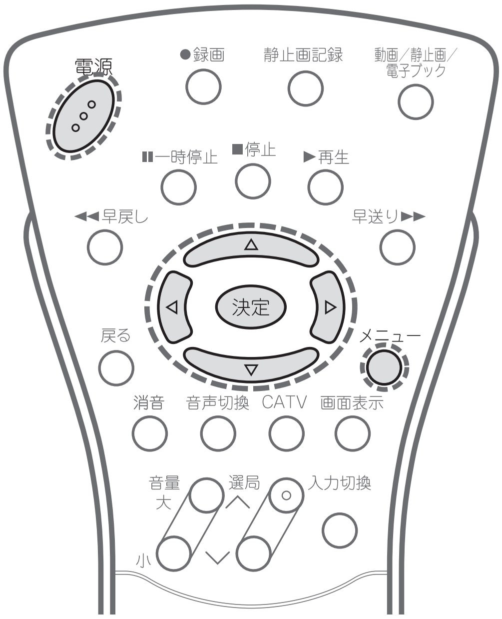
次ページへ

おしらせ

- オンタイマーでカード再生を使用する場合、インデックス画面が表示されるだけですので、目覚ましとしては使用できません。
- オンタイマーで外部入力(ビデオ1、2、3、コンポーネント)を使用する場合、外部入力機器の電源が入っており、再生していなければ音はでませんのでご注意ください。

指定時刻に電源が入るように設定する(オンタイマー)(つづき)

リモコン



おしらせ

■オンタイマーの解除について
- お出かけになるときは、本体の電源ボタンで電源を切るか、オンタイマーを解除し、オンタイマーランプの消灯を確認してください。

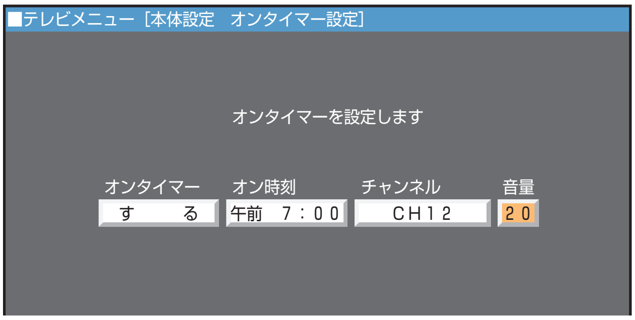
■設定時間の確認
- 画面表示で、現在設定されている時間を確認できます。

■くり返しオンタイマーについて
- 1度オンタイマーを「する」にすると「しない」にするまで毎日くりかえしオンタイマーが働きます。
- オンタイマーで電源が入ると自動的に2時間のオフタイマーが設定されます。
 2時間以上継続してご覧になるときは、本体の電源ボタンまたはリモコンで電源を1度切り、オフタイマーを解除してください。

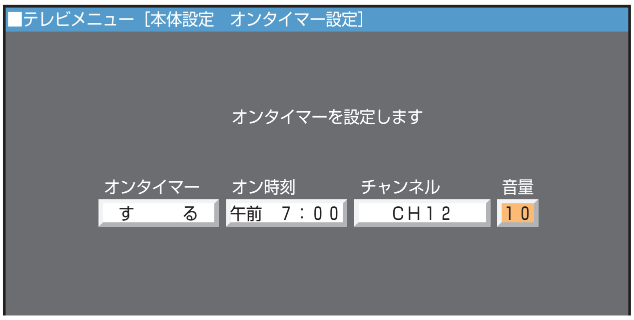
■設定できないチャンネルやビデオ入力について
- 本体設定でモニター出力を「BS固定出力」に設定中は、BS固定チャンネル以外のBSチャンネルとビデオ2は選べません。
- 本体設定で「モニター出力/音声出力固定」または「モニター出力/音声出力可変」に設定中はビデオ2は選べません。
- 本体設定で「デコーダー」に設定中は、ビデオ3は選べません。
- オンタイマーのチャンネルをあるBSチャンネルに設定していると、そのBSチャンネル以外は「BS固定」にできません。

■視聴中のオンタイマー動作
- 電源「入」のまま、オンタイマーで設定した時刻になると、設定したチャンネルに変わります。なお、このとき音量は変わりません。

7 ◁ ▷ で「音量」を選ぶ



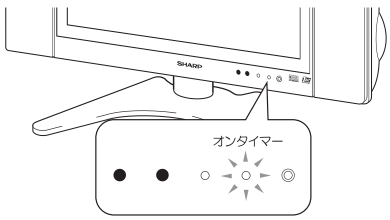
8 △ ▽ で音量を「10」に設定する



9 設定終了後、メニュー を押して終了する

10 必ずリモコンで電源を切る

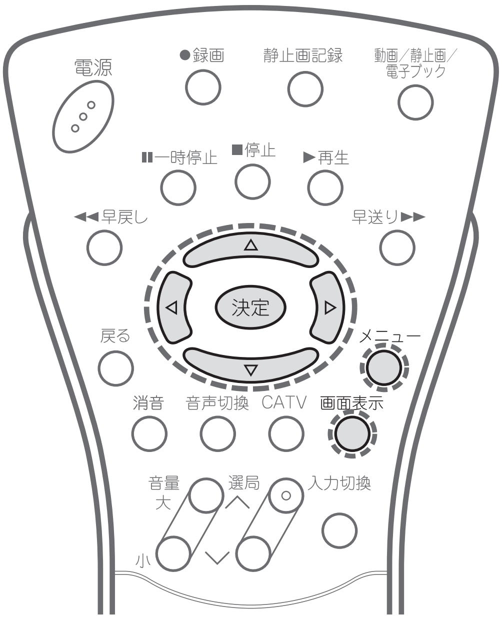
- 本体の電源ボタンで電源を切ると、オンタイマーは働きません。
- オンタイマーランプは赤色で点灯します。



電源を指定時間後に切る（オフタイマー）

■「オフタイマー設定」を使うと、指定した時間後に本機の電源を切ることができます。テレビを見ながらおやすみになるときなどに便利です。

リモコン



おしらせ

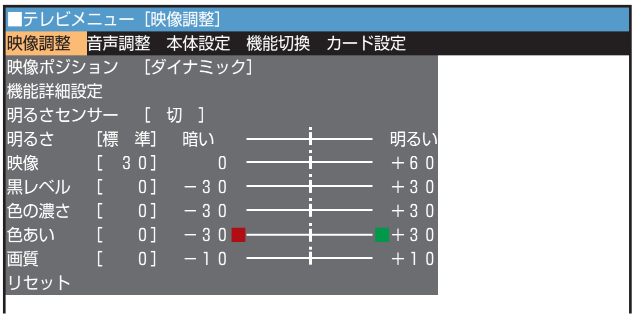
- **オフタイマーの残り時間表示**
  設定した時間の残り5分になると、約4秒間、1分ごとに残り時間を自動的に表示します。
- 電源を切るとオフタイマーは解除されます。
- オフタイマーは設定後、手順 **3** で時間を設定し直すこともできます。
- 現在、設定されている時間は、画面表示でも確認できます。

画面表示 ○ **ボタンを押した場合**

オフタイマー	２時間３０分
オン時刻	午前７時００分

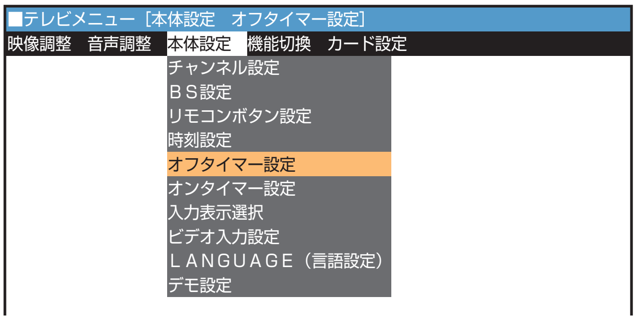
電源が切れる時間を設定する

1 メニュー ○ **を押し、メニュー画面を表示する**



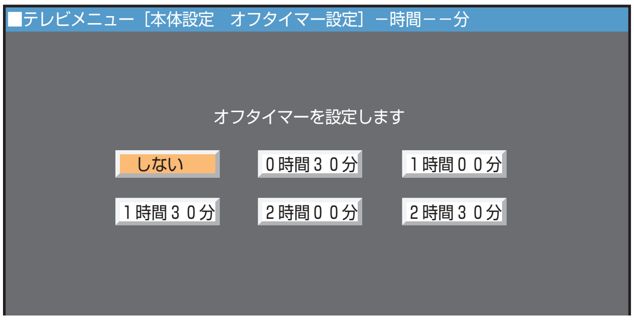
2 -1 ◁▷ で **「本体設定」を選ぶ**

-2 △▽ で **「オフタイマー設定」を選び、決定 を押す**



3 △▽◁▷ **でオフタイマー（電源が切れる時間）を設定し、決定 を押す**

設定時間は2時間30分まで、30分単位で設定できます。



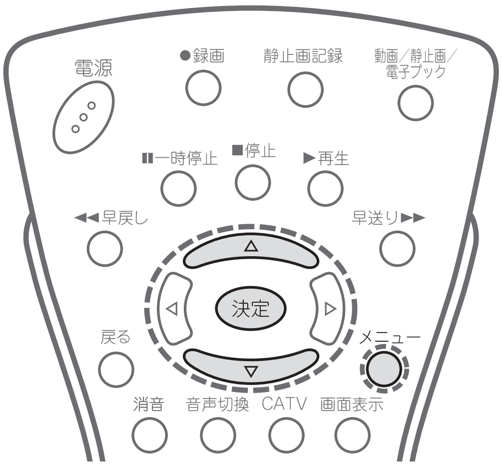
4 **設定終了後、**メニュー ○ **を押して終了する**

省エネ機能を使う

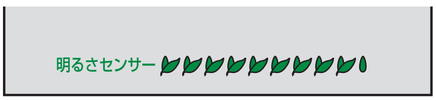
■明るさセンサーについて
明るさセンサーには自動調整、手動調整の2種類の方法があります。

明るさセンサー(切)（手動調整）	明るさの項目で17段階のお好みの調整ができます。
明るさセンサー(入)（自動調整）	• 表示あり：周囲の明るさの変化に対応して画面の明るさが自動的に変化します。（表示あり）を選ぶと、（同時に明るさセンサー効果が画面に表示されます。） • 表示なし：周囲の明るさの変化に対応して画面の明るさが自動的に変化します。（表示なし）を選ぶと、（明るさセンサー効果が画面に表示されません。）

リモコン



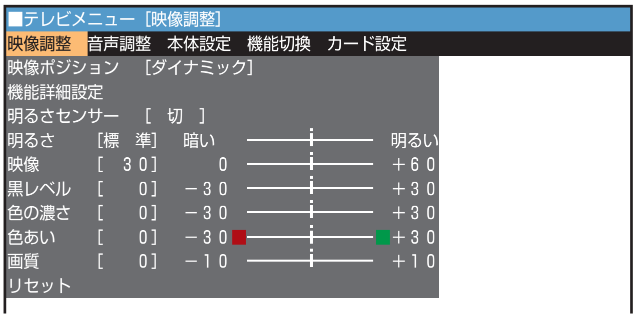
■明るさセンサーの効果を画面に表示するには
• 明るさセンサー[入：表示あり]を選びます。周囲の明るさが変化すると効果が表示されます。



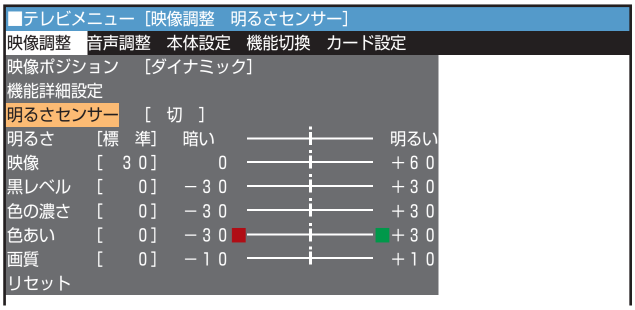
• 画面表示をしないときは、「入：表示なし」にしてください。

明るさセンサーの入/切を設定する

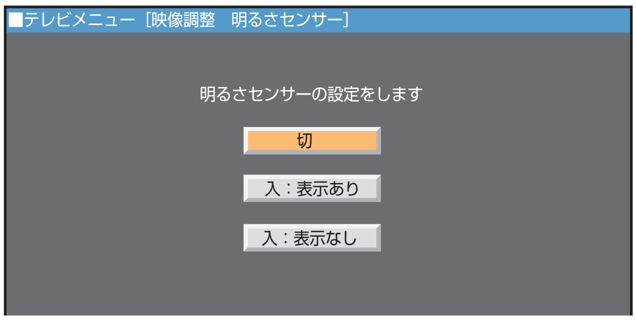
1 メニューを押し、**メニュー画面**を表示する



2
-1 ◁▷で**「映像調整」**を選ぶ
-2 △▽で**「明るさセンサー」**を選び、決定を押す



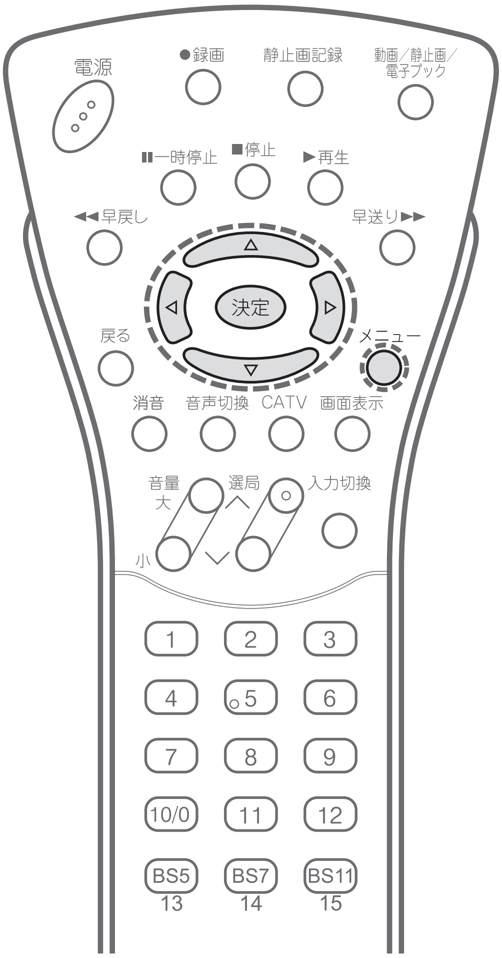
3 △▽で**「切」「入:表示あり」「入:表示なし」**のいずれかを選び、決定を押す



• 明るさセンサーの効果を画面に表示するには「入:表示あり」に設定してください。

4 設定終了後、メニューを押して終了する

リモコン

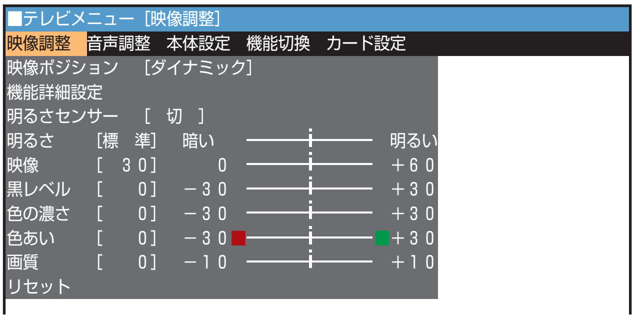


手動でお好みの明るさに調整する

■「明るさセンサー[切]」を選ぶと、手動で調整ができます。

1

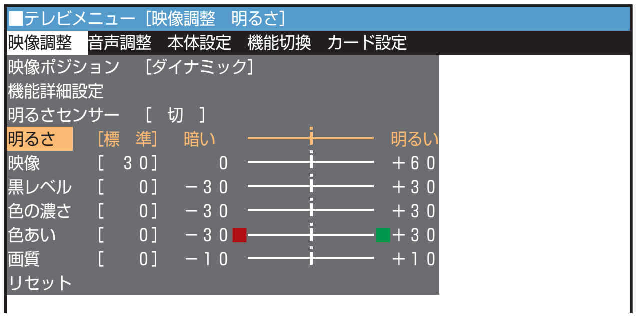
メニュー ○ を押し、**メニュー画面を表示する**



2

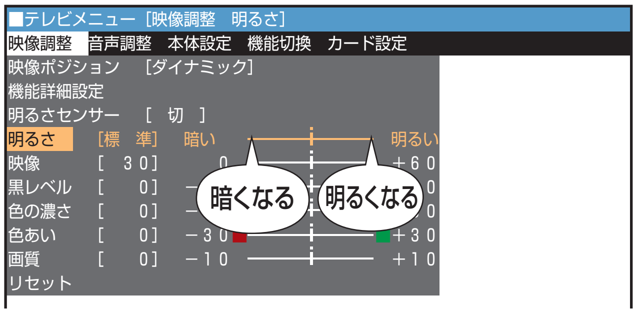
-1 ◁ ▷ で **「映像調整」** を選ぶ

-2 △ ▽ で **「明るさ」** を選び、決定 を押す



3

◁ ▷ で**お好みの明るさに調整する**



設定範囲：暗い −7…−1 ←標準→ ＋1…＋7 明るい

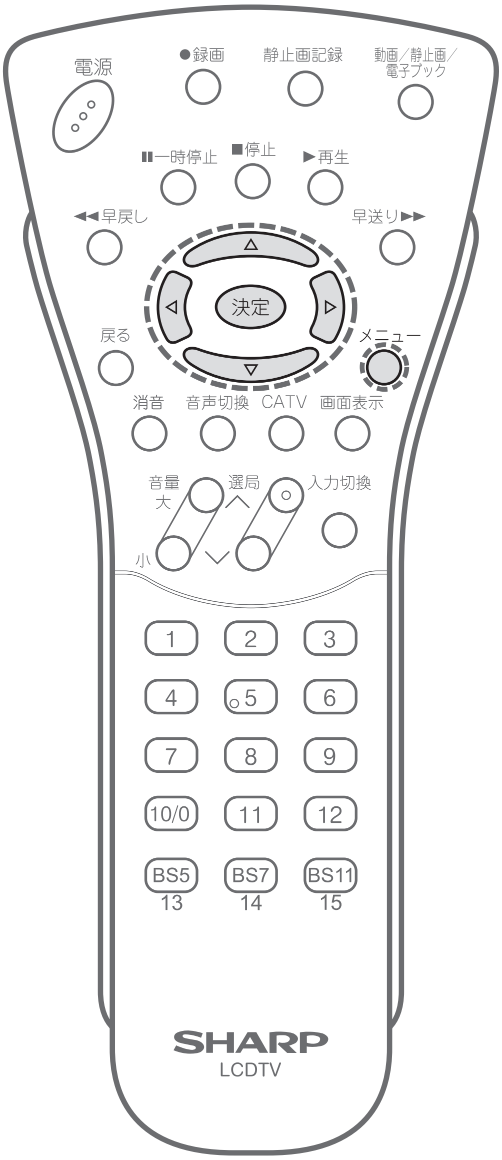
4

設定終了後、 メニュー ○ **を押して終了する**

省エネ機能を使う（つづき）

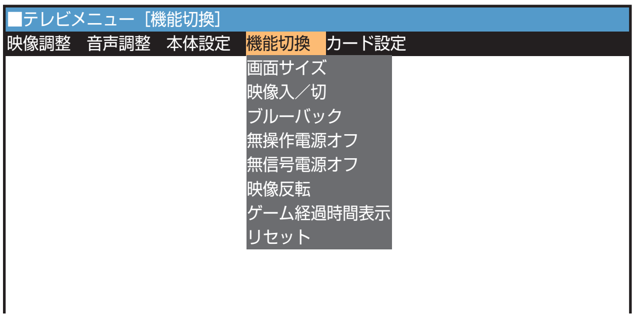
■**無操作電源オフ**
3時間以上操作しない状態が続くと、自動的にテレビの電源が切れるように設定することができる機能です。
工場出荷時は「しない」になっています。

リモコン

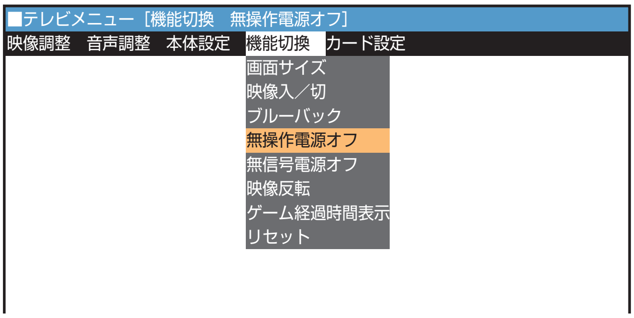


無操作電源オフの設定

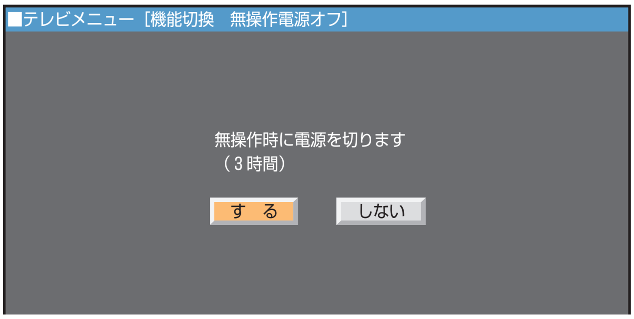
1
-1 メニュー を押し、**メニュー画面**を表示する
-2 ◁ ▷ で**「機能切換」**を選ぶ



2
△ ▽ で**「無操作電源オフ」**を選び、決定 を押す



3
◁ ▷ で無操作電源オフを**「する」**に設定し、決定 を押す

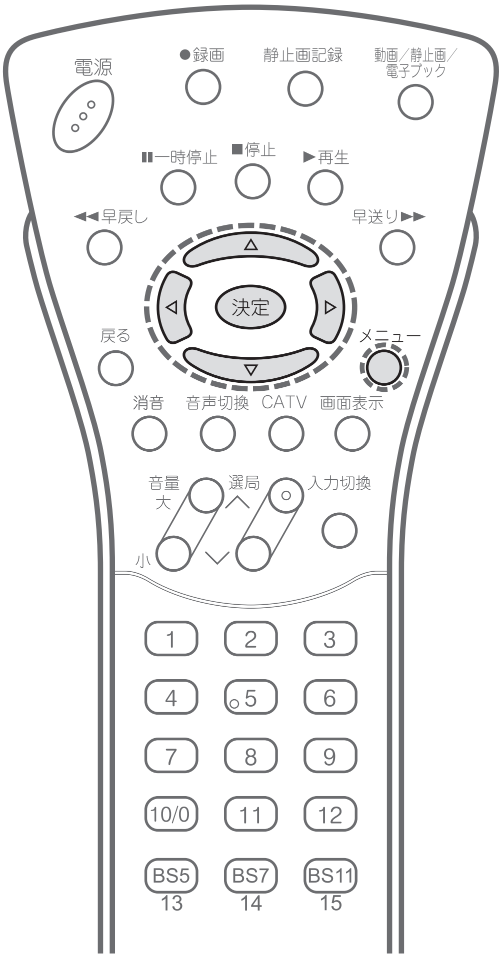


4
設定終了後、メニュー を押して終了する

■無信号電源オフ

無信号電源オフを「する」に設定すると、放送が終了した約5 分後に、テレビの電源を切り電源待機状態にする機能です。
工場出荷時は「しない」になっています。

リモコン



おしらせ

無操作電源オフについて
- 電源が切れる5分前になると、約4秒間、1分ごとに警告文を表示します。

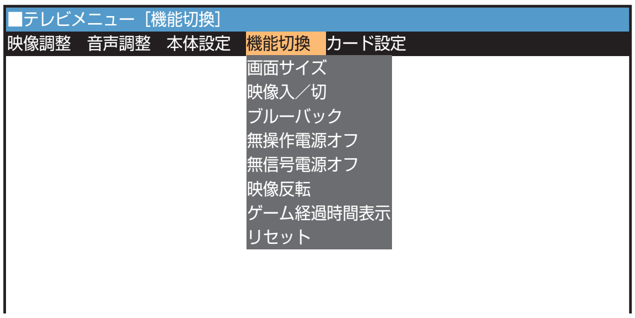
無信号電源オフについて
- 放送が終わっても、他局の放送やその他の電波が混入するときは、正しく動作しない場合があります。
- ビデオ入力モードのときは、無信号電源オフは動作しません。
- 放送を見ているときに、テレビの電源が切れるときは、設定を「しない」にしてください。

無信号電源オフの設定

1

-1 ○(メニュー) を押し、**メニュー画面**を表示する

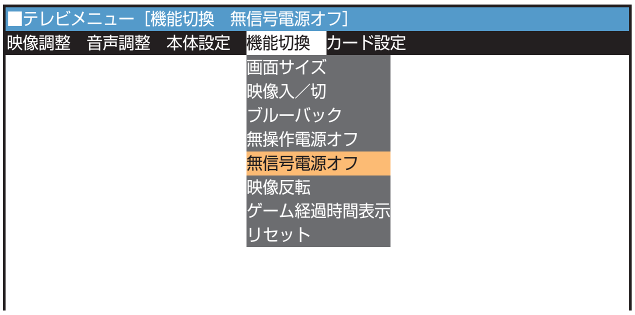
-2 ◁ ▷ で **「機能切換」** を選ぶ



2

△ ▽ で **「無信号電源オフ」** を選び、

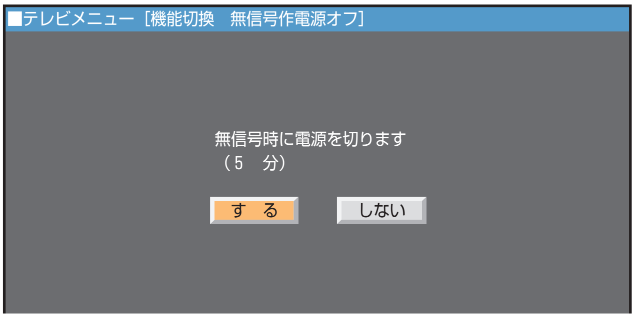
(決定) を押す



3

◁ ▷ で無信号電源オフを **「する」** に設定し、

(決定) を押す



4

設定終了後、○(メニュー) を押して終了する

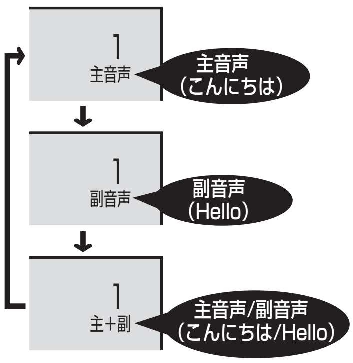
音声を切り換える(二重音声/ステレオ放送)

■二重音声放送やステレオ放送を受信しているとき、音声切換ボタンで音声モードを変えることができます。
■二重音声放送やステレオ放送を受信すると、チャンネル表示の色が変わり、その下に「ステレオ」、「主音声」などの音声モードが表示されます。

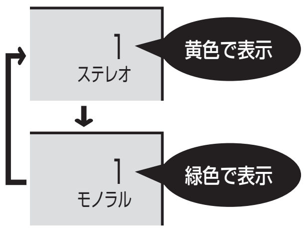
音声モードを切り換える

1 音声切換 ◯ を押す

二重音声放送のとき
チャンネルは赤色で表示され、音声切換ボタンを押すごとに、音声モードが次のように切り換わります。



ステレオ放送のとき
音声切換ボタンを押すごとに、音声モードが次のように切り換わります。
(BSチャンネルはモードの切り換えができません。)



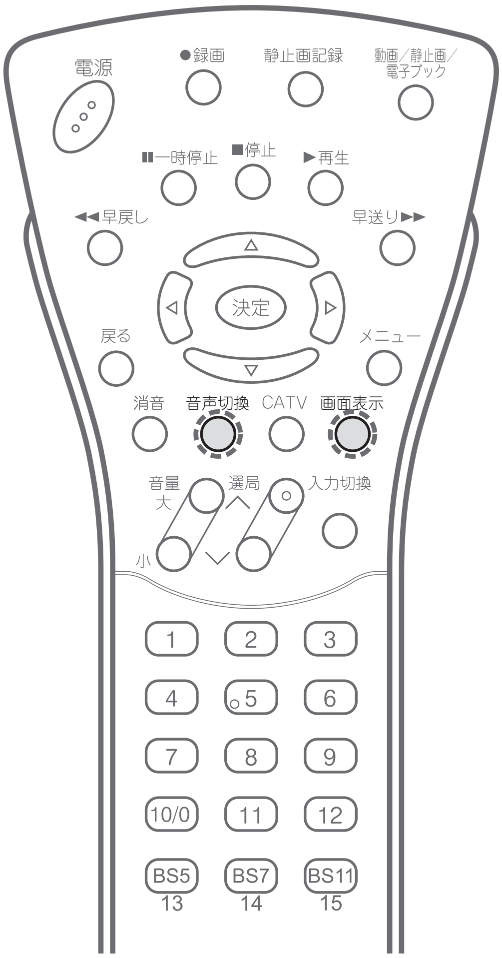
雑音が多くて聞きづらいときは、「モノラル」にすると聞きやすくなることがあります。

• BS固定中はBSチャンネルは「主+副」に固定されます。(103ページ参照)

■音声モードを確かめるには

次のいずれかの操作を行うと、チャンネル表示とともに、音声モードが3秒間表示されます。
• 今見ているチャンネルボタンを押す。
• 画面表示 ◯ を押す。(このときは約10秒間表示されます。)チャンネルが表示されているときは2回押す。
• いったん別のチャンネルに切り換えてから元のチャンネルに戻す。
• 電源をいったん切ってから、入れ直す。

リモコン



おしらせ
• ステレオ放送のときに音声切換ボタンを押して「モノラル」に変更すると、チャンネル表示は黄色から緑色に変わります。

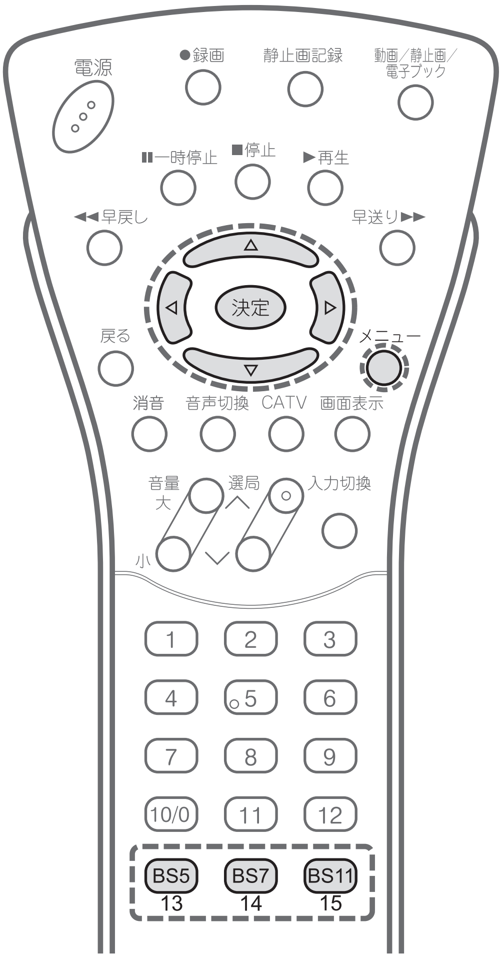
BS放送の独立音声を聞くとき

■BS放送の音声について
BS放送の音声は、Aモードと Bモードがあり、このモードは放送内容によって自動的に切り換わります。
Aモード…テレビ音声と独立音声の2系統の音声があり、独立音声は送られているときに選ぶことができます。
Bモード…テレビ音声1系統だけが送られますが、Aモードに比べて、より高音質で楽しめます。

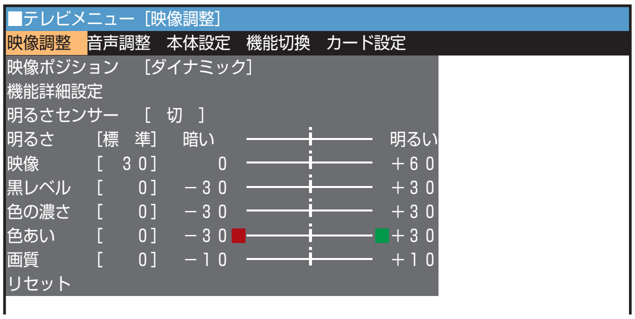
	テレビ音声（二重・ステレオ・モノラル）	独立音声（二重・ステレオ・モノラル）	音質
Aモード	○	○	FM放送同等
Bモード	○	×	CD同等

- テレビ音声は、見ている映像にあった音声です。
- 独立音声は、見ている映像に関係のない音声です。
- 二重音声を楽しむときは、66ページをご覧ください。

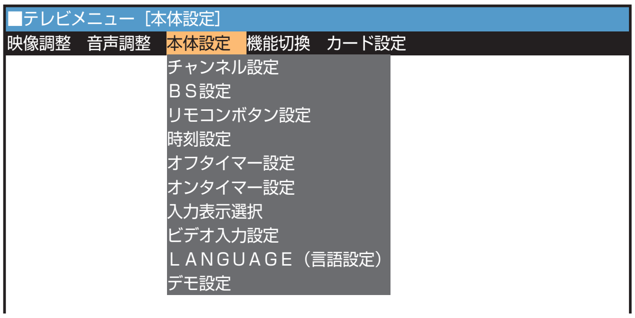
リモコン



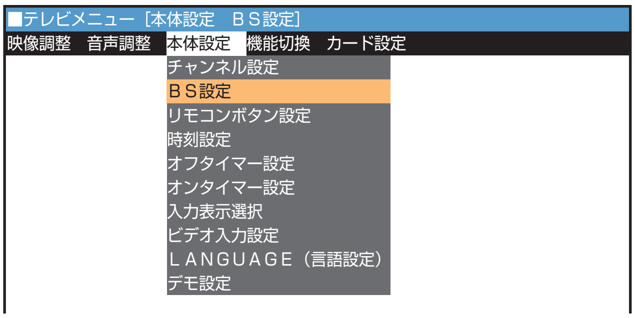
1 BS放送を視聴中に メニュー ○ を押し、**メニュー画面を表示する**



2 ◁ ▷ で**「本体設定」**を選ぶ



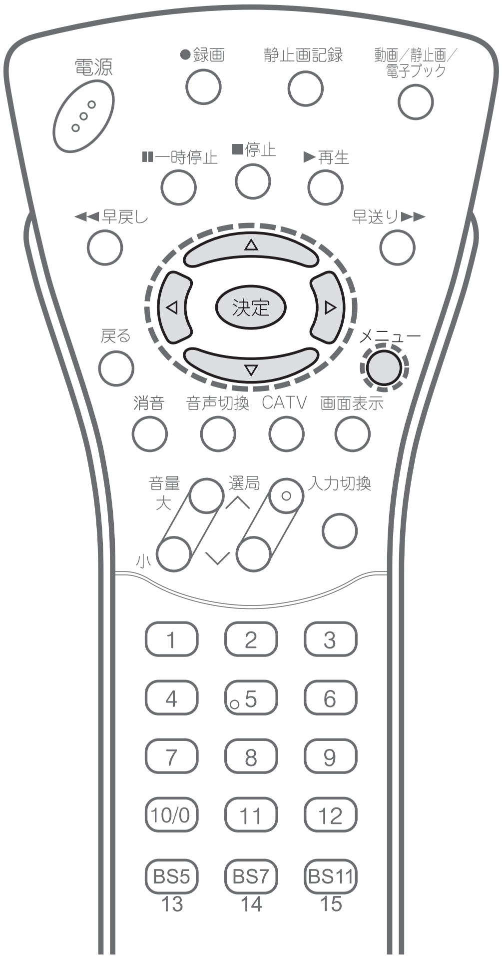
3 △ ▽ で**「BS設定」**を選び、決定 を押す



次ページへ

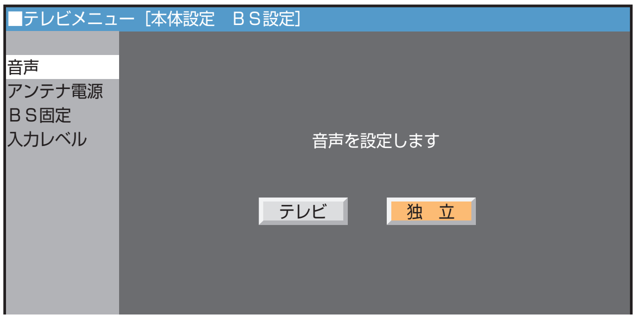
BS放送の独立音声を聞くとき(つづき)

リモコン



4 -1 △▽で**「音声」**を選び、(決定)を押す

-2 ◁▷で**「独立」**を選び、(決定)を押す



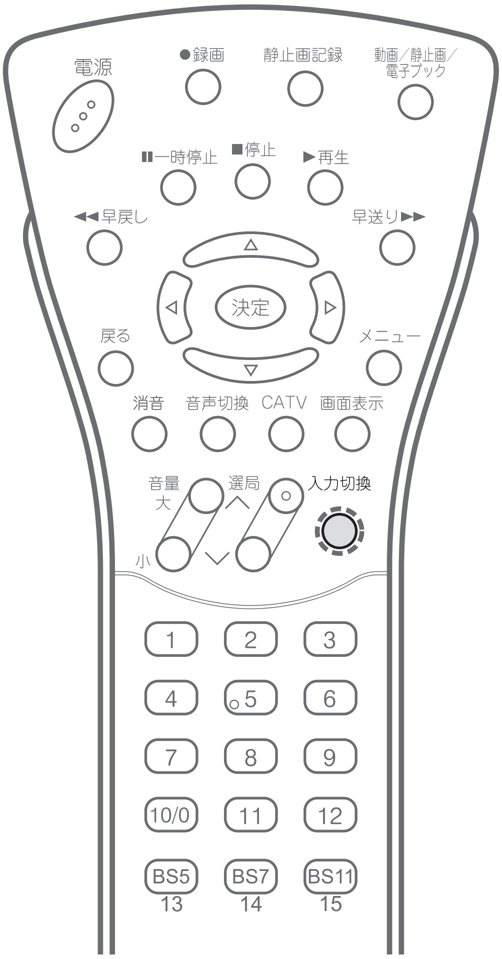
5 設定終了後、(メニュー)を押す

おしらせ

こんなときは独立音声に切り換わりません。
- BS放送の音声がBモードのとき
- Aモードでも独立音声が送られていないとき

外部機器の映像・音声を楽しむ

リモコン



1 接続している機器の電源を入れる

※この操作は機器を接続してから行ってください。

2 入力切換 ◯ を押し、機器が接続されているモードを選ぶ

※本体天面の入力切換ボタンを押して、切り換えることもできます。

3 接続機器を動作（再生）状態にする

• 選んだ機器の画面が表示され、画面表示も変わります。

■本体天面、およびリモコンの入力切換ボタンを押すと、次のようにモードが切り換わります。（工場出荷状態）

▼画面表示

テレビモード「1」→ ビデオ1モード「ビデオ 1」→ ビデオ2モード「ビデオ 2」→ ビデオ3モード「ビデオ 3」→ コンポーネント1モード「コンポーネント 1」→ コンポーネント2モード（LC-20B5のみ）「コンポーネント 2」→ カード再生モード「動画インデックス再生」→ テレビモード「1」

おしらせ

• ビデオ3入力を「デコーダー」に設定したときは、ビデオ3は表示されません。（105ページ参照）
• ビデオ2入力を「モニター出力またはBS固定出力」に設定したときは、ビデオ2は表示されません。（99ページ参照）
• 接続した機器にあわせて、画面に表示する文字を「入力表示選択」で変更できます。（79ページ参照）

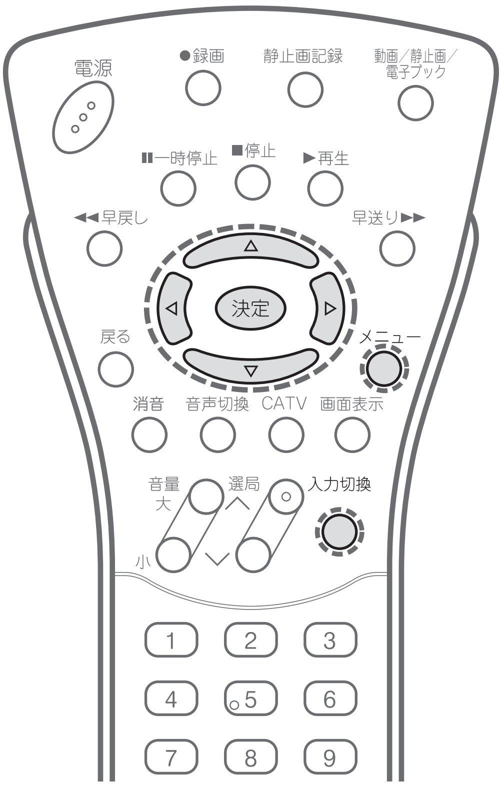
映像を調整する

■**映像ポジションについて**

テレビ／ビデオモードの映像と番組のソフトや種類にあわせて、お好みの画質に設定することができます。

- ダイナミック：明るい部屋で見るとき
- 標準：普通の明るさで見るとき
- 映画：映画番組などを見るとき　コントラスト感を抑え、暗い映像を見やすくします。
- ゲーム：ゲームをするとき　明るさを抑え、やさしい映像にします。
- ダイナミック（固定）：明るい部屋で見るとき（固定）

リモコン



おしらせ

- 映像ポジションの設定を「ダイナミック（固定）」にしているときは、映像調整はできません。

[例]ビデオ2入力を映画ポジションに設定する

映像ポジションを入力モードごとに個別に設定することができます。

入力切換	映像ポジション
テレビ ビデオ1 ビデオ2 ビデオ3 コンポーネント1 コンポーネント2（LC-20B5のみ）	標準　映画 ダイナミック　ゲーム ダイナミック（固定）
カード再生	設定できません。（映像調整は独立した設定です。）

1 入力切換 ◯ **を押し、ビデオ2を選ぶ**

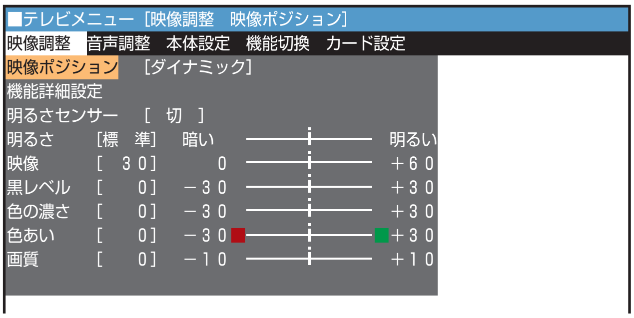


2

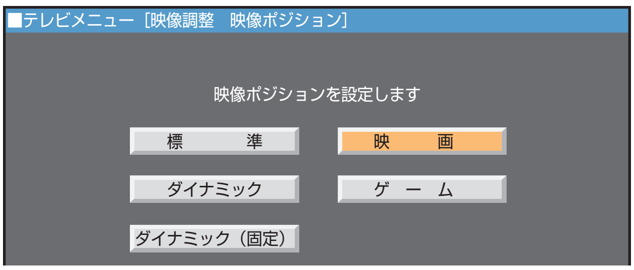
-1 メニュー ◯ を押し、**メニュー画面**を表示する

-2 ◁ ▷ で**「映像調整」**を選ぶ

-3 △ ▽ で**「映像ポジション」**を選び、決定 を押す



3 △ ▽ ◁ ▷ で**「映画」**を選び、決定 を押す



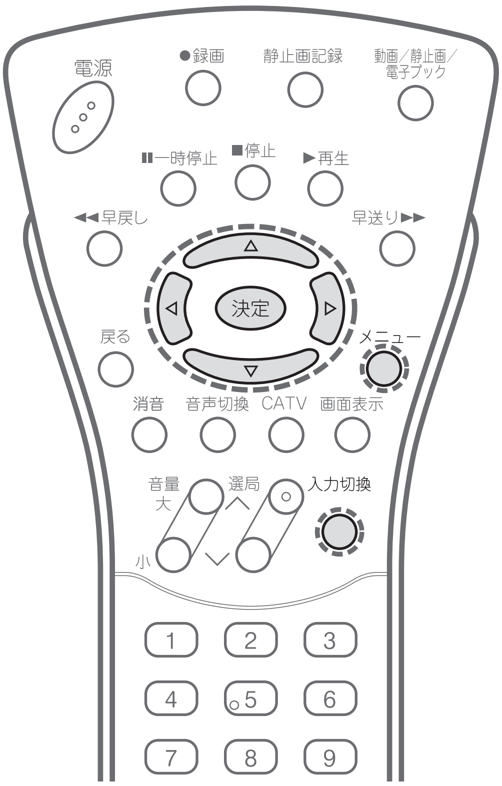
4 設定終了後、 メニュー ◯ **を押して終了する**

映像調整

■映像ポジションの「ダイナミック」「標準」「映画」「ゲーム」では、お好みの画質に調整することができます。映像の濃淡や明るさを変えて、見やすくしたい場合は、状態に応じて調整項目を選び、画像を調整してください。

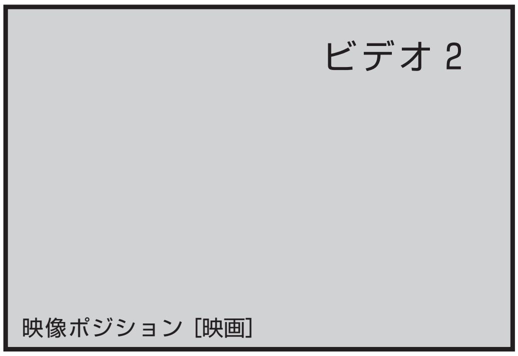
■映像調整では、「明るさ」「映像」「黒レベル」「色の濃さ」「色あい」「画質」の6つの項目を調整できます。調整した映像は、そのまま記憶されます。

リモコン



[例]ビデオ 2 入力で映画モードの色あいを調整する

1 70ページの手順 **1** ～ **4** までを実行し、**ビデオ2入力の「映像ポジション」を「映画」に設定し、**（決定）**を押す**

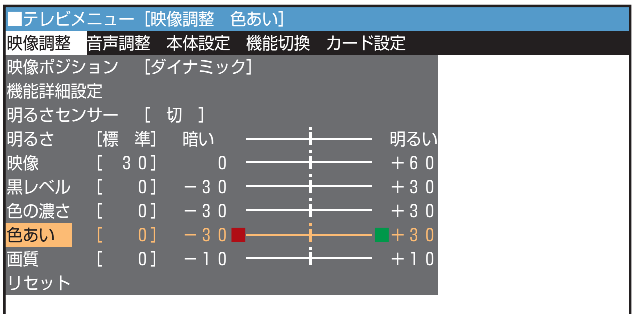


2

-1 （メニュー）を押し、**メニュー画面**を表示する

-2 （◁）（▷）で**「映像調整」**を選ぶ

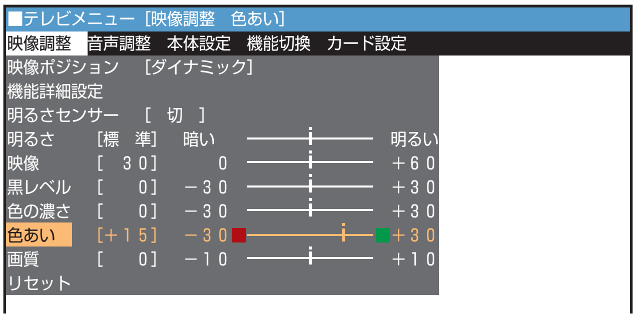
-3 （△）（▽）で**「色あい」**を選び、（決定）を押す



次ページへ

映像を調整する(つづき)

3 ◁ ▷ で色あいを調整し、決定 を押す



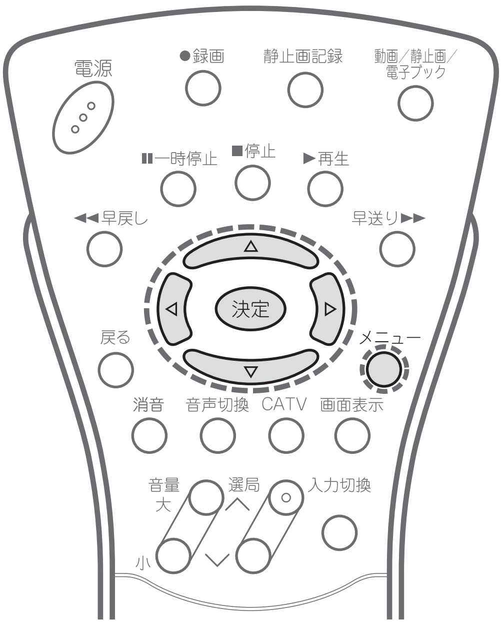
4 調整終了後、メニュー を押して終了する

• メニュー を押すとメニュー画面が消えます。

おしらせ

- 映像ポジションの設定を「ダイナミック(固定)」にしているときは、映像調整はできません。
- 「映像調整」の項目でリセットを選択して決定すると、映像調整で設定されている内容が工場出荷時の設定に戻ります。

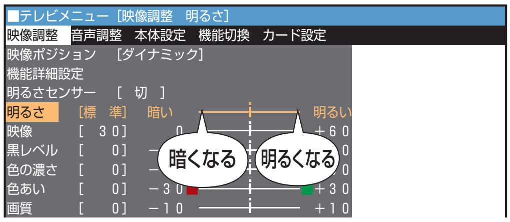
リモコン



▼画面表示

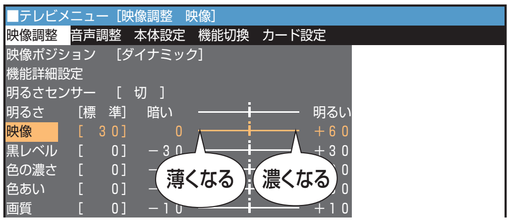
◁ ▷ で調整

明るさ
17段階
(－8～＋8)

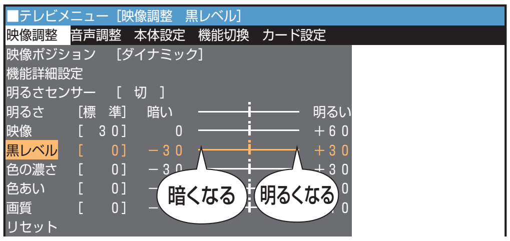


△ または ▽ を2回押すと前または次の項目を選ぶことができます。

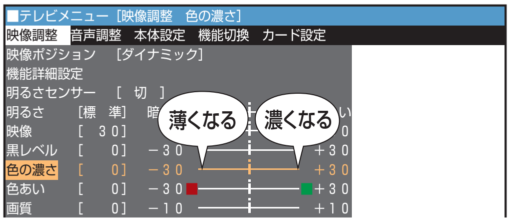
映像
61段階
(0～60)



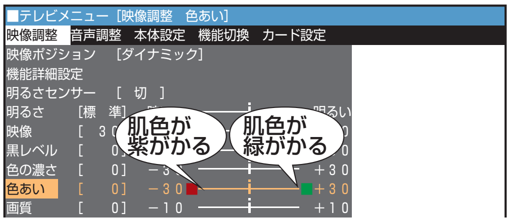
黒レベル
61段階
(－30～＋30)



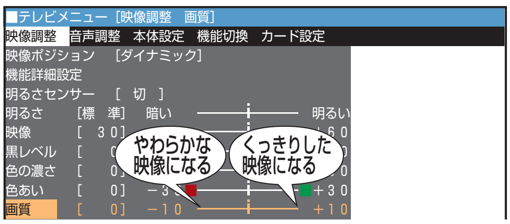
色の濃さ
61段階
(－30～＋30)



色あい
61段階
(－30～＋30)



画質
21段階
(－10～＋10)

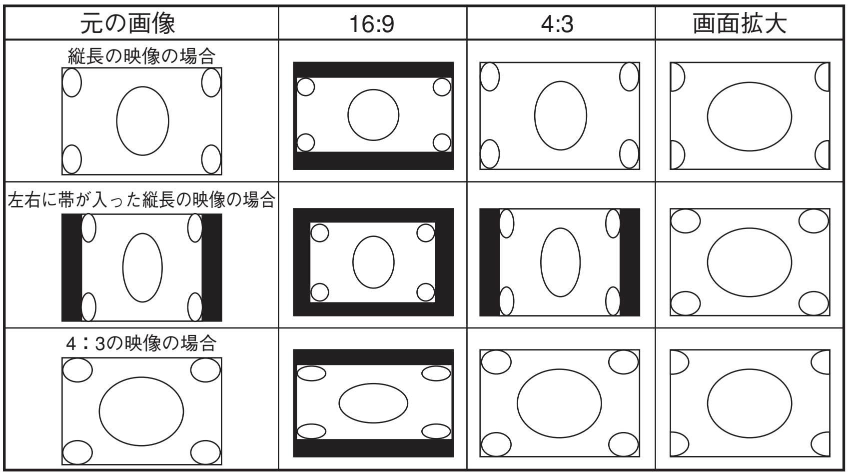


コンポーネントビデオ入力(D2端子)から入力された映像の画面サイズを選ぶ

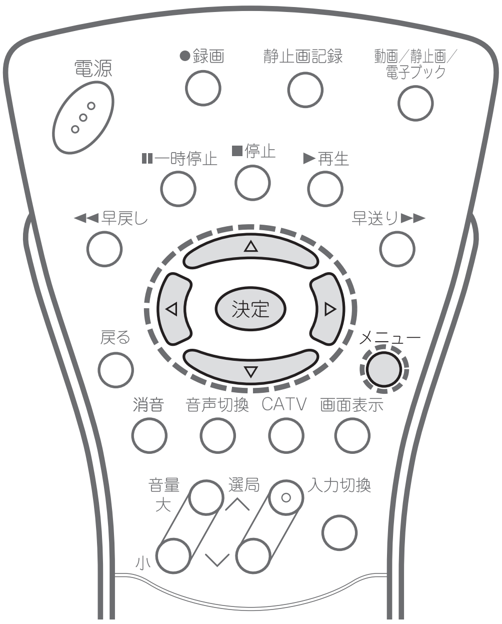
■BSデジタル放送やDVD画像などの高画質プログレッシブ入力信号（525p）の表示画面サイズを4つのモードから選ぶことができます。

■本機はBSデジタルチューナーやDVDなど、D2端子で接続された入力信号に対しては16：9の横長サイズの映像をあらかじめ縦長に圧縮して記録した映像信号（スクイーズ信号）を自動的に16：9の映像（レターボックス）にして表示する機能がついています。

画面サイズ	機　能
D端子自動判別	D2映像端子からの識別信号に従い、縦長の映像（スクイーズ映像）は16：9サイズに、4：3映像は4：3サイズに自動的に切り換えます。 ※工場出荷時は「D端子自動判別」に設定されています。
16：9	元の映像の上下を圧縮し16：9サイズで表示します。
4：3	元の映像をそのまま4：3サイズで表示します。
画面拡大	元の映像を上下左右に引き伸ばし、中央部を表示します。

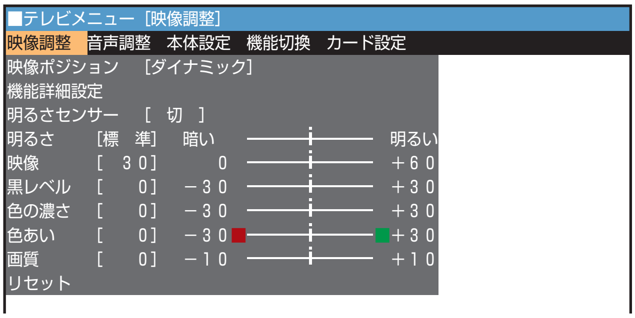


リモコン

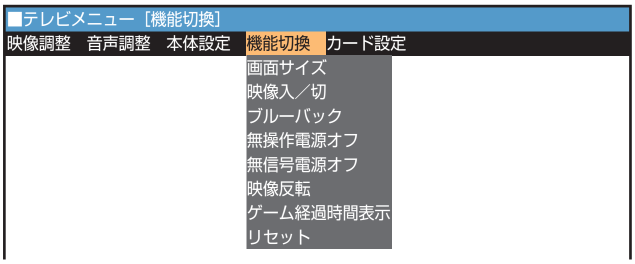


[例]コンポーネントビデオ入力(D2端子)に接続した機器の映像のサイズを選ぶ

1 メニュー ◯ を押し、**メニュー画面**を表示する



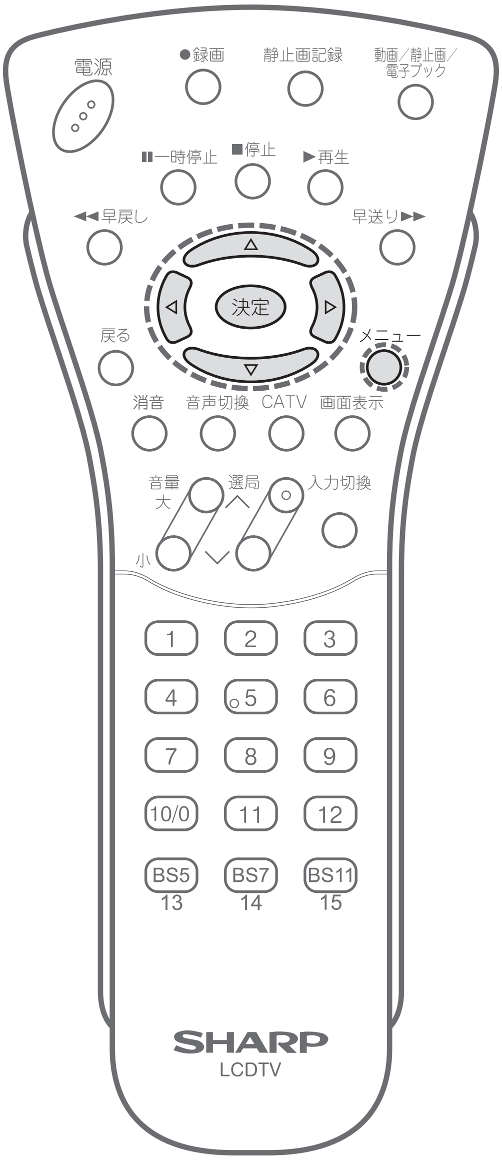
2 ◁▷ で「**機能切換**」を選ぶ



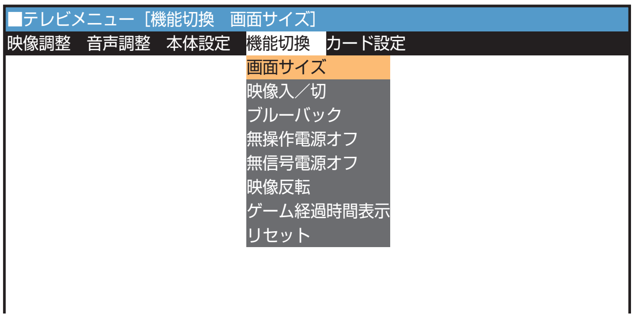
次ページへ

映像を調整する(つづき)

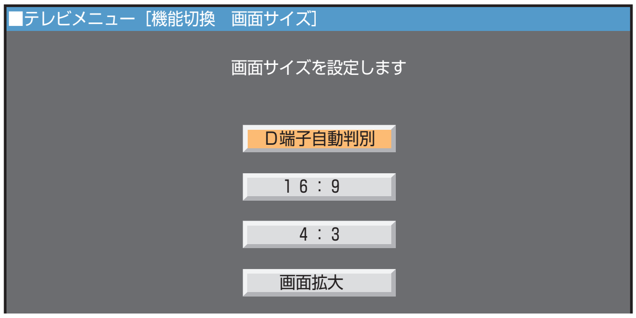
リモコン



3 △ ▽ で「画面サイズ」を選び、決定 を押す



4 △ ▽ ◁ ▷ で「D端子自動判別」「16:9」「4:3」「画面拡大」のいずれかを選び、決定 を押す



5 設定終了後、メニュー ◯ を押して終了する

ご注意

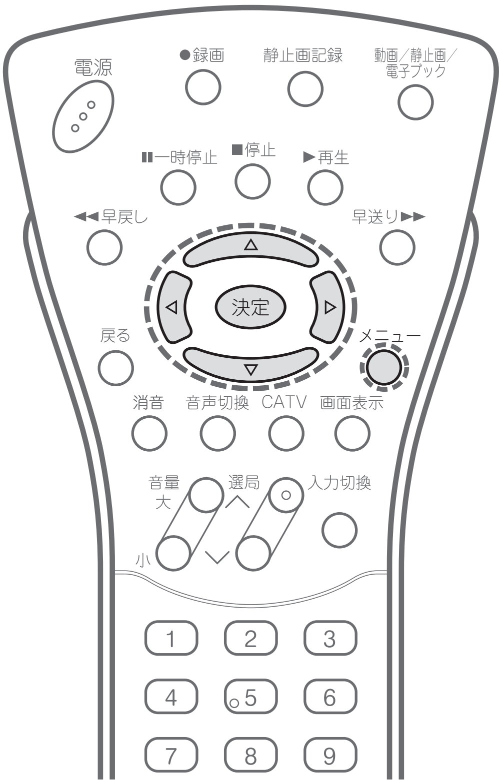
- 画面サイズ機能を営利目的または公衆に視聴される目的として喫茶店やホテル等で使用すると著作権法で保護される著作者の権利を侵害するおそれがありますのでご注意願います。
- テレビ番組などソフトの映像比率と異なるモードで選択されますとオリジナル映像とは見えかたに差が出ます。この点にご留意の上、画面サイズをお選びください。
- 16：9の映像でない従来の4：3の映像を画面サイズ「16：9」に設定してご覧になると画面が一部変形して見えます。
- 画面サイズはD2映像入力の525p(480p)信号に対してのみ動作します。
- D2端子に接続している機器がＲＣＡプラグのときは、自動設定にしても画面サイズを自動判別できません。このときは、手動で「16：9」または「4：3」を選んでください。

■機能詳細設定について

ご覧になる映像の種類に合わせ、より最適な映像状態に調整することができます。

- I/P設定　：映像の種類に合わせ、インターレース/プログレッシブモードを選びます。
- ノイズクリーン　：ビデオ再生映像を見るとき、すっきりした映像にします。
- フィルムモード　：ビデオ再生映像を見るとき、すっきりした映像にします。
  ：DVDなどの映画ソフトを、高精細なプログレッシブ画像に変換します。
- QS駆動　：動きの速い映像をくっきりと見やすくする機能です。

リモコン



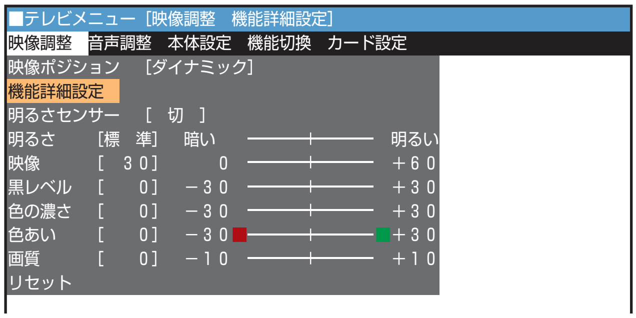
よりきれいな映像(高密度映像)で見る「I/P設定」

1

-1 (メニュー) を押し、**メニュー画面**を表示する

-2 ◁ ▷ で**「映像調整」**を選ぶ

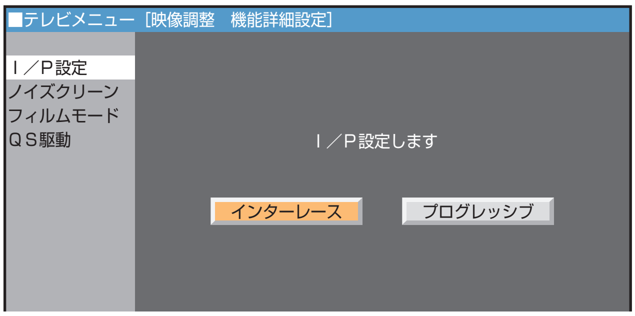
-3 △ ▽ で**「機能詳細設定」**を選び、(決定) を押す



2

-1 △ ▽ で**「I/P設定」**を選び、(決定) を押す

-2 ◁ ▷ で**「インターレース」「プログレッシブ」**のいずれかを選び、(決定) を押す



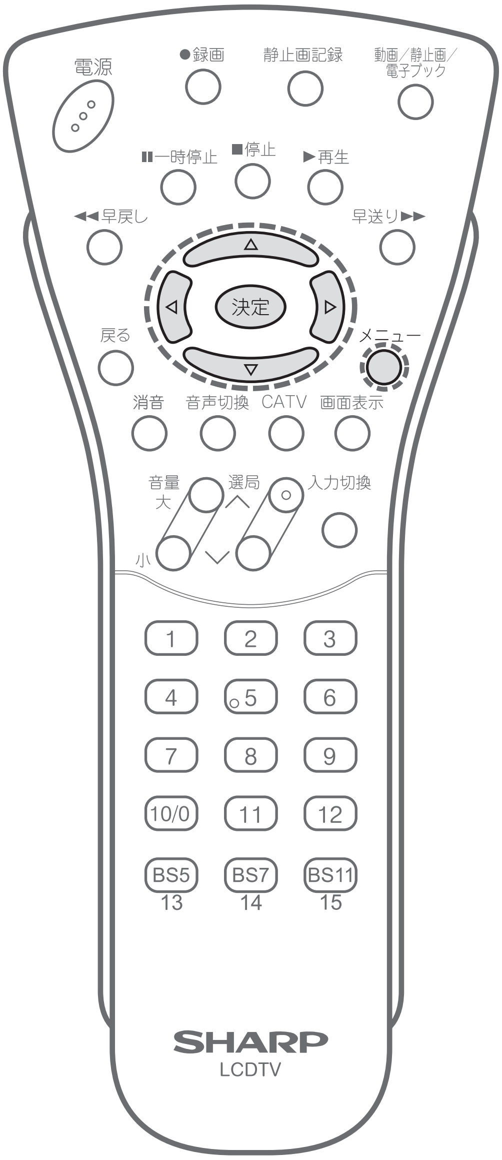
3

設定終了後、(メニュー) を押して終了する

映像を調整する(つづき)

■ビデオテープなどの再生映像のノイズをおさえ、すっきりさせる機能です。
• I/P設定がプログレッシブになっているときのみ設定できます。

リモコン

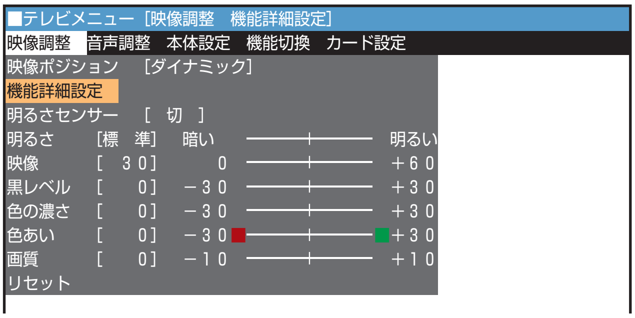


映像をすっきりさせる(ノイズクリーン)

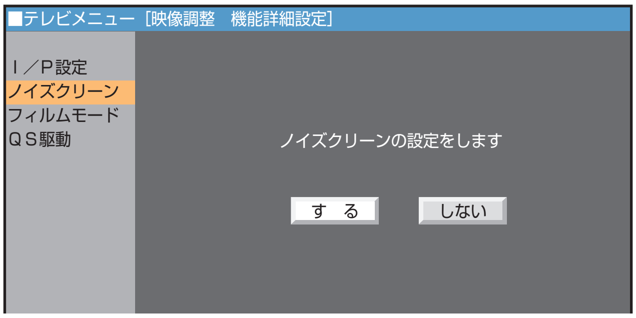
1 -1 メニュー ○ を押し、**メニュー画面**を表示する

-2 ◁ ▷ で**「映像調整」**を選ぶ

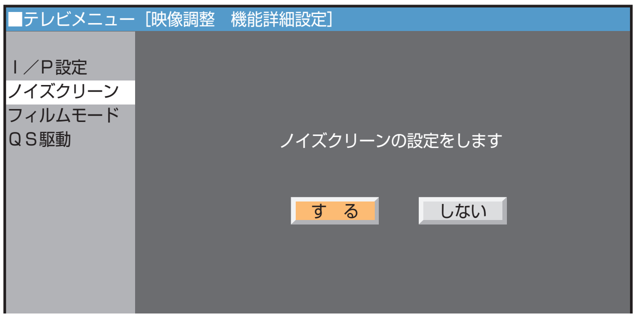
-3 △ ▽ で**「機能詳細設定」**を選び、(決定)を押す



2 △ ▽ で**「ノイズクリーン」**を選び、(決定)を押す



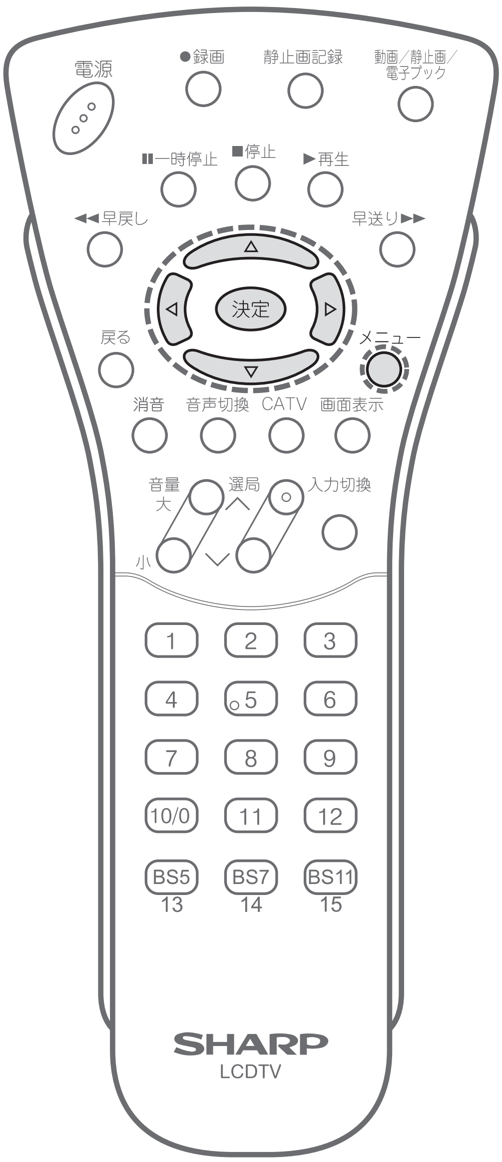
3 ◁ ▷ で**「する」**を選び、(決定)を押す



4 設定終了後、メニュー ○ を押して終了する

■フィルムモードはDVDなどの映画フィルムをビデオ変換したソフトを高精細なプログレッシブ映像で表示する機能です。

リモコン



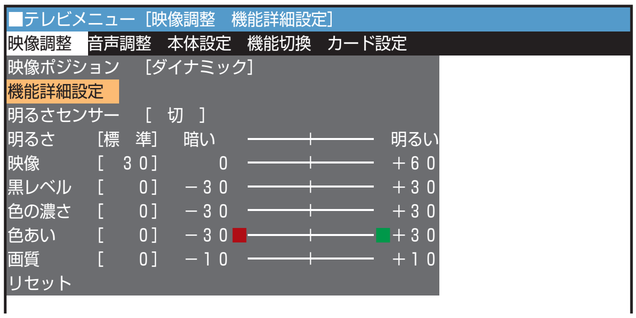
フィルムモードの設定

1

-1 メニュー ○ を押し、**メニュー画面**を表示する

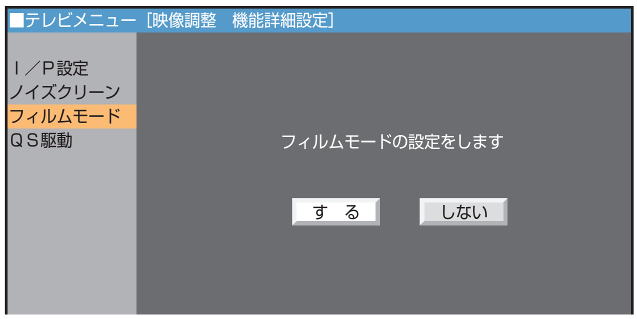
-2 ◁▷ で**「映像調整」**を選ぶ

-3 △▽ で**「機能詳細設定」**を選び、決定 を押す



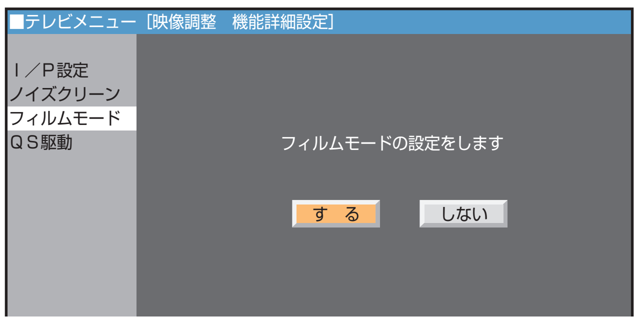
2

△▽ で**「フィルムモード」**を選び、決定 を押す



3

◁▷ で**「する」**を選び、決定 を押す



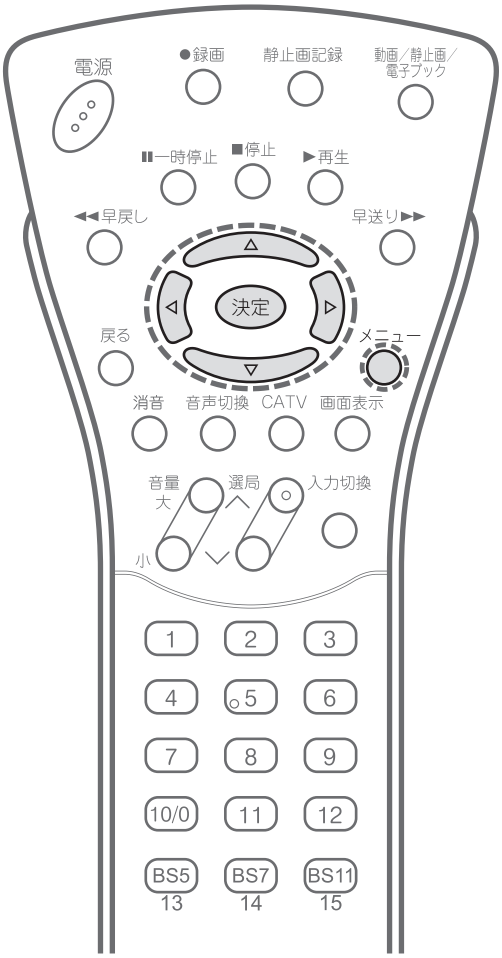
4

設定終了後、メニュー ○ を押して終了する

動きの速い映像を見やすくする(QS駆動)

■QS(クイックシュート)駆動はスポーツ番組などの動きの速い映像を、くっきりとより見やすくする機能です。

リモコン



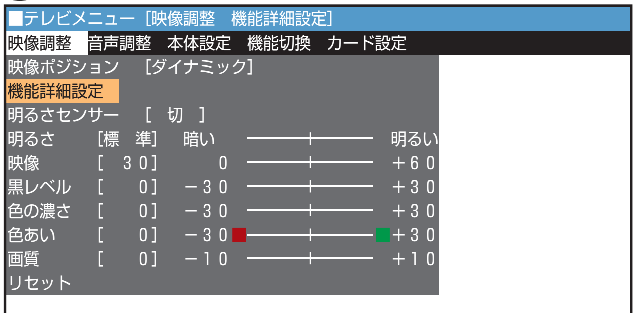
動きの速い映像をくっきり表示する(QS駆動)

1

-1 メニュー ○ を押し、**メニュー画面**を表示する

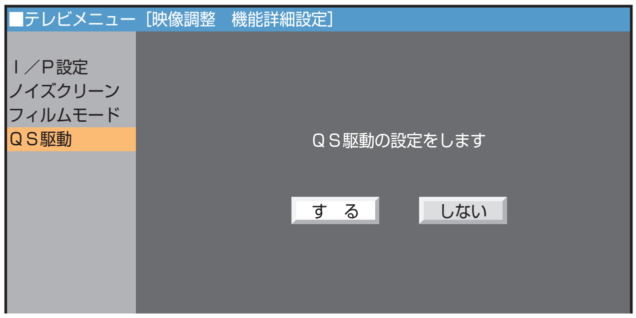
-2 ◁ ▷ で**「映像調整」**を選ぶ

-3 △ ▽ で**「機能詳細設定」**を選び、決定 を押す



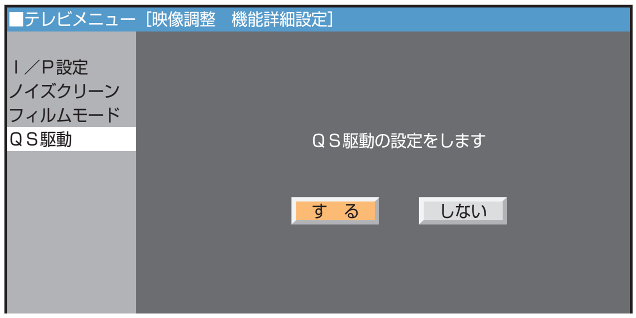
2

△ ▽ で**「QS駆動」**を選び、決定 を押す



3

◁ ▷ で**「する」**を選び、決定 を押す



4

設定終了後、メニュー ○ を押して終了する

外部機器に表示をあわせる

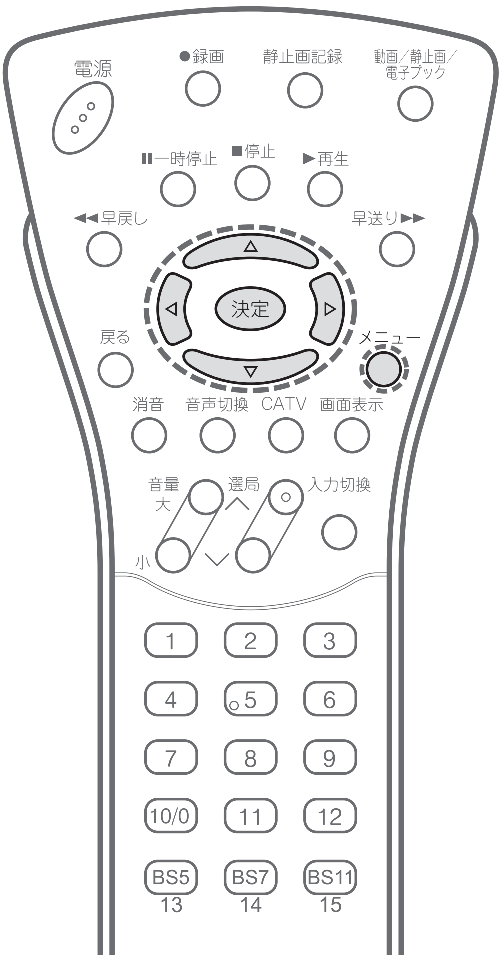
■ビデオ入力端子に接続した外部機器にあわせて、画面表示を変えることができます。
■工場出荷時の設定は次のとおりです。

ビデオ1入力の映像　：ビデオ1
ビデオ2入力の映像　：ビデオ2
ビデオ3入力の映像　：ビデオ3
コンポーネントビデオ入力の映像
　：コンポーネント1
　　コンポーネント2(LC-20B5のみ)

■その他の機器についても、種類にあわせて右のような画面表示に変えることができます。

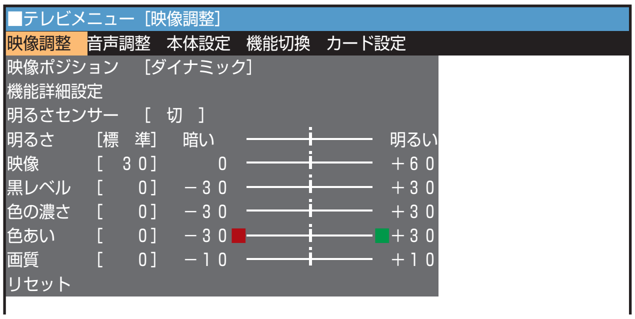
映像入力端子に接続する機器	表示例
ビデオデッキ等	ビデオ1
	ビデオ2
	ビデオ3
	ビデオ
コンポーネント端子付きの機器	ＤＶＤ１
	ＢＳ２ (LC-20B5のみ)
テレビゲーム等	ゲーム
CSチューナー等	CS
BSデジタルチューナー等	BS
ビデオカメラ等	ムービー
DVDプレーヤー等	DVD

リモコン

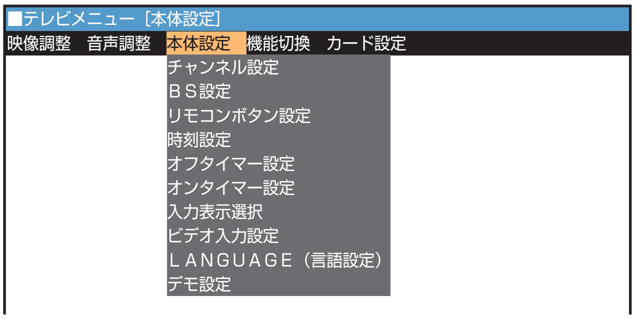


[例]「ビデオ１」表示を「ゲーム」表示に変える

1 メニュー ◯ を押し、**メニュー画面**を表示する



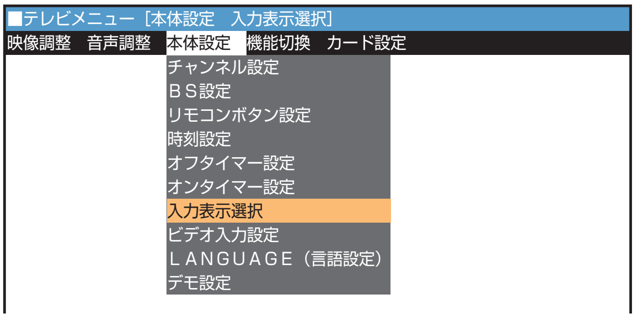
2 ◁▷ で **「本体設定」** を選ぶ



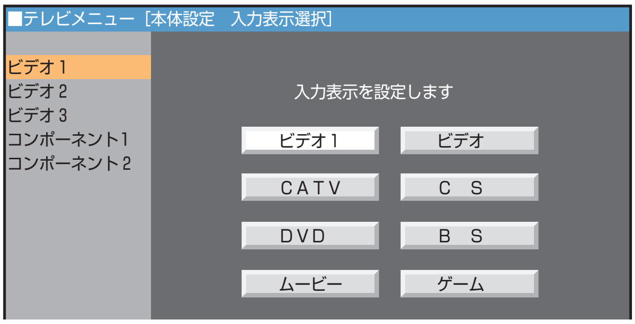
次ページへ

外部機器に表示をあわせる(つづき)

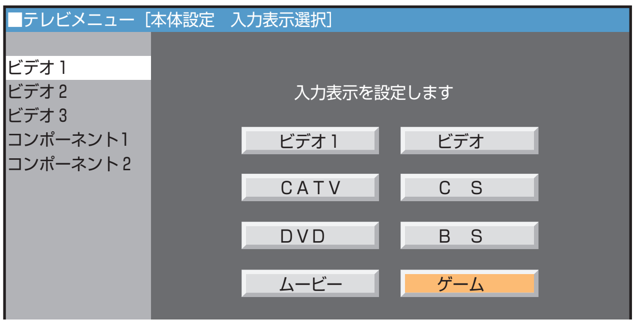
3 △▽で「入力表示選択」を選び、決定を押す



4 △▽で「ビデオ1」を選び、決定を押す



5 △▽◁▷で、「ゲーム」を選び、決定を押す

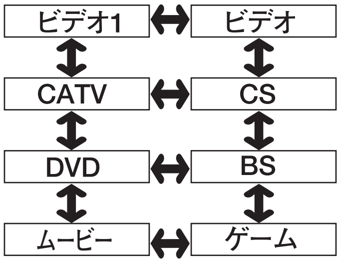


6 戻る を押すと、前のメニュー画面に戻る

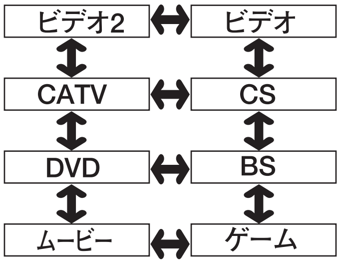
入力表示選択できる内容

調整項目が表示されている間(約60秒間)、△▽◁▷を押すごとに次のように切り換わります。

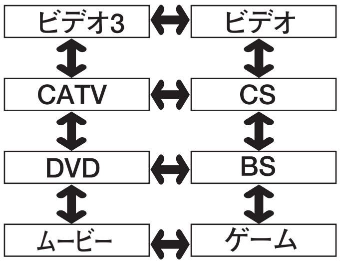
ビデオ1



ビデオ2

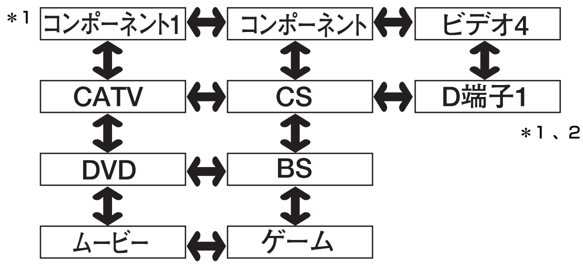


ビデオ3

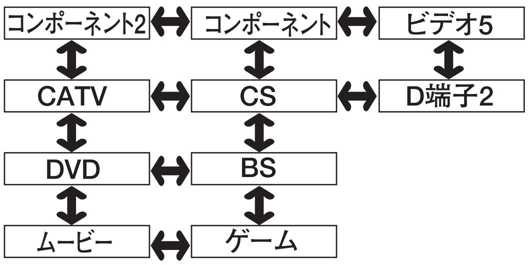


コンポーネント1 (LC15B5では「コンポーネント」と表示)

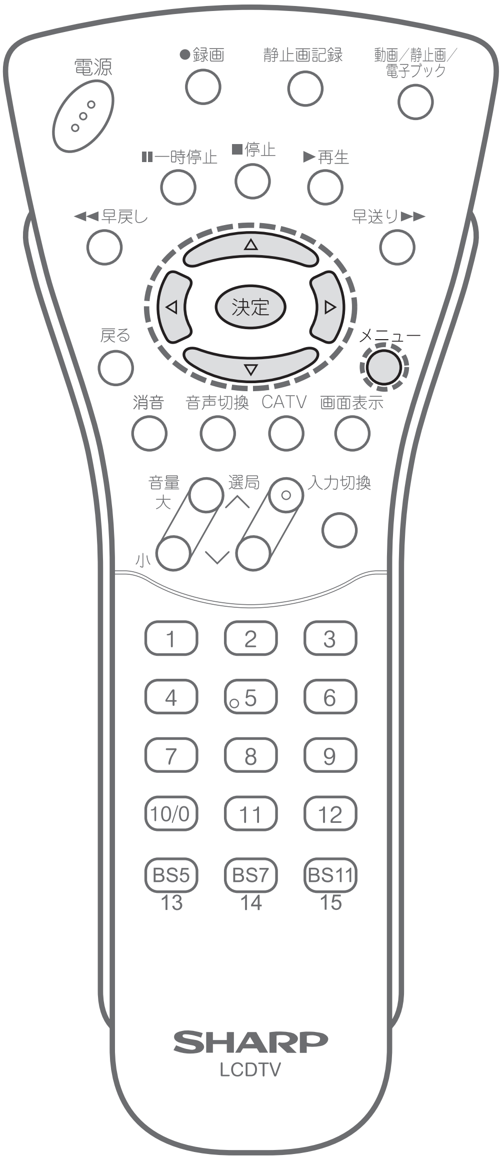
＊1 LC-20B5のみの表示項目　＊2 LC-15B5では「D端子」と表示



コンポーネント2 (LC-20B5のみ)



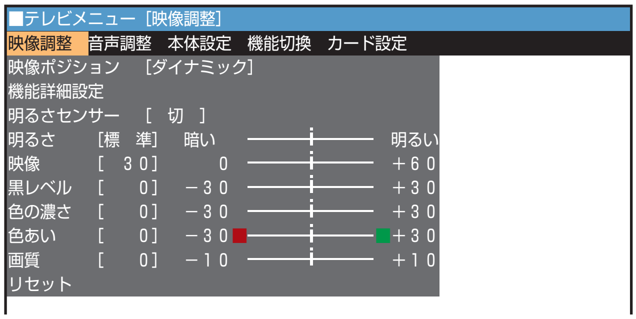
リモコン



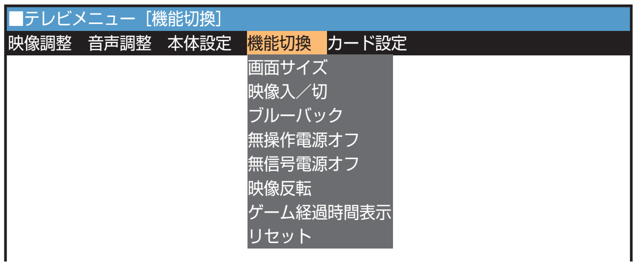
ゲーム経過時間を表示するには

ビデオ入力1～3にゲーム機を接続してゲームを楽しむとき、ゲーム経過時間を画面に表示させることができます。

1 メニュー ◯ を押し、**メニュー画面**を表示する



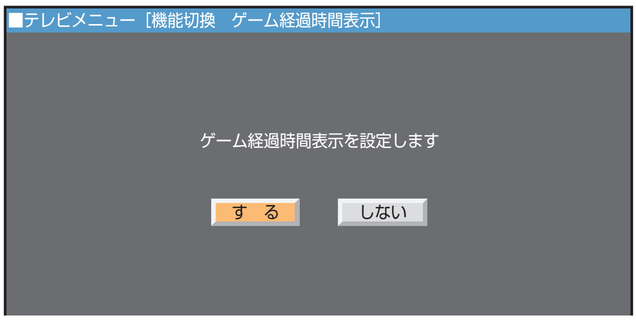
2 ◁ ▷ で**「機能切換」**を選ぶ



3

-1 △ ▽ で**「ゲーム経過時間表示」**を選び、決定 を押す

-2 ◁ ▷ で**「する」**を選び、決定 を押す



4 設定終了後、メニュー ◯ を押して終了する

おしらせ

■ゲーム中のメッセージ表示について

- ゲーム経過時間表示を「する」に設定しているとき、映像ポジションの「ゲーム」表示を選んだ場合は、入力切換ボタンを押して「ゲーム」画面にしてから30分が経過すると「30分たちました やすみましょう」というメッセージが30分ごとに表示されます。以降30分ごとにメッセージが表示されます。

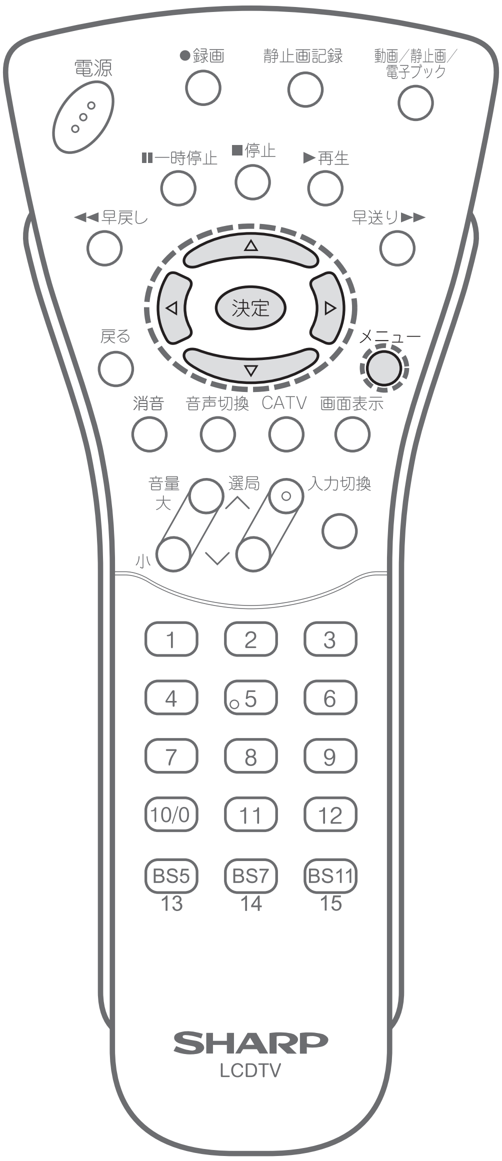
  30分 ➜ 1時間 ➜ 1時間30分 ➜ 2時間

- ビデオ入力時のみゲーム経過時間が表示されます。テレビ番組を見ているときは表示されません。
- ゲームの種類の中でピストル等を使った「シューティングゲーム」はできません。

映像の上下左右を反転させる

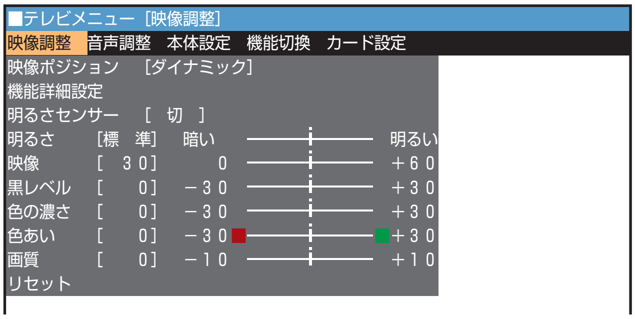
■映像反転メニューで設置のしかたに応じて、映像の上下を反転したり、左右を反転することができます。
ゴルフの練習をする、ダンスの振り付けをおぼえるなどのとき、鏡を見ているように左右を反転させたり、天井に設置する場合に上下を反転させるなどの使いかたができます。

リモコン

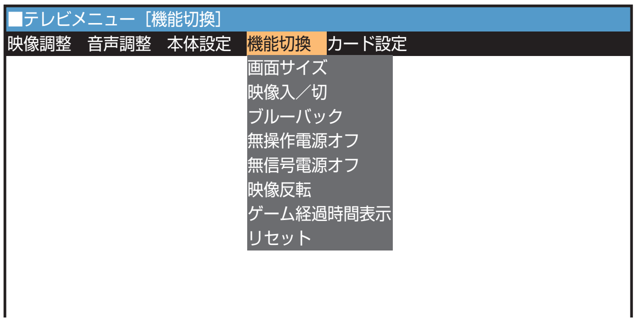


[例]「左右反転」を行う

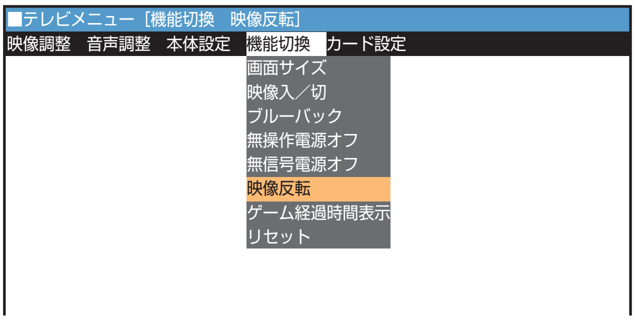
1 メニュー ○ を押し、**メニュー画面**を表示する



2 ◁ ▷ で**「機能切換」**を選ぶ

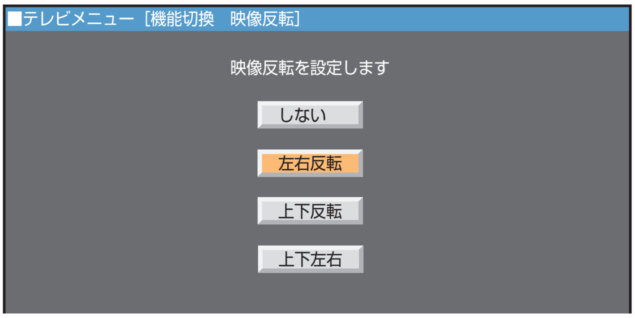


3 △ ▽ で**「映像反転」**を選び、決定 を押す



次ページへ

4 △ ▽ で「左右反転」を選び、決定 を押す



- 調整項目が表示されている間（約60秒間）、△ ▽ ボタンを使って映像反転を設定します。

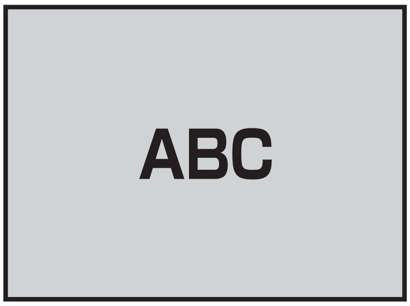
5 設定終了後、メニュー ○ を押して終了する

おしらせ

- 工場出荷時は、［映像反転］は「しない」に設定されています。
- 映像反転の上下左右、左右反転で、音声の左右反転はしません。

映像反転の表示

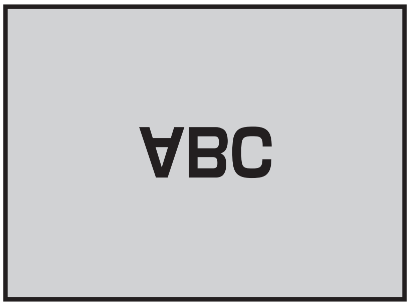
出荷時
しない



左右反転



上下反転



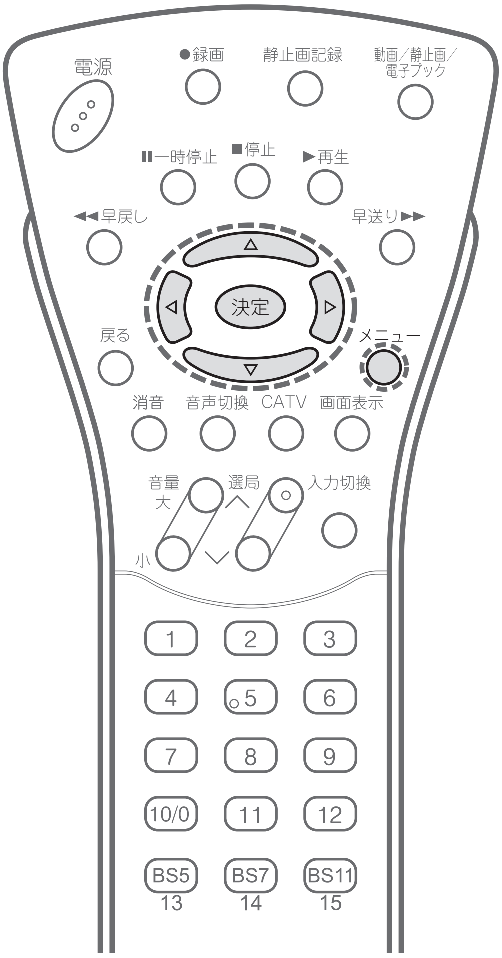
上下左右



無信号のときブルーバックにする

■放送終了や無信号の画面になったとき、ノイズだけの「ザー」という音声になります。
ブルーバック機能を使うと、放送終了や無信号の画面になったとき、画面が青色に切り換わり、消音状態にして不快感を軽減します。

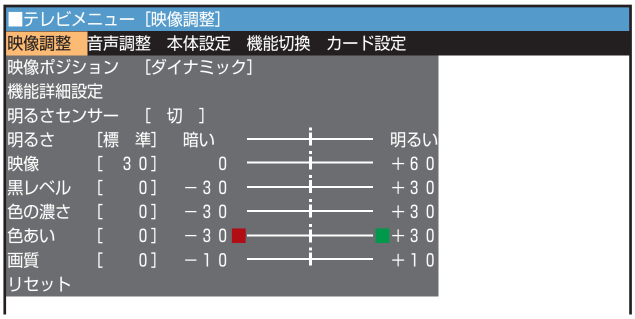
リモコン



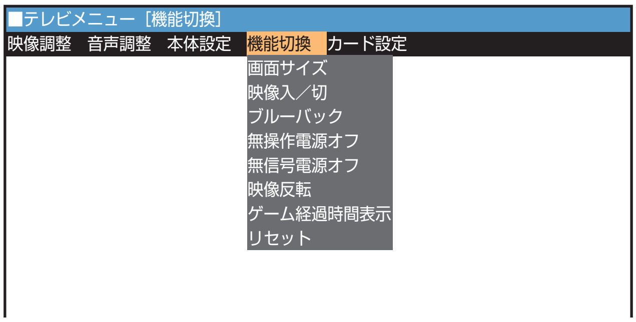
おしらせ

• チャンネル設定モードでは、ブルーバックは働きません。

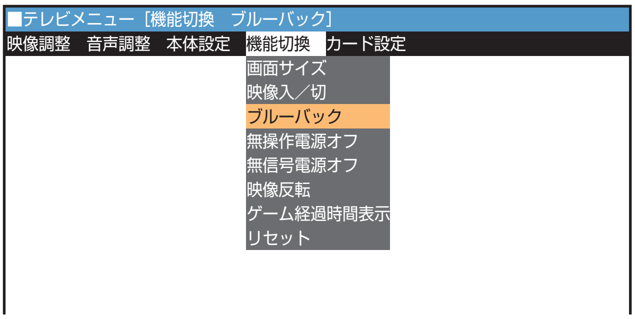
1 メニュー を押し、**メニュー画面**を表示する



2 ◁ ▷ で **「機能切換」** を選ぶ



3 △ ▽ で **「ブルーバック」** を選び、決定 を押す



4 ◁ ▷ で **「する」** を選び、決定 を押す

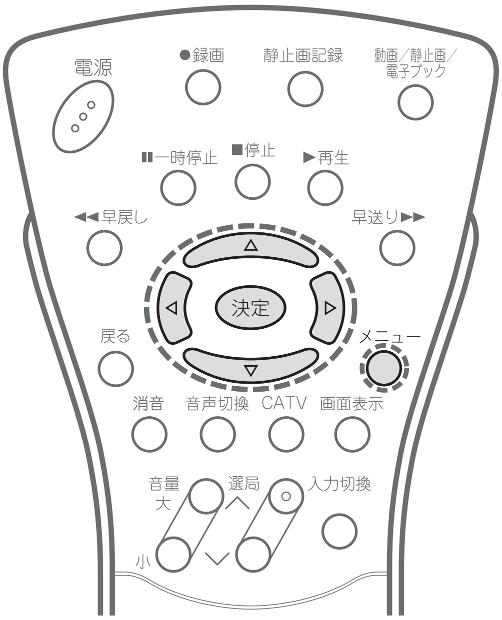
• 放送終了や無信号の画面になるとブルーバック画面になります。

5 設定終了後、メニュー を押して終了する

メニューなどの表示言語を選ぶ(LANGUAGE(言語設定))

■メニューなどの画面表示を日本語にするか英語にするかを選ぶことができます。

リモコン



Switching the Display Language to English

Step 1

-1 Press ○ (メニュー) (menu) to display the TV menu screen.

-2 Press ◁ or ▷ to select **"本体設定"**, then press (決定). (ENTER).

Step 2

Press △ or ▽ to select **"LANGUAGE(言語設定)"**, then press (決定). (ENTER).

Step 3

Press ◁ or ▷ to select **"ENGLISH.**

• The menu screen is now displayed in English.

Step 4

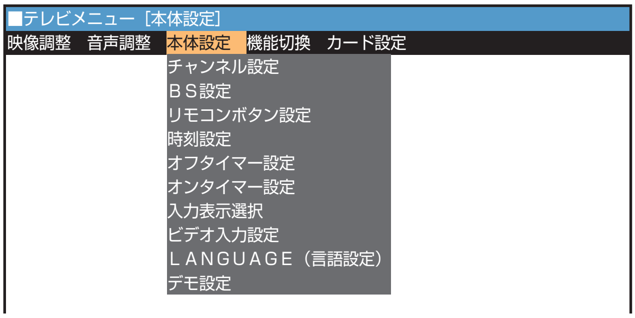
Press ○ (メニュー) (menu) to return to normal screen.

[例]テレビメニューを英語で表示する

1

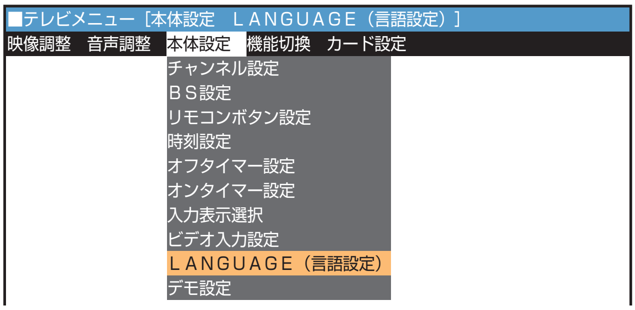
-1 ○(メニュー) を押し、**メニュー画面**を表示する

-2 ◁▷ で**「本体設定」**を選ぶ



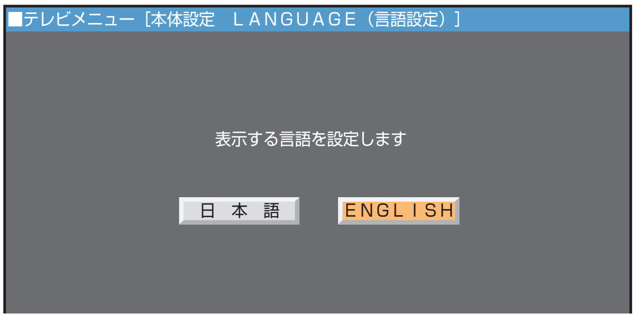
2

△ ▽ で**「LANGUAGE（言語設定）」**を選び、(決定) を押す



3

◁▷ で**「ENGLISH」**を選び、(決定) を押す



• 画面表示が英語になります。

4

設定終了後、○(メニュー) を押して終了する

音声を調整する

音声調整

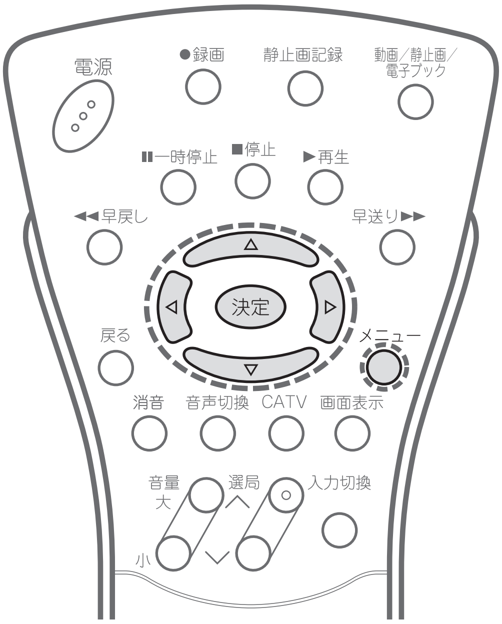
■ご覧になっているビデオソフトや各種放送の内容にあわせ、お好みの音質に調整することができます。
また、バーチャルドルビーサラウンドにより立体音場を再現します。

■調整できる項目

- ドルビーバーチャル：「入」のとき立体感のある音になります。
- 明瞭化機能：「する」に設定すると、人の声が聞き取りやすくなります。
- 高音：高音域をお好みの音に調整できます。
- 低音：低音域をお好みの音に調整できます。
- バランス：左右の音のバランスを調整できます。

調整項目	設定値
ドルビーバーチャル	入・切
明瞭化機能	する・しない
高音	−10〜+10
低音	−10〜+10
バランス	左・右

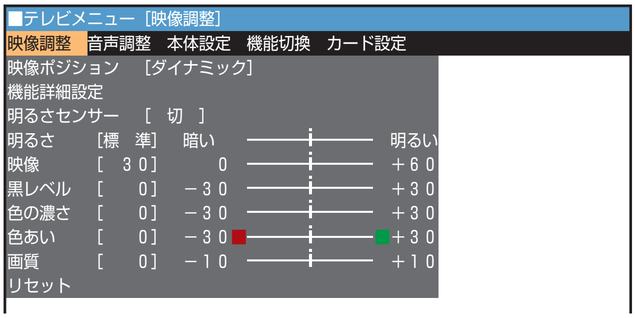
リモコン



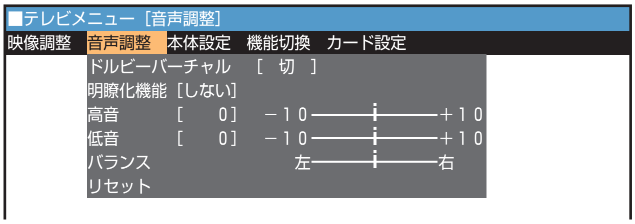
おしらせ
- ヘッドホン使用時は、明瞭化機能は「する」に設定できません。

[例] 高音域をお好みの音に調整する

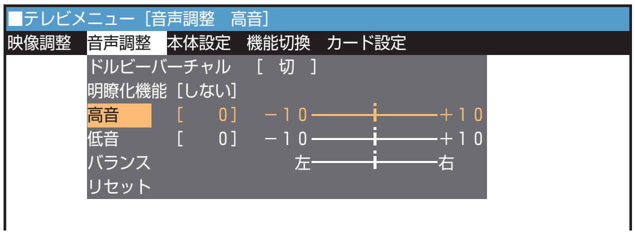
1 メニュー ○ を押し、**メニュー画面を表示する**



2 ◁ ▷ で **「音声調整」** を選ぶ



3 -1 △ ▽ で **「高音」** を選ぶ



-2 ◁ ▷ **でお好みの高音域に設定する**

4 **設定終了後、** メニュー ○ **を押して終了する**

■明瞭化機能について

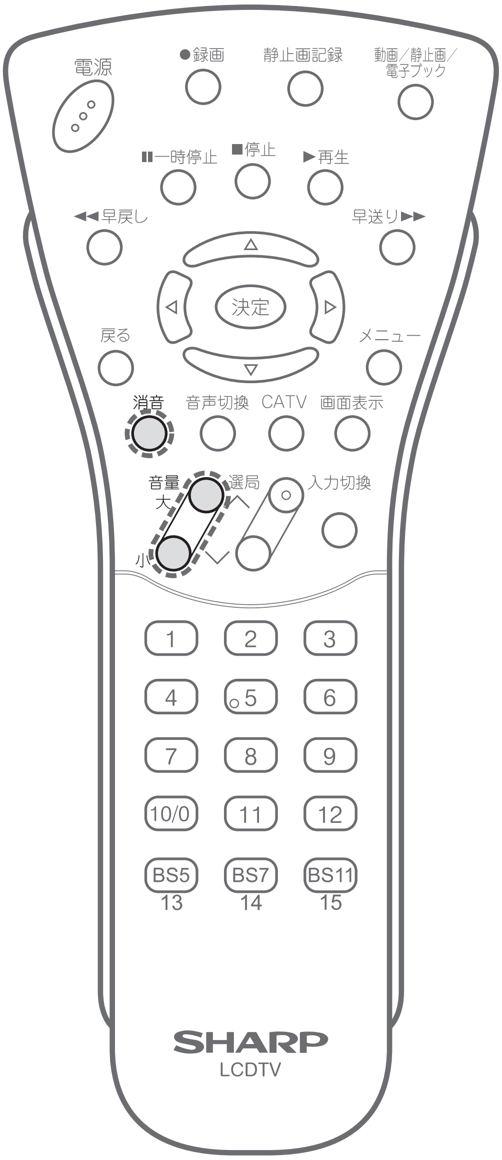
明瞭化機能はMicronas®VOICEのMicronas GmbHのスピーチ明瞭化・強調化技術を採用しています。
聞き取りづらい音声を強調し、人の声以外の音を抑えることにより、人の声を聞き取りやすく（明瞭化）しています。

■高音強調に使用されている特許技術について

MICRONAS VOICE

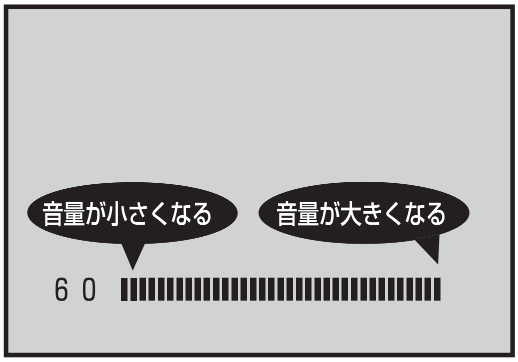
Micronas®VOICEはMicronas GmbHのスピーチ明瞭化・強調化技術です。
MicronasはMicronas GmbHの登録商標です。

リモコン



音量を調整する

1 音量 大/小 (音量大 ◯, 小 ◯) を押し、音量を調節する



音声を一時的に消す(消音)

1 消音 ◯ を押し、消音する



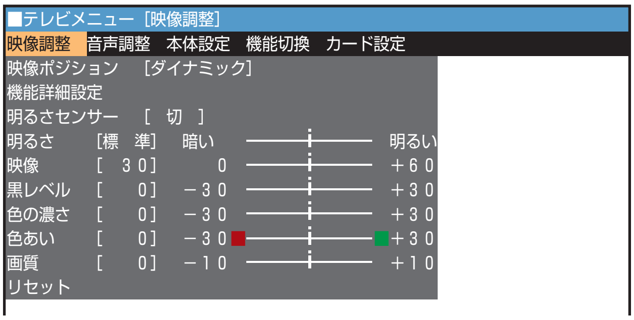
- 音量をもとの大きさに戻すときには再度、消音ボタンを押します。
  また、次のいずれかのボタンでもとに戻すことができます。
  リモコン ....音量ボタン、電源ボタン、消音ボタン
  本体 ....音量ボタン、電源ボタン

音声を調整する(つづき)

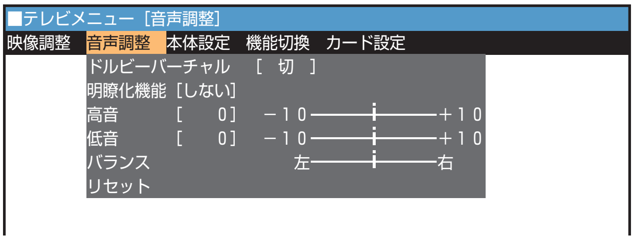
■本機のバーチャルドルビーサラウンド機能を使うと、映画などの音声が迫力と立体感のある音で楽しめます。

迫力のある音声で聞く（バーチャルドルビーサラウンド）

1 メニュー を押し、**メニュー画面**を表示する

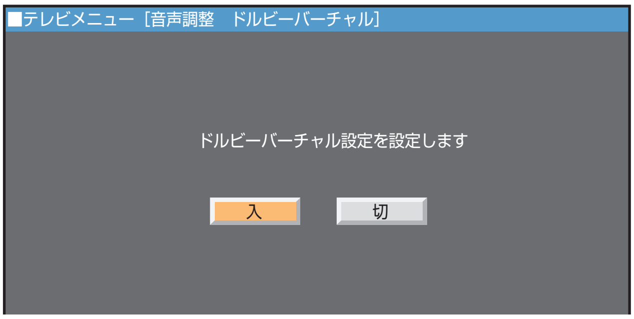


2 ◁▷ で**「音声調整」**を選ぶ



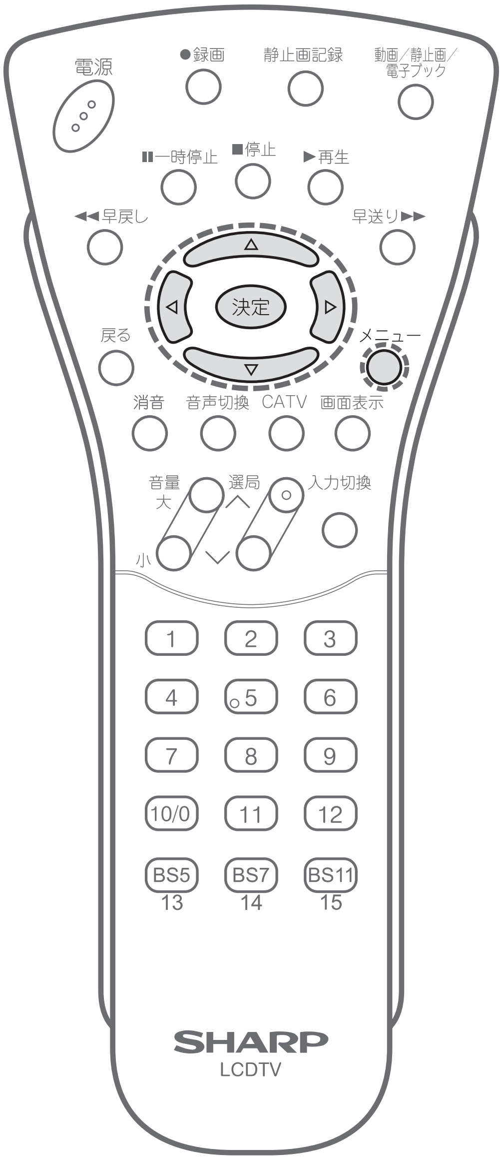
3 -1 △ ▽ で**「ドルビーバーチャル」**を選び、決定 を押す

-2 ◁▷ で**「入」**または**「切」**を選び、決定 を押す



4 設定終了後、メニュー を押して終了する

リモコン

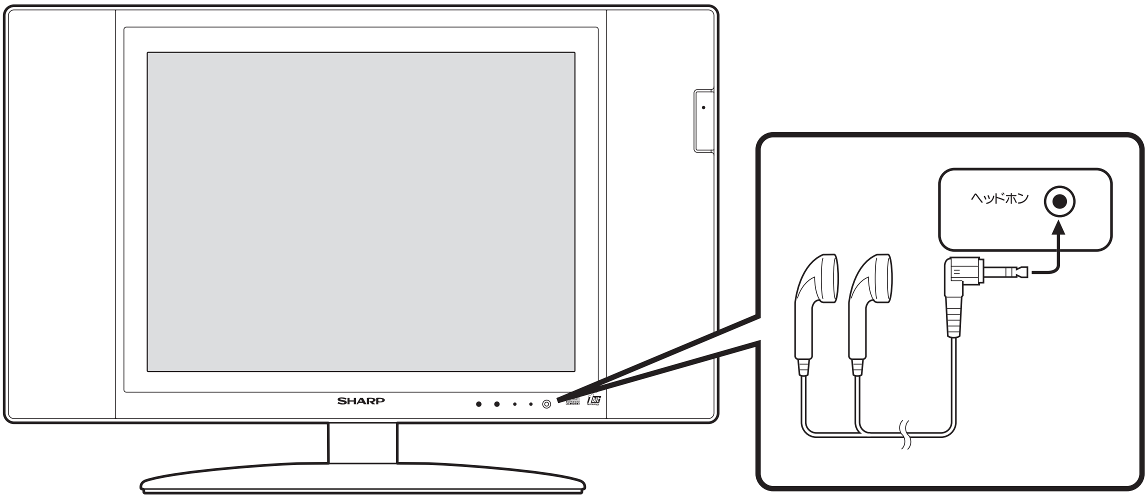


おしらせ

- バーチャルドルビーサラウンドを「入」に設定しているとき、バランスの調整はできません。
- ヘッドホン使用時、ビデオ3出力可変に設定しているときは、ドルビーバーチャルを「入」に設定できません。

ヘッドホンで楽しむ

■市販のヘッドホンを使用するときは、本体前面にあるヘッドホン出力端子に接続してください。

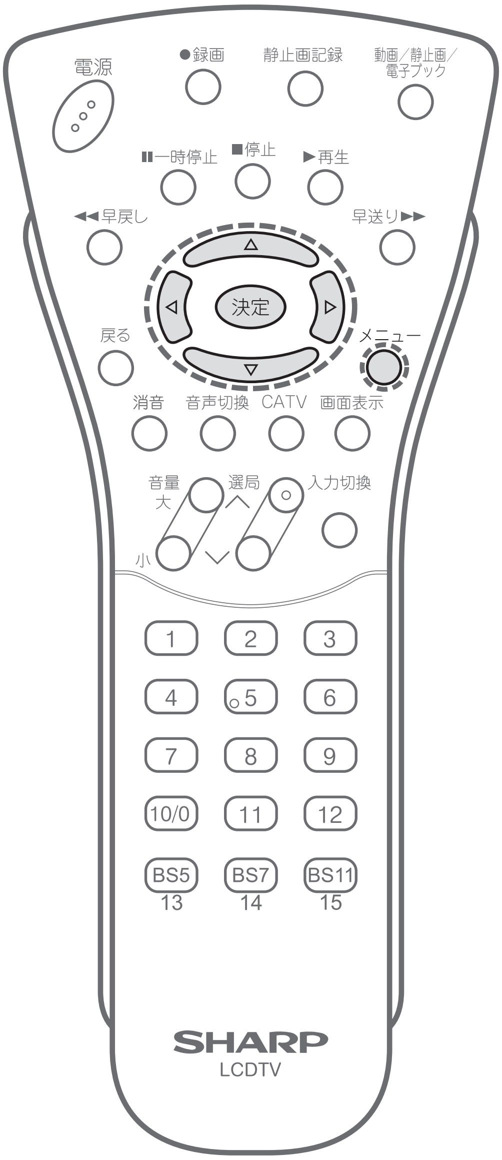


おしらせ

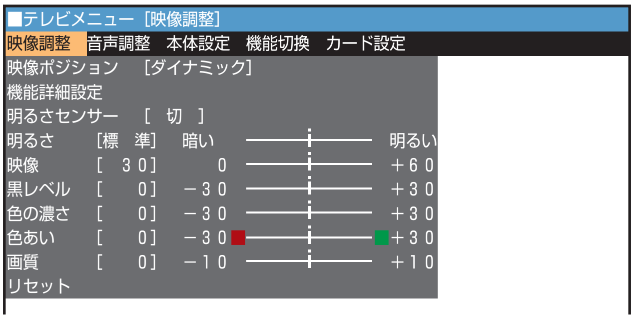
- ヘッドホンは確実に挿入してください。(不完全なときは、スピーカーから音がもれることがあります。)
- ヘッドホンを接続すると、本体のスピーカーからは音声が出なくなります。
- モニター出力を「出力／音声可変」にしているとき、ヘッドホンに接続してもヘッドホンから音は出ません。(103ページ参照)
- ヘッドホン使用時はドルビーバーチャルは「入」に設定できません。
- ヘッドホン使用時は明瞭化機能は「入」に設定できません。

映像を消して音声のみを楽しみたいとき

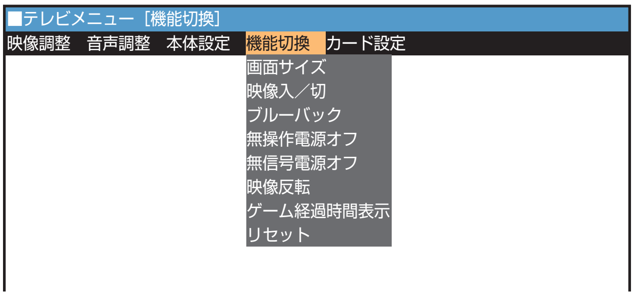
リモコン



1 メニュー ◯ を押し、**メニュー画面**を表示する

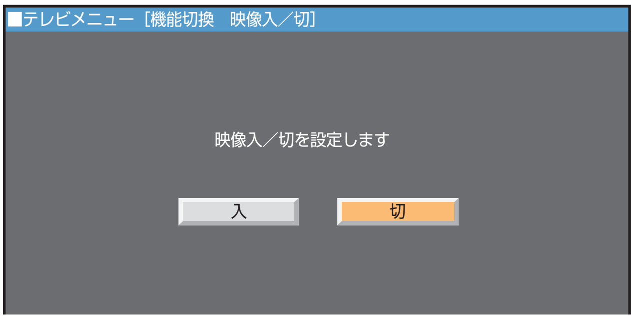


2 ◁ ▷ で**「機能切換」**を選ぶ



3 -1 △ ▽ で**「映像入／切」**を選び、決定 を押す

-2 ◁ ▷ で**「切」**を選び、決定 を押す

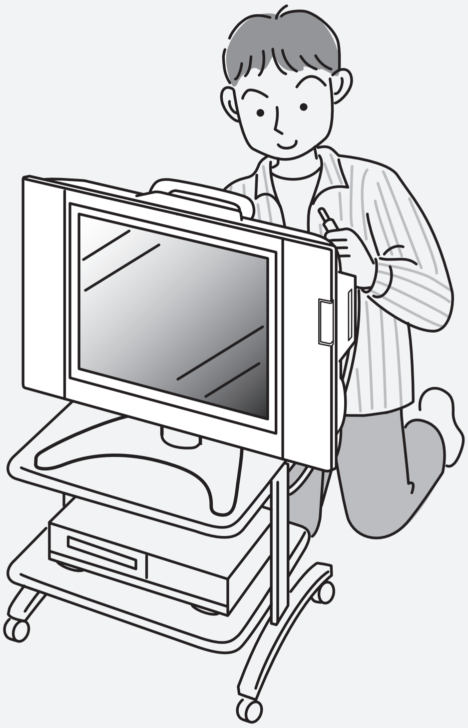


- 画面を表示させるには、「入」を選択してください。
- 消音中に映像「切」にすると、画面を消した状態で「消音」の表示がでます。

4 設定終了後、メニュー ◯ を押して終了する

外部機器の接続

お手持ちのAV機器をつないで、再生映像を楽しんだり、
放送をビデオで録画するときの説明ページです。



外部機器を接続する(一覧)



D2コンポーネント 94
ビデオ1入力端子 95

D2コンポーネント 94
ビデオ2入力端子 95

ビデオ2入力/ 96 98
モニター/BS出力端子 102

ビデオ2入力はモニター出力や
BS出力に変更できます

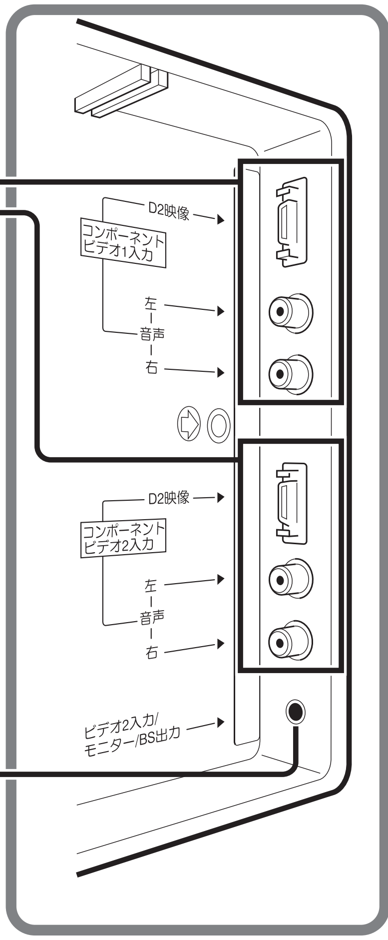


ビデオ2入力/モニター/BS出力端子の出力信号について

設定	モニター出力の音声信号
出力/音声固定	固定音量が出力されます。
出力/音声可変	モニター出力からの音量が可変調整できます。 可変範囲の最大音量は音声固定出力レベルと同じです。 音声レベル　−60〜0
出力/BS固定	設定したBSチャンネルに固定されます。

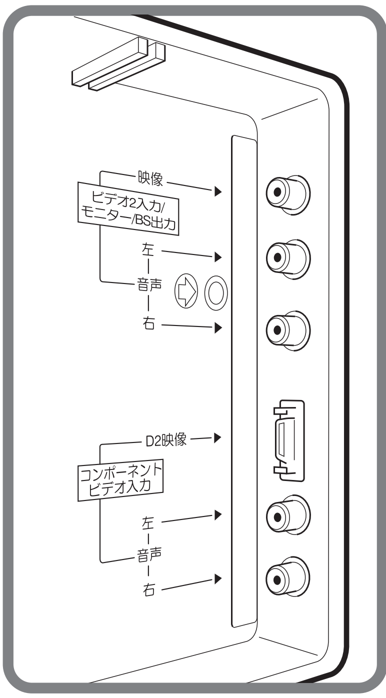
D2端子、S映像端子からの映像入力信号は、モニター出力されません。
カードモードでは音声信号のみ出力されます。

LC-20B5



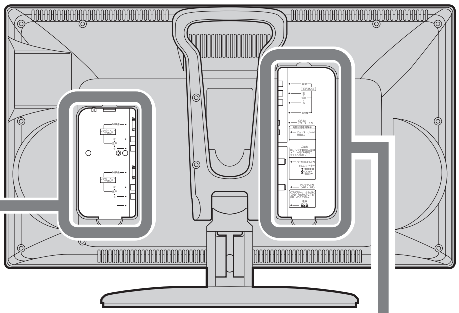
- ■本体背面にある端子に、ビデオカセットデッキやDVDプレーヤー、地上デジタルチューナーなどを接続して、映像や音声を楽しむことができます。
- ■外部機器を接続するときは、本機および接続する外部機器を保護するためにそれぞれの電源を「切」にしてください。
- ■映像・音声接続用のプラグと端子は、色分けがしてあります。ケーブルと接続端子のそれぞれの色があうように接続してください。
- ■映像入力端子/音声入力端子には、映像/音声信号以外のものを接続しないでください。故障の原因となることがあります。
- ■接続する機器の使用方法や接続についてくわしくは、それぞれの機器の取扱説明書をご覧ください。
- ■あなたが録画(録音)したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権上、権利者に無断で使用できません。

LC-15B5



ご注意

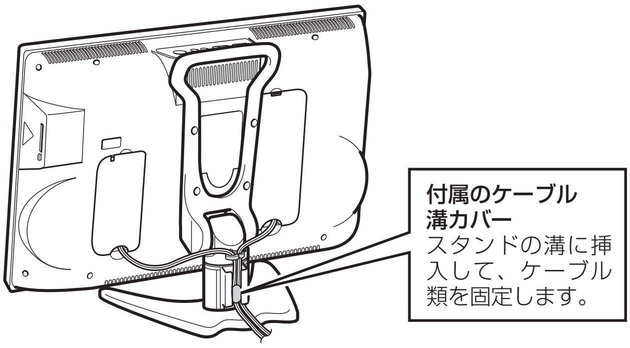
- 本機はアナログハイビジョンのMUSE-NTSCコンバーターは接続できません。

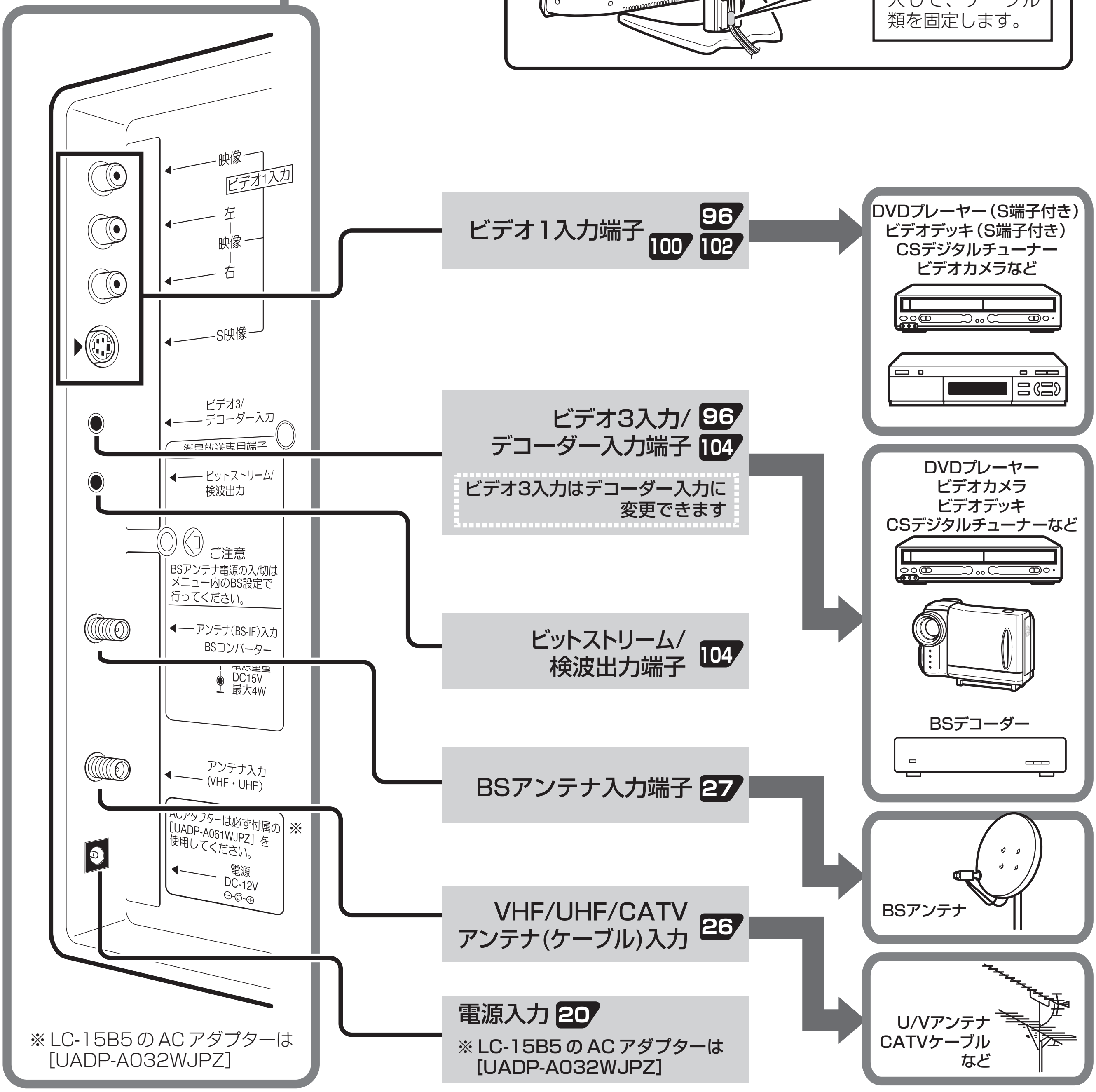


LC-15B/20B5

ケーブル処理のしかた

各端子に接続したケーブルは、付属のケーブル溝カバーを使用して固定してください。





おしらせ

接続時のご注意

- プラグは奥まで完全に差し込んでください。不完全な接続は、雑音などの原因になります。
- プラグを抜くときは、コードを引っ張らずにプラグを持って抜き取ってください。
- 複数の機器を接続したときは、お互いの干渉を防ぐため、使わない機器の電源は切っておいてください。
- 接続した機器とテレビの画像や音声にノイズがでるときは、お互いを十分に離してください。

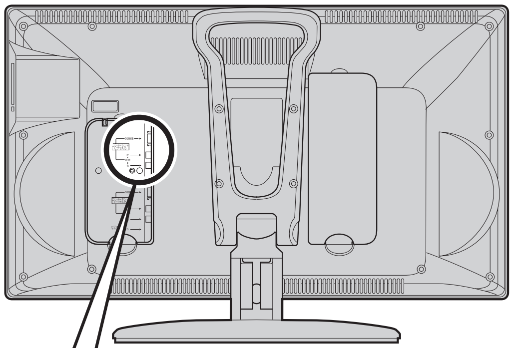
外部機器を接続する（D2映像入力）

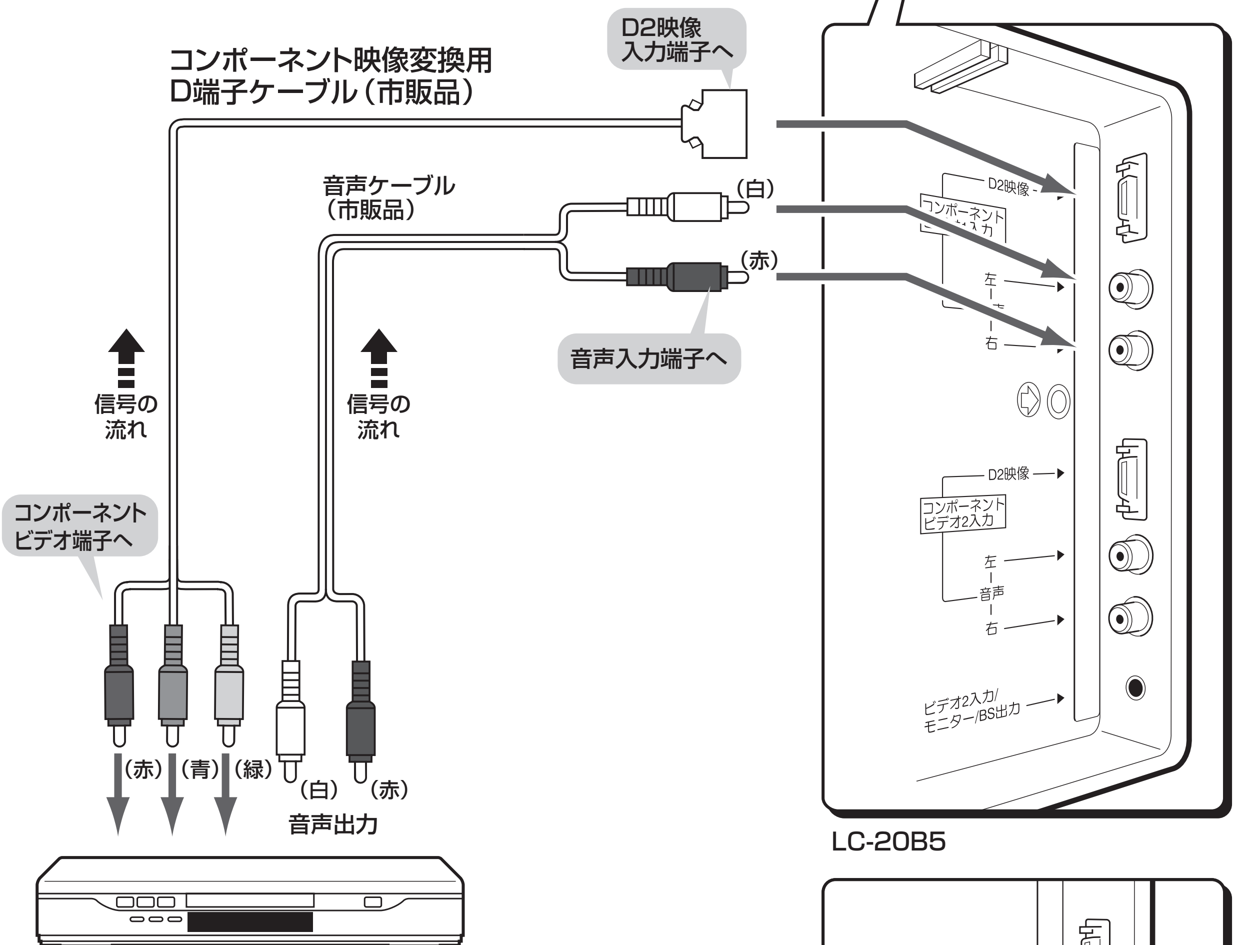
DVDプレーヤーや地上デジタルチューナーなどを接続する（D2映像入力）

■コンポーネントビデオ端子付き機器の場合

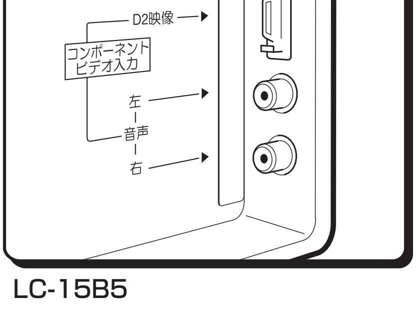
コンポーネントビデオ信号は色差信号ともよばれ、映像を輝度信号（白黒成分）と2種類の色信号（青：B-Y／赤：R-Y）に分離して伝送します。デジタルチューナーやDVDでは輝度信号と色信号を別々に記録してあるため、輝度信号と色信号を混合して伝送する通常のビデオ信号に比べ、色のにじみが少ないなど、高品位な伝送が可能です。本機で採用しているD端子は、この3本の信号線（Y／B-Y：PB／R-Y：PR）を一度に接続できる端子です。

本体（背面）





LC-20B5

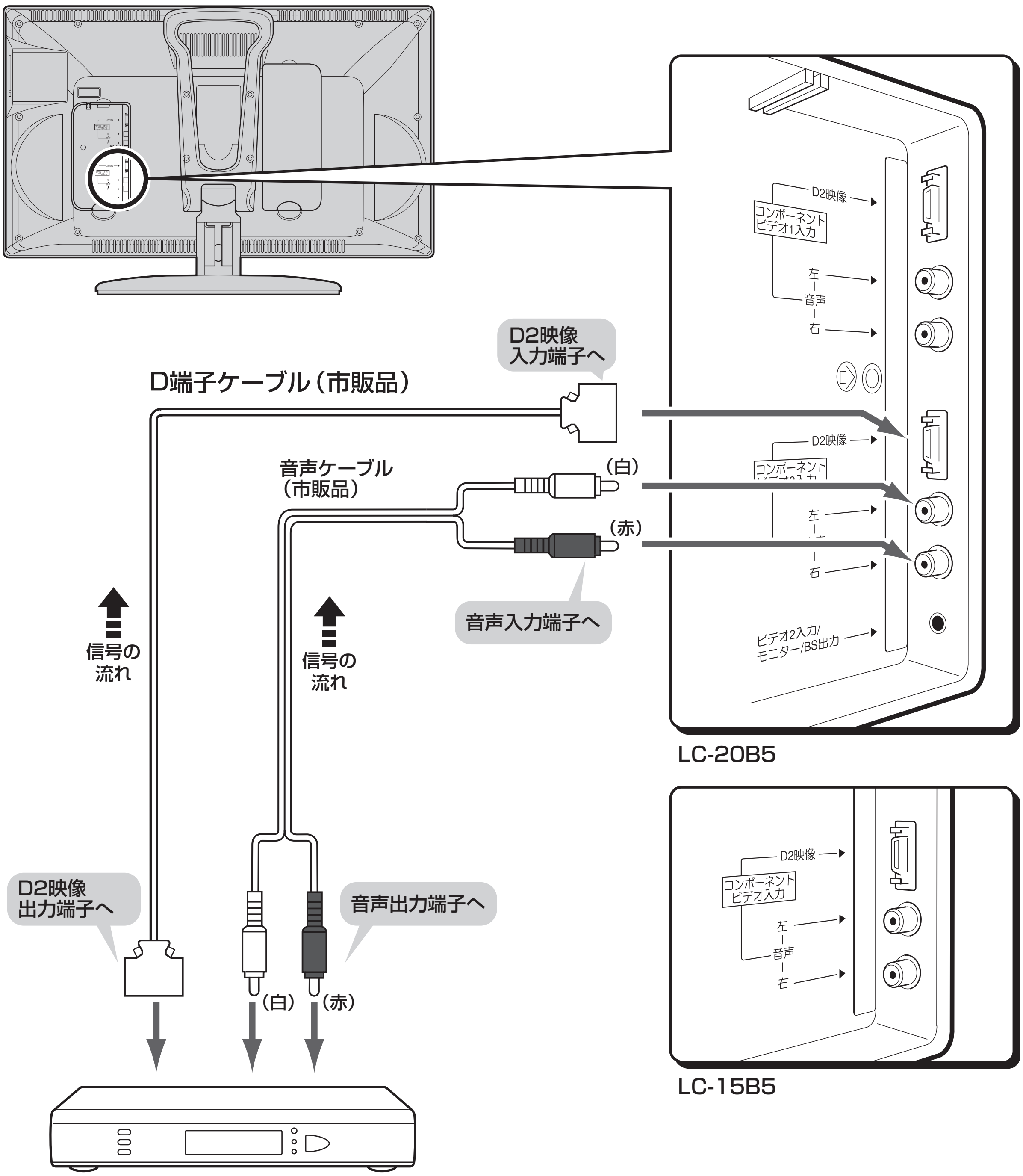


LC-15B5

■D端子付き機器の場合

機器の接続には市販のD端子ケーブルなどが必要です。

本体(背面)

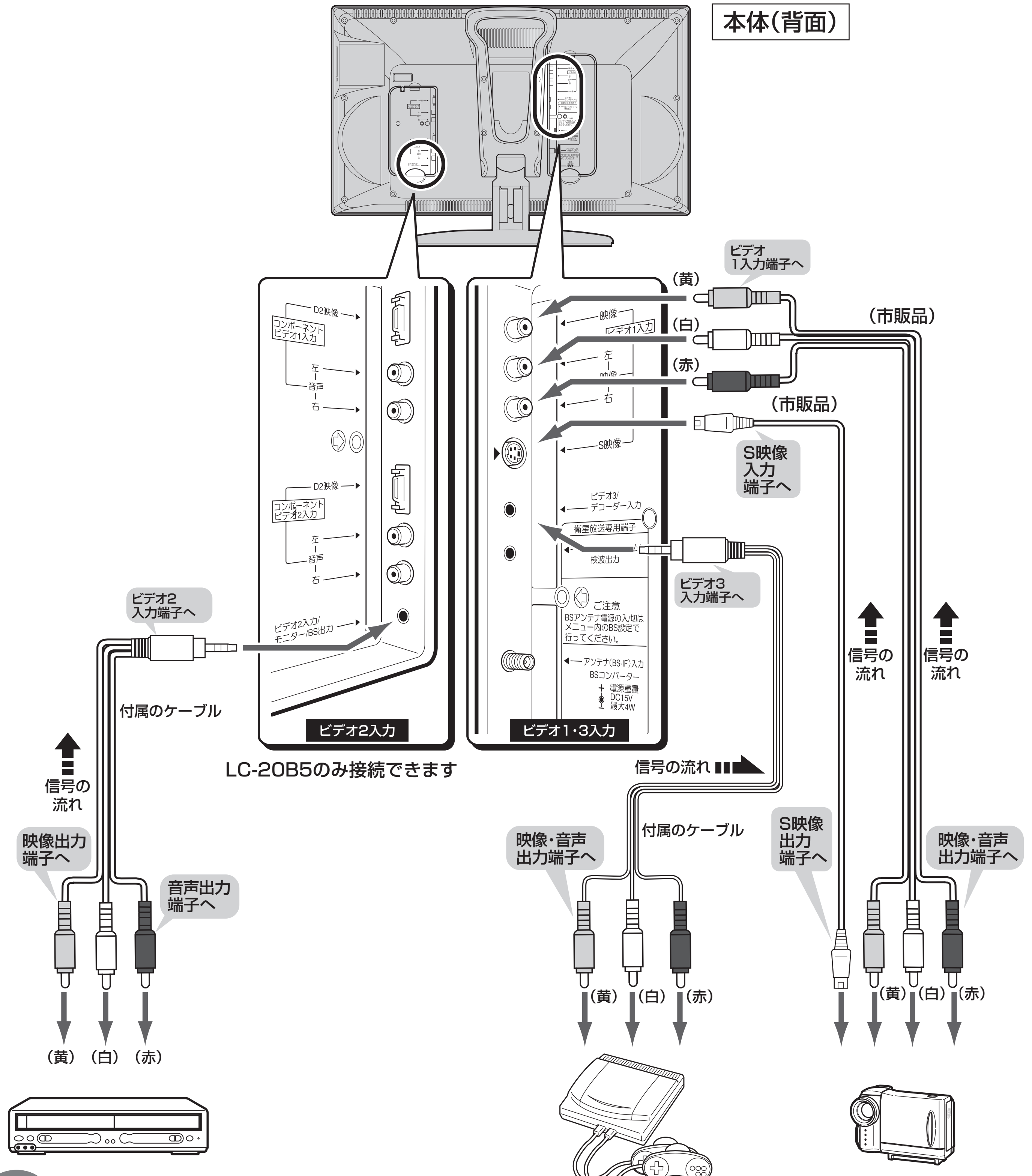


おしらせ

- D2映像入力端子は、525p(プログレッシブ)フォーマットのBSデジタル放送に対応しています。
- 本機ではハイビジョンのような高精細映像は、得られません。
  525pなどは、走査線数で表した別称です。
- コンポーネント入力端子からの映像は、モニター出力から出力されません。

外部機器を接続する(ビデオ1/2/3入力)

ビデオやゲーム機などを接続する



おしらせ

S映像入力端子について

- S映像入力端子は、より高画質な映像で再生するために映像信号を色信号と輝度信号に分離して入力する端子です。
- ビデオ1入力にあるS映像端子は、映像用の端子です。音声はそれぞれの音声端子(左・右)に接続します。

ビデオ入力のS映像入力優先について

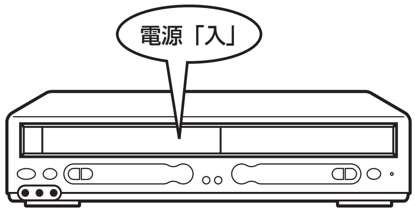
- ビデオ入力の映像端子とS映像端子は、両端子とも接続しているとき、「ビデオ」の画面はS映像端子からの入力映像になります。
- 映像入力端子に接続しているビデオ機器の映像を見るときは、S映像入力端子のプラグを抜いてください。

1 入力切換 ○ を押し、接続しているビデオ入力を選ぶ

（例）

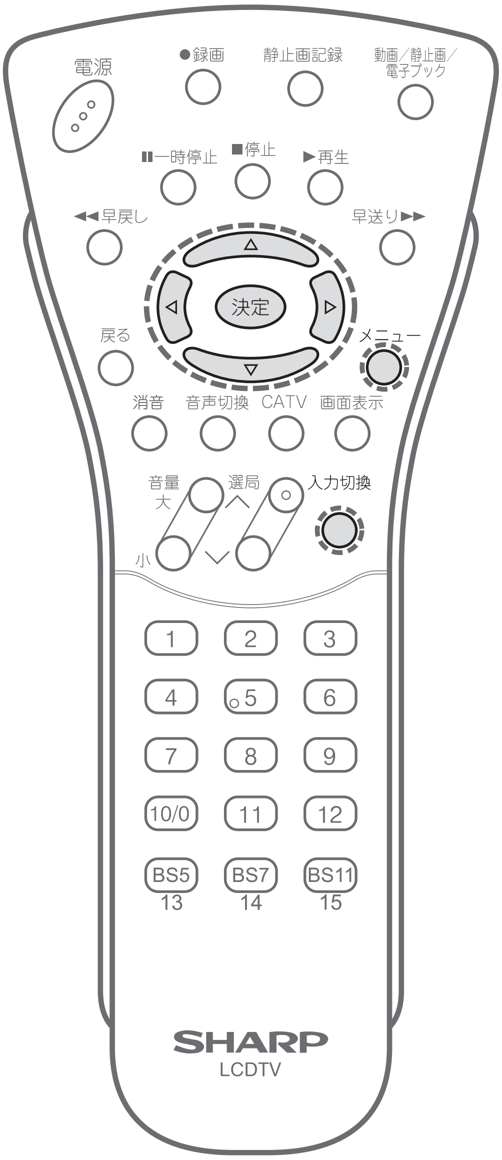
ビデオ 1

2 外部機器の電源を入れる



• 操作のしかたについては、機器の取扱説明書をご覧ください。

リモコン



再生映像などをすっきりさせる（ノイズクリーン）

ビデオなどの再生映像をすっきりさせる機能です。

1 メニュー ○ を押し、**メニュー画面**を表示する

2 △ ▽ で**「機能詳細設定」**を選ぶ

3 △ ▽ で**「ノイズクリーン」**を選び、決定 を押す

4 ◁ ▷ で**「する」**を選び、決定 を押す

5 設定終了後、メニュー ○ を押して終了する

おしらせ

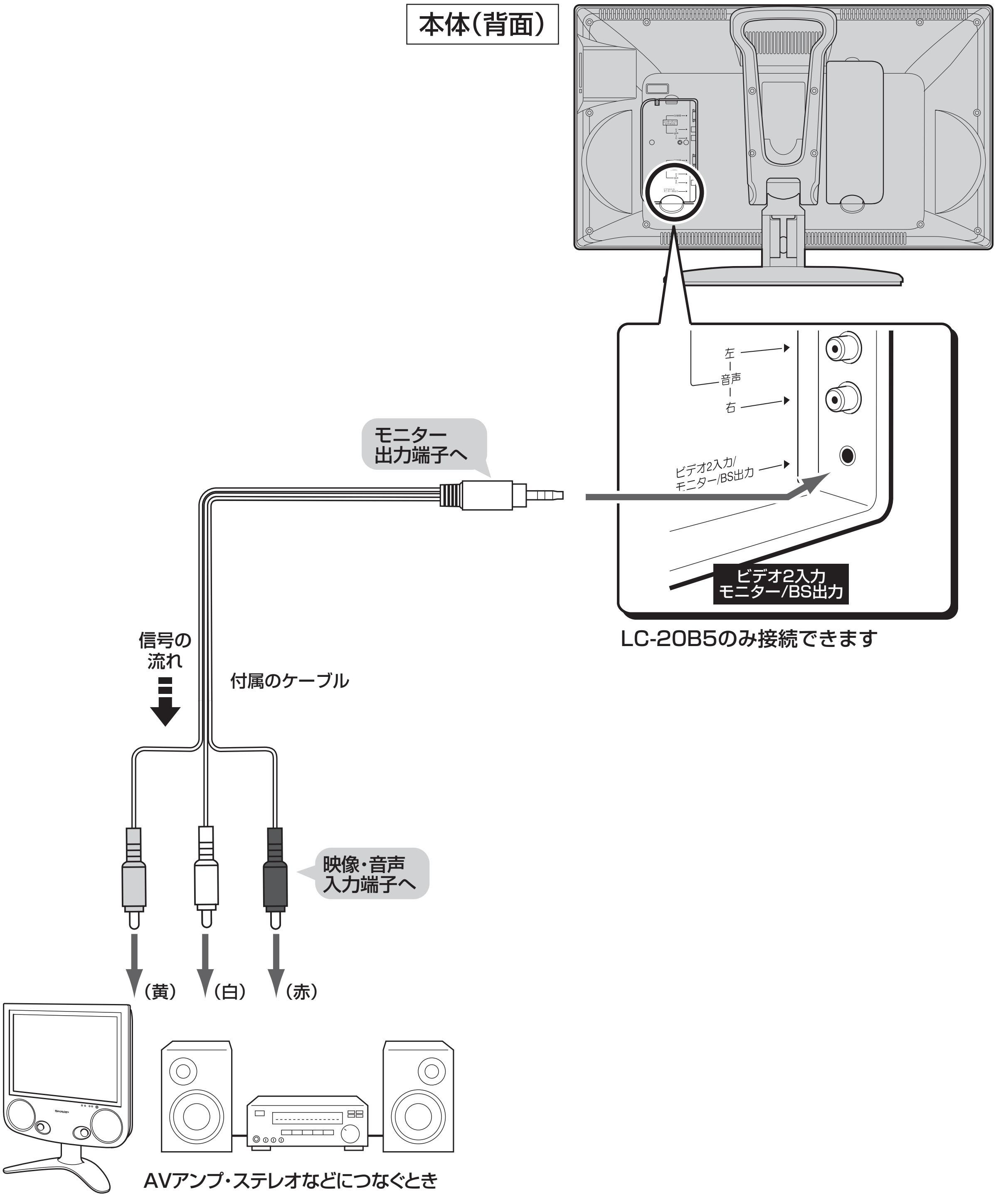
つぎのような場合、ノイズクリーンははたらきません。

• D2映像からの入力のときは、はたらきません。
• I/Pでインターレース設定時は、はたらきません。

外部機器へモニター出力する

映像や音声をモニター出力する

■本機のモニター出力端子から、本機で楽しんでいる映像と音声を出力することができます。



おしらせ
• あなたが録画、録音したものは個人で楽しむなどのほかは、著作権者に無断で使用できません。

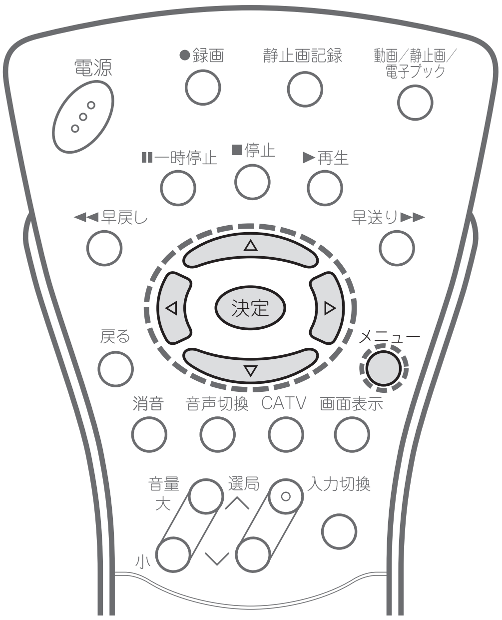
モニター出力機能について

■本機で受信しているテレビの映像と音声を、ビデオ2端子から出力することができます。
なお、S映像入力端子、コンポーネントビデオ入力端子からの映像は、モニター出力されません。

- **モニター出力/音声固定**
  …見ている映像と音声がモニター出力されます。音声は一定の固定音量になります。
- **モニター出力/音声可変**
  …モニター出力の音量が0～−60の範囲で調整できます。なお、本体スピーカーから音は出なくなります。
  モニター出力を「音声可変」に設定しているとき、明瞭化機能は切り換えできません。

■ビデオ2入力を「モニター出力」または「BS固定出力」に設定しているときは、ビデオ2は表示されません。くわしくは、69ページをご覧ください。

リモコン

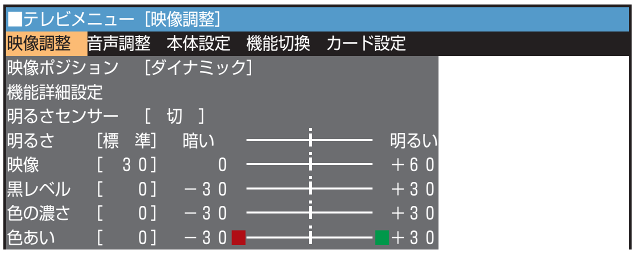


ビデオ2をモニター出力/音声固定に設定する

1

-1 ビデオ2以外の入力やチャンネルを選ぶ

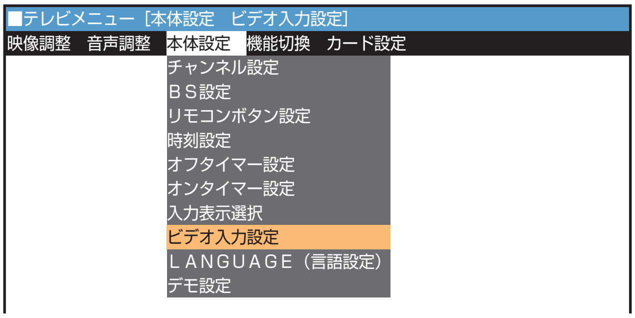
-2 メニュー を押し、**メニュー画面**を表示する



2

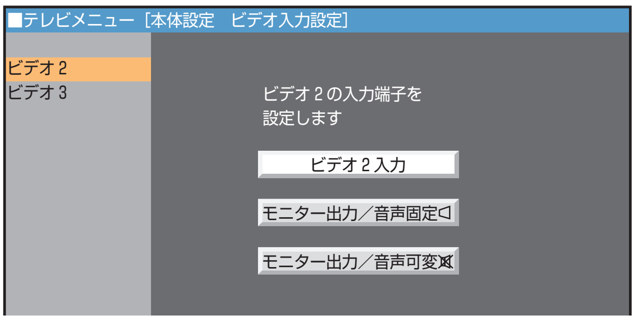
-1 ◁▷で**「本体設定」**を選ぶ

-2 △▽で**「ビデオ入力設定」**を選び、決定を押す



3

△▽で**「ビデオ2」**を選び、決定を押す



4

△▽で**「モニター出力/音声固定」**を選択し、決定を押す

5

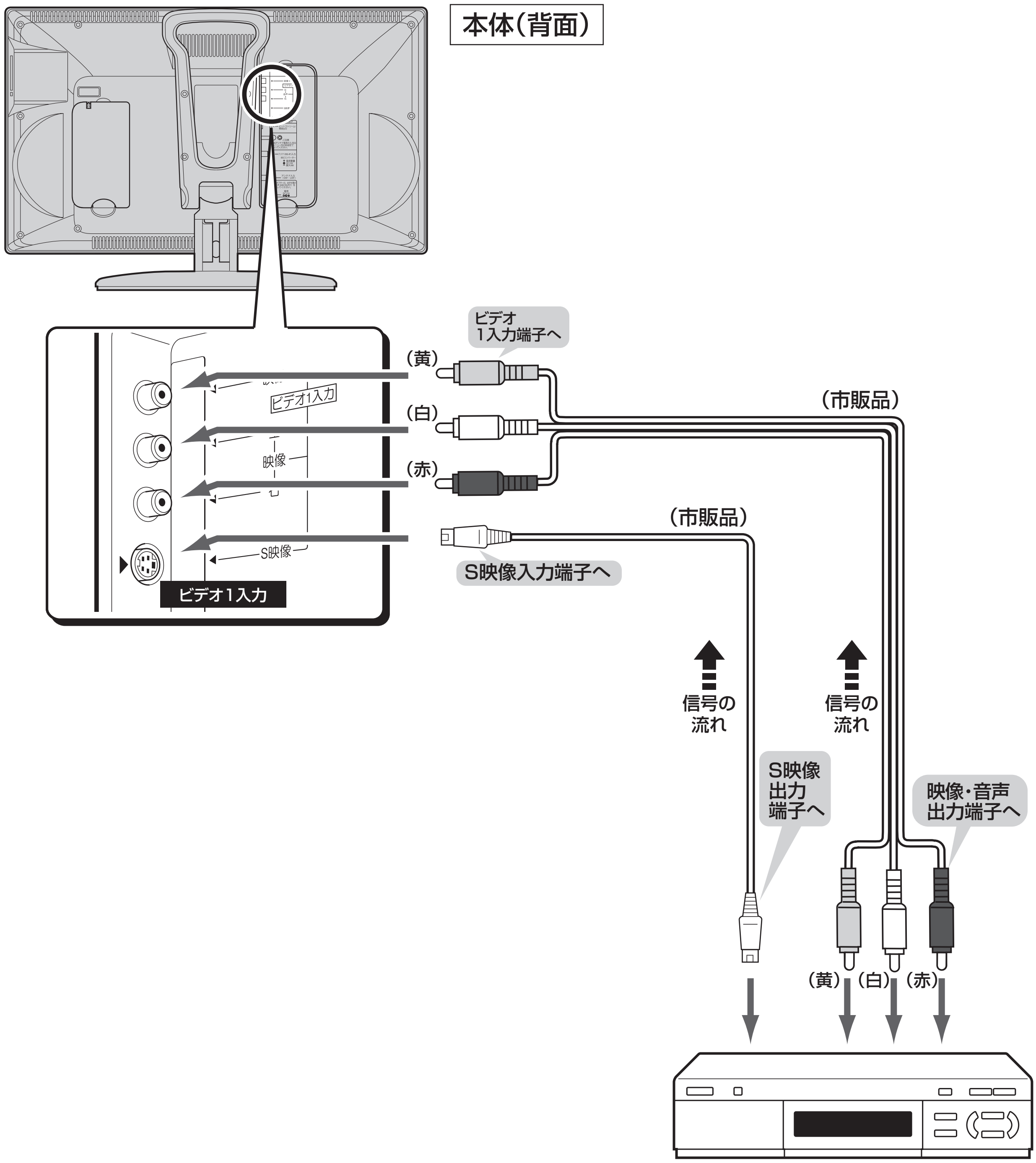
設定終了後、メニュー を押して終了する

外部機器の再生映像などを見る

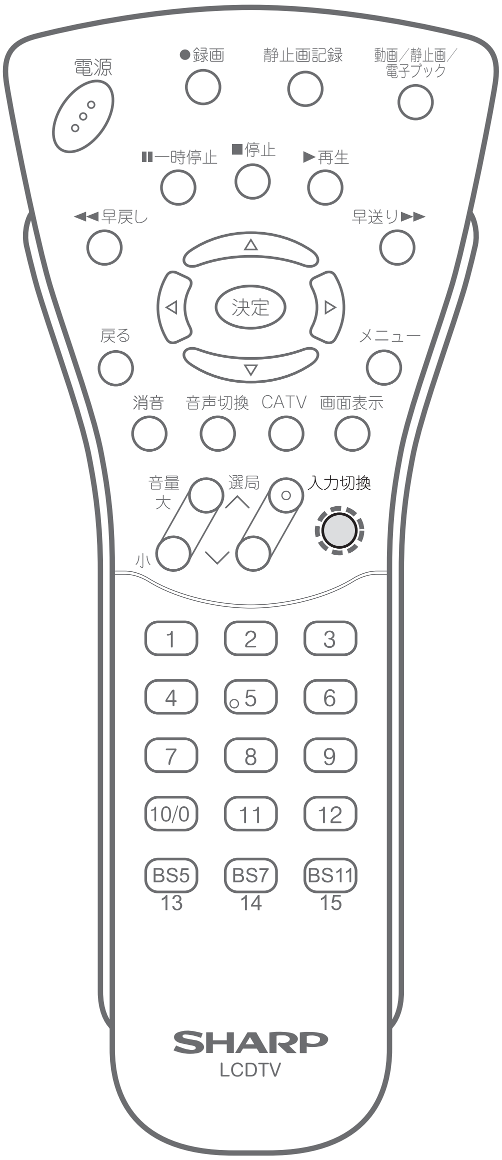
■CSデジタル放送を受信するには、放送会社との受信契約とCSデジタルチューナー、CSアンテナの接続が必要です。

CSデジタルチューナーとの接続

■ビデオ1入力に接続する場合

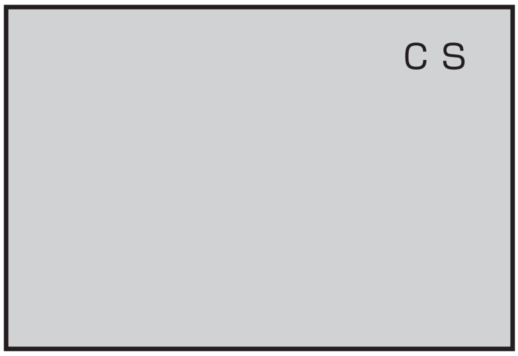


リモコン

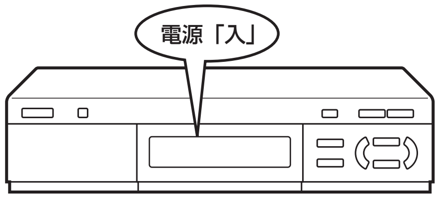


CSデジタル放送を見る

1 入力切換 ○ を押し、CSデジタルチューナーを接続している入力端子に切り換える

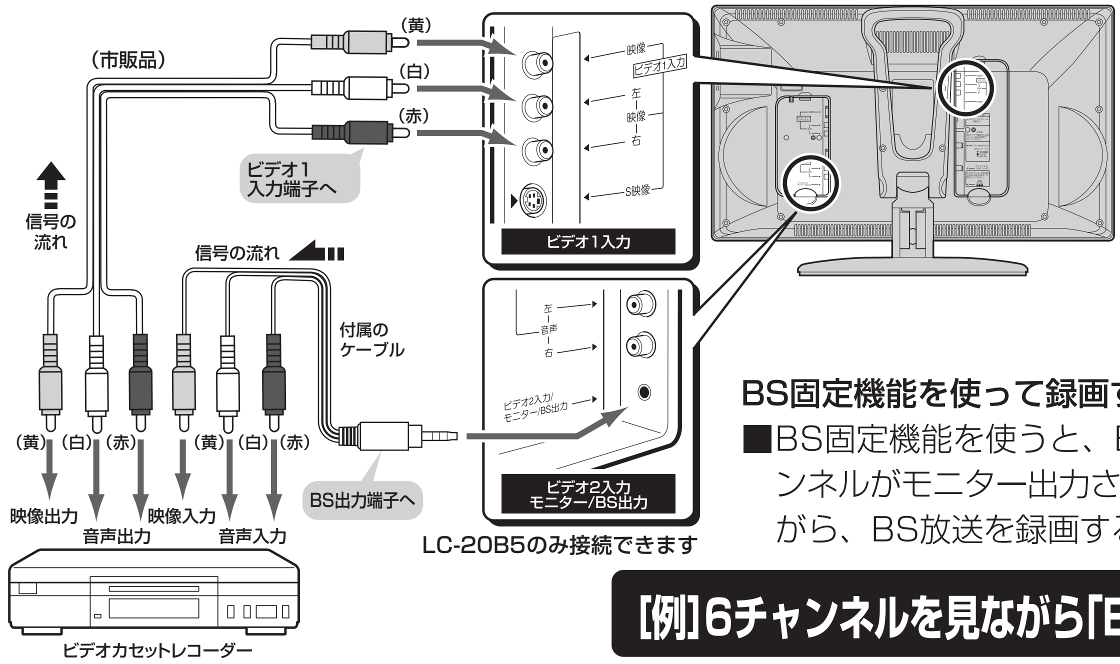


2 CSデジタルチューナーの電源を入れる



- CSデジタルチューナーの操作方法については、CSデジタルチューナーの取扱説明書をご覧ください。

地上放送を見ながらBS放送を録画する



LC-20B5のみ接続できます

BS固定機能を使って録画する

■BS固定機能を使うと、BS固定したBSチャンネルがモニター出力され、地上放送を見ながら、BS放送を録画することができます。

[例]6チャンネルを見ながら「BS7」を録画する

1 リモコンの BS7 14 を押し、BS放送を受信状態にする

BS 7

2 メニュー ○ を押し、**メニュー画面**を表示する

■テレビメニュー［映像調整］
映像調整 音声調整 本体設定 機能切換 カード設定
映像ポジション ［ダイナミック］
機能詳細設定
明るさセンサー ［ 切 ］

明るさ	［標 準］	暗い		明るい
映像	［ 30］	0		+60
黒レベル	［ 0］	−30		+30
色の濃さ	［ 0］	−30		+30
色あい	［ 0］	−30		+30
画質	［ 0］	−10		+10

リセット

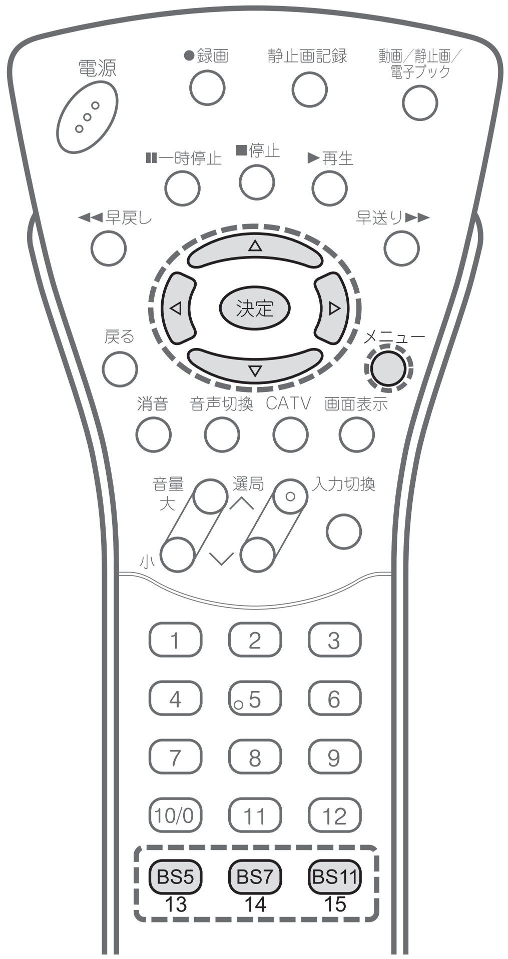
3 -1 ◁ ▷ で**「本体設定」**を選ぶ

-2 △ ▽ で**「BS設定」**を選び、決定 を押す

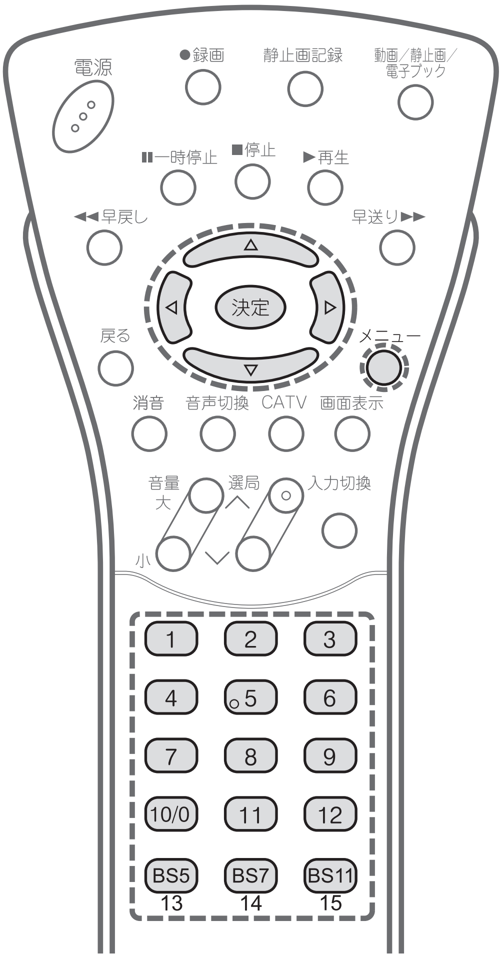
■テレビメニュー［本体設定 BS設定］
映像調整 音声調整 本体設定 機能切換 カード設定
チャンネル設定
BS設定
リモコンボタン設定
時刻設定
オフタイマー設定
オンタイマー設定
入力表示選択
ビデオ入力設定
LANGUAGE（言語設定）
デモ設定

次ページへ

リモコン

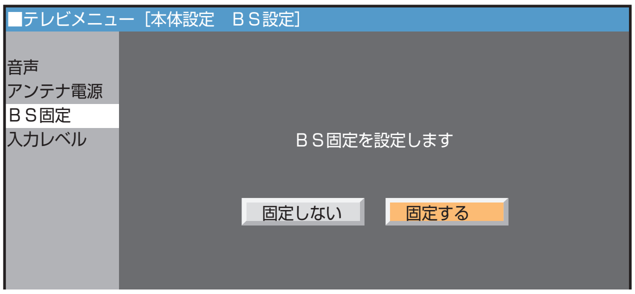


リモコン



4 -1 △▽ で **「BS固定」** を選び、(決定) を押す

-2 ◁▷ で **「固定する」** を選び、(決定) を押す



5 設定終了後、(メニュー) を押して終了する

6 ビデオを外部入力に切り換え、「録画」状態にする

7 リモコンのチャンネルボタン (6) を押す

6チャンネルを見ながら、BS7の放送がビデオに録画されます。

おしらせ

■BS固定機能について

- BS固定中は、「ビデオ2入力/モニター出力」の切り換えはできません。
- 「BS固定」に設定中は、二重音声放送時に「主+副」に固定されます。
- BS固定中は、選局ボタンでBS固定チャンネル以外のＢＳチャンネルは選べません。（スキップします。）
- BS固定したチャンネルは、「チャンネル設定」の「個別」設定がスキップ「する」でも、スキップはされません。
- 「BS固定」設定中は「個別」設定の「受信チャンネル」「外部設定」は選択できません。
- 「BS固定」設定中の音声出力は固定の音声となります。
- オンタイマーまたは予約録画設定のチャンネルをBSチャンネルボタンに設定している場合、そのBSチャンネル以外は「BS固定」にできません。
- オンタイマーのチャンネル設定を「ビデオ2」に設定してあるときは「BS固定」にできません。

留守録またはタイマー予約するとき

1 ビデオで外部入力の録画予約をします。

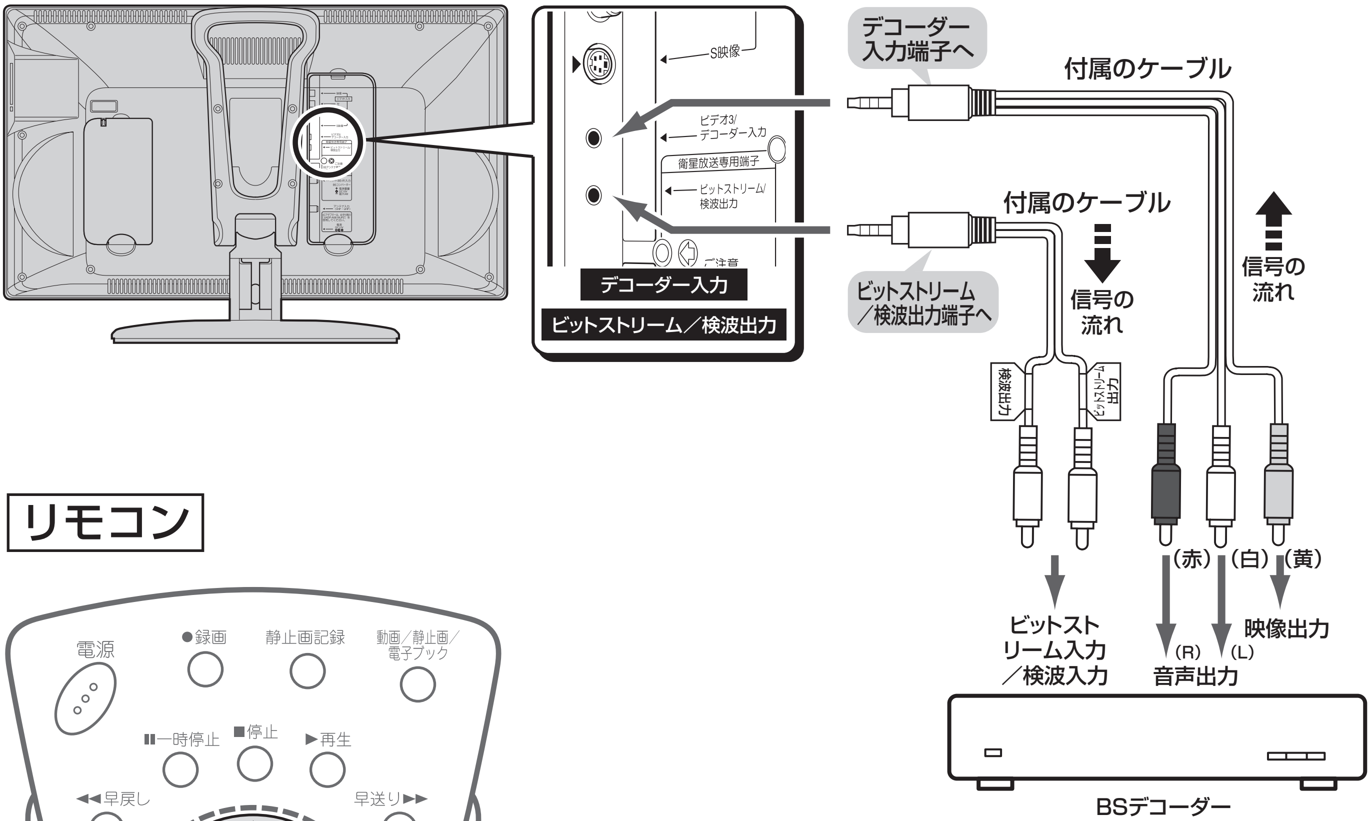
2 録画したいBS放送を選び、BS固定を **「固定する」** にします。

3 リモコンでテレビの電源を切ります。

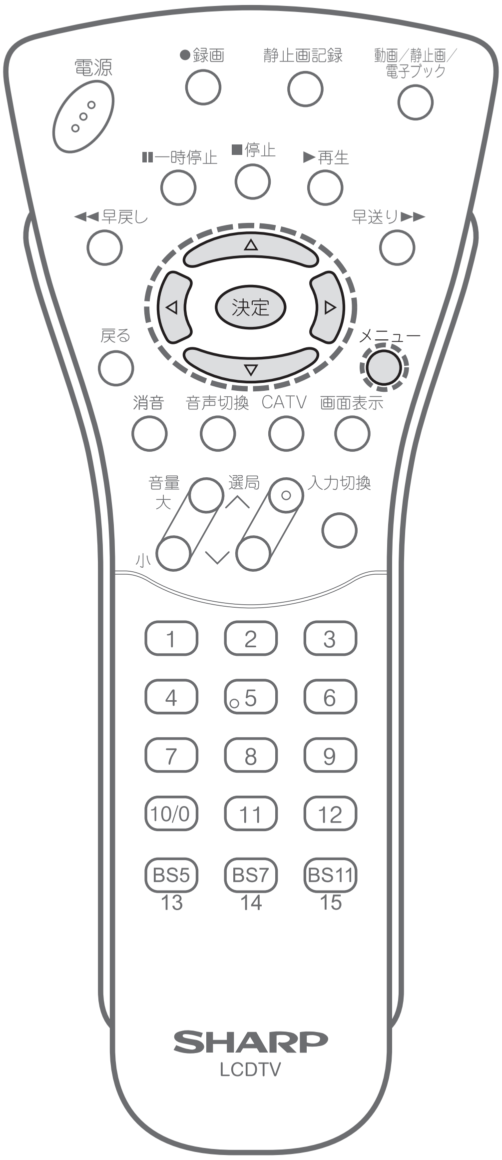
（電源ランプが橙色に点灯し、ビデオ2端子からBS固定したBSチャンネルの信号が出力されます。）

WOWOW（ワウワウ）や独立音声放送を楽しむ

■WOWOWや独立音声放送を視聴するには、各放送局との受信契約とBSデコーダーが必要です。



リモコン

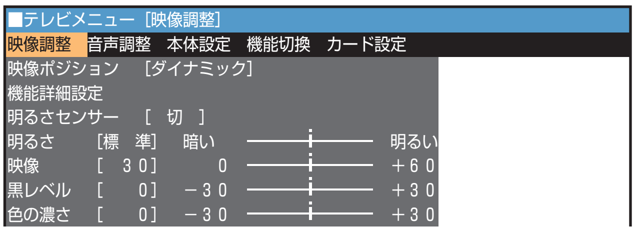


ビデオ3入力をデコーダーに切り換える

1

-1 ビデオ3以外の入力やチャンネルを選ぶ

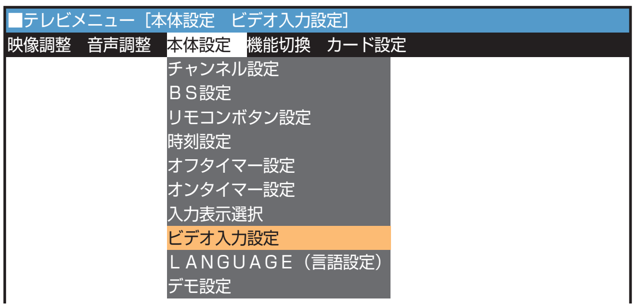
-2 （メニュー）を押し、**メニュー画面**を表示する



2

-1 ◁ ▷ で**「本体設定」**を選ぶ

-2 △ ▽ で**「ビデオ入力設定」**を選び、（決定）を押す

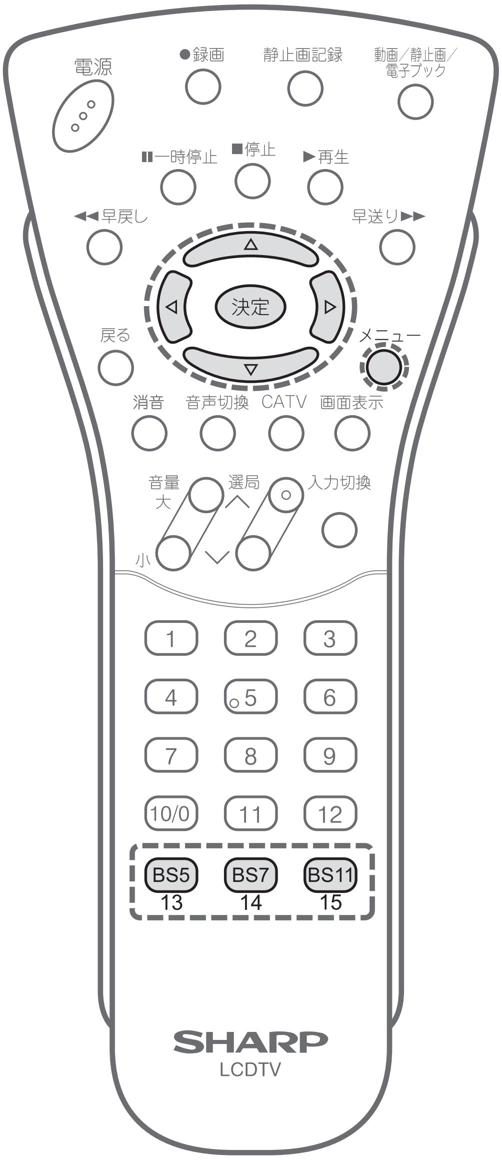


次ページへ

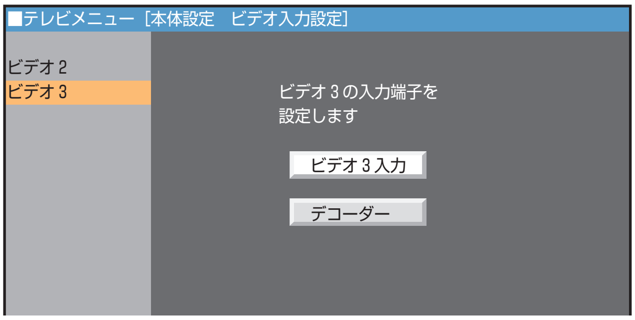
おしらせ

・ビデオ3入力をデコーダーに切り換えると、入力切り換えしたとき、ビデオ3は選択（表示）できません。

リモコン



3 △▽で「ビデオ3」を選び、決定を押す



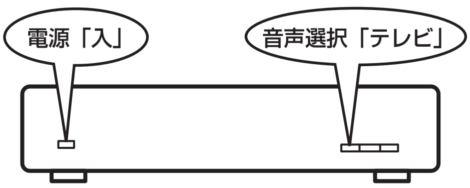
4 △▽で「デコーダー」を選び、決定を押す

5 設定終了後、メニューを押して終了する

6 リモコンのBS5 13を押す



7 BSデコーダーの電源を入れ、音声選択を「テレビ」にする



おしらせ

・BSデコーダーを接続して有料の衛星放送を見ているときは、音声モードは表示されません。
・有料放送チャンネルを受信中の音声（テレビ／独立、主／副）は本機側での切り換えができませんので、BSデコーダー側で切り換えてください。くわしくは、BSデコーダーの取扱説明書をご覧ください。
・WOWOWの放送チャンネルが変更になったときは、BS外部チャンネルを再設定してください。（47ページ参照）

独立音声放送を聞くには

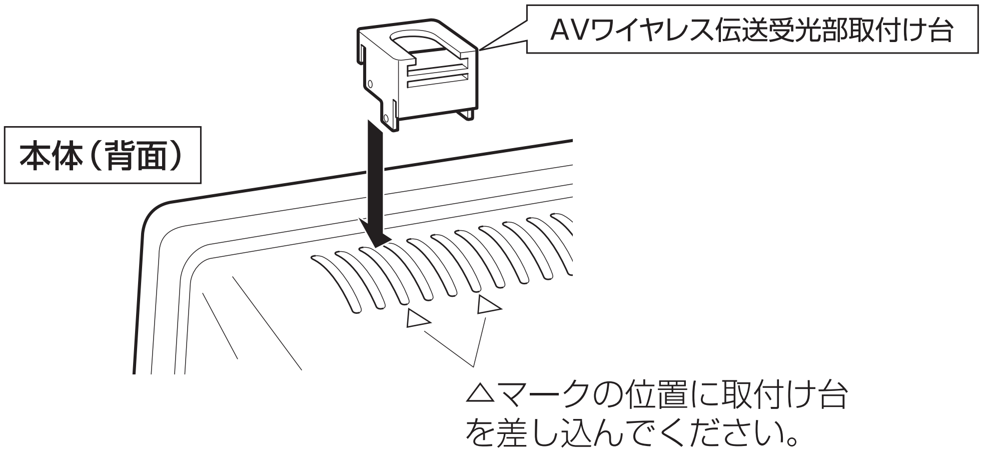
BSデコーダーの音声選択を「独立」にする

別売のAVワイヤレス伝送システムを使用する

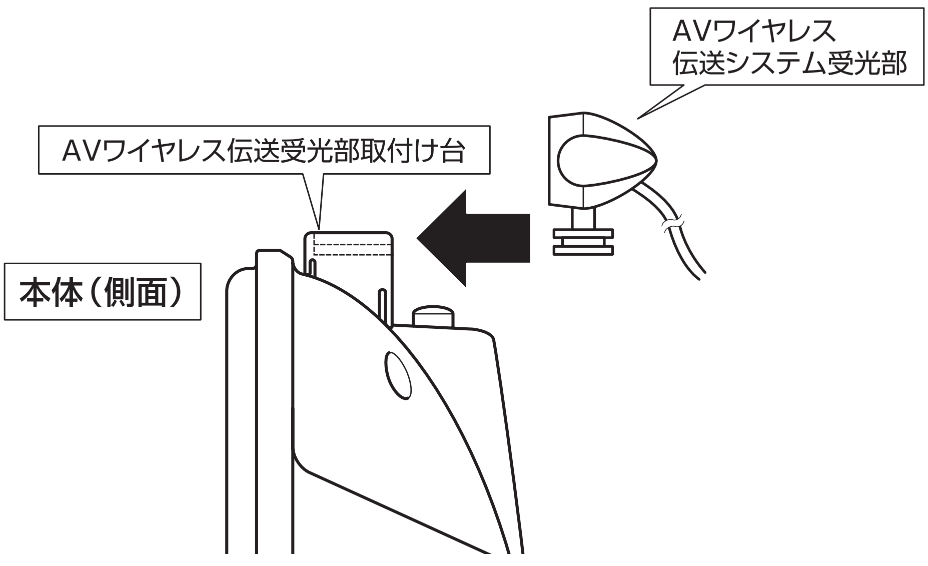
AVワイヤレス伝送受光部取付台の取り付けかた

■別売のAVワイヤレス伝送システムでお楽しみ頂く場合に、本体に同梱しているワイヤレス伝送受光部取付台を使用します。AVワイヤレス伝送受光部分取付台のガイドを本体の溝に取り付けます。

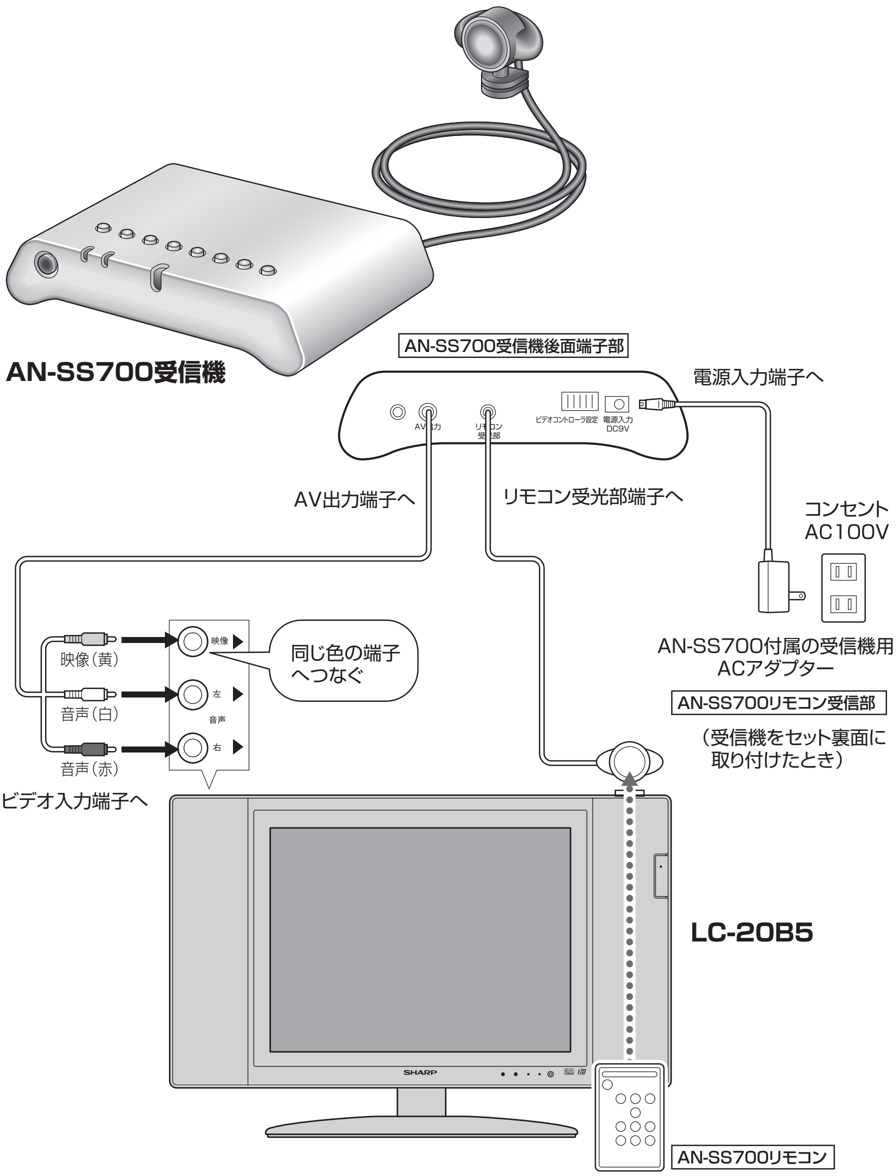
1 AVワイヤレス伝送受光部取付台を指定の位置に取り付ける



2 別売のAVワイヤレス伝送システム（AN-SS700またはAN-AV400）に付属の受光部を、AVワイヤレス伝送受光部取付台に取り付ける



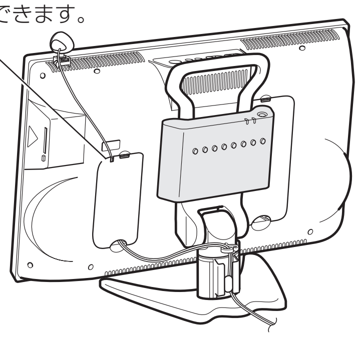
[例] LC-20B5とAN-SS700の接続



おしらせ

- 液晶カラーテレビの背面に受信機付属の取付け金具によって下図のように受信機を取り付けることができます。

ケーブルをふたの内側を通過させるとすっきり処理できます。

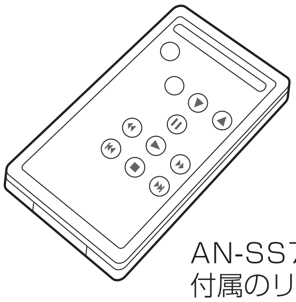


- 液晶カラーテレビに受信機を取り付けたとき、指定以外の場所ではテレビ画面にノイズが出る場合があります。

別売のAVワイヤレス伝送システムを使用する(つづき)

AVワイヤレス伝送システムで機器を操作する

■接続方法など、くわしくはAN-SS700（別売）の取扱説明書をご覧ください。

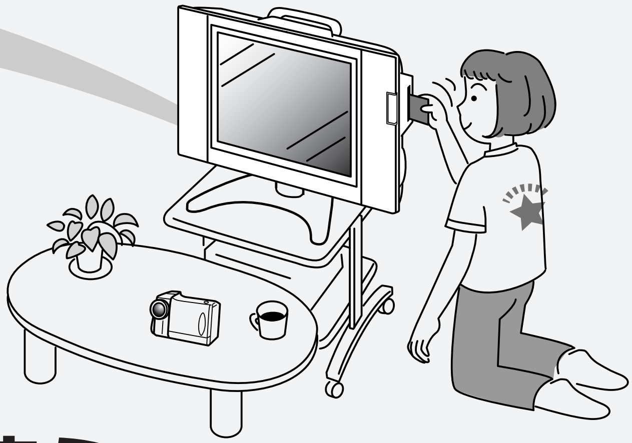


AN-SS700に
付属のリモコン

[例] AN-SS700でVTRを操作する

1. **本機とビデオ機器およびAN-SS700の接続が完了していることを確認します。**
   VTRなどビデオ機器の電源が「入」になっているときは、機器側のリモコンで機器側の電源を切ります。

2. **AN-SS700に付属のリモコンで操作します。**
   ① AN-SS700に付属のリモコンの電源ボタンを押し、「入」にします。
   ② リモコンの入力切換で接続している機器の入力モードを選びます。
   ③ リモコンの再生ボタンを押します。
   早送り、巻き戻しなどのボタンを押すと、VTRのリモコンと同様に操作できます。



メモリーカードを使う

メモリーカードを使っての記録・再生や電子ブックを読むときの説明ページです。

メモリーカードを使用する前に

■メモリーカードのご使用前のおことわり

- 当社は、この製品の使用誤り、ご使用中に生じた故障、その他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害については、法令上賠償責任が認められる場合を除き、一切その責任を負いません。
- お客様または第三者がこの製品の使い方を過ったときや、静電気、電気的ノイズの影響を受けたときは記憶内容が変化、消失するおそれがあります。定期的にバックアップを取ってください。
- 大切な記録の場合は、あらかじめ記録テストを行い、録画、録音状態をお確かめください。
- この製品を使用中、万一不具合により、録画、録音されなかった場合の内容の保証はいたしかねますので、あらかじめご了承ください。

著作権について

テレビ、ビデオ等の映像、音楽等著作権の対象となっている著作物を複製、編集等することは、著作権上、個人的にまたは家庭内でその複製物や編集物を使用する場合に限って許されています。利用者自身が複製対象物について著作権などを有しているか、あるいは複製などについて著作権者から許諾を受けている等の事情がないにもかかわらず、この範囲を超えて複製、編集や複製物、編集物を使用した場合には、著作権等を侵害することとなり、著作権者から損害賠償などを請求されることとなりますので、そのような利用法は厳重にお控えください。
また、他人の肖像が含まれる画像データを利用する場合、他人の肖像を勝手に使用等すると肖像権を侵害することになりますので、そのような利用方法も厳重にお控えください。

■カードモードの仕様

静止画	記録／再生ファイル形式	JPEG（DCF準拠）
	取り込み静止画サイズ	640×480ドット（フィールド記録）
動画	録画ファイル形式	ファイン／ノーマル…………ASF（動画:MPEG−4準拠、音声:WMA準拠） ノーマル／ポータブル……ASF（動画:MPEG−4準拠、音声:G.726準拠）
	取り込み動画サイズおよびコマ数	ファイン………………………サイズ:320×240ドット、コマ数:約30コマ／秒 ノーマル………………………サイズ:320×240ドット、コマ数:約30コマ／秒 ポータブル……………………サイズ:320×240ドット、コマ数:約15コマ／秒
	再生ファイル形式	ASF（動画:MPEG−4準拠、音声:WMA準拠） ASF（動画:MPEG−4準拠、音声:G.726準拠）

- 電子ブックの再生ファイル形式：XMDF(拡張子 ZBF)、TEXT(拡張子 ZBK)

■記録枚数および録画時間の目安について

静止画での記録枚数の目安

	画像サイズ	メモリーカード	
		32MB	256MB
静止画記録枚数の目安	640×480	約328枚	約1024枚

※記録枚数は、テレビの受信状態および映像の内容によって異なります。

動画の録画時間の目安

	画像サイズ	録画モード	メモリーカード容量	
			256 MB	5 GB
録画時間の目安	320×240	ファイン	約10分	約4時間20分
	320×240	ノーマル	約30分	約10時間30分
	320×240	ポータブル	約1時間20分	約25時間40分

※録画時間は、テレビの受信状態および映像の内容によって異なります。
※表示できるファイルは静止画、動画、電子ブックあわせて1,024枚までです。
※ファイル容量が4GBを超えるファイル、または録画時間が12時間を超えるフィルは記録／再生ができません。

メモリーカードについて

■市販のメモリーカードを使って、録画、再生ができます。
- メモリーカードには、それぞれに適合したPCカードアダプター(市販品)をご使用ください。
- ご利用可能なメモリーカード(市販品：メモリーカードの名称は各メーカーによって異なります。)

メモリーカード名	ご利用可能なメモリーカード容量
SDメモリーカード	512MB以下が使用できます。
miniSD™カード	32MB以下が使用できます。
コンパクトフラッシュ	2GB以下が使用できます。
マルチメディアカード	128MB以下が使用できます。
スマートメディア	128MB以下が使用できます。
メモリースティック	128MB以下が使用できます。
メモリースティックPRO	1GB以下が使用できます。
XDピクチャーカード	128MB以下が使用できます。
マイクロドライブ	2GB以下が使用できます。
ハードディスクPCカード	5GB以下が使用できます。

※2004年1月現在
各メモリーカード名は商標です。

**メモリースティックの容量はあくまでも目安です。
メーカーにより容量は異なります。**

- デジタルカメラで撮影した画像をメモリーカードから読み込むには、各メーカー推奨のPCカードアダプターをご使用ください。(名称は各メーカーによって異なります。)
- デジタルカメラやPCカードアダプターの取り扱い等につきましては、それぞれの製品に付属されている取扱説明書をご覧ください。

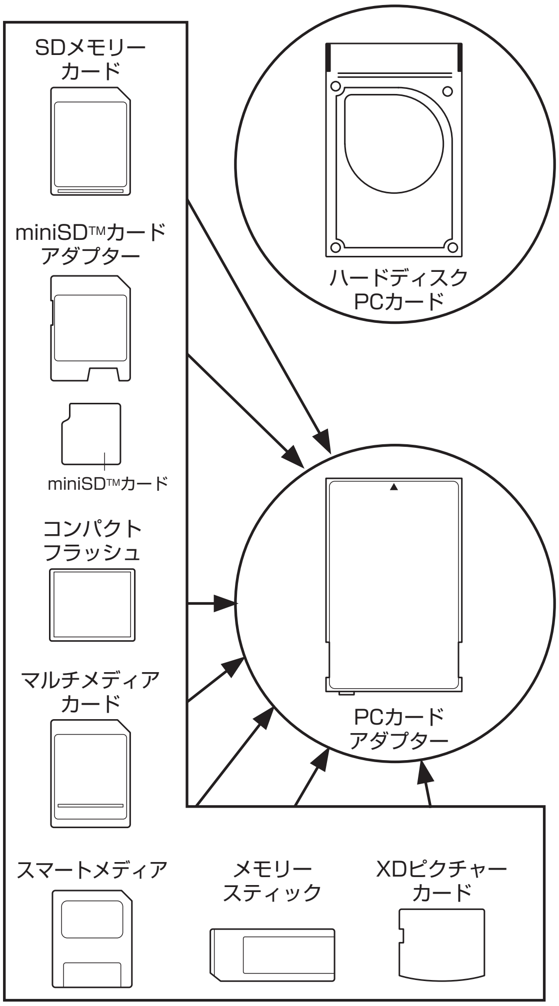
■本機以外でメモリーカードに記録されたDCF規格※のJPEG静止画像がカード再生モードで再生できます。

※DCF(Design rule for Camera File system)はデジタルカメラで撮影した画像ファイル形式を標準化した、(社)電子情報技術産業協会(JEITA)の規格です。

- 本機以外の機器で記録した動画は、正常に再生できないことがあります。

※使用するカードやアダプターによっては正常に使用できない場合があります。

市販のメモリーカードについて

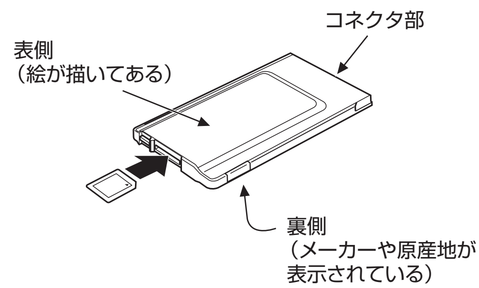


- メモリーカードには、それぞれに適合したPCカードアダプター(市販品)をご使用ください。

メモリーカードの準備

PCカードアダプター(市販品)にメモリーカード(市販品)を装着する

[例]SDメモリーカードをPCカードアダプターに挿入する



メモリーカードについて(つづき)

メモリーカードおよびPCカードアダプター取り扱いについてのご注意

データが壊れたり、正常に動作しなくなることがありますので、メモリーカードおよびPCカードアダプターの取り扱いには、次のようなことをお守りください。

- 111ページ以外のメモリーカードでの画像記録･再生は保証できません。
- PCカードアダプターにはメモリーカードの容量について動作規定されている場合がありますので、それぞれの取扱説明書をご覧ください。
- お手持ちのパソコンで作成や修正･コピー等、編集された画像は再生できない場合があります。
- 曲げたり、落としたり、衝撃を与えないでください。
- 熱、水気、直射日光を避けて保管してください。
- 分解したり改造しないでください。
- メモリーカードおよびPCカードアダプターの取り扱いや保存についてのくわしくは、それぞれに付属している取扱説明書をお読みください。
- メモリーカード動作中(アクセス表示中、記録中、スライドショー時などに)、本体の電源を切らないでください。
- この製品の使い方を誤ったときや静電気、電気的ノイズの影響を受けたとき、記憶内容が変化消失する恐れがありますので定期的にデータをバックアップしてください。
- 重要なファイルはパソコンなどに必ずバックアップしてください。

PCカードアダプターの装着

お願い

- カードの記録中(カードランプが赤色点灯)はカードを抜き差ししないでください。

※カードを取り出すときには、取り出しボタンを押して、画面に**「取り出しボタンが押されましたのでカード操作を中止します。」**と表示されてから、取り出しボタンを押し込んでカードを取り出してください。

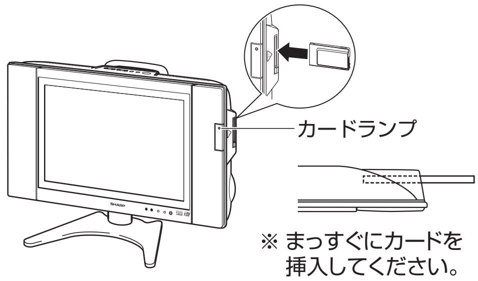
- PCカードの挿入口に異物等を入れないでください。故障の原因となります。

PCカードアダプターを装着するとき

あらかじめ、メモリーカード(市販品)をPCカードアダプター(市販品)に装着しておきます。(111ページ参照)

1 カード取り出しボタンが押し込まれていることを確認する

2 PCカードアダプターを本機のPCカードスロットにゆっくり差し込む

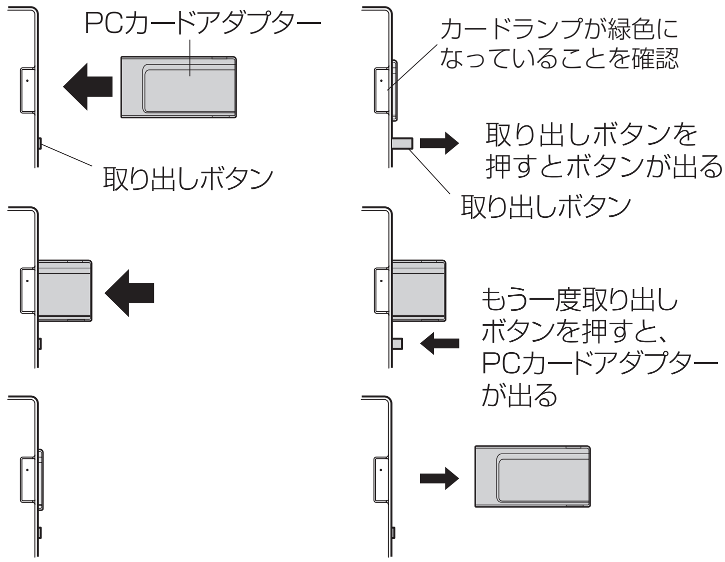


3 カード表示ランプが緑色になります

PCカードの挿入／取り出し方

①PCカードアダプターを挿入する

②PCカードアダプターを取り出す



- メモリーカードを装着したPCカードアダプターを、次ページより「カード」と呼びます。

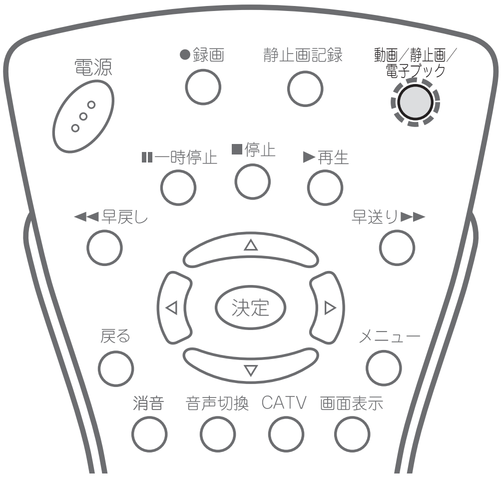
おしらせ

- PCカードアダプターを本機に入れたままメモリーカードを抜かないでください。メモリーカードが破損する場合があります。
- 取り出しボタンが押し込まれていないとカードが動作しません。取り出しボタンが押し込まれた状態でお使いください。
- 「PCカードが挿入されていません」と表示された場合は、PCカードアダプターを抜いて、再度、ゆっくり確実に差し込んでください。
- PCカードアダプターを取り出すときは**カードランプが緑色**になっていることを確認してから取り出してください。
- **カードランプが赤色**のときはPCカードアダプターを取り出さないでください。最後まで記録できません。
- ファイル数が多いと、読み込みに5分程度の時間がかかります。

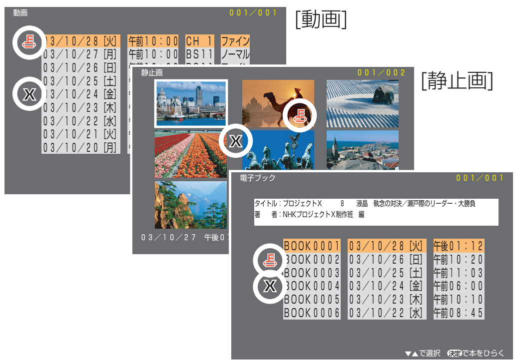
カードの再生モードを切り換える

■動画／静止画／電子ブックボタンで動画インデックス再生→静止画インデックス再生→電子ブックインデックス再生と切り換わります。

リモコン



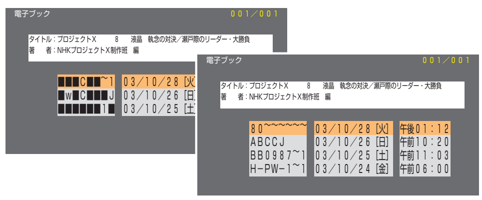
■表示マークについて



プロテクトマーク
このファイルにプロテクトが設定されています。

x 読み取り不能マーク
ファイルが読みとれない場合に表示されます。

■表示できない文字について



■マーク
日本語ファイル名は表示できません。
表示できない文字は■が表示されます。

〜マーク
ファイル名が8文字以上の場合"〜"マークが表示されファイル名は短縮されます。

カードの再生モードを切り換える

動画／静止画／電子ブック ◯ **を押す**

記録されているカードの再生モードが表示されます。
押すごとに次のように切り換わります。

[動画インデックス再生画面]



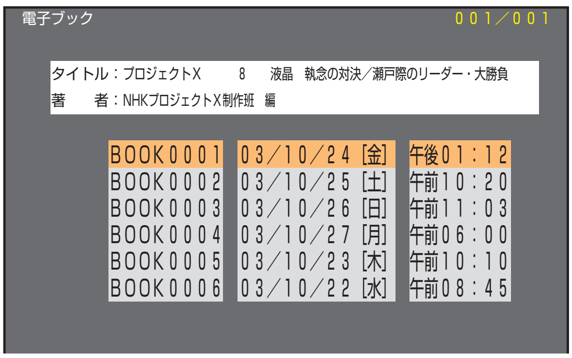
※ 録画されている動画ファイルがないときは「動画ファイルがありません」と表示されます。

[静止画インデックス再生画面]



※ 記録されている静止画ファイルがないときは「静止画ファイルがありません」と表示されます。

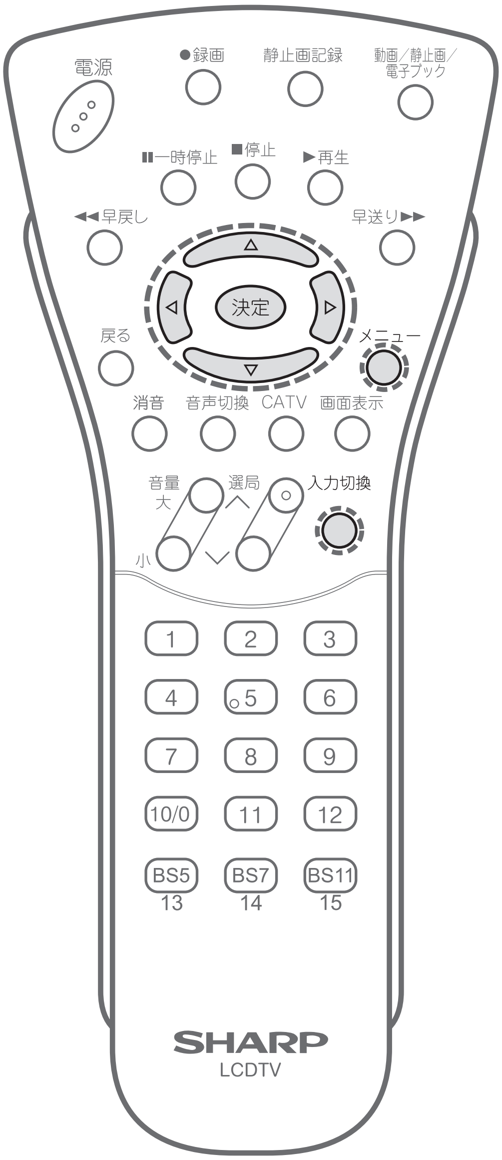
[電子ブックインデックス再生画面]



※ 保存されている電子ブックファイルがないときは「電子ブックファイルがありません」と表示されます。

メニュー画面を表示して、再生モードを選択することもできます

リモコン

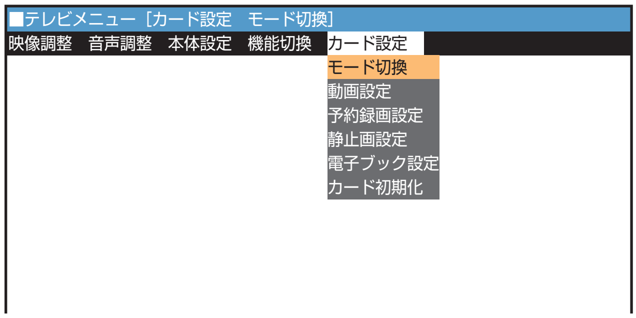


1

-1 メニュー を押し、**メニュー画面**を表示する

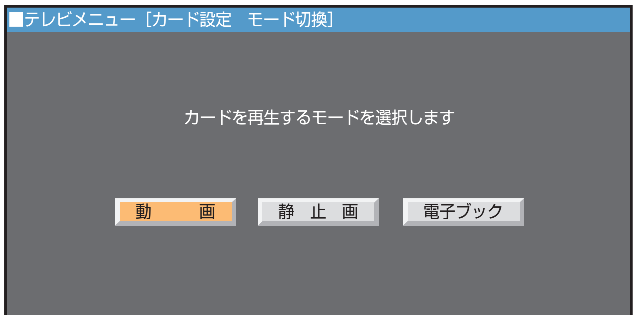
-2 で**「カード設定」**を選ぶ

-3 で**「モード切換」**を選び、決定 を押す



2

で再生するモードを選び、決定 を押す



- 選択したモードが表示されます。
- 選択したモードに記録ファイルがないときは、「動画／静止画／電子ブックファイルがありません」と表示されます。

3

設定終了後、メニュー を押して終了する

カード再生モードからテレビに切り換えるには

チャンネルボタン、入力切換 のいずれかを押す

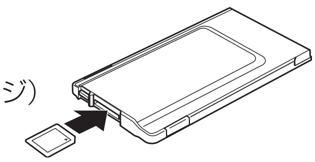
カードの記録／再生

カードに録画する　正しく録画するためにつぎの設定があります

録画するとき(119ページ)

●録画するときの画質を設定します。→録画モード （117ページ）

●録画する番組の日時、チャンネル、画質を設定します。→予約録画設定 （120ページ）



静止画を記録するとき(148ページ)

●静止画記録のときのシャッター音で記録確認できます。→シャッター音 （147ページ）

カードを再生する　動画、静止画の再生のしかたは

再生するモード画像(動画／静止画／電子ブック)を選択します。→モード切換 （114,115ページ）



動画を再生するとき(124ページ)

●選んだ動画ファイルをくり返し再生します。→リピート再生

●選んだ動画ファイルを通常より遅いスピードで再生します。→スロー再生

●選んだ動画ファイルの映像を拡大して再生します。→拡大再生

静止画を再生するとき(134ページ)

●設定した内容で開始されます。→開始設定

●静止画が順に一定時間表示されて切り替わります。→スライドショー設定

●指定した順番で静止画を再生します。→マイプログラム設定

●静止画を回転表示します。→画像回転

●静止画再生中、バックグラウンドミュージックを流す事ができます。→音声選択

●不要なファイルの消去や消したくないファイルをロックします。→プロテクト/消去

電子ブックを再生する　電子ブックの再生のしかたは

再生するモード画像(動画／静止画／電子ブック)を選択します。→モード変換 （114,115ページ）



電子ブックを再生するとき(152ページ)

●しおりをはさむ。→しおりをはさむ

●しおりをはさんだ位置や目次に移動する。→移動

●開いた本の文字の大きさや縦横表示がかえられます。→表示設定

●本のページを自動でページ送り、行送りします。→自動再生

●本の情報を見ることができます。→書籍情報 （電子ブックに情報が入っているとき）

●本を閉じます。→閉じる

●不要な電子ブックファイルの消去や消したくないファイルをロックします。
→プロテクト/消去

カードを初期化／プロテクトする

●カード初期化

●カードプロテクト

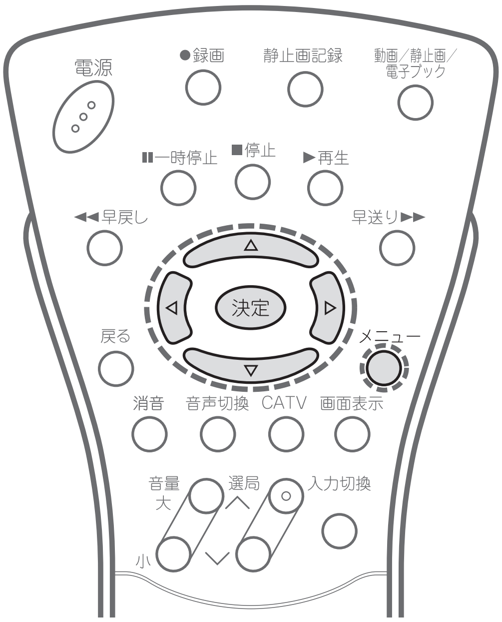
カードに録画する

■見ている映像と音声を録画するための設定です。

●録画モードについて
動画の録画モード(画質)を選択します。

ファイン　：通常で使用するモードです。
ノーマル　：長時間録画したいときのモードです。
ポータブル：携帯端末※との互換モードです。(ノーマル／ポータブルで録画するとファインより画質、音質に差が出ます。)
※ファイルフォーマット／コーディックなどの条件が合わないと再生できない場合があります。

リモコン



おしらせ

- カードを挿入した直後はカード内の情報を取得するのに時間がかかります。録画ボタンを押しても「読み込み中」の表示が出て録画ができませんのでしばらくお待ちください。
- ファインモードの場合、カードによっては画質に差が出る場合があります。その場合は「ノーマル」ポジションで録画することをおすすめします。
(カードによっては転送速度が遅く、間に合わない場合、フレーム数を落とします。ノーマルにしますと圧縮率があがるため、フレーム数を維持できる場合があります。)
- 録画した後にカードモードへ切り換えた場合は、動画モードが表示されます。
- 静止画記録した後にカードモードへ切り換えた場合は、静止画モードが表示されます。

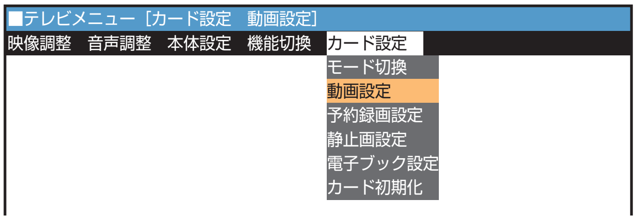
動画の録画モードを設定する

1

-1 (メニュー) を押し、**メニュー画面**を表示する

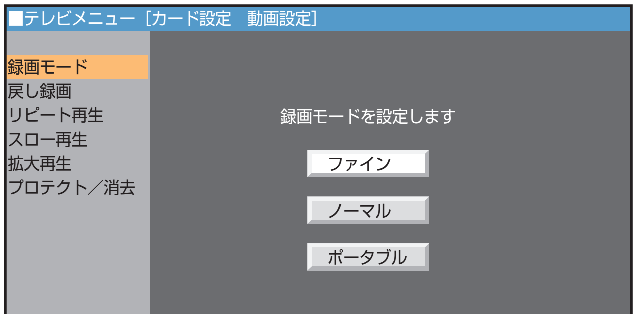
-2 ◁ ▷ で**「カード設定」**を選ぶ

-3 △ ▽ で**「動画設定」**を選び、(決定) を押す



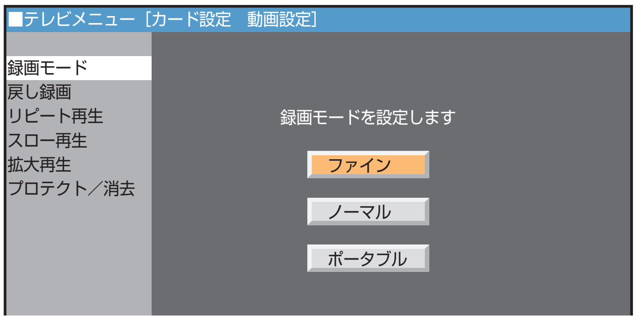
2

△ ▽ で**「録画モード」**を選び、(決定) を押す



3

△ ▽ で**「ファイン」「ノーマル」「ポータブル」**のいずれかを選び、(決定) を押す



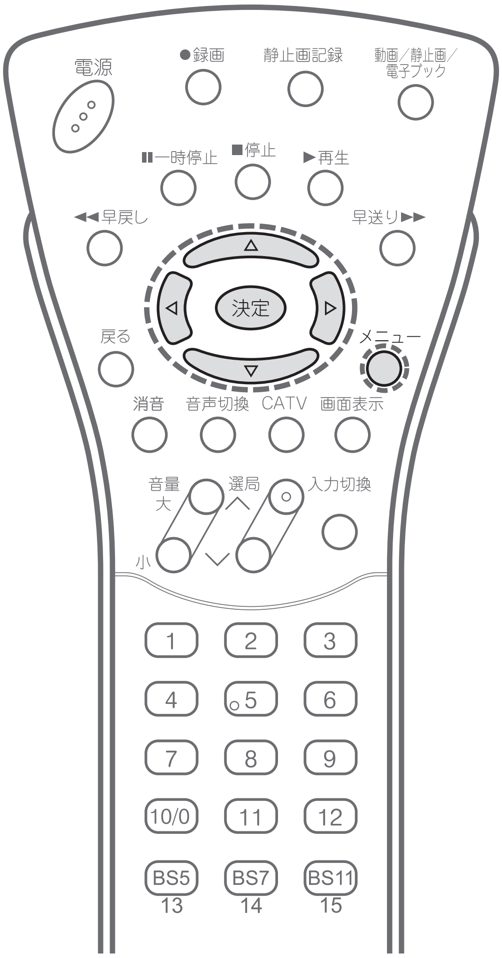
4

設定終了後、(メニュー) を押して終了する

カードに録画する(つづき)

■戻し録画
「する」「しない」：戻し録画を「する」に設定すると、録画したときから約5秒前にさかのぼって録画します。

リモコン



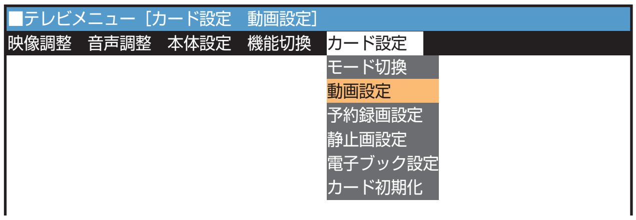
戻し録画を設定する

1

-1 メニュー ○ を押し、**メニュー画面を表示する**

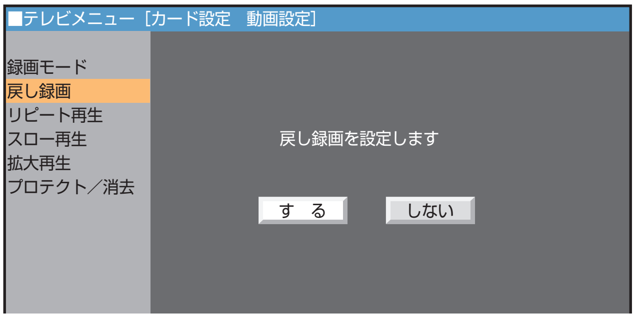
-2 ◁ ▷ で**「カード設定」**を選ぶ

-3 △ ▽ で**「動画設定」**を選び、決定 を押す



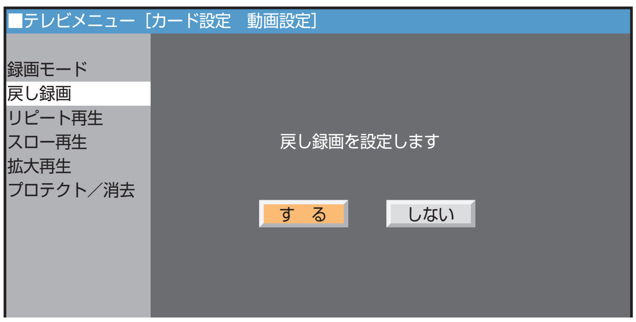
2

△ ▽ で**「戻し録画」**を選び、決定 を押す



3

◁ ▷ で**「する」**を選び、決定 を押す



4

設定終了後、メニュー ○ を押して終了する

おしらせ

- 「戻し録画」の設定は動画モードのときのみ有効です。静止画の数秒前の映像記録はできません。

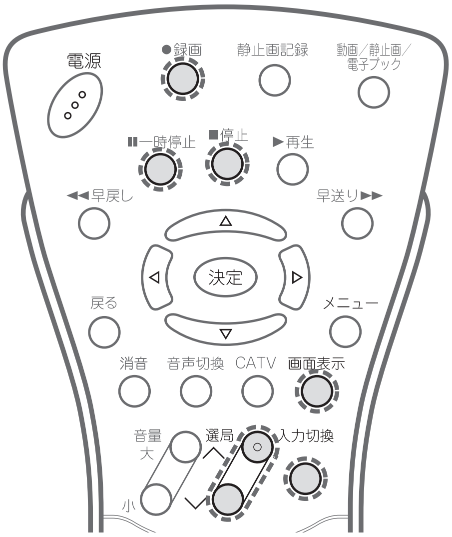
「戻し録画」を「する」で録画した場合

- 録画終了時点のLAPタイムとくらべ再生時のＬＡＰタイムは数秒多くなります。
- 選局した直後、電源を「入」にした直後などは、録画開始のタイミングにより、さかのぼって録画できる時間に多少の違いが生じます。
- 「予約録画設定」で予約録画する場合、「戻し録画」を「する」にしていても、開始時間からさかのぼっての録画はしません。

放送中の番組を録画する

■録画中はカード表示ランプが赤色に点灯します。

リモコン



簡単録画

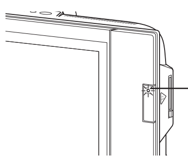
通常録画中に録画ボタンを押すことによって録画時間を設定することができます。

①録画ボタンを押すごとに録画設定時間が次のように切り換わります。

[設定時間]

0時間30分 ⟶ 1時間00分 ⟶ 1時間30分 ⟶ 2時間00分

②予約時間の設定を取り消す場合（一度設定した予約時間を取り消したいとき）
録画ボタンを押し、0時間30分から…→(－時間－－分)に設定すると予約時間が取り消されます。
本機画面に「予約時間の設定を取り消しました。」の表示が出ます。



カードランプ
録画中：赤色

動画で録画する

画面表示 ◯ を押して、録画モードや録画できる残り時間を確認します。

1 チャンネルボタンまたは 選局 、入力切換 ◯ で録画したい番組にチャンネルをあわせる

録画を開始する

2 ●録画 ◯ を押す

押した時点から録画が開始されます。



※残り時間「08：00」は約8時間の録画が可能です。

録画を一時停止する

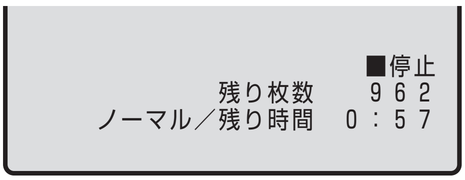
II一時停止 ◯ を押す

録画を再開するときは、もう一度 ●録画 ◯ を押します。



録画を停止する

■停止 ◯ を押す



画面表示 ◯ を押すと録画中の状態が確認できます。

画面表示を消したいときは、もう一度、画面表示 ◯ を押します。

おしらせ
- 録画中に本体主電源ボタンを押した場合、録画が正常に停止できずファイルがこわれる場合があります。
- 録画中にリモコンの電源ボタンを押すと録画は停止します。
- カードに空き容量がなくなると情報表示中は「カードに空き容量がありません」と表示され、録画が停止します。
- 録画中のチャンネル切り換えや入力切り換えはできません。
- オフタイマーで設定した時間になると録画は停止し、待機状態になります。
- 予約録画中はオフタイマーで設定した時間になると待機状態になりますが、予約録画は継続します。

番組を予約して録画する

■番組録画の予約設定をする
録画したい番組の日付、開始時間、終了時間、チャンネル、録画モードを設定します。
予約は1カ月8プログラムの設定ができます。

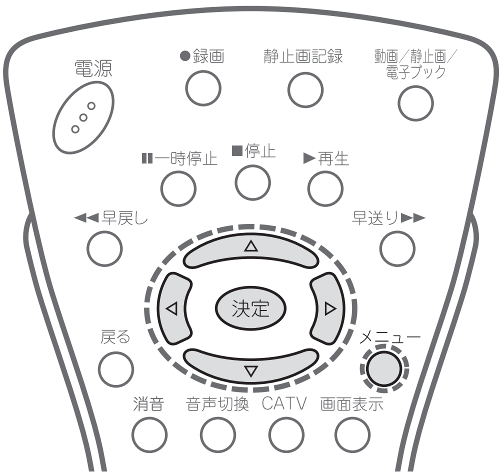
・**日付**
日付設定範囲は1ヵ月です。毎日、毎週のいずれかを設定することもできます。

順方向に日付け表示 (△)
10／31［金］
10／30［木］
現在の日付け　10／29［水］
［月］～［金］
［月］～［土］
毎　日
毎週（日）
︙
毎週（土）
翌月11／28［火］
逆方向に日付け表示 (▽)

・**CH**
CH1～CH15／C13～38／BS5～11／ビデオ1,2,3を設定できます。
チャンネルがスキップされている場合は表示されません。

・**モード**
ファイン／ノーマル／ポータブル／時間優先を設定できます。（時間優先については122ページを参照してください。）

リモコン



時刻をあわせる

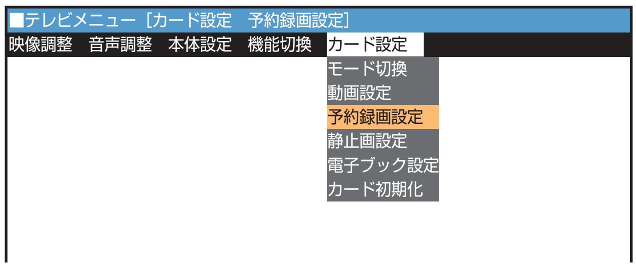
本機には時計機能がついています。予約設定の前にメニュー項目の本体設定で時刻設定を行い、必ず正確な時刻にあわせておいてください。（54ページ参照）

予約録画を設定をする

チャンネル設定はすんでいますか（32ページ）。

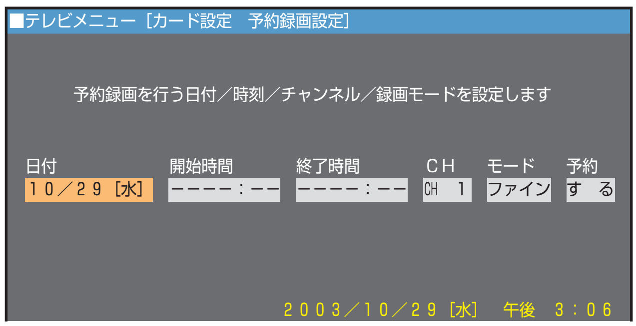
1

-1 (メニュー) **を押し、メニュー画面を表示する**
-2 ◁ ▷ **で「カード設定」を選ぶ**
-3 △ ▽ **で「予約録画設定」を選び、(決定) を押す**



2

-1 ◁ ▷ **で「予約設定」を選び、(決定) を押す**
-2 △ ▽ **で日付を設定する**
1ヵ月まで、毎日、毎週のいずれかを設定できます。



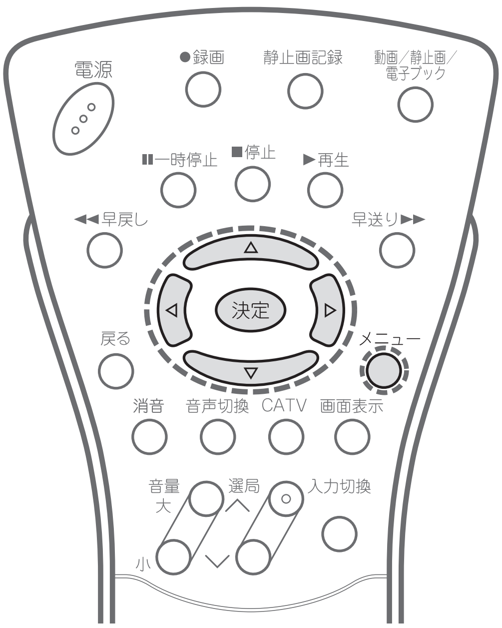
次ページへ

おしらせ
・予約録画中にオフタイマー設定した時間になると電源は待機状態になりますが、録画は継続して行われます。
・チャンネル設定でスキップを「する」に設定しているチャンネルは選択できません。
・時間優先は同時に2つの予約は設定できません。
・予約録画開始の数分前から電源ランプは緑色に点灯します。

開始時間／終了時間が設定できます。



リモコン

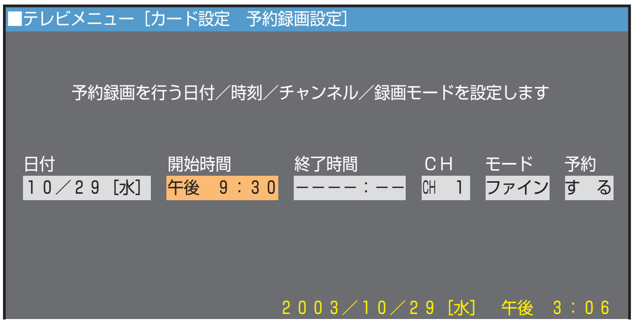


おしらせ

- 予約録画設定に対して、残量時間が不足していてもエラーメッセージ等は表示されません。

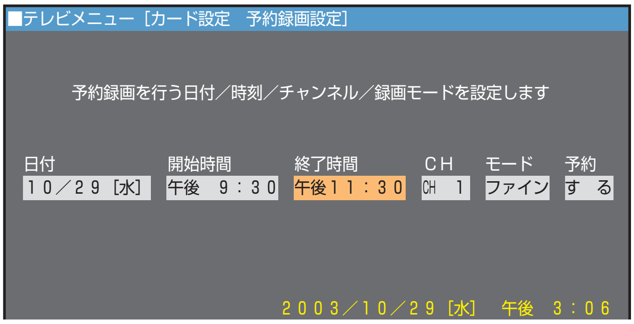
3　で「開始時間」を選ぶ

で時間が進みます。
で時間が戻ります。



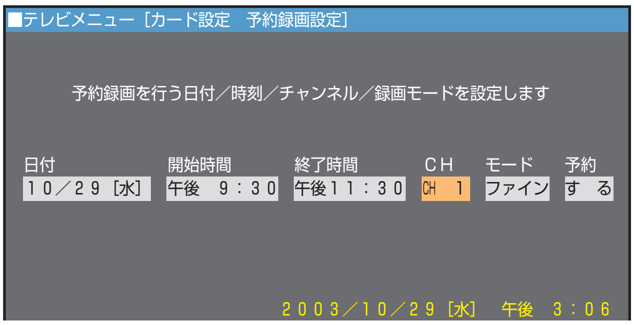
4　で「終了時間」を選ぶ

で時間が進みます。
で時間が戻ります。



5　で「CH」を選ぶ

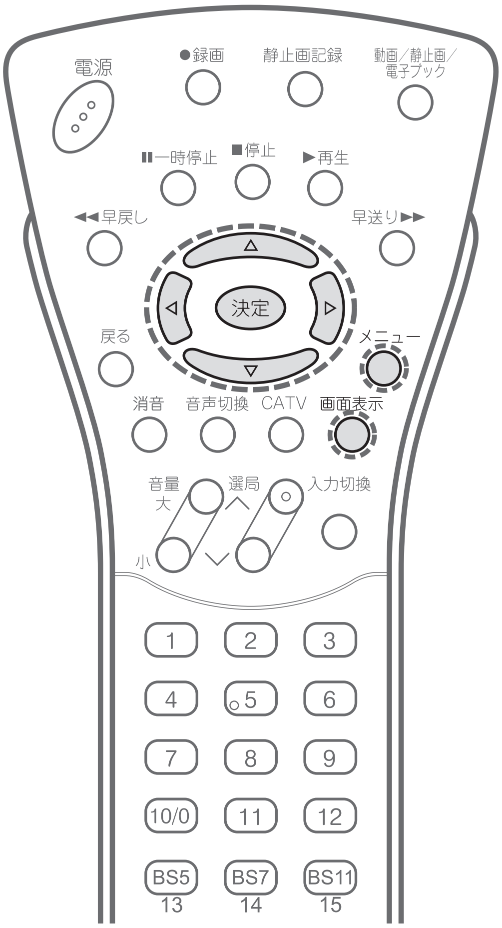
でチャンネルが順方向に変わります。
でチャンネルが逆方向に変わります。

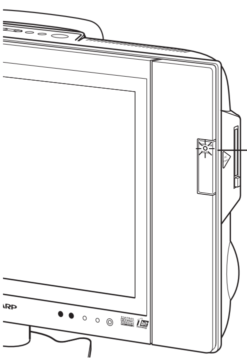


次ページへ

番組を予約して録画する(つづき)

リモコン





カードランプ
予約待機時 ：橙色
記録時 ：赤色
動作可 ：緑色

おしらせ

- 本体の電源ボタンで電源を「切」にした場合は予約録画はできません。
- 録画モードで「ファイン」→「ノーマル」→「ポータブル」→「時間優先」に切り換えると、残り時間も連動して変化します。
- 予約による録画中の一時停止はできません。
- 予約による録画中は、他のチャンネルに切り換えできません。
- 予約「する」のあいだは、時計の設定はできません。
- 予約スタンバイ中にカード取り出しボタンを押したりカードを取り出しても、再び挿入すれば予約は継続します。

6

-1 ◁ ▷ で**「モード」**を選ぶ

-2 △ ▽ で**「ファイン」「ノーマル」「ポータブル」「時間優先」**のいずれかを設定する

■テレビメニュー［カード設定　予約録画設定］

予約録画を行う日付／時刻／チャンネル／録画モードを設定します

日付	開始時間	終了時間	CH	モード	予約
10／29［水］	午後　9：30	午後11：30	CH　1	ファイン	する

- 時間優先とは、指定した時間内におさまるようにファインモードとノーマルモードの間で画質を調整し、自動で録画します。カードの残量によっては録画ができない場合があります。

7

-1 ◁ ▷ で**「予約」**を選ぶ

-2 △ ▽ で**「する」「しない」「クリア」**のいずれかを設定する

■テレビメニュー［カード設定　予約録画設定］

予約録画を行う日付／時刻／チャンネル／録画モードを設定します

日付	開始時間	終了時間	CH	モード	予約
10／29［水］	午後　9：30	午後11：30	CH　1	ファイン	する

8

設定終了後、メニュー ○ を押して終了する

予約録画状態を確認するとき

画面表示 ○ を押す

予約スタンバイ中
残り枚数　962
ノーマル／残り時間　0：57

- 予約待機の状態でリモコンの電源ボタンで電源「切」にすると、予約した時刻に画面が消えて音も出ない状態で予約録画が開始します。（電源「入」でも予約録画は開始します。）

予約時刻になったとき

- 設定したチャンネル、録画モードで録画を開始し、終了時刻で停止します。
- 録画中は絶対にカードを抜かないでください。故障の原因になります。カードを抜く前の録画を含め正常に録画できません。

カードの録画可能時間が不足のとき

- カードに空き容量がなくなると、録画は途中で終了します。
- 録画の予約はビデオデッキなどと同様に残り時間に関係なく予約設定できますので、予約画面の録画モード、残り時間の表示を確認して予約してください。

録画中に停電したとき、ACコードや本体DCプラグを抜いたとき

- 録画の正常な終了ができないため、ファイルの保存はされず、不要なデータがカードに残ります。不要なデータを消去するには、「プロテクト／消去」の中で「1ファイル消去」を選んで消去してください。（132ページ参照）
- 初期化する場合、カードにはいっている必要なファイルをパソコン等に保存した後、カードの初期化を実行してください。初期化を実行すると、カードにある全てのファイルおよびデータは消去されます。

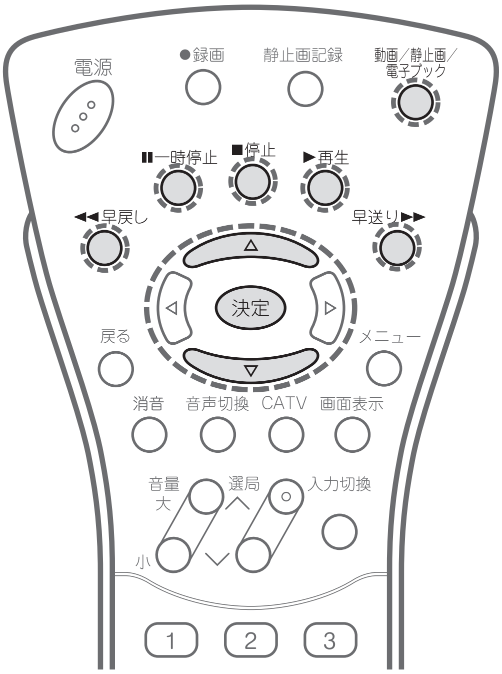
カード再生モードのメッセージ表示

- カード再生モードでは、いろいろなメッセージが表示されます。くわしくは、186〜187ページをご覧ください。

動画を通常再生する

■再生の種類
- 通常再生
- リピート再生
- スロー再生
- 拡大再生

リモコン



カードの再生画質について

本機のカードはMPEG-4方式(画像圧縮技術)により録画しているため、再生画像は、録画時の画像と同等の画質は得られません。

おしらせ
- 録画モードが「ポータブル」以外になっている場合は、拡大再生はできません。
- **「再生中」、「早送り」再生中、「早戻し」再生中、「一時停止」中に**（停止ボタン）を押すと、それぞれの状態を中止して動画インデックス再生画面に戻ります。
- 早送り、早戻しのときは音声は出ません。

通常再生する

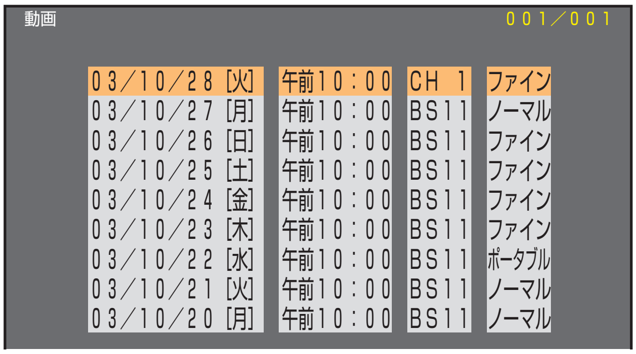
1

-1 動画／静止画／電子ブック を押し、動画に切り換える

- 動画インデックス再生画面になります。

-2 △ ▽ で再生するタイトルを選び、決定 または ▶再生 を押す

[動画インデックス再生画面]



※ 前回再生を行い、途中で停止した動画が選ばれた場合は「つづきから再生する」、「最初から再生する」のいずれかを選択する画面が表示されます。
ファイルの種類によっては「つづきから再生する」を選択しても続きから再生されないことがあります。



再生中の操作

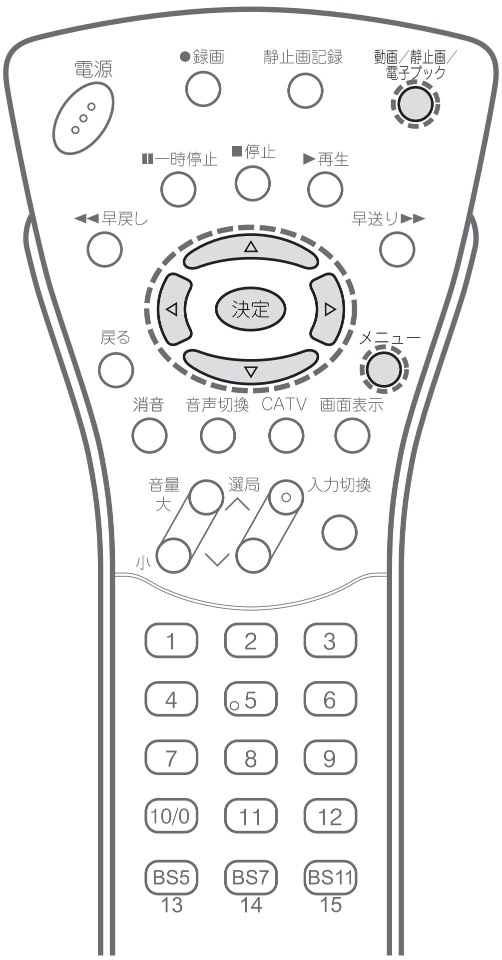
一時停止	再生中に❚❚一時停止を押します
再　生	一時停止、早送り、早戻し中に▶再生を押します
早 送 り	再生中に早送り▶▶を押します。早送り1は2倍、早送り2は8倍、早送り3は32倍、4回押すと元の早送りに戻ります。
早 戻 し	再生中に◀◀早戻しを押します。早戻し1は2倍、早戻し2は8倍、早戻し3は32倍、4回押すと元の早戻しに戻ります。
停　止	再生中に■停止を押します。 動画インデックス再生画面に戻ります。

動画を特殊再生する

■くり返し再生する(リピート再生)
1ファイルまたは全ファイルを指定してくり返し再生ができます。

設定項目	再生内容
1ファイル	同じファイルをくり返し再生します。
全ファイル	ファイルの最後まで再生を行い、ひきつづき次のファイルの再生を行います。
しない	リピート再生を行いません。

リモコン



おしらせ

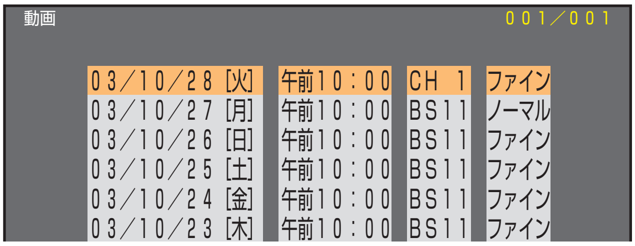
- **「再生中」、「早送り」再生中、「早戻し」再生中、「一時停止」中**に ■停止 (停止ボタン)を押すと、それぞれの状態を中止して動画インデックス再生画面に戻ります。
- 動画再生中にリピート再生設定、スロー再生設定はできません。

リピート再生する

1 動画/静止画/電子ブック を押し、**動画に切り換える**

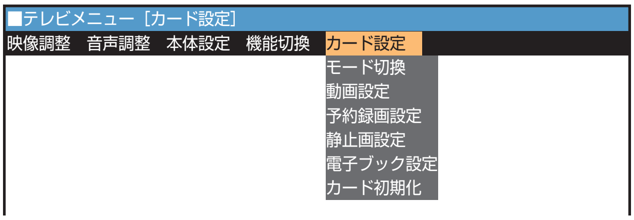
• 動画インデックス再生画面になります。

[動画インデックス再生画面]

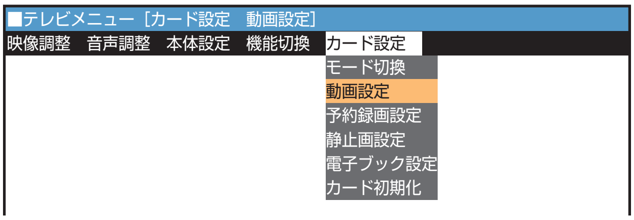


2 -1 メニュー を押し、**メニュー画面**を表示する

-2 ◁ ▷ で**「カード設定」**を選ぶ

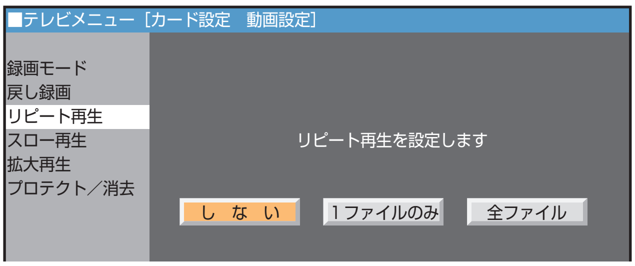


3 △ ▽ で**「動画設定」**を選び、決定 を押す



4 -1 △ ▽ で**「リピート再生」**を選び、決定 を押す

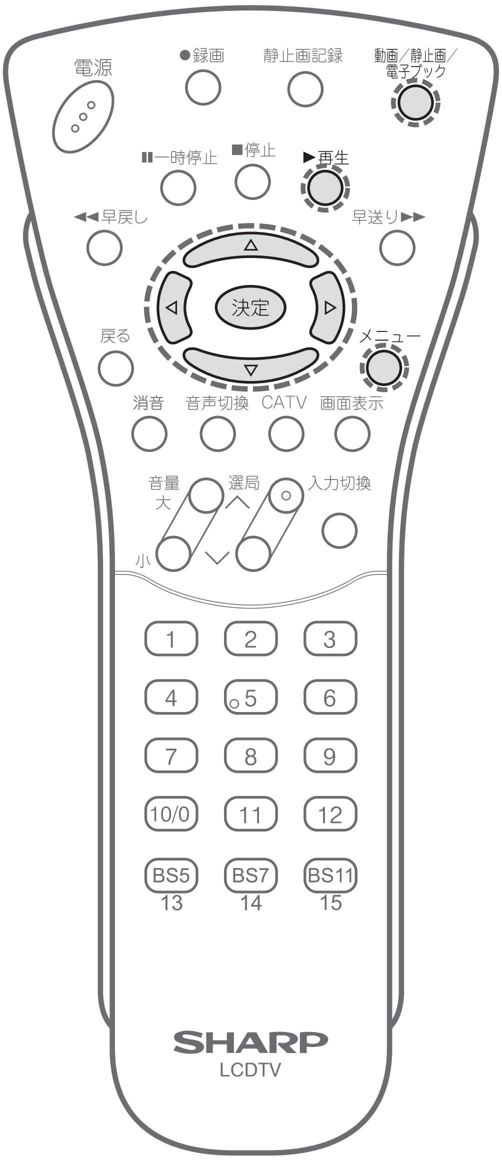
-2 ◁ ▷ で**「しない」「1ファイルのみ」「全ファイル」**のいずれかを設定し、決定 を押す



次ページへ

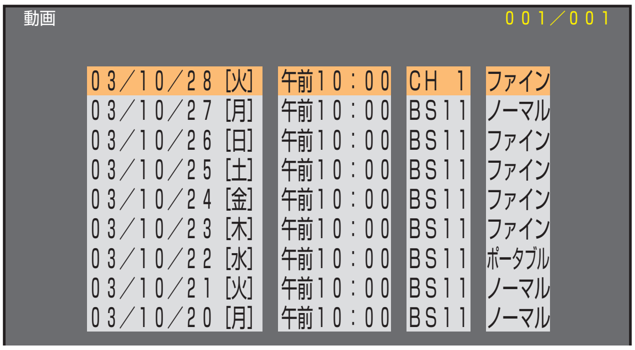
動画を特殊再生する(つづき)

リモコン



5 △ ▽ でリピート再生するタイトルを選び、決定 または ▶再生 を押す

［動画インデックス再生画面］



動画　001／001

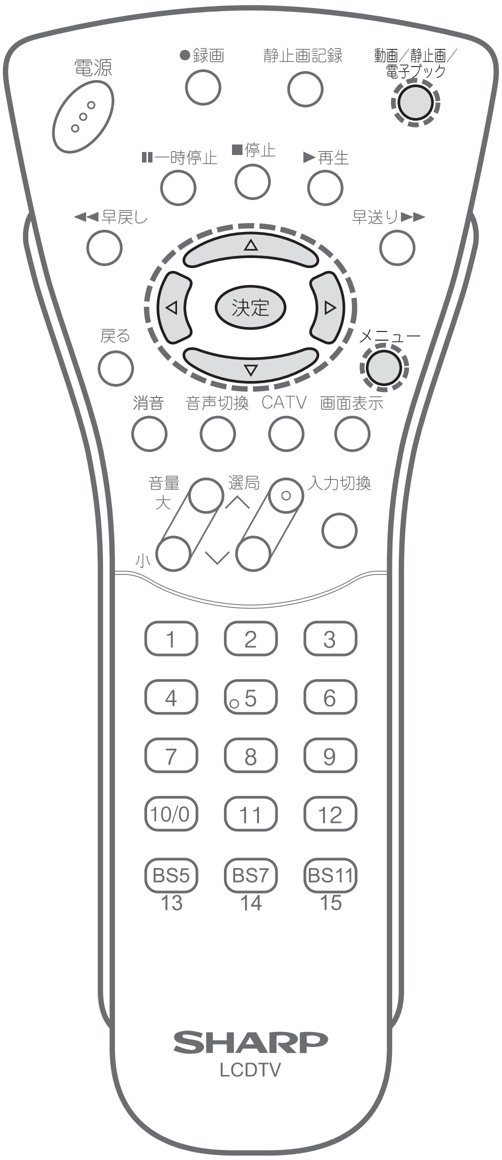
03／10／28［火］	午前10：00	CH 1	ファイン
03／10／27［月］	午前10：00	BS11	ノーマル
03／10／26［日］	午前10：00	BS11	ファイン
03／10／25［土］	午前10：00	BS11	ファイン
03／10／24［金］	午前10：00	BS11	ファイン
03／10／23［木］	午前10：00	BS11	ファイン
03／10／22［水］	午前10：00	BS11	ポータブル
03／10／21［火］	午前10：00	BS11	ノーマル
03／10／20［月］	午前10：00	BS11	ノーマル

1ファイルをリピート再生に設定した場合



リピート再生設定	再生が終了	早送りで再生が終了	早戻しで再生が終了
しない リピート再生を行いません	▶ インデックス画面に戻る	▶▶ インデックス画面に戻る	◀◀ インデックス画面に戻る
1ファイルのみ 同じファイルをくり返し再生します。	▶ ▶ ▶ 同じファイルを先頭から再生	▶▶ ▶▶ ▶▶ 同じファイルを先頭から早送り再生	◀◀ ◀◀ ◀◀ 同じファイルを末尾から早戻し再生
全ファイル ファイルの最後まで再生し、ひきづつき次のファイルの再生を行います。	▶ ▶ ▶ 次のファイルを再生	▶▶ ▶▶ ▶▶ 次のファイルを早送り再生	◀◀ ◀◀ ◀◀ 前のファイルの末尾から早戻し再生

リモコン

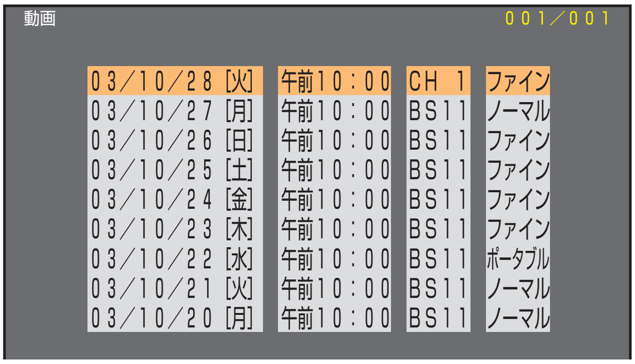


スロー再生する

1 動画／静止画／電子ブック ○ を押し、**動画に切り換える**

• 動画インデックス再生画面になります。

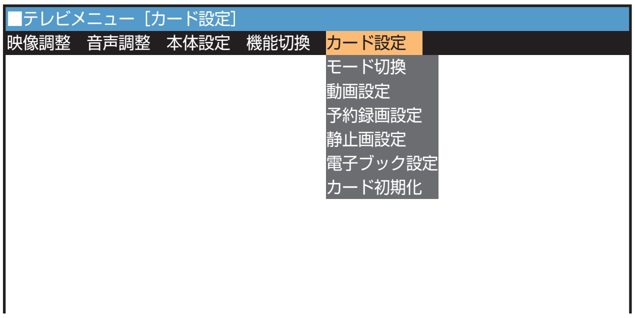
［動画インデックス再生画面］



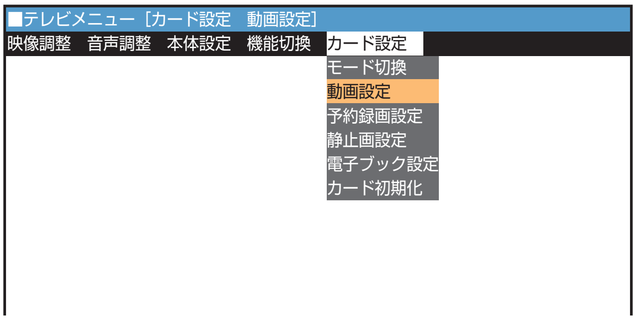
2

-1 メニュー ○ を押し、**メニュー画面**を表示する

-2 ◁ ▷ で**「カード設定」**を選ぶ



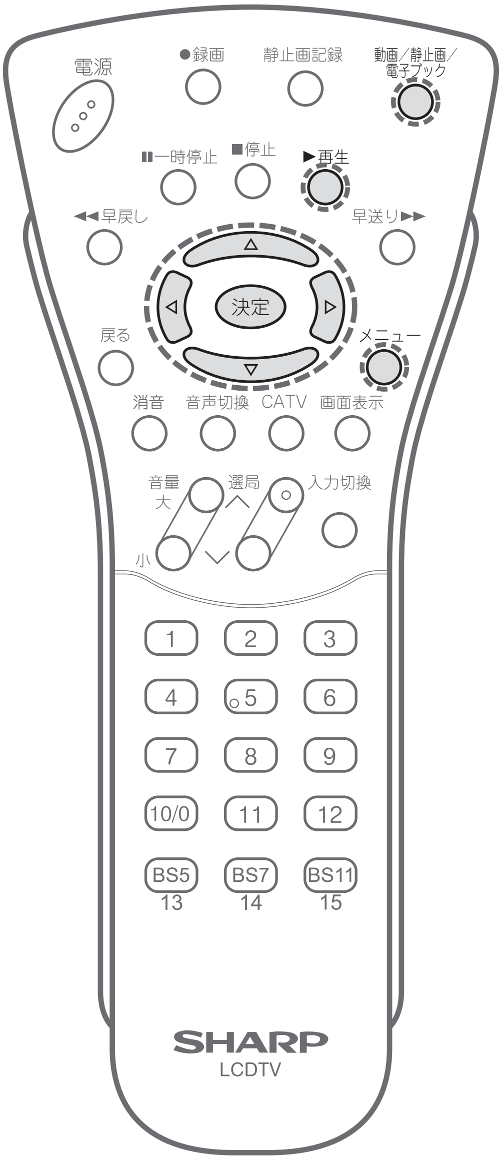
3 △ ▽ で**「動画設定」**を選び、決定 を押す



次ページへ

動画を特殊再生する(つづき)

リモコン

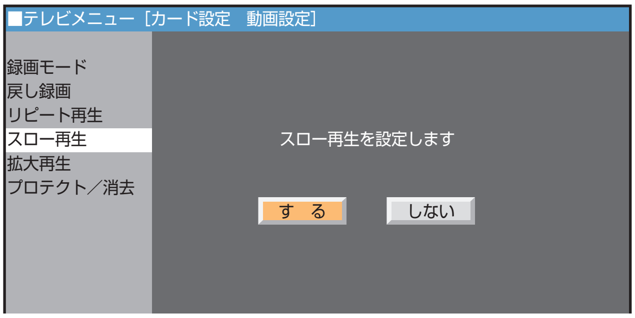


おしらせ

- スロー再生中は音声は出ません。
- スロー再生を解除する場合は、スロー再生を「しない」に設定してください。

4 -1 △ ▽ で「スロー再生」を選び、決定 を押す

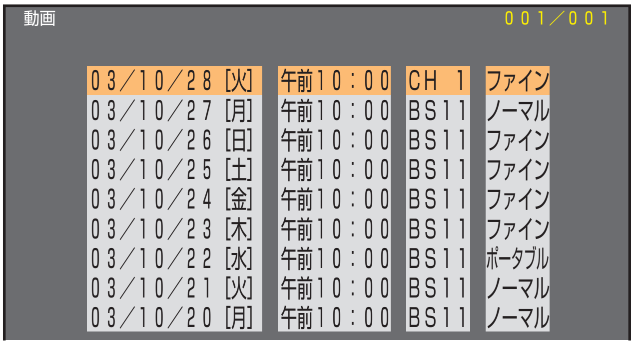
-2 ◁ ▷ で「する」を選び、決定 を押す



- メニュー を押すと、動画インデックス再生画面に戻ります。

5 △ ▽ でスロー再生するタイトルを選び、決定 または ▶再生 を押す

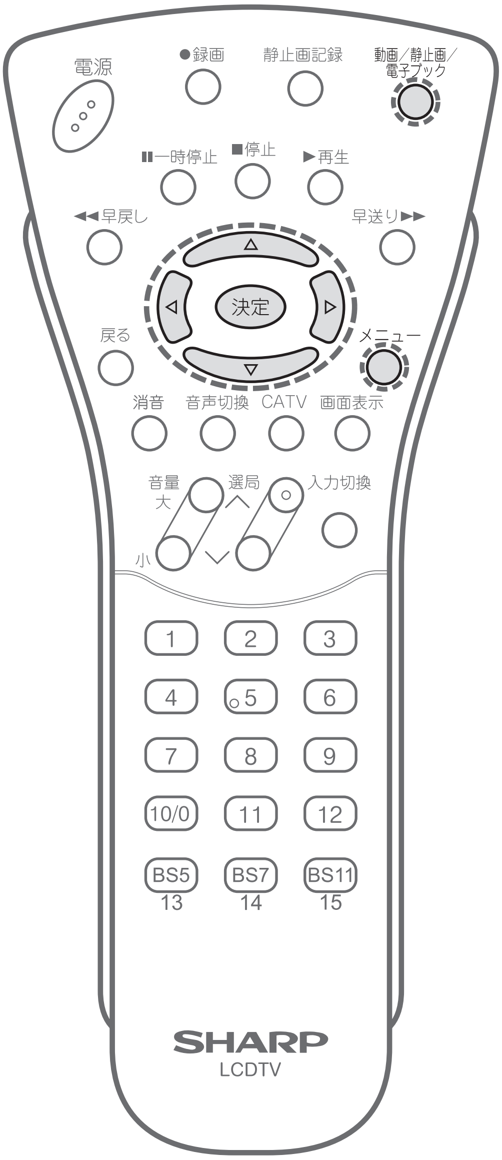
［動画インデックス再生画面］



スロー再生に設定した場合



リモコン



ご注意

• 録画モードが「ポータブル」以外になっている場合は、拡大再生ができません。

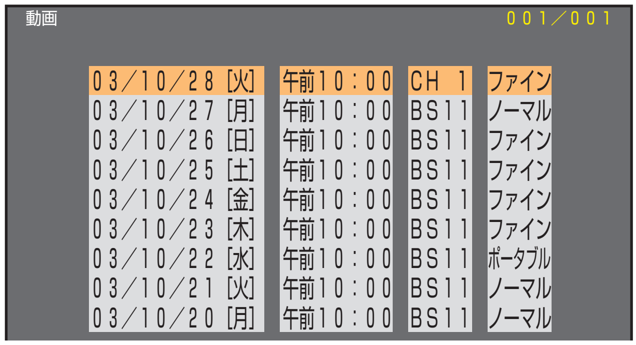
拡大再生

拡大再生ができるのは、ポータブルモードで録画保存されている動画のみです。

1 動画／静止画／電子ブック を押し、動画に切り換える

• 動画インデックス再生画面になります。

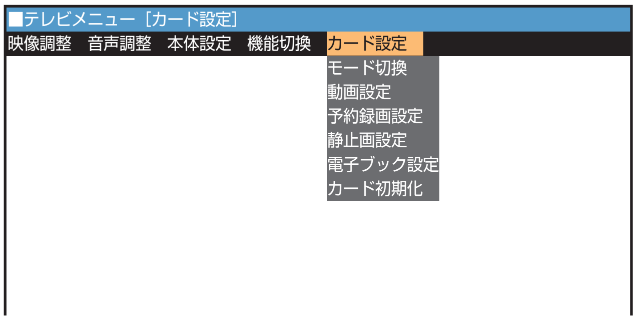
［動画インデックス再生画面］



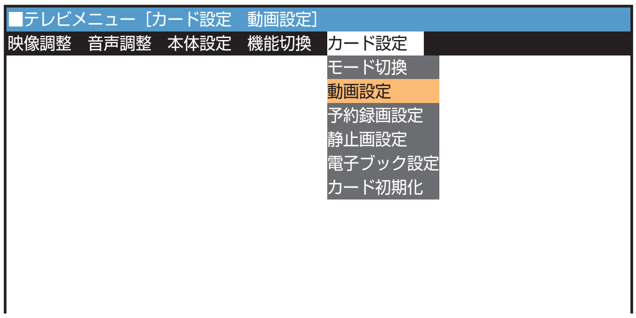
2

-1 メニュー を押し、**メニュー画面**を表示する

-2 ◁ ▷ で**「カード設定」**を選ぶ



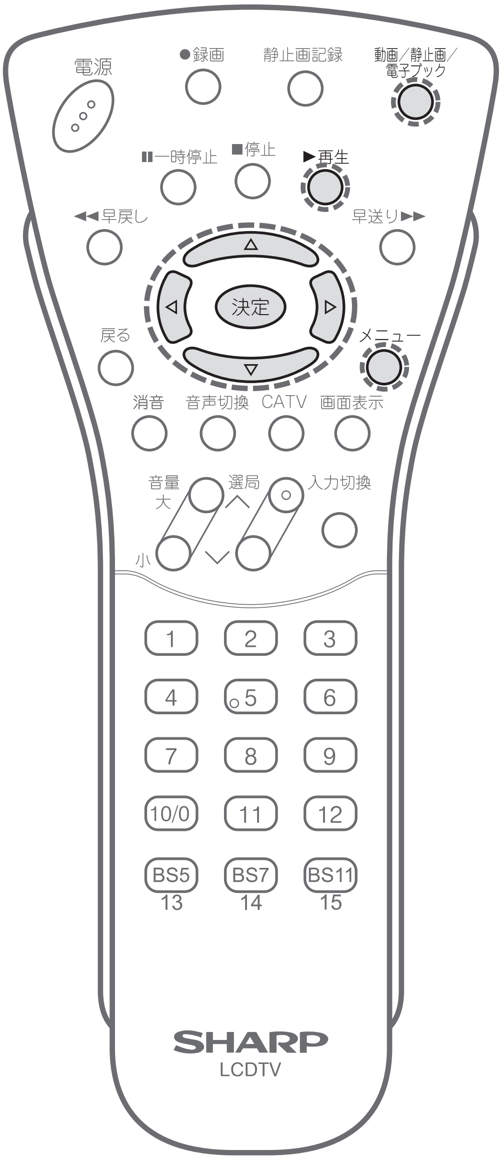
3 △ ▽ で**「動画設定」**を選び、決定 を押す



次ページへ

動画を特殊再生する(つづき)

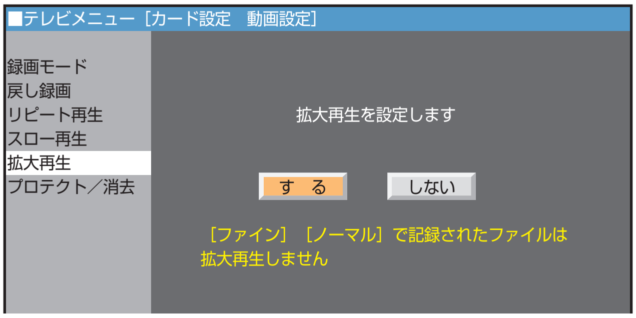
リモコン



4

-1 △ ▽ で**「拡大再生」**を選び、(決定) を押す

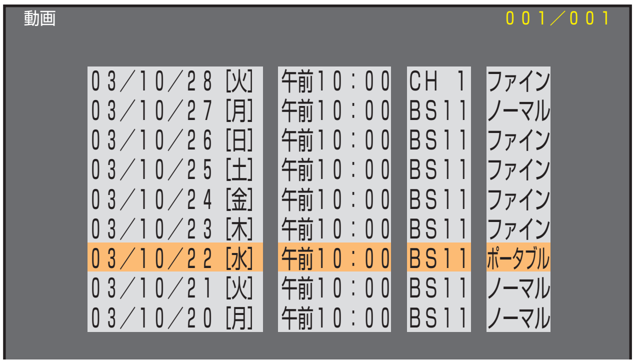
-2 ◁ ▷ で**「する」**を選び、(決定) を押す



・(メニュー) を押すと、動画インデックス再生画面に戻ります。

5

△ ▽ で**拡大再生するタイトルを選び、**(決定) または (►再生) **を押す**



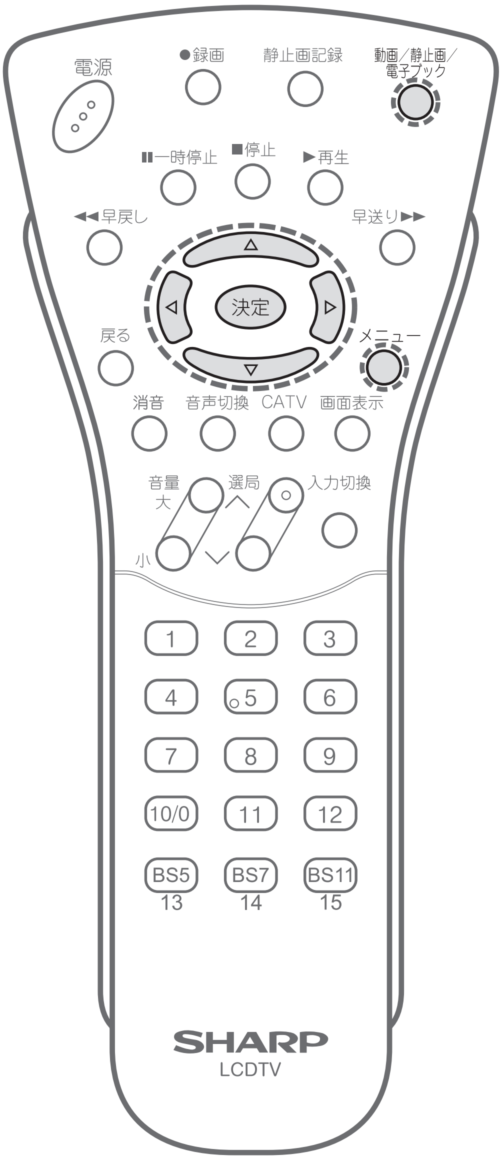
拡大再生に設定した場合



動画ファイルのプロテクトと消去

ファイルプロテクト	消去したくないファイルをプロテクト（保護）します
1ファイル消去	1ファイルずつ消去します
全ファイル消去	全ファイル消去します

リモコン



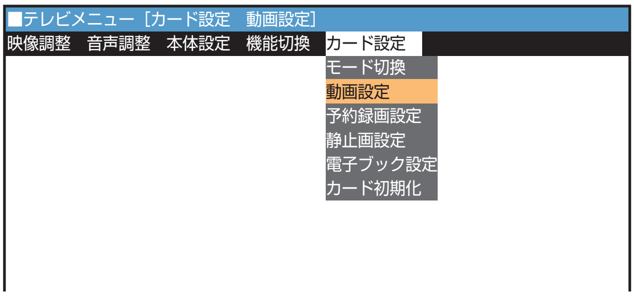
1

-1 動画／静止画／電子ブック ◯ **を押して動画インデックス再生画面を表示する**

-2 メニュー ◯ **を押し、メニュー画面を表示する**

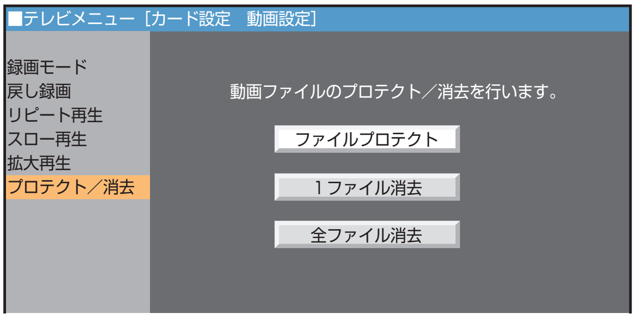
-3 ◁ ▷ **で「カード設定」を選ぶ**

-4 △ ▽ **で「動画設定」を選び、** 決定 **を押す**



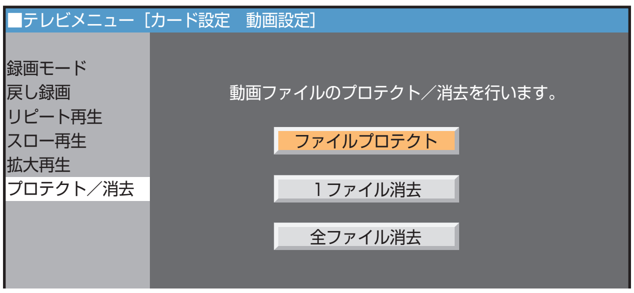
2

△ ▽ **で「プロテクト／消去」を選び、** 決定 **を押す**



3

△ ▽ **で「ファイルプロテクト」「1ファイル消去」「全ファイル消去」のいずれかを選び、** 決定 **を押す**



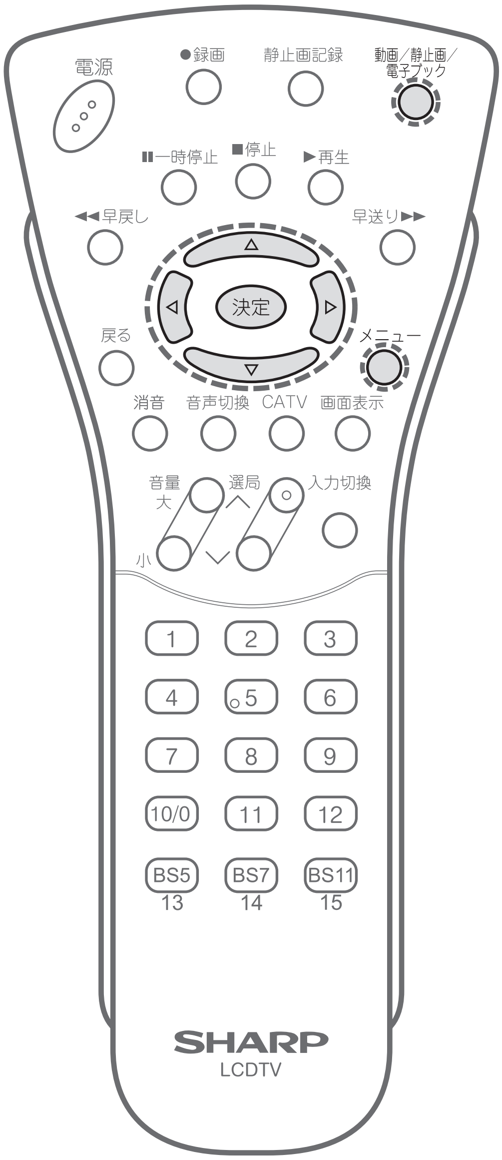
次ページへ

おしらせ

- **ファイルのプロテクト**
  ファイルのプロテクトを設定すると、そのファイルをあやまって消去するのを防ぐことができます。大事なファイルはプロテクトすることをおすすめします。

動画ファイルのプロテクトと消去(つづき)

リモコン



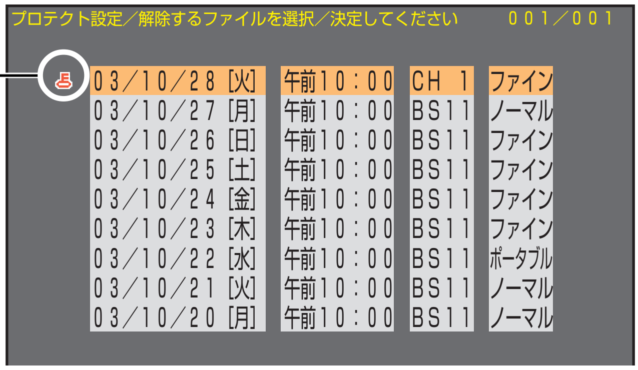
おしらせ

- 1ファイル、全ファイル消去中は電源を切ったり、カードを取り出したりしないでください。カードが正常に動作しなくなります。
- ファイル数が多い場合は消去に時間がかかります。

ファイルプロテクト

131ページの手順 **3** で「ファイルプロテクト」を選び、決定 を押す

4 △ ▽ でプロテクトするファイルを選び、決定 を押す



マークが表示されます。

プロテクトの解除

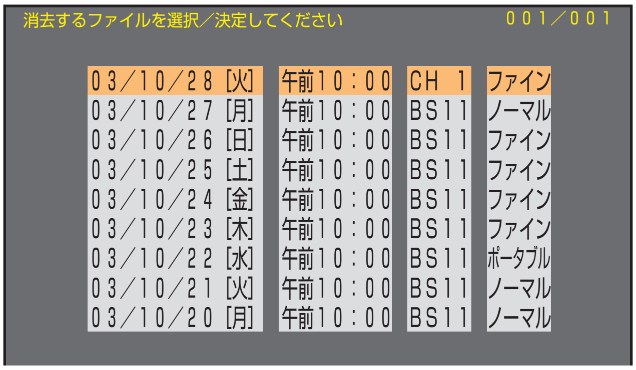
4 マークのあるところにカーソルに合わせて、決定 を押す

マークが消えてプロテクトが解除されます。

1ファイル消去

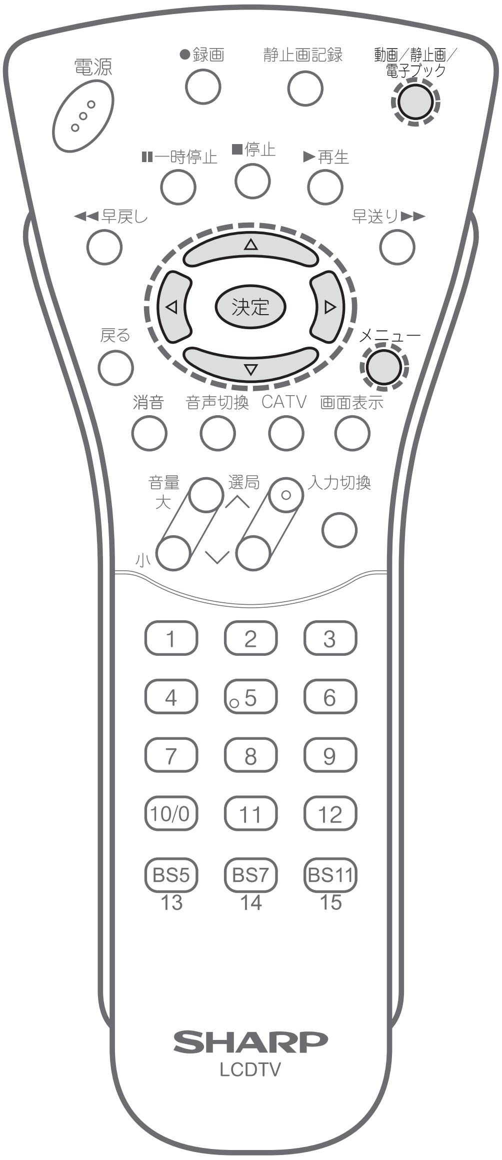
131ページの手順 **3** で「1ファイル消去」を選び、決定 を押す

4 △ ▽ で消去したいファイルを選び、決定 を押す

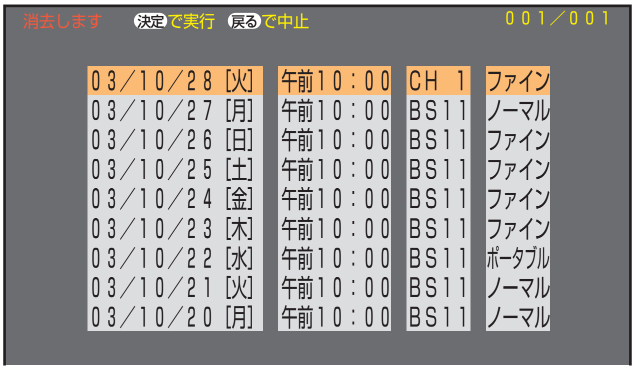


次ページへ

リモコン



5 もう一度、(決定)を押す



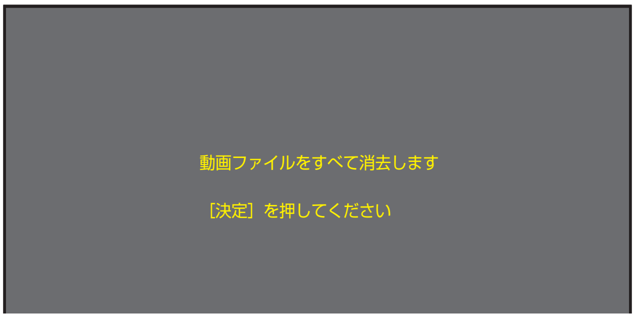
ファイルが消去されます。



全ファイル消去

131ページの手順 3 で「全ファイル消去」を選び、(決定)を押す

4 もう一度、(決定)を押す



• 全ファイルが消去されます。

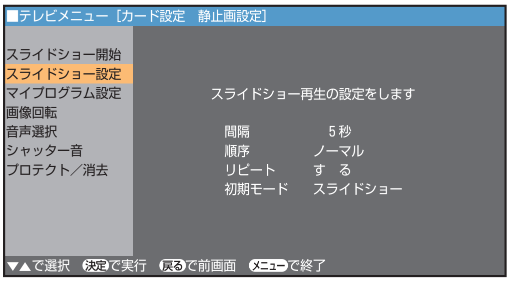
デジタルカメラで撮影した静止画を再生する

スライドショー開始　　　　137ページ

スライドショー設定の内容でスライドショー再生を開始します。

スライドショー設定　　　　137ページ

表示間隔を1～10秒／1分／15分／60分とお好みで設定したり、再生方法をノーマル／ランダム／マイプログラムから選べます。ほかに、リピートも設定できます。



スライドショー設定画面

マイプログラム設定　　　　140ページ

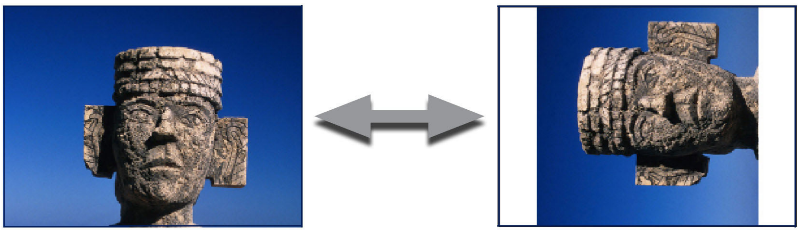
たくさんの画像の中から、任意で32枚まで画像を登録できます。（任意で選んだ32枚までのスライドショーができます。）



選んだ順で全画面表示

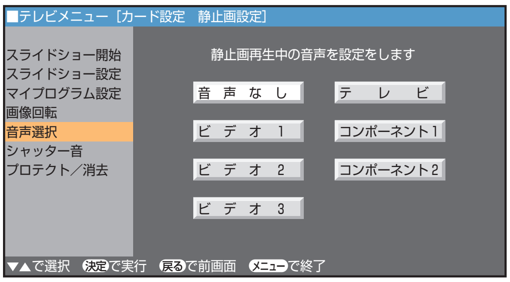
画像回転　　　　143ページ

記録された画像を左右90度ごとに回転させて表示できます。



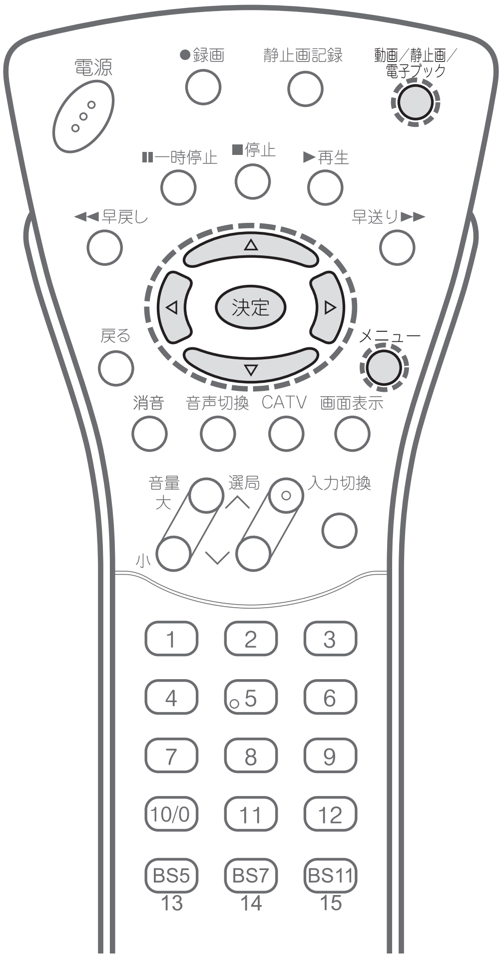
音声選択　　　　145ページ

スピーカーから出てくる音声を選択することができます。



音声選択設定画面

リモコン



高速ページ送り／戻し

複数の静止画が記録されているとき、ページ送り、戻し時に を押し続けると、高速でページ送り／戻しになります。

おしらせ

- マイプログラム登録後、静止画記録や録画をし、1024個以上にファイル数が増えてしまった場合は、インデックス画面には表示されませんが、マイプログラム再生は行えます。なお、インデックス画面で見えなくなったファイルで、マイプログラムに登録済みのファイルは、マイプログラムからの解除ができなくなります。このような場合は、インデックス画面に表示されているファイルを削除していただき、インデックス画面に表示されるようにしてください。

静止画を一覧表示する（インデックス再生）

1

-1　カードを挿入する

-2　動画／静止画／電子ブック を押し、**静止画インデックス再生画面を表示する**

［静止画インデックス再生画面］



2

でページの中の最終ファイル（右下）にカーソルを合わせ を押す



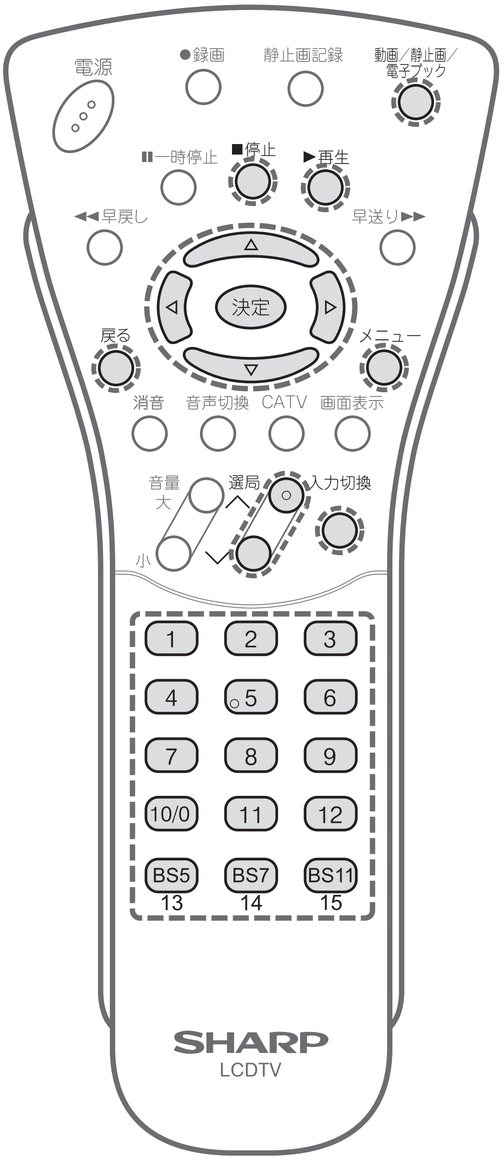
次インデックスページが表示（カーソルは先頭のファイルに移動します）

ページ



デジタルカメラで撮影した静止画を再生する(つづき)

リモコン



おしらせ

• デジタルスチルカメラなどで記録したモードによっては、フルサイズで表示されない場合があります。

カード内の画像を1枚ずつ表示する

1 動画／静止画／電子ブック ◯ を押し、**静止画インデックス再生画面を表示する**

［静止画インデックス再生画面］



2 △ ▽ ◁ ▷ で**再生する画面を選び、** 決定 または ►再生 ◯ を押す



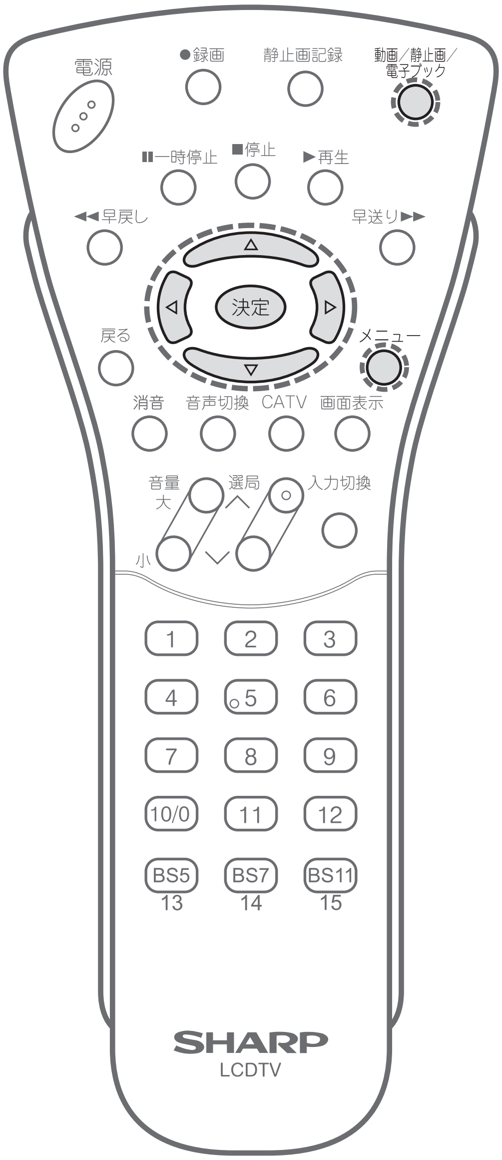
■停止 ◯ または 戻る ◯ で**静止画インデックス再生画面に戻ります**

カード再生モードからテレビに切り換えるには

チャンネルボタン、入力切換 ◯ または 選局 でテレビモードに切り換えます。

■**スライドショー再生設定**
表示間隔を1～10秒／1分／15分／60分と、お好みで設定したり、再生順序をノーマル、ランダム、マイプログラムから選べます。

リモコン



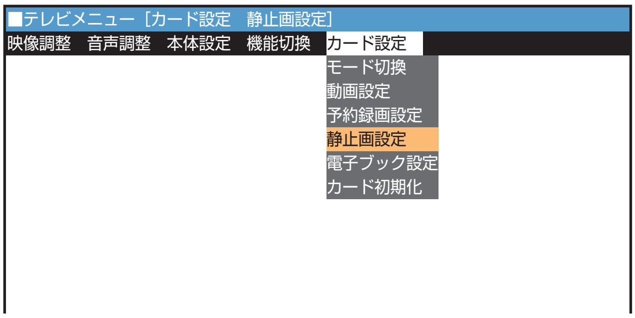
スライドショー再生の設定

1 動画／静止画／電子ブック ◯ を押し、**静止画インデックス再生画面**を表示する

［静止画インデックス再生画面］



2
-1 メニュー ◯ を押し、**メニュー画面**を表示する
-2 ◁ ▷ で「**カード設定**」を選ぶ
-3 △ ▽ で「**静止画設定**」を選び、
決定 を押す

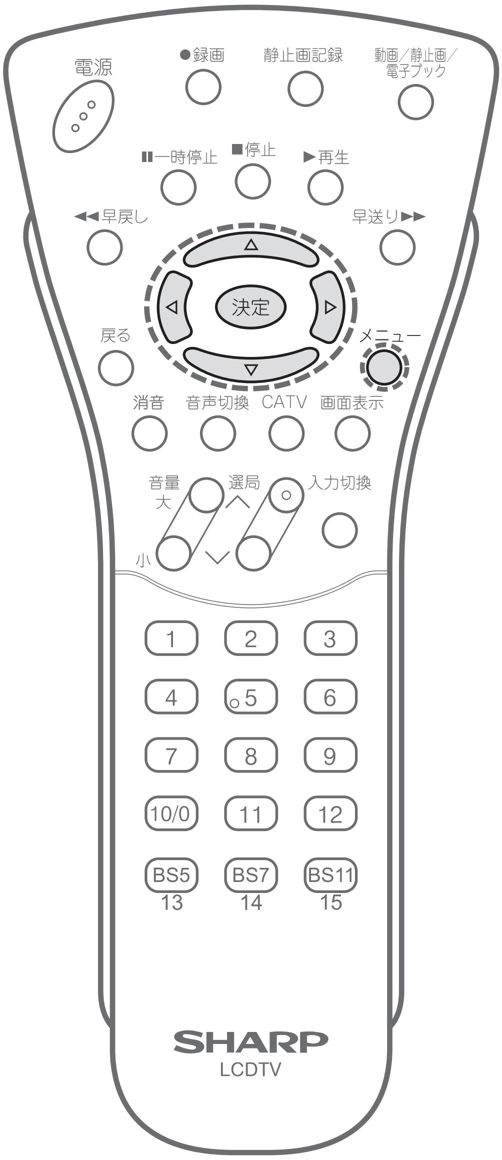


次ページへ

おしらせ
- メニュー画面を表示している間は、スライドショーは一時停止します。
- 表示間隔は、液晶テレビの内部処理で画像を展開する時間は含まれておりませんので、設定した表示間隔で画像が表示されるわけではありません。（通常1～3秒程度の時間が余分にかかります。）

デジタルカメラで撮影した静止画を再生する(つづき)

リモコン

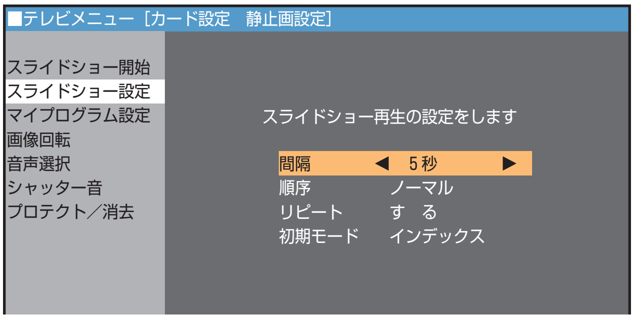


3

-1 △ ▽ で**「スライドショー設定」**を選び、決定 を押す

-2 △ ▽ で**「間隔」**を選ぶ

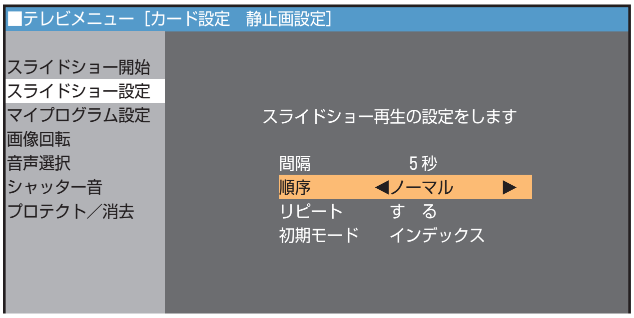
-3 ◁ ▷ でスライドショーの時間**「1～10秒」「1分」「15分」「60分」**のいずれかを選ぶ



4

-1 △ ▽ で**「順序」**を選ぶ

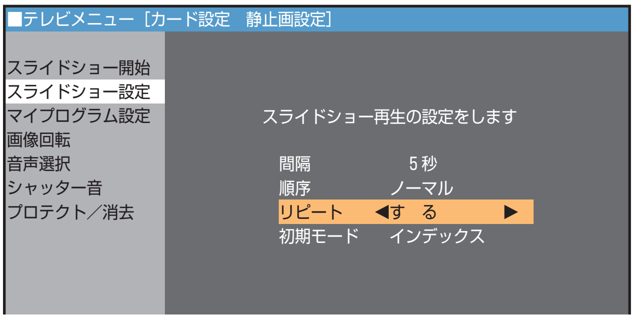
-2 ◁ ▷ で**「ノーマル」「ランダム」「マイプログラム」**のいずれかを選ぶ



5

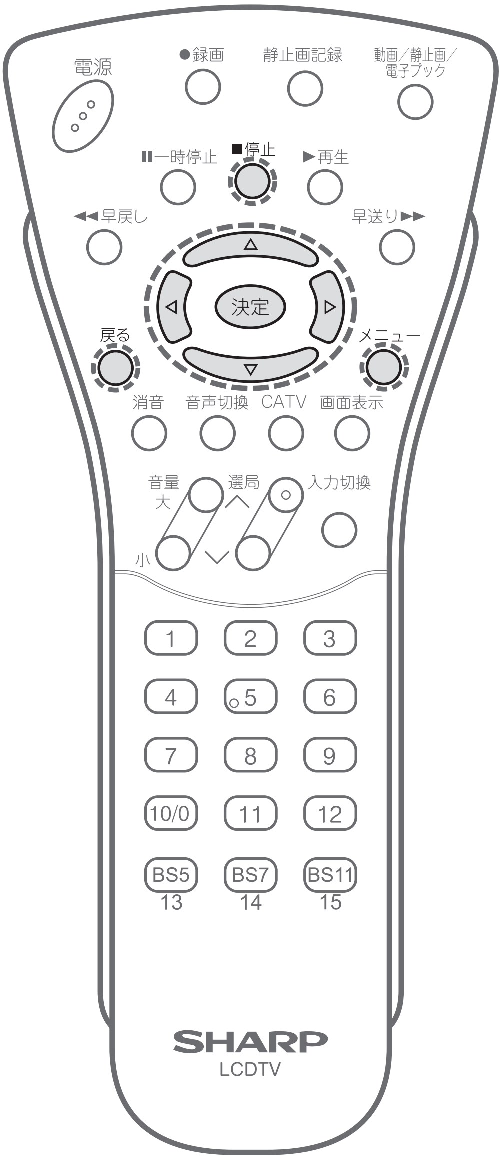
-1 △ ▽ で**「リピート」**を選ぶ

-2 ◁ ▷ で**「する」**または**「しない」**を選ぶ



次ページへ

リモコン

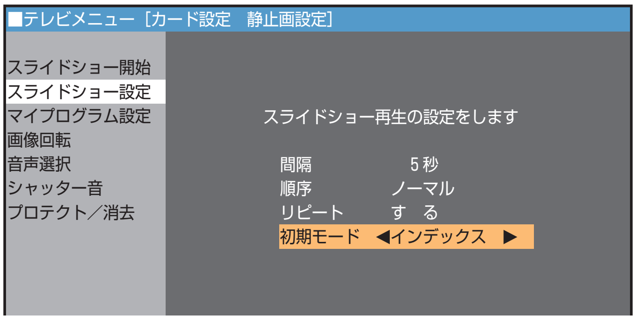


6

-1 △ ▽ で「初期モード」を選ぶ

• 初期モードとは、静止画モードに切り換えたときに最初に表示するモードです。

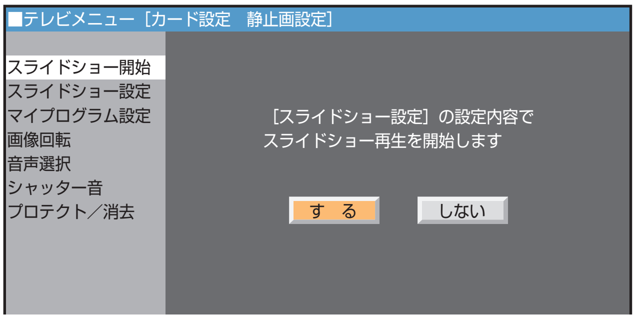
-2 ◁ ▷ で「スライドショー」または「インデックス」を選び、決定 を押す



7

-1 △ ▽ で「スライドショー開始」を選び、決定 を押す

-2 ◁ ▷ で「する」を選び、決定 を押す



• スライドショーが開始されます。

■停止 または 戻る で終了します。

おしらせ

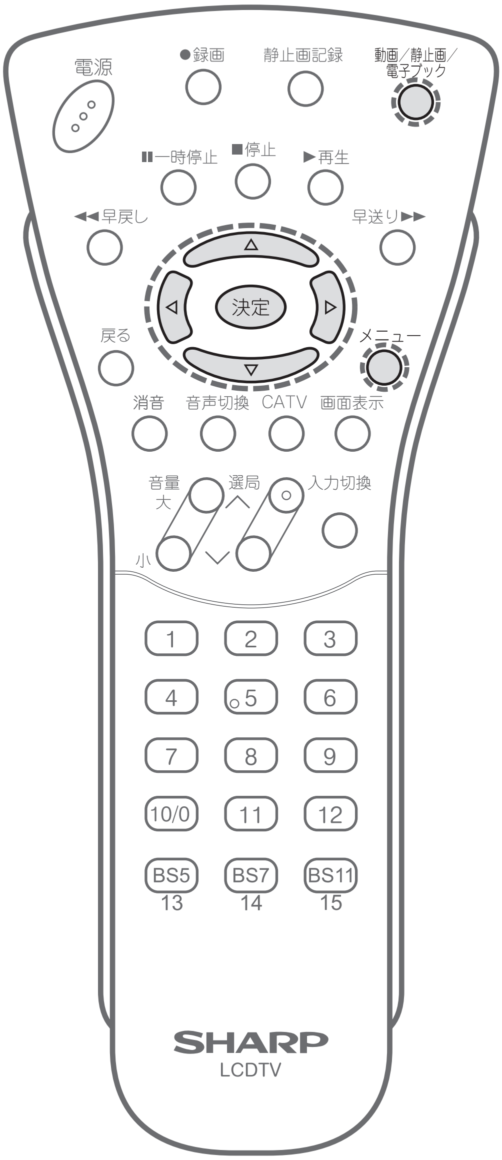
• お買いあげ後、初めてスライドショーを選んだときは、工場出荷設定で動作します。

間隔	:5秒間隔	に設定
再生順序	:ノーマル	に設定
リピート	:しない	に設定

■マイプログラムに登録する

指定した順番に静止画をスライドショー再生することができます。32枚まで順番を付けることができます。

リモコン



おしらせ

- 他の機器でマイプログラムが設定されていた場合は、編集できません。
- 本機で作成したマイプログラムは追加可能ですが編集できません。順番を変えるときは全消去してください。

マイプログラムの設定

1 動画／静止画／電子ブック を押し、**静止画インデックス再生画面**を表示する

［静止画インデックス再生画面］

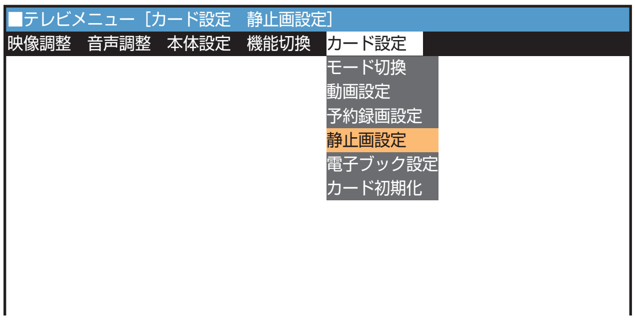


2

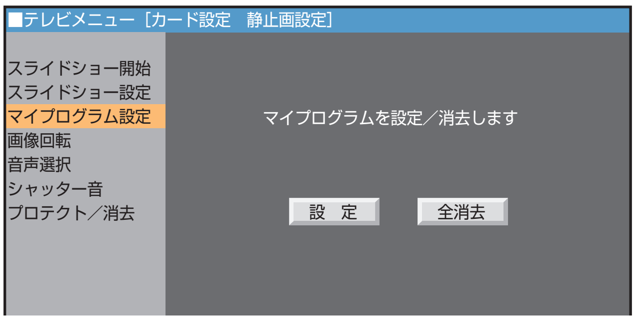
-1 メニュー を押し、**メニュー画面**を表示する

-2 ◁ ▷ で**「カード設定」**を選ぶ

-3 △ ▽ で**「静止画設定」**を選び、決定 を押す

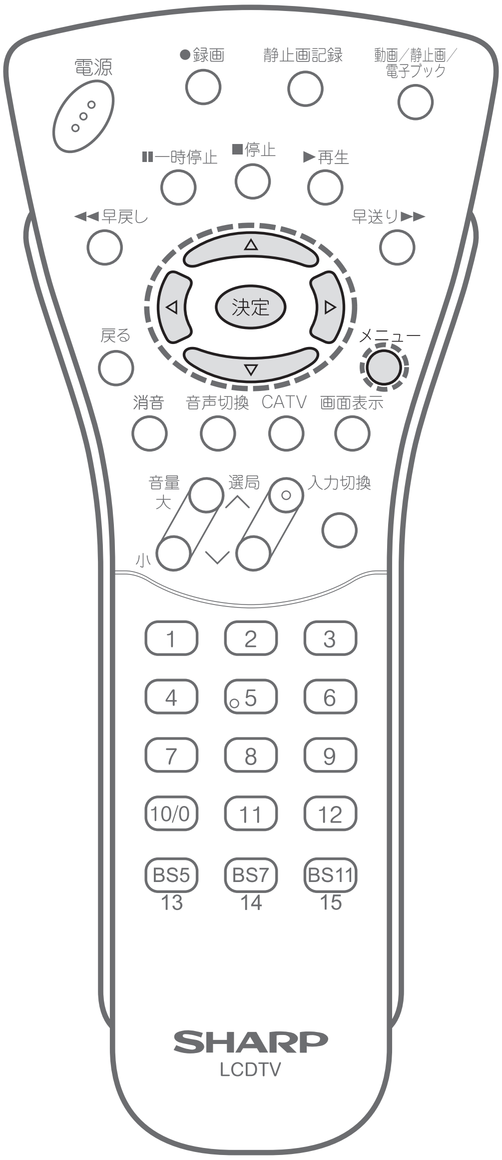


3 △ ▽ で**「マイプログラム設定」**を選び、決定 を押す



次ページへ

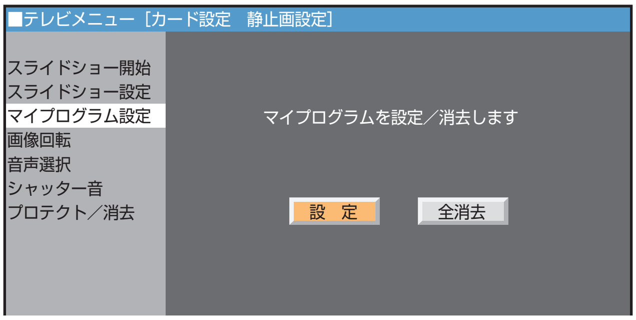
リモコン



おしらせ

- マイプログラム登録後、静止画記録や録画をし、1024個以上にファイル数が増えてしまった場合は、インデックス画面には表示されませんが、マイプログラム再生は行えます。なお、インデックス画面で見えなくなったファイルで、マイプログラムに登録済みのファイルは、マイプログラムからの解除ができなくなります。このような場合は、インデックス画面に表示されているファイルを削除していただき、インデックス画面に表示されるようにしてください。

4 ◁ ▷ で**「設定」**を選び、決定 を押す



5 -1 △ ▽ ◁ ▷ で画像を選び、決定 を押す

- 選んだ画像に番号が表示されます。この番号はスライドショーの再生順の番号になります。

-2 くり返し、△ ▽ ◁ ▷ で画像を選び、決定 を押す

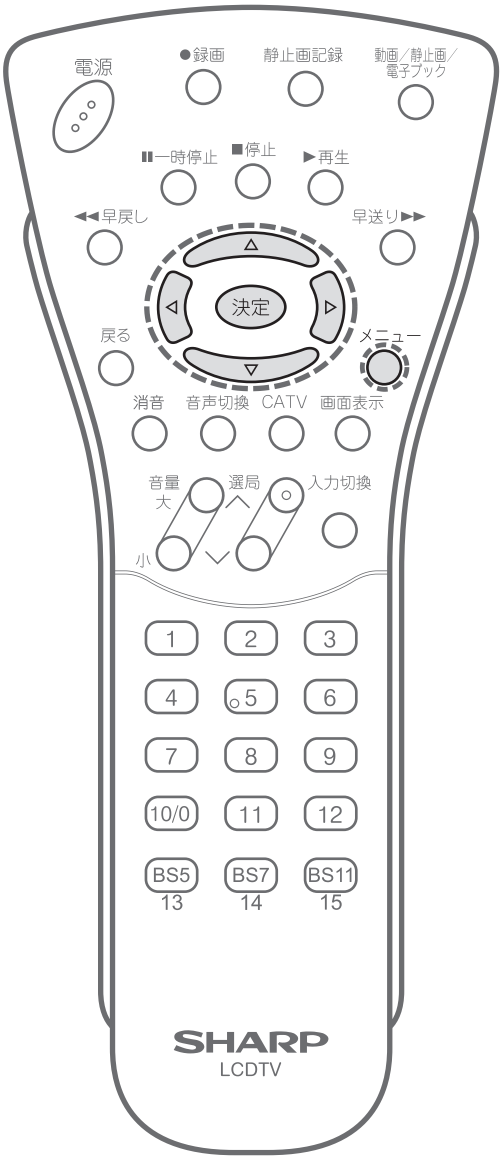


- 登録したマイプログラムの設定を消去したい場合は、手順 **4** のマイプログラム設定で**「全消去」**を選び、決定 を押します。

6 設定終了後、メニュー を押して終了する

デジタルカメラで撮影した静止画を再生する(つづき)

リモコン



マイプログラムで設定した順にスライドショーを再生する

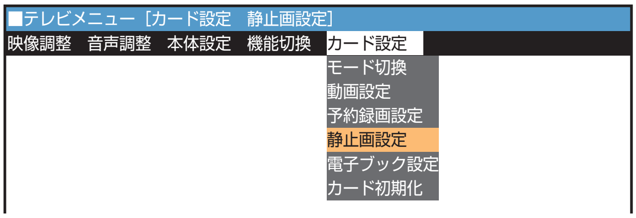
あらかじめスライドショー設定の順序をマイプログラム設定してください。（138ページ参照）

1

-1 メニュー ◯ を押し、**メニュー画面**を表示する

-2 ◁ ▷ で **「カード設定」** を選ぶ

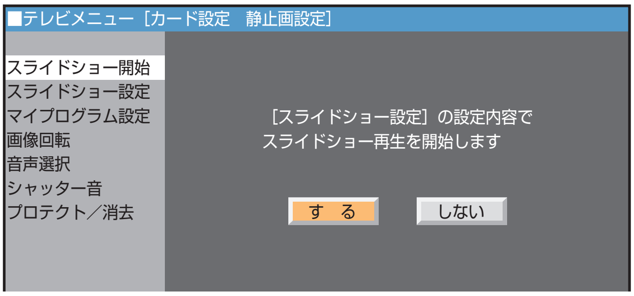
-3 △ ▽ で **「静止画設定」** を選び、決定 を押す



2

-1 △ ▽ で **「スライドショー開始」** を選び、決定 を押す

-2 ◁ ▷ で **「する」** を選び、決定 を押す

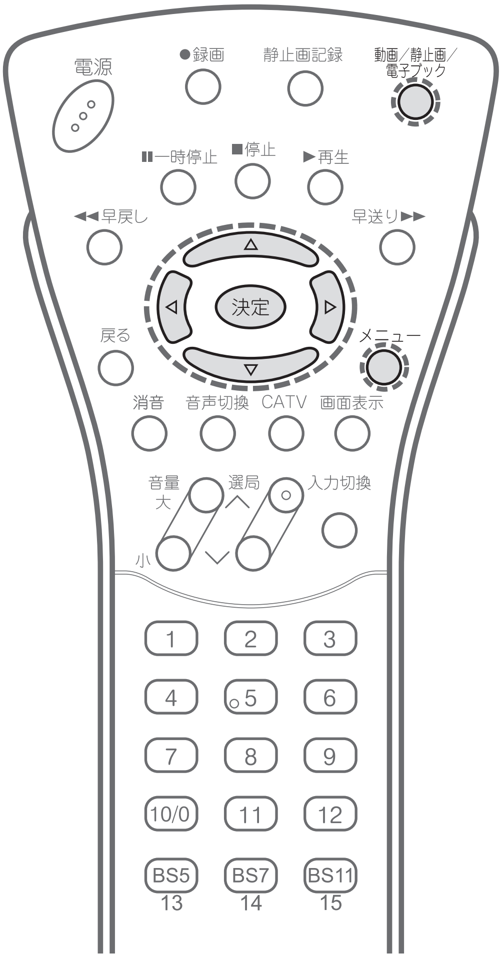


スライドショーが開始されます。



■画像回転
表示されているファイルの回転ができます。

リモコン



おしらせ
- インデックス画面では回転しません。
- 電源を切ると回転した情報は消えます。

画像を回転させる

1

-1 カードを再生する

-2 回転させたい画像を、カード再生モードまたはスライドショーモードで表示させる



2

-1 メニュー を押し、**メニュー画面**を表示する

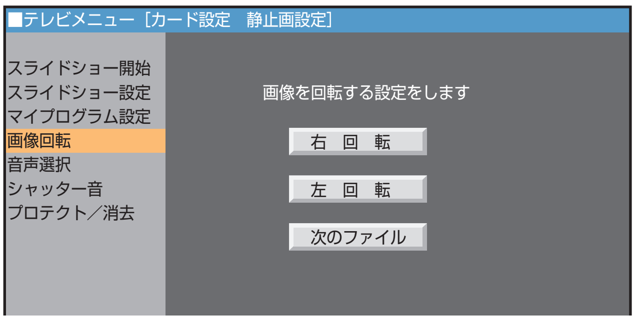
-2 ◁ ▷ で**「カード設定」**を選ぶ

-3 △ ▽ で**「静止画設定」**を選び、決定 を押す



3

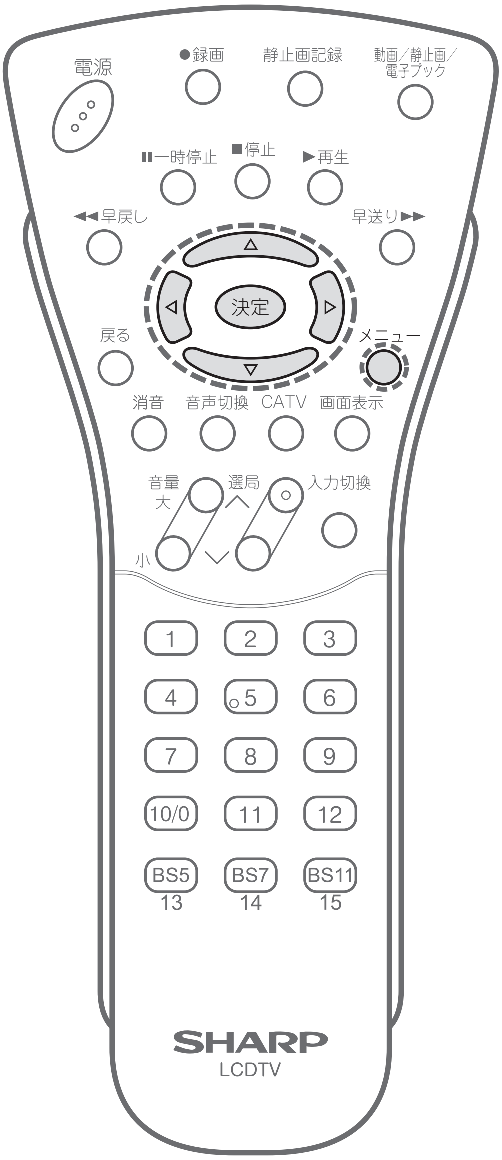
△ ▽ で**「画像回転」**を選び、決定 を押す



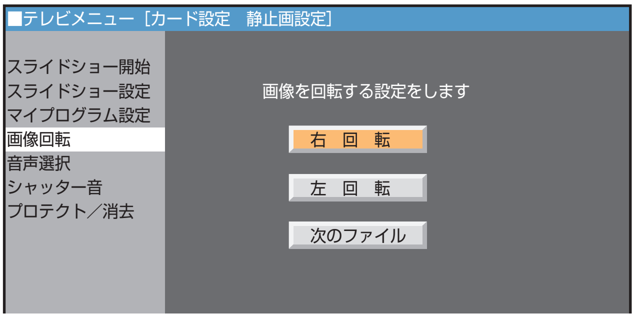
次ページへ

デジタルカメラで撮影した静止画を再生する(つづき)

リモコン



4 △ ▽ で「**右回転**」または「**左回転**」を選び、決定 を押す

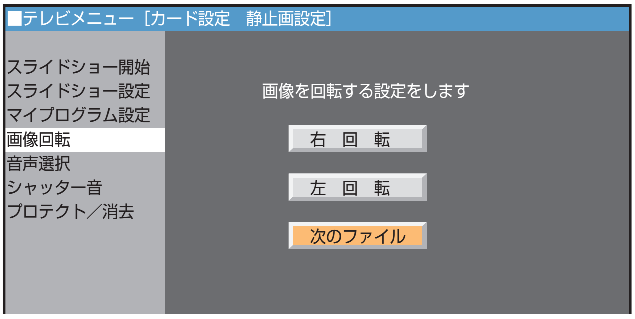


決定 を押すごとに右または左へ回転します。



ファイルを切り換えるには

4 △ ▽ で「**次のファイル**」を選び、決定 を押す



5 設定終了後、メニュー を押して終了する

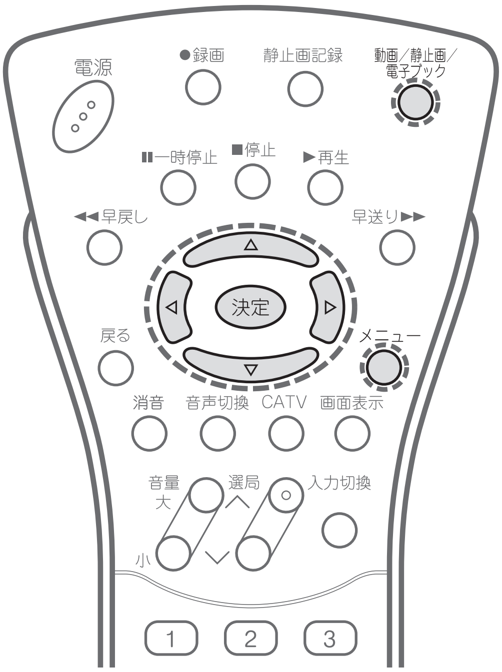
カードを再生しながらバックグラウンドミュージックを流す

■テレビ音声やビデオなど外部機器からの音声を聞きながらカード再生を楽しめます。

カード再生時の音声設定では、以下の項目の1つだけを選ぶことができます。

テレビ音声	カード再生モードに切り換える前のテレビチャンネルの音声が出力されます。二重音声やステレオ音声はテレビ画面で設定されている音声になります。
ビデオ1音声	ビデオ1に接続している機器の音声が出力されます。
ビデオ2音声	ビデオ2に接続している機器の音声が出力されます。
ビデオ3音声	ビデオ3に接続している機器の音声が出力されます。
コンポーネント1音声	コンポーネント1入力に接続している機器の音声が出力されます。
コンポーネント2音声	コンポーネント2入力に接続している機器の音声が出力されます。※LC-20B5のみの機能です。

リモコン



カード再生時の音声設定

1

-1 カードを再生する

-2 カード再生モードまたはスライドショーモードで表示させる



2

-1 メニュー（○）を押し、**メニュー画面**を表示する

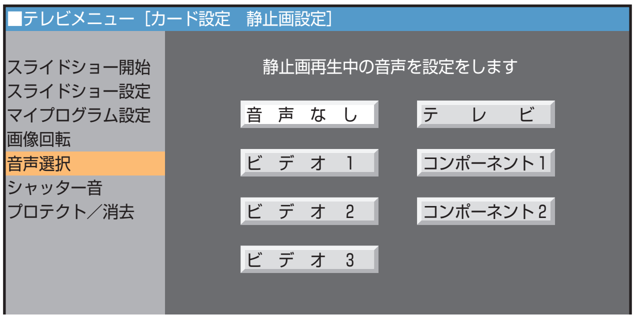
-2 ◁ ▷ で**「カード設定」**を選ぶ

-3 △ ▽ で**「静止画設定」**を選び、決定 を押す



3

△ ▽ で**「音声選択」**を選び、決定 を押す

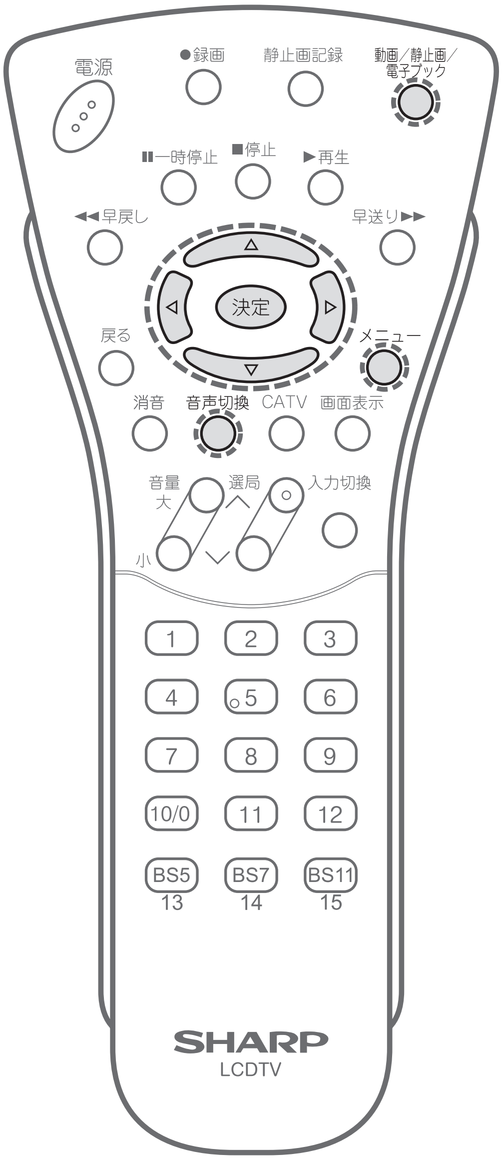


※上はLC-20B5の画面です。

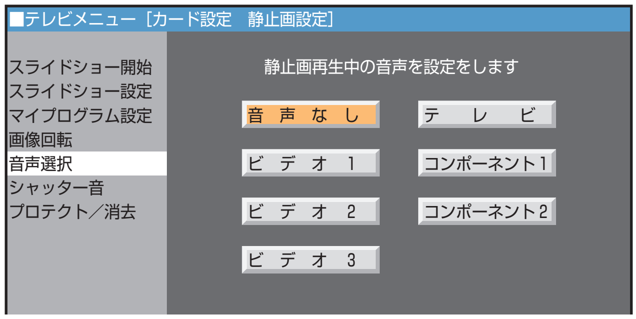
次ページへ

デジタルカメラで撮影した静止画を再生する(つづき)

リモコン



4 △ ▽ ◁ ▷ で再生する音声を選び、決定 を押す



5 設定終了後、メニュー ◯ を押して終了する

おしらせ

- 静止画再生時に 音声切換 ◯ を押すごとに次のように切り換えることができます。

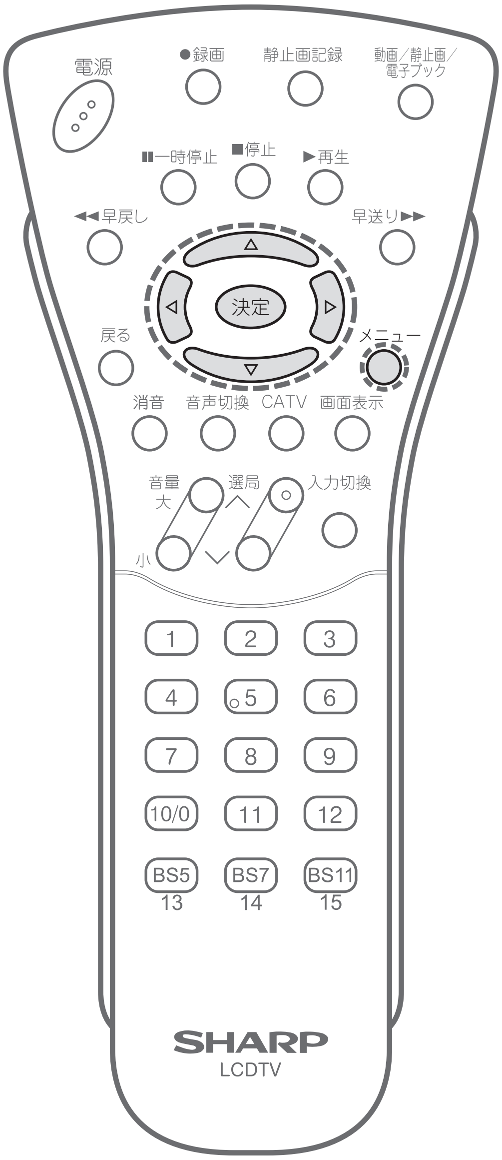
音声なし ⟶ テレビ ⟶ ビデオ1 ⟶ ビデオ2
↑　　　　　　　　　　　　　　　　　↓
コンポーネント2 ⟵ コンポーネント1 ⟵ ビデオ3

- 「BS固定」
  ビデオ2が「モニター出力」になっているときはビデオ2は選択されません。
- ビデオ3が「デコーダー」になっているときは、ビデオ3は選択されません。

カードに記録する

■シャッター音
静止画を記録するときシャッター音で記録の確認ができます。

リモコン

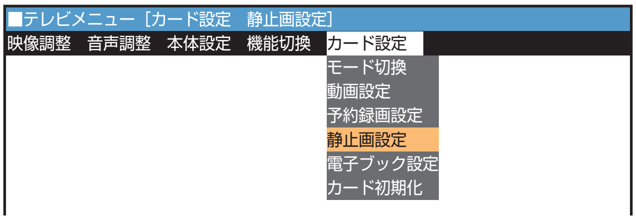


シャッター音で静止画の記録を確認する

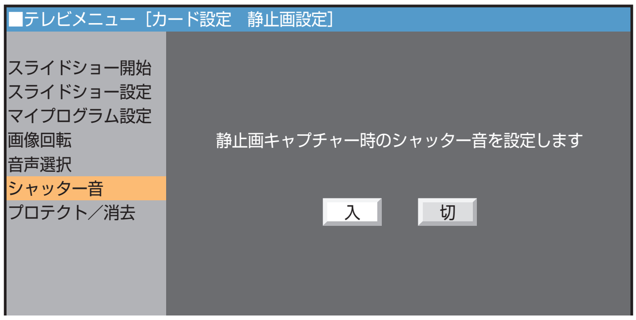
1 -1 （メニュー）を押し、**メニュー画面**を表示する

-2 ◁ ▷ で**「カード設定」**を選ぶ

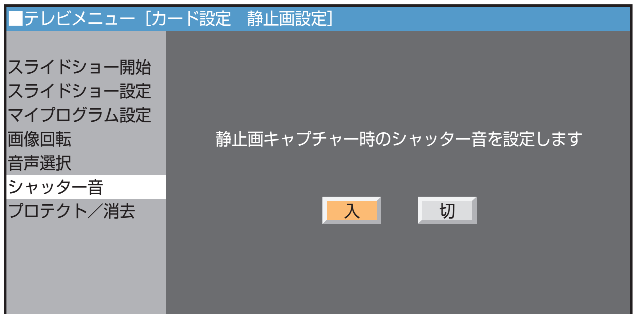
-3 △ ▽ で**「静止画設定」**を選び、（決定）を押す



2 △ ▽ で**「シャッター音」**を選び、（決定）を押す



3 ◁ ▷ で**「入」**を選び、（決定）を押す



4 設定終了後、（メニュー）を押して終了する

おしらせ
- ブルーバック設定が「する」で無信号の場合、シャッター音が「入」でもシャッター音は出力されません。
- シャッター音の音量は（音量 大／小）ボタンで調整ができます。

放送中の番組を記録する

静止画で記録する

1 **チャンネルボタンまたは 選局 ∧∨、入力切換 ○ で記録したい番組にチャンネルをあわせる**

2 静止画記録 ○ **を押す**

画面が一瞬、静止して表示されます。



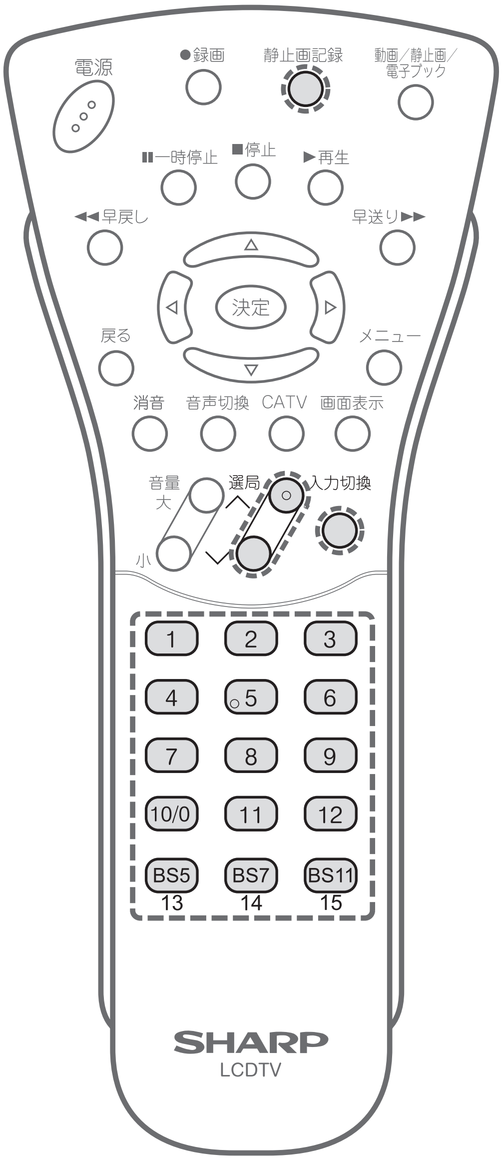
• シャッター音を「入」に設定してある場合は、同時にシャッター音がなります。
その間、テレビや入力されている信号の音声は出なくなります。

3 **記録したい場面で** 静止画記録 ○ **を押し、繰り返し操作する**



記録した静止画像の保護のしかたは**158**ページ「静止画ファイルのプロテクト」を参照してください。

リモコン



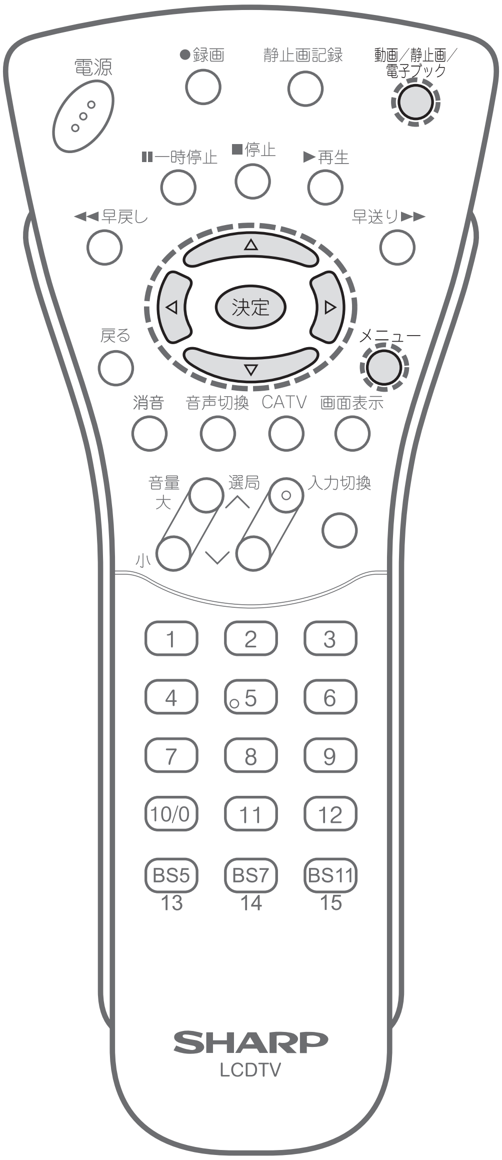
おしらせ

• 動きの早い映像などを静止画で記録すると、押した時点から少しタイミングがずれた場面が記録されることがあります。
• 残り枚数はあくまでも目安です。テレビの受信状態および映像の内容によって異なります。

静止画ファイルのプロテクトと消去

ファイルプロテクト	消去したくないファイルをプロテクト(保護)します
1ファイル消去	1ファイルずつ消去します
全ファイル消去	全ファイル消去します

リモコン



おしらせ

- **ファイルのプロテクト**
  ファイルのプロテクトを設定すると、そのファイルをあやまって消去するのを防ぐことができます。大事なファイルはプロテクトすることをおすすめします。

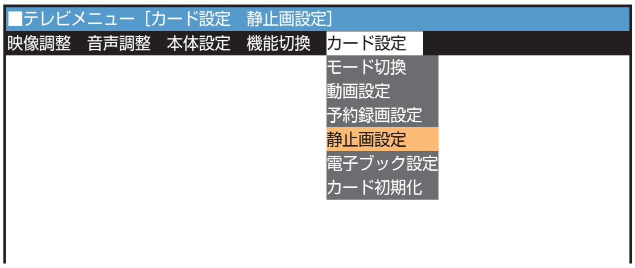
1

-1 (動画／静止画／電子ブック) を押して**静止画インデックス再生画面**を表示する

-2 (メニュー) を押し、**メニュー画面**を表示する

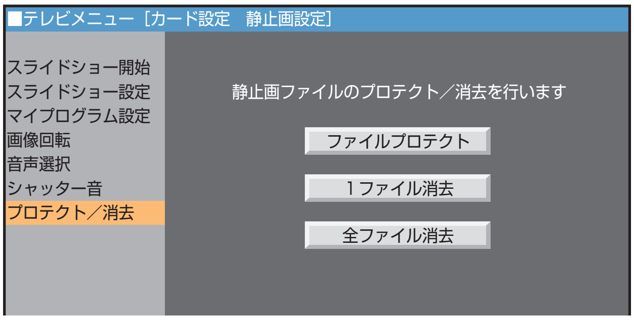
-3 ◁ ▷ で**「カード設定」**を選ぶ

-4 △ ▽ で**「静止画設定」**を選び、(決定) を押す



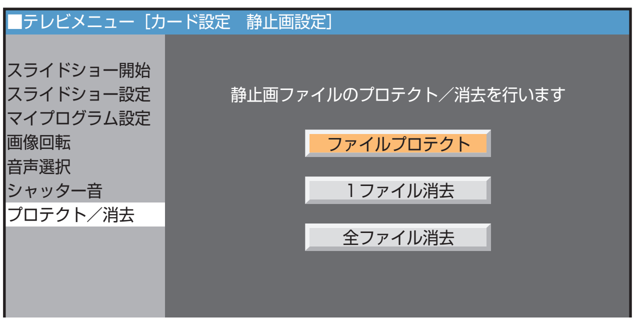
2

△ ▽ で**「プロテクト／消去」**を選び、(決定) を押す



3

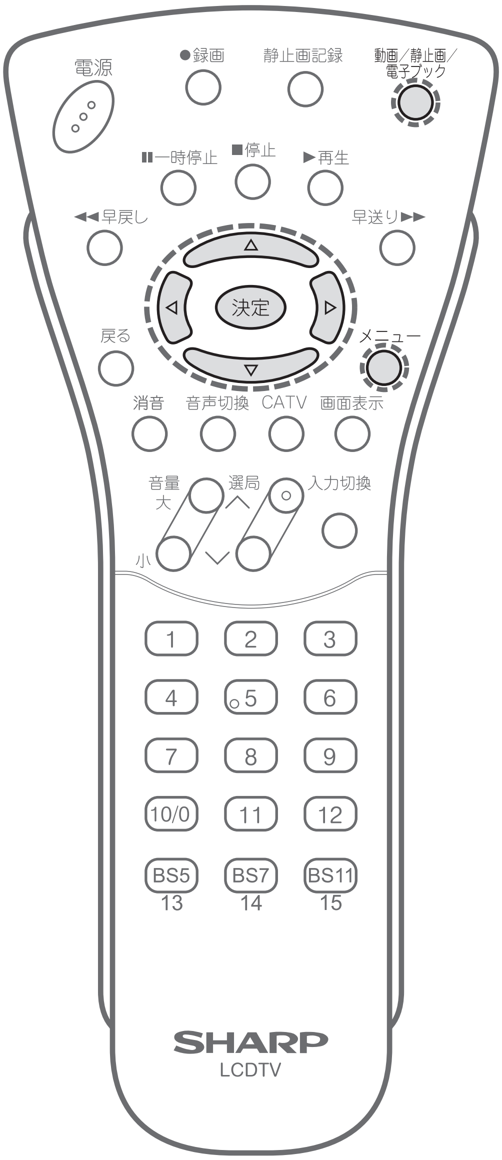
△ ▽ で**「ファイルプロテクト」「1ファイル消去」「全ファイル消去」**のいずれかを選び、(決定) を押す



次ページへ

静止画ファイルのプロテクトと消去(つづき)

リモコン



おしらせ

- 1ファイル消去でもファイル数が多い場合は時間がかかります。しばらくおまちください。

ファイルプロテクト

149ページの手順 3 で「ファイルプロテクト」を選び、(決定) を押す

4 (△)(▽)(◁)(▷) でプロテクトするファイルを選び、(決定) を押す



マークが表示されます。

プロテクトの解除

マークのあるところにカーソルに合わせて、(決定) を押す

1ファイル消去

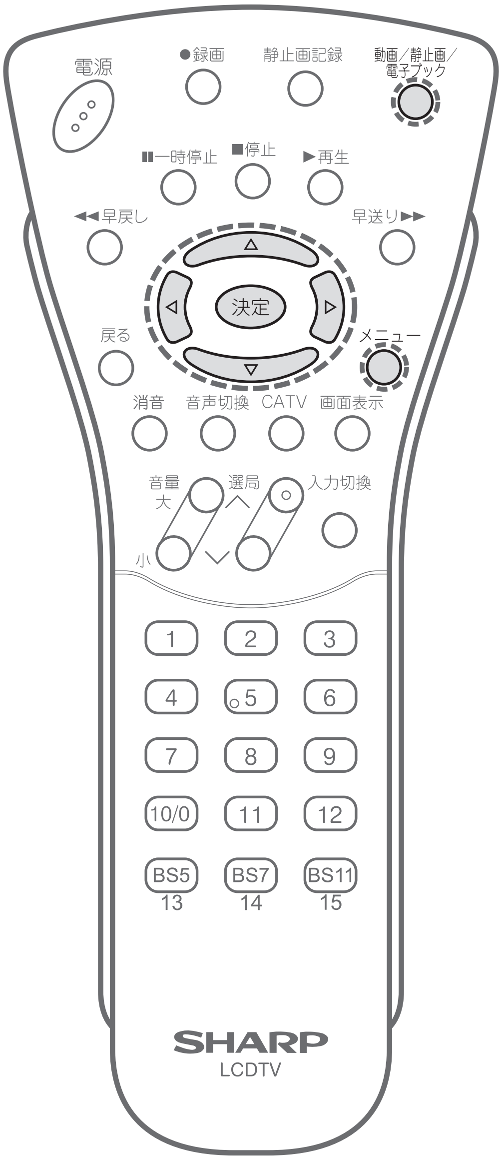
149ページの手順 3 で「1ファイル消去」を選び、(決定) を押す

4 (△)(▽) で消去したいファイルを選び、(決定) を押す



次ページへ

リモコン



ファイル(動画／静止画／電子ブック)の表示について

カード内に電子ブックデータ(XMDF,TEXT)が1024ファイル以上記録されているときは、電子ブックファイルを優先し、他に動画／静止画データが記録されていても「動画ファイルがありません／静止画ファイルがありません」のメッセージを表示し、画像が表示されません。ファイル削除によって空きができた場合、カードを抜く、もしくは電源を切ってカードの再読み込みを行うと表示されます。1024ファイル内で電子ブック、動画、静止画の順に優先して表示されます。

5 もう一度、(決定) を押す



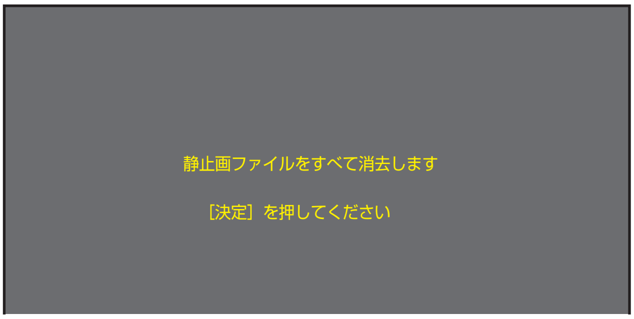
ファイルが消去されます。



全ファイル消去

149ページの手順 **3** で「**全ファイル消去**」を選び、(決定) を押す

4 もう一度、(決定) を押す



• (決定) を押すと全ファイルが消去されます。

電子ブックを読む

電子ブックについて

インターネットなどからパソコンでダウンロードした電子ブックをメモリーカードに入れ、本機で表示させて読むことができます。

対応している電子ブックデータの形式

XMDF形式（拡張子:ZBF）

XMDF（モバイルドキュメントフォーマット）形式は、テキスト（文書）と画像、音声が混在した電子書籍のフォーマット形式をさします。
PDA、電子辞書、携帯電話、パソコンなどで同じファイルを読むことができます。

TEXT形式（拡張子:ZBK、TXT）

TEXT（テキスト）形式は、文字修飾などをつけないテキスト（文書）で構成されたフォーマット形式をさします。なお、記号や漢字の種類によっては表示できないものがあります（シフトJISコードのテキストファイルに対応）。TEXT形式の文書はパソコンのワープロソフト等でも作成できます。

電子ブックのご購入は

電子ブックの検索・ご購入は次のところがご利用いただけます。
- ●インターネットWEBサイト「シャープスペースタウン」
  http://www.spacetown.ne.jp/
- ●「ファミリーマート」「スリーエフ」の一部の店舗に設置のマルチメディア端末

※2004年1月現在
販売方法や販売店は変更されることがあります。

読みたい本を開く

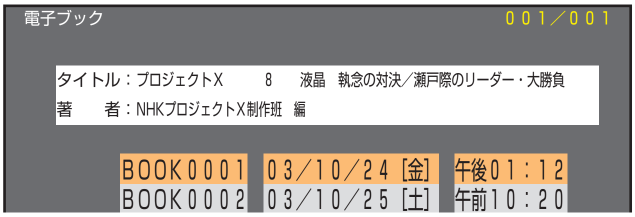
1

-1 動画／静止画／電子ブック ○ を押して電子ブックモードを選ぶ

メニュー ○ を押し、メニュー画面を表示し、「カード設定」の中の「モード切換」でも切り換えできます。

-2 △ ▽ で読みたい本のタイトルを選び、決定 または ▶再生 ○ を押す

［電子ブックインデックス再生画面］

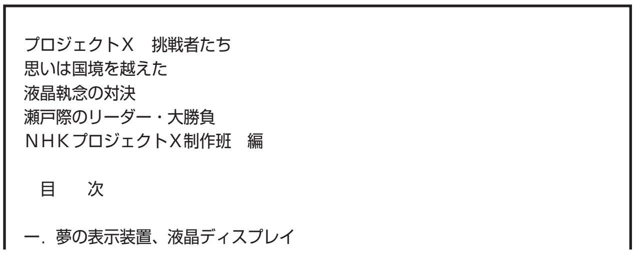


©NHK出版文庫プロジェクトX／NHK出版より

2

電子ブックが表示される

▼表示の一例です



- 前回閉じたページから開きます。（見ていたページより再生開始します。）

手動でのページ戻し／ページ送り／行戻し／行送りの操作のしかた

	ページ戻し	ページ送り	行戻し	行送り
縦書き表示の場合	△	▽	▷	◁
横書き表示の場合	◁	▷	△	▽

- 電子ブックの中の青いアンダーラインの箇所はリンクになっています。行送り（行戻し）で送って 決定 ボタンでリンク先へ移動します。
- 青い四角でマスクされた箇所や、動作ボタンが表示されている所では周囲が反転した箇所で 決定 ボタンを押すと、文字が表れたり音声が出たりします。
- リンクやボタンやマスクは行送り（戻し）で選択できます。

おしらせ

電子ブックの保存について
- 電子ブックのデータは、必ずパソコンなどで保存してください。
  使用誤りや静電気、強度の外来ノイズ、カードの破壊などでカードのデータが消えたり読みだせなくなることがあります。

ご注意
- 特別な形式の容量の大きな画像、音声など、一部の画像データは正常に表示されない場合があります。
- 本のデータ形式によっては、本機でみることができない場合があります。
- 電子ブックのデータについての説明の中に、タッチ、スクロール、縦持ち表示など、本機では使用できない機能や操作が異なる説明がなされているものがありますが、これらの説明はザウルスなどPDAを想定したものです。

本を操作する

本を開いているとき、カード設定メニューの電子ブック設定メニュー項目を選んで操作します。

[表示設定](表示に関する設定)

●文字サイズの切り替え
大／中／小に切り替えできます。

●縦横設定
縦書き表示と横書き表示を切り替えます。

●ルビ表示
ルビ(振りがな)を表示する／しないを切り替えます。

[しおりをはさむ]

現在開いている場所をしおりとして登録します。その本を開いて、[移動]から開きたいしおりをカーソルキーで選ぶと該当のしおりの箇所が表示されます。

[移動]

●しおり
しおりがある本ではしおりが表示されます。しおりのある項目を選べば、その項目のページを開くことができます。

●前回終了ページ／前々回終了ページ
前回または前々回に終了したページに移動します。

●目次へ：目次を見る
目次がある本では、目次が表示されます。目次の中の読みたい項目を選べば、その項目のページを開くことができます。

●先頭へ：先頭のページを見る
先頭のページを開きます。

●最後へ：最後のページを見る
最後のページを開きます。

●リンクの操作：リンクへ戻る
本の中には、文中の文字や図などにリンクが貼られていて、リンク先の内容などを見ることができるものがあります。リンクが貼られた先から移動した場合、元のリンク先へ戻るときに使います。

●%指定移動
本全体を100%として、%指定で開きます。

[自動再生](自動再生で本を読む)

ページ送り：自動的にページ全体が表示され1行ずつ送られます。
行送り：自動的に1行ずつ文章が表示されます。

[書籍情報](本の情報表示)

開いている本に著者や出版者等の情報がつけられている場合、これを表示します。戻るを押すと元のページの表示に戻ります。

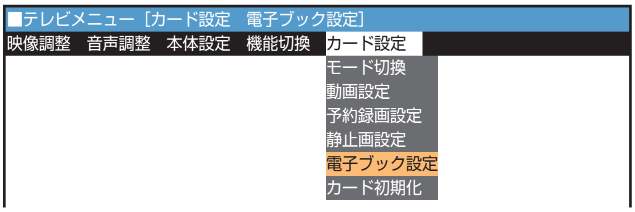
[プロテクト／消去](電子ブックの消去と保護)

ファイル名やタイトルのリスト表示画面で本のデータを選んだ後、データ削除することができます。

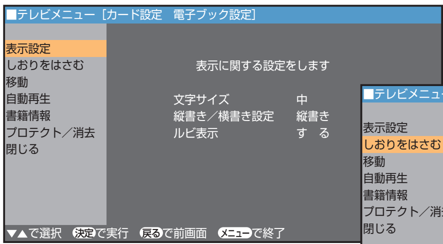
電子ブック操作(再生)メニュー

メニュー を押し、**メニュー画面**を表示し、◁ ▷ で**「カード設定」**を選んで、△ ▽ で**「電子ブック設定」**を選び、決定 を押す

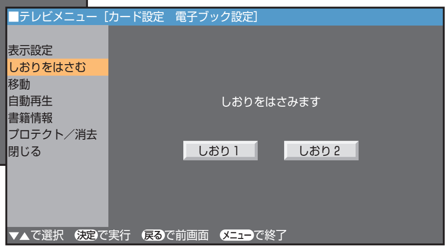
[電子ブック設定]



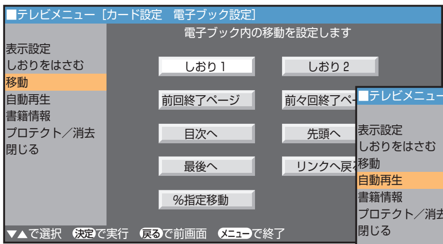
[表示設定]



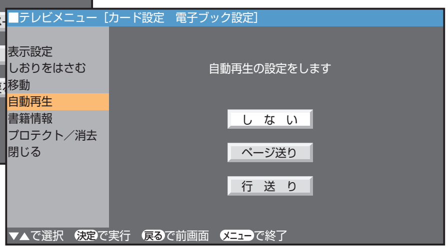
[しおりをはさむ]



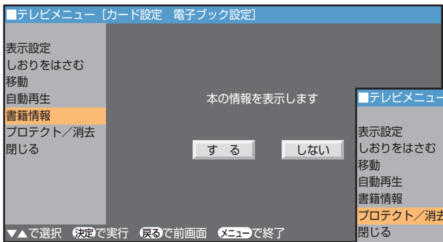
[移動]



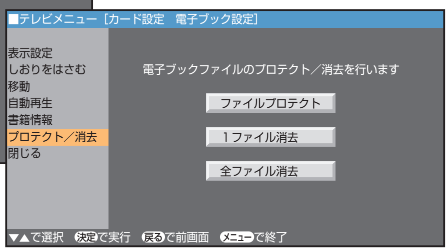
[自動再生]



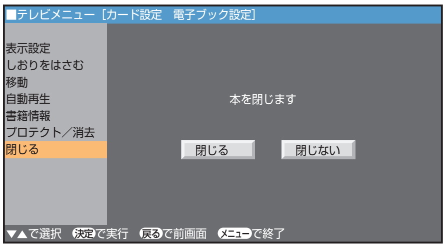
[書籍情報]



[プロテクト／消去]



[閉じる]



電子ブックを読む(つづき)

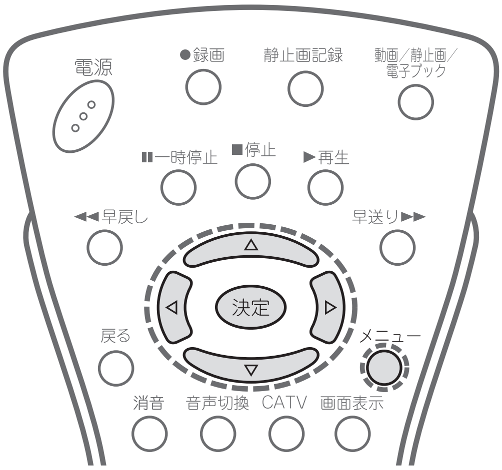
■表示に関する設定を行います

●文字サイズ
大／中／小に切り替えできます。

●縦書き／横書き設定
縦書き表示と横書き表示を切り替えます。

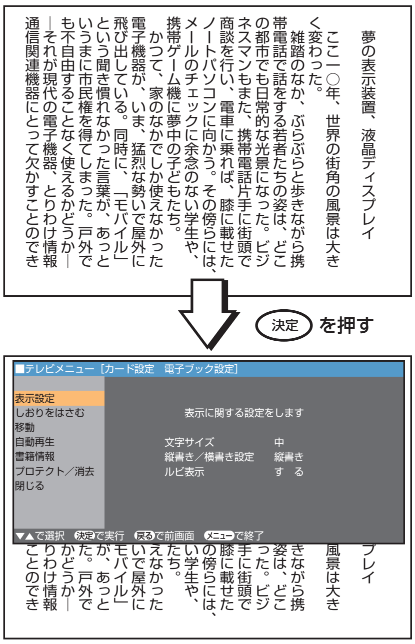
●ルビ表示
ルビ(振りがな)を表示する／しないを切り替えます。

リモコン



■電子ブック表示中に「表示設定画面」を表示する

リンクが貼られていないページでは、「決定」ボタンで電子ブックメニューが開きます。(ショートカットキー)



おしらせ

文字サイズ、縦書き／横書き設定について

• 電子ブックによっては強制的に固定される場合があります。

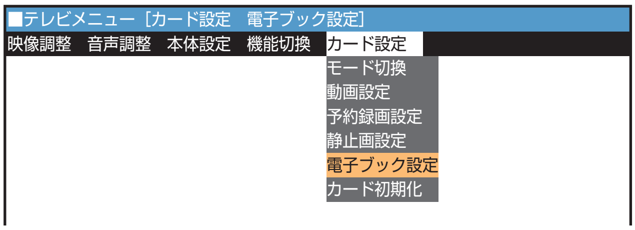
表示のしかたを設定する

1

-1 (メニュー) を押し、**メニュー画面**を表示する

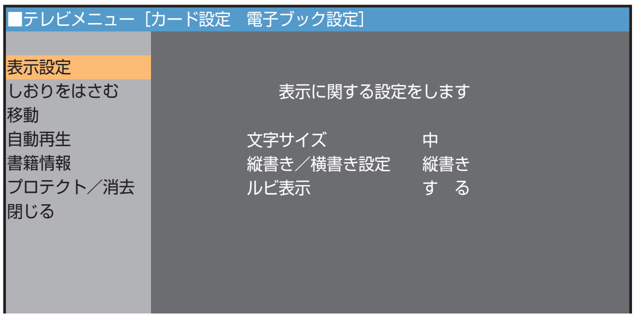
-2 ◁ ▷ で**「カード設定」**を選ぶ

-3 △ ▽ で**「電子ブック設定」**を選び、(決定) を押す



2

△ ▽ で**「表示設定」**を選び、(決定) を押す

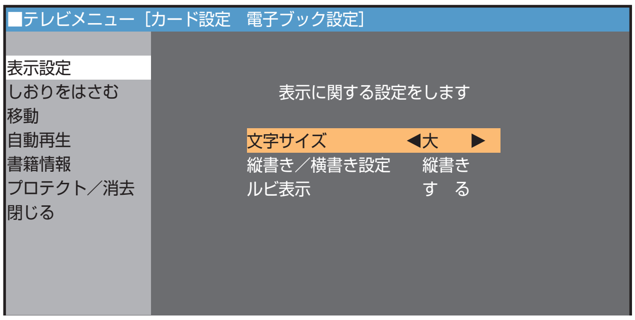


各手順3へ

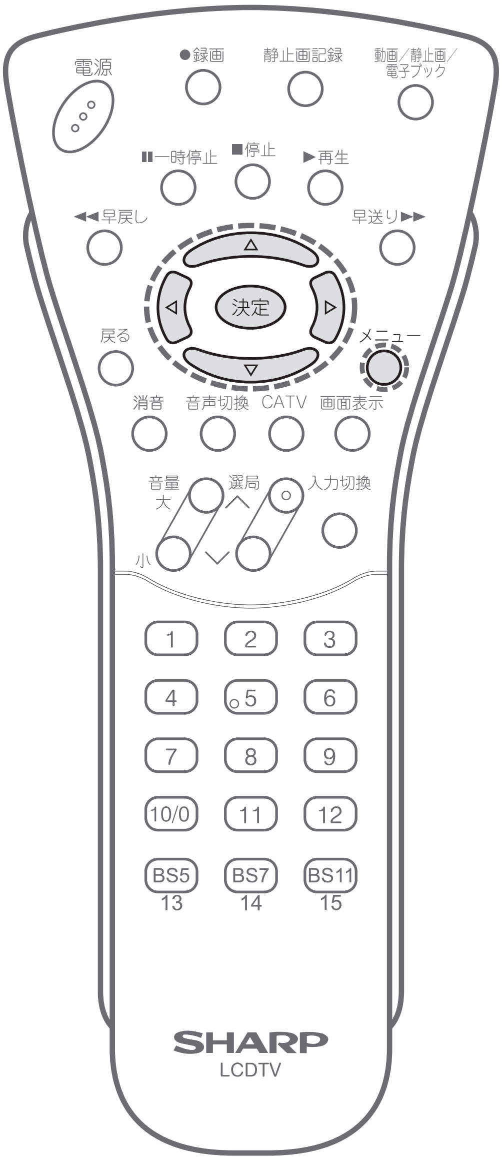
文字サイズを設定する

3

△ ▽ で**「文字サイズ」**を、◁ ▷ で**「大」「中」「小」**のいずれかを選び、(決定) を押す

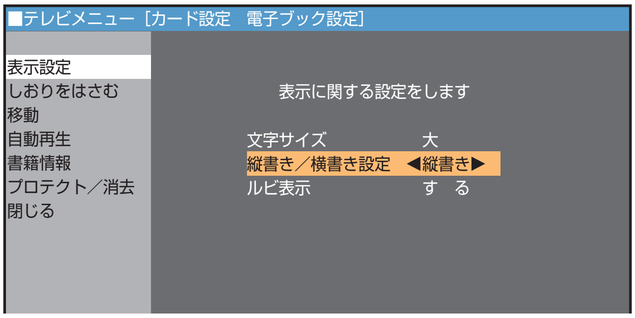


リモコン



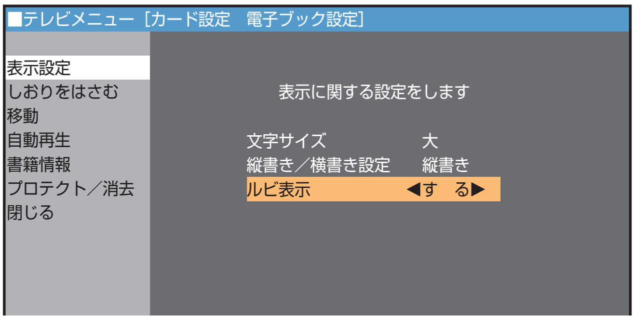
縦横表示を設定する

3 △ ▽ で**「縦書き／横書き設定」**を、◁ ▷ で**「縦書き」**または**「横書き」**を選び、決定 を押す



ルビ(フリガナ)表示を設定する

3 △ ▽ で**「ルビ表示」**を、◁ ▷ で**「する」**または**「しない」**を選び、決定 を押す



4 設定終了後、メニュー を押して終了する

電子ブックを読む(つづき)

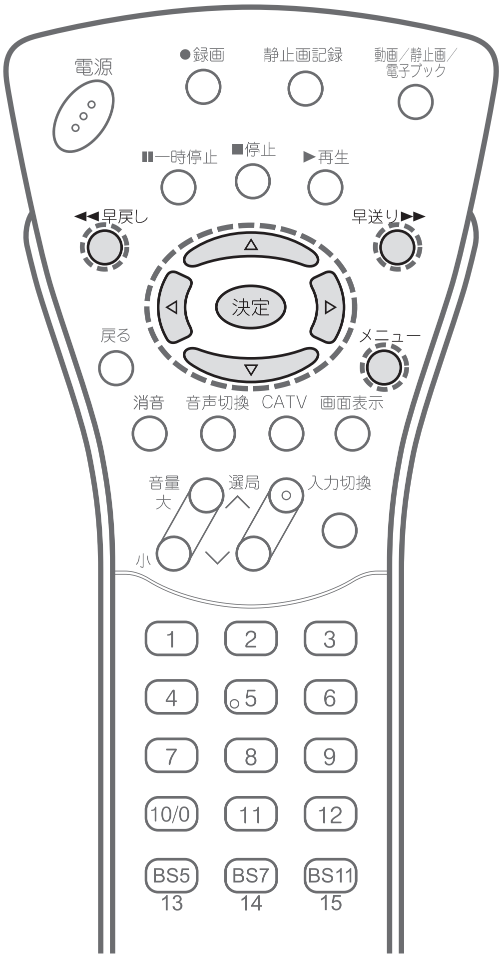
■自動再生の設定を行います

ページ送り	ページ全体で表示し、自動で1行ずつ文章を送ります。
行送り	1行ずつ自動で表示されます。ページが表示されたところで全行を消し、新たに1行ずつ表示されます。

スピード調整は ◀◀早戻し 早送り▶▶ ボタンで行います。
カーソルボタンでもスピード調整できます。

- △ ▷ ………遅くなる
- ◁ ▽ ………早くなる

リモコン



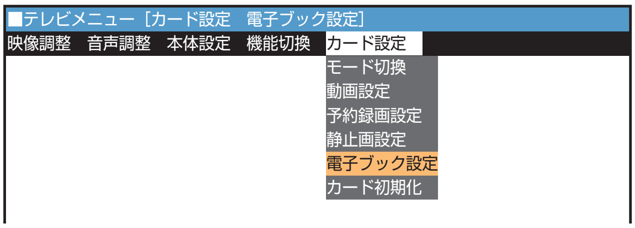
自動再生を設定する

1

-1 メニュー を押し、**メニュー画面**を表示する

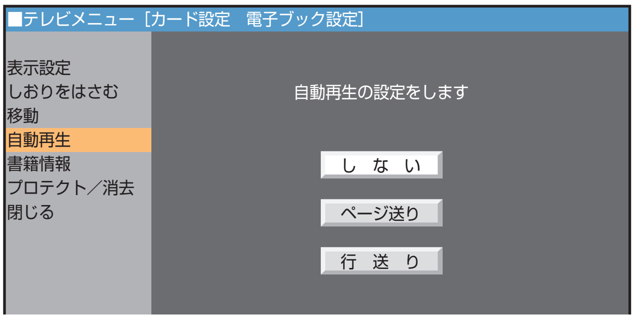
-2 ◁ ▷ で**「カード設定」**を選ぶ

-3 △ ▽ で**「電子ブック設定」**を選び、決定 を押す



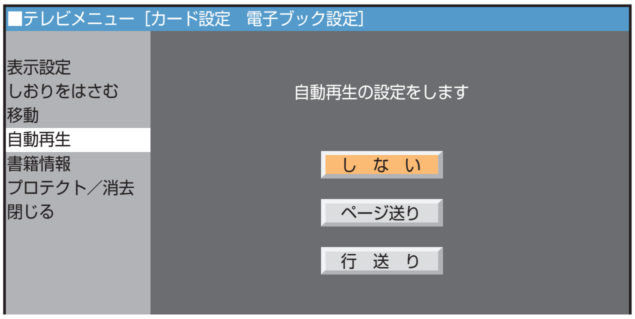
2

△ ▽ で**「自動再生」**を選び、決定 を押す



3

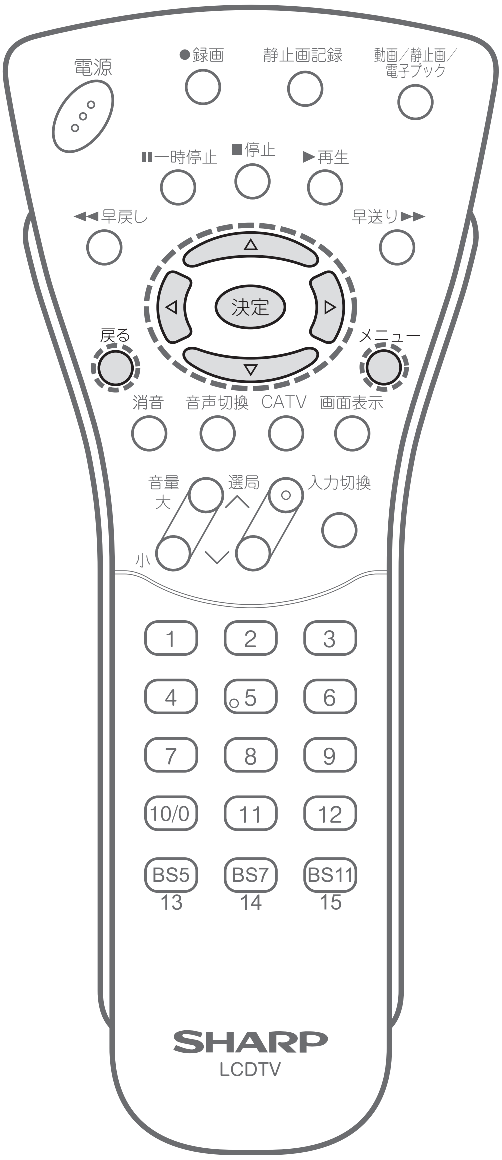
△ ▽ で**「しない」「ページ送り」「行送り」**のいずれかを選び、決定 を押す



■書籍情報（プロパティ）の表示

す　る	著者や出版者等の情報がつけられている場合はその情報を表示します
しない	情報を表示しません

リモコン



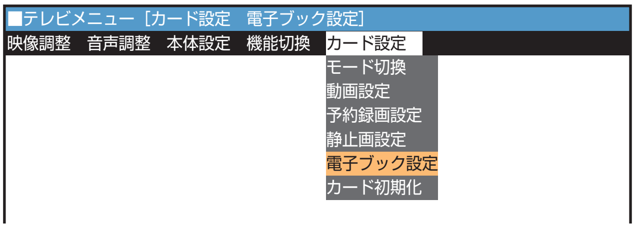
書籍情報を表示する

1

-1 メニュー ◯ を押し、**メニュー画面**を表示する

-2 ◁ ▷ で**「カード設定」**を選ぶ

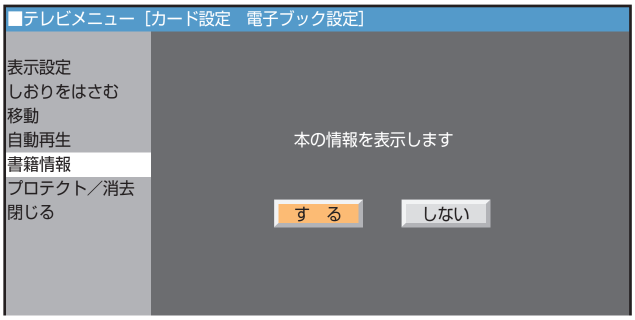
-3 △ ▽ で**「電子ブック設定」**を選び、決定 を押す



2

-1 △ ▽ で**「書籍情報」**を選び、決定 を押す

-2 ◁ ▷ で**「する」**を選び、決定 を押す



-3 △ ▽ で情報を表示したいブックを選び、決定 を押す

［タイトル］
プロジェクトX　8　液晶　執念の対決／瀬戸際のリーダー・大勝負

［著者］
NHKプロジェクトX制作班　編

［出版社］
日本放送出版社

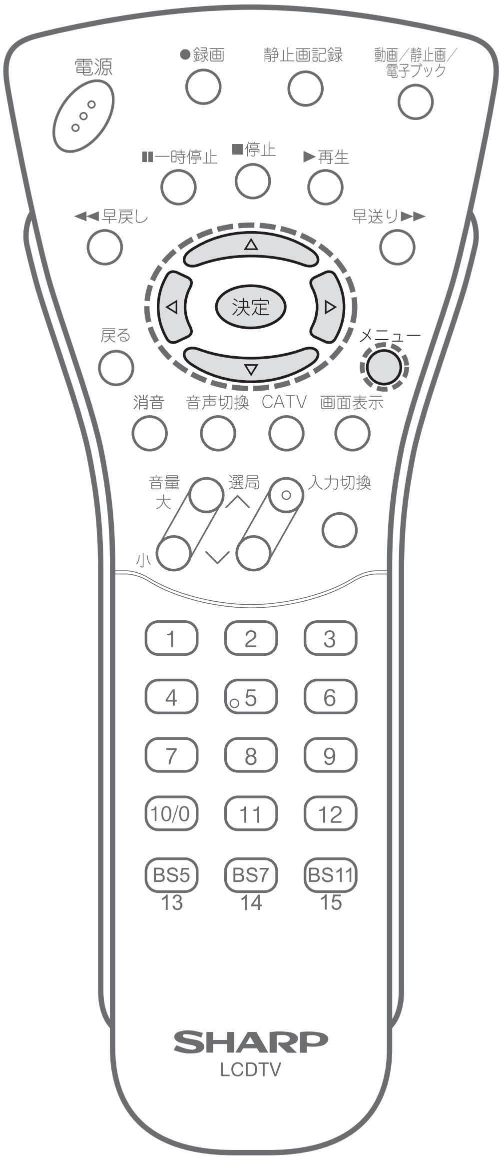
3

戻る ◯ を押して終了する

電子ブックを読む(つづき)

■しおりをはさみます
しおり1、しおり2の2箇所までしおりを入れることができます。

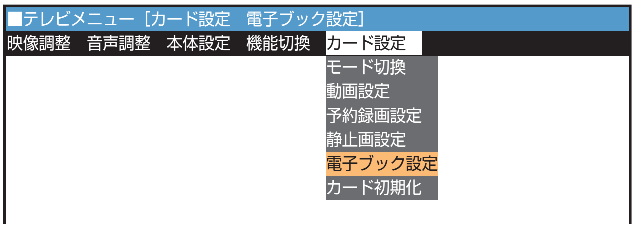
リモコン



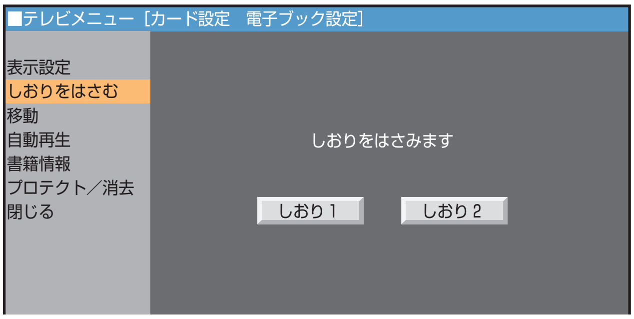
おしらせ
• カードの容量がいっぱいになっているか、プロテクトされているとしおりをはさめません。

しおりをはさむ

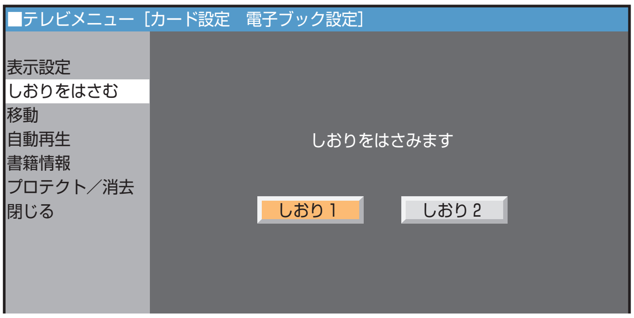
1
-1 (メニュー) を押し、**メニュー画面**を表示する
-2 ◁ ▷ で**「カード設定」**を選ぶ
-3 △ ▽ で**「電子ブック設定」**を選び、(決定) を押す



2
△ ▽ で**「しおりをはさむ」**を選び、(決定) を押す



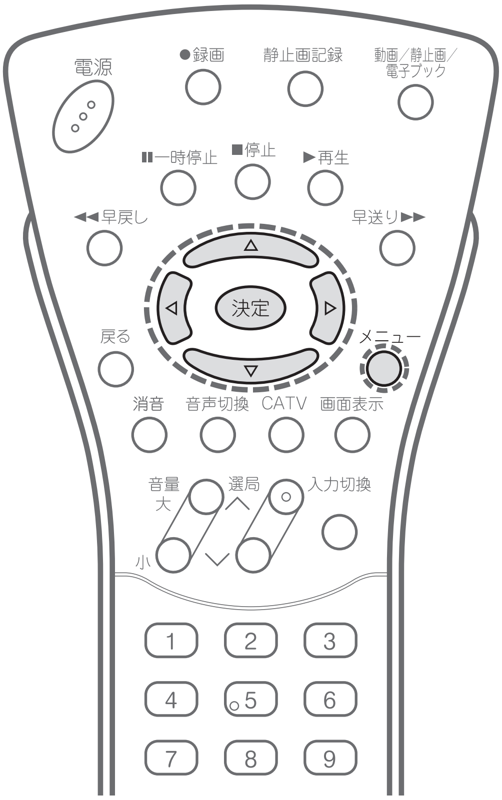
3
◁ ▷ で**「しおり1」**または**「しおり2」**を選び、(決定) を押す



■ページの移動先を指定する
電子ブック内のページの移動先を指定します。

しおり１ しおり2	2箇所までしおりを設定できます。
前回終了ページ 前々回終了ページ	閉じたページに自動でしおりを入れます。（前回と前々回のみ）
目次へ	目次ページに移動します。（目次がない電子ブックもあります。）
先頭へ	先頭ページに移動します。
最後へ	最後のページに移動します。
リンクへ戻る	リンク先から移動してきた場合、元のリンク先へ戻ります。
%指定移動	０～９９の間で１％単位でページを指定できます。指定した位置に移動します。

リモコン



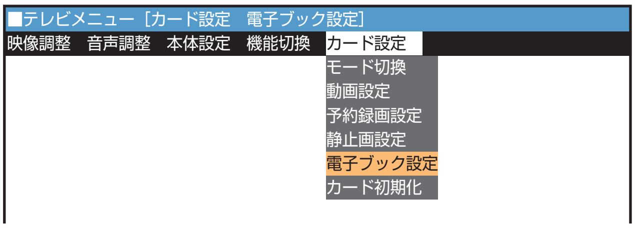
ページの移動先を指定する

1

-1 メニュー を押し、**メニュー画面**を表示する

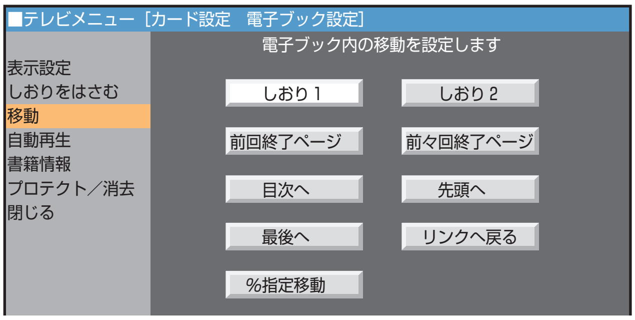
-2 ◁ ▷ で**「カード設定」**を選ぶ

-3 △ ▽ で**「電子ブック設定」**を選び、決定 を押す



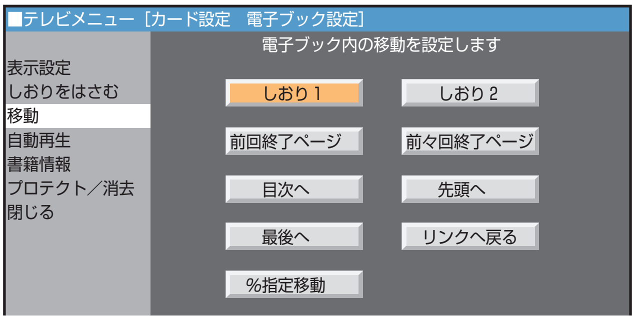
2

△ ▽ で**「移動」**を選び、決定 を押す



3

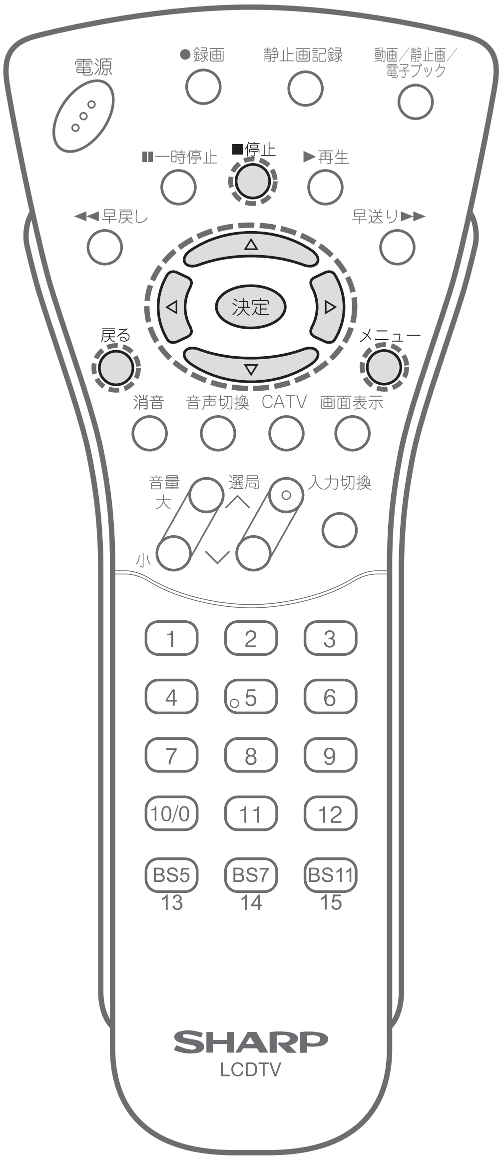
△ ▽ ◁ ▷ で**移動先を選び、**決定 を押す



電子ブックを読む(つづき)

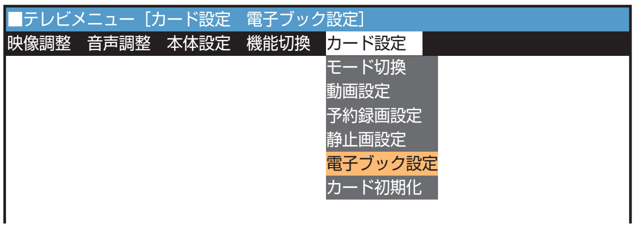
■電子ブックを閉じます
電子ブックを閉じると自動的にしおりが入ります。(前回終了ページ、前々回終了ページ)
次回開くときは、前回閉じたページを開きます。

リモコン

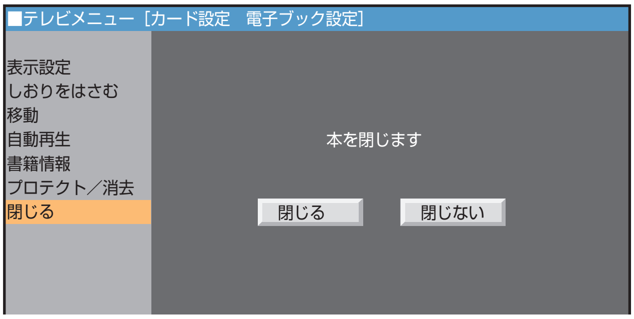


電子ブックを閉じる

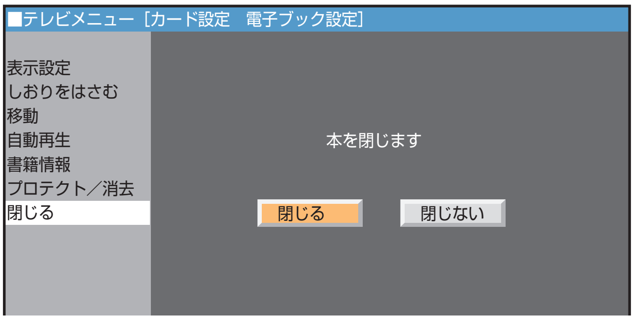
1
-1 メニュー を押し、**メニュー画面**を表示する
-2 ◁ ▷ で**「カード設定」**を選ぶ
-3 △ ▽ で**「電子ブック設定」**を選び、決定 を押す



2
△ ▽ で**「閉じる」**を選び、決定 を押す



3
◁ ▷ で**「閉じる」**を選び、決定 を押す



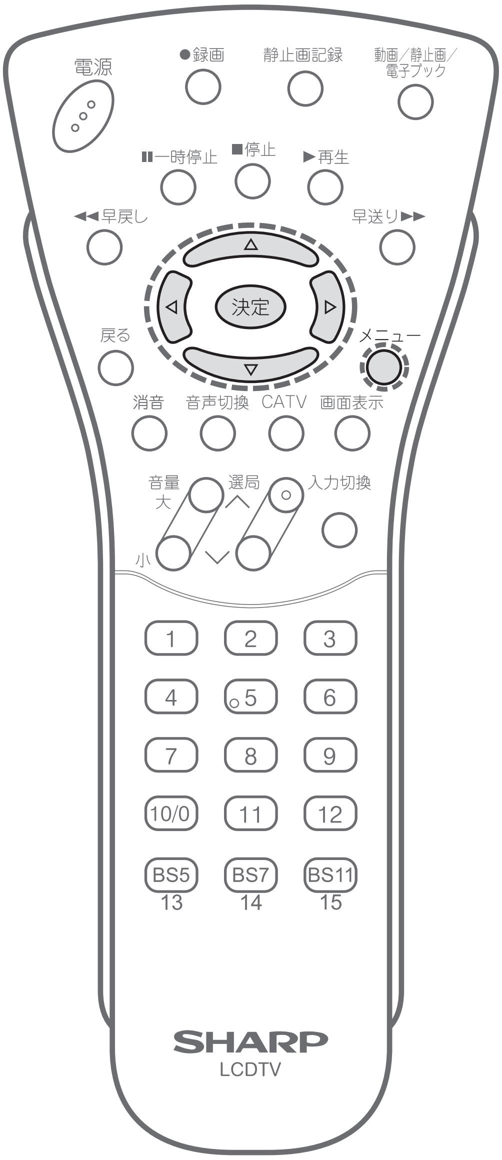
おしらせ
- 戻る または ■停止 でも本を閉じることができます。

■ファイルの操作

ファイルプロテクト	消去したくないファイルをプロテクト(保護)します
1ファイル消去	1ファイルずつ消去します
全ファイル消去	全ファイル消去します

※この操作はインデックスモードでしかできません。

リモコン



ファイルをプロテクト／消去する

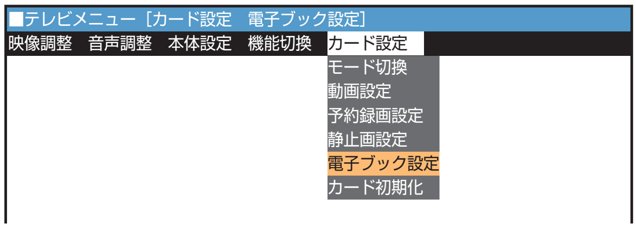
電子ブックリストを表示する

1

-1 メニュー ○ を押し、**メニュー画面**を表示する

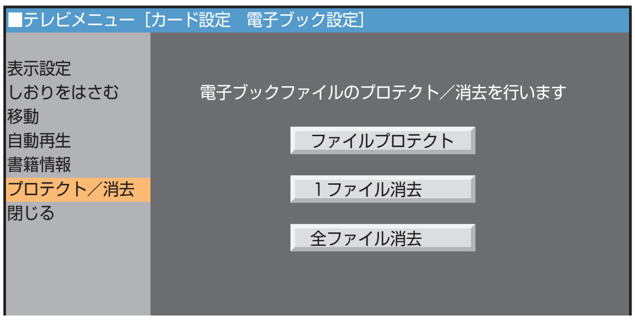
-2 ◁ ▷ で**「カード設定」**を選ぶ

-3 △ ▽ で**「電子ブック設定」**を選び、決定 を押す



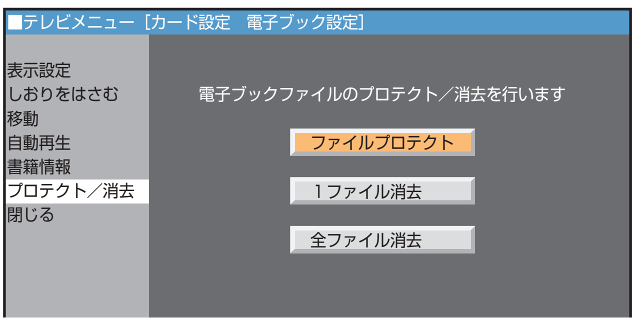
2

△ ▽ で**「プロテクト／消去」**を選び、決定 を押す



3

△ ▽ で**「ファイルプロテクト」「1ファイル消去」「全ファイル消去」**のいずれかを選び、決定 を押す



次ページへ

電子ブックを読む(つづき)

ファイルプロテクト

消去したくないファイルをプロテクト(保護)することができます。

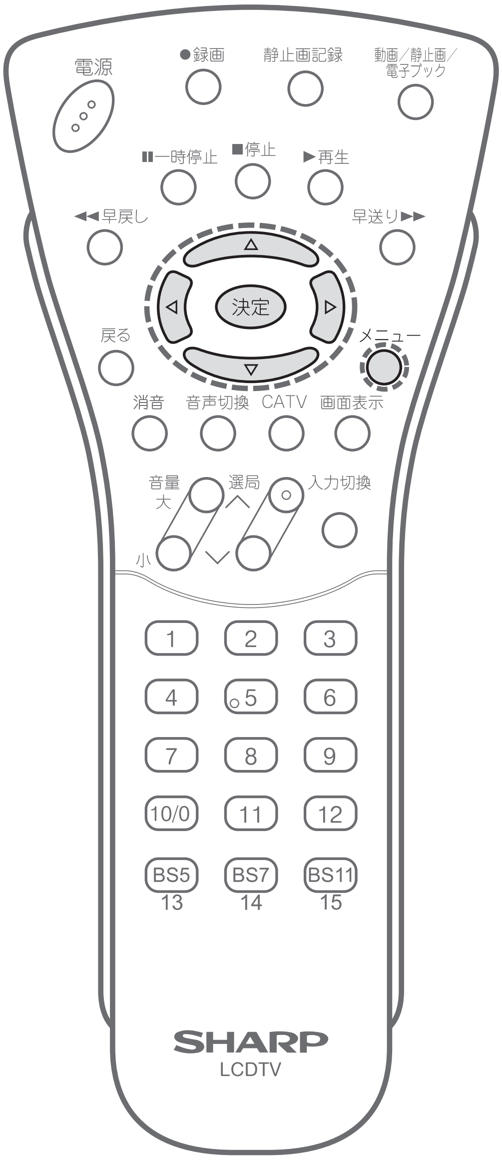
161ページの手順 **3** で**「ファイルプロテクト」**を選び、決定 を押す

4 △ ▽ でプロテクトしたいファイルを選び、決定 を押す



• マークが表示されます。

リモコン



プロテクトの解除

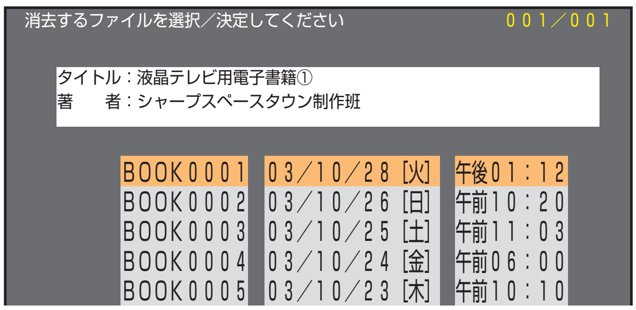
マークのあるところにカーソルに合わせて、決定 を押す

5 設定終了後、メニュー を押して終了する

1ファイル消去

161ページの手順 **3** で**「1ファイル消去」**を選び、決定 を押す

4 △ ▽ で消去するファイルを選び、決定 を押す

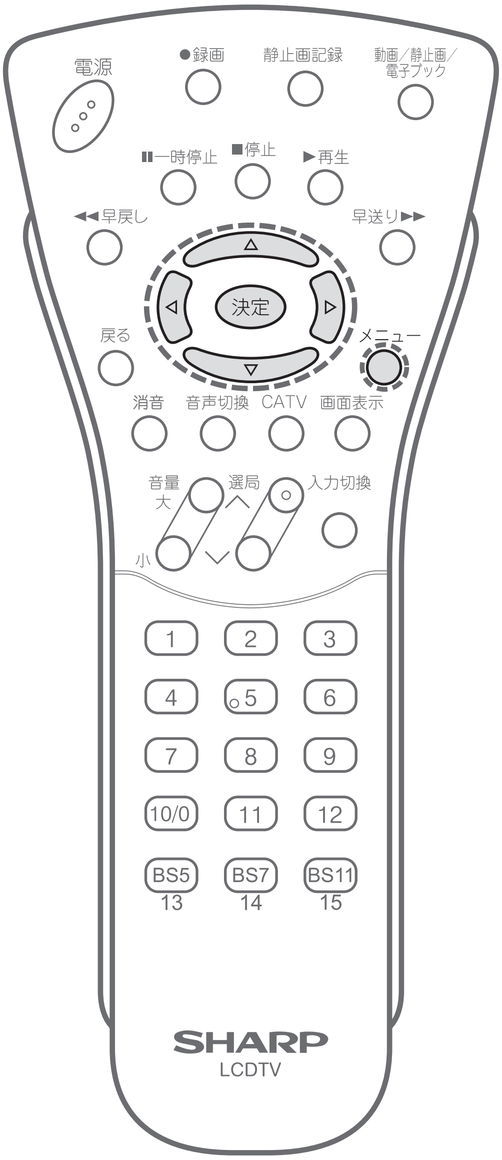


次ページへ

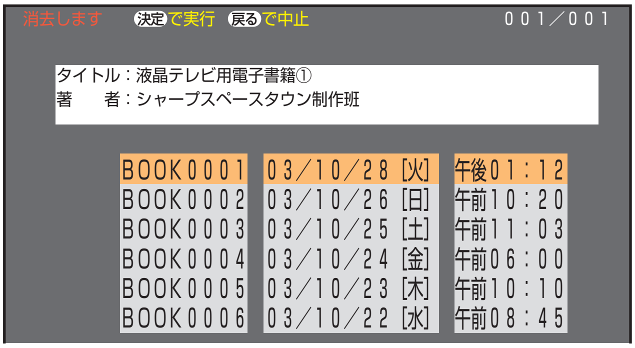
おしらせ

• ファイル数が多い場合、「全ファイル消去」には時間がかかる場合があります。

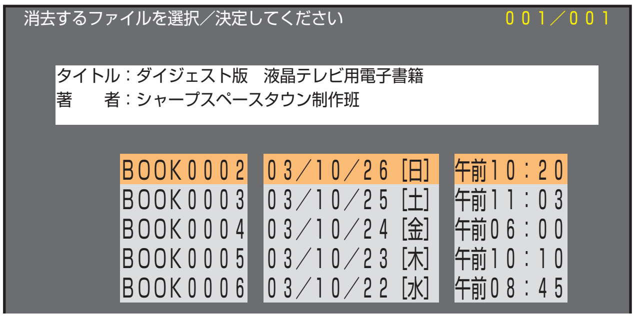
リモコン



5 もう一度、決定 を押す



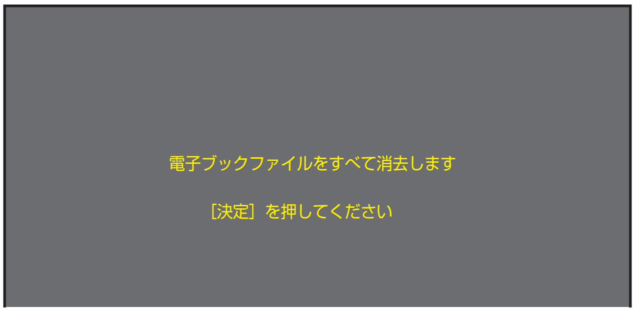
- 消去を中止する場合は、メニュー を押します



全ファイル消去

161ページの手順 3 で「**全ファイル消去**」を選び、決定 を押す

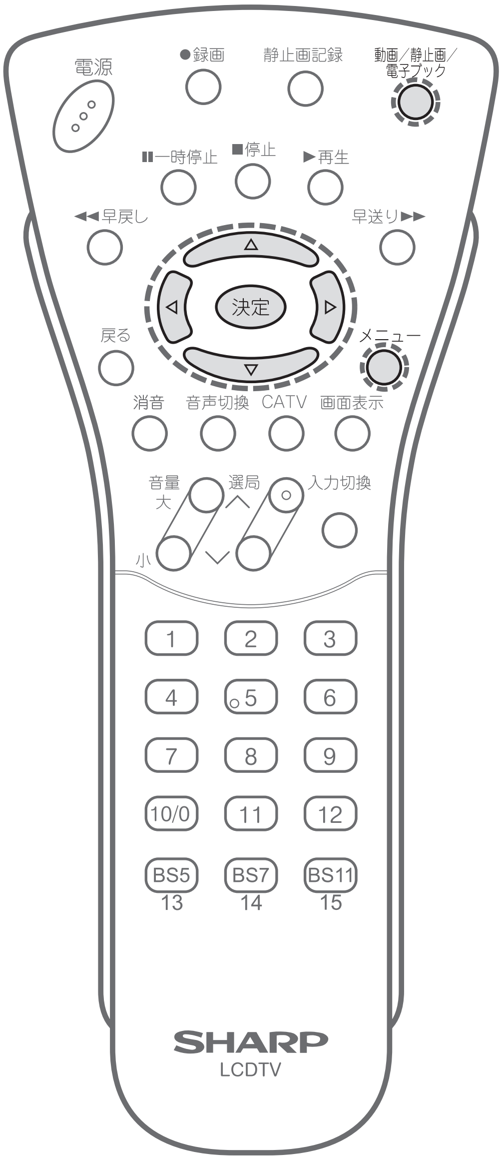
4 画面のメッセージを確認して、もう一度 決定 を押す



- 全ファイルが消去されます。
- ファイル数が多い場合は、時間がかかります。

カードの初期化

リモコン



おしらせ

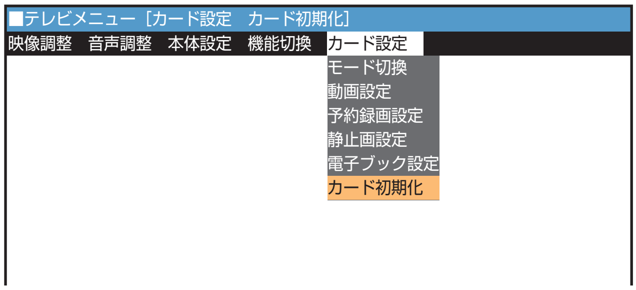
・プロテクトがかかっている場合は初期化できません。

1

-1 （メニュー）を押し、**メニュー画面**を表示する

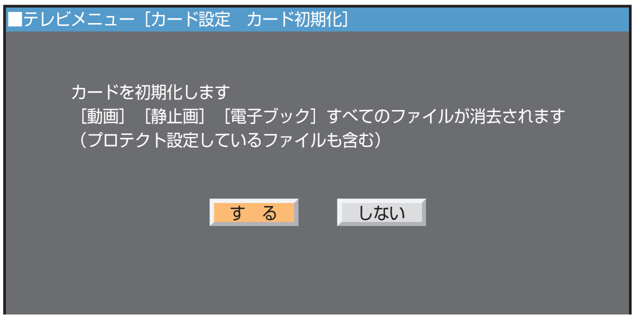
-2 （◁）（▷）で**「カード設定」**を選ぶ

-3 （△）（▽）で**「カード初期化」**を選び、（決定）を押す



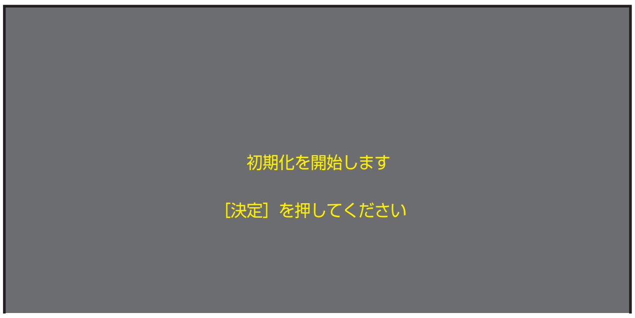
2

（◁）（▷）で**「する」**を選び、（決定）を押す



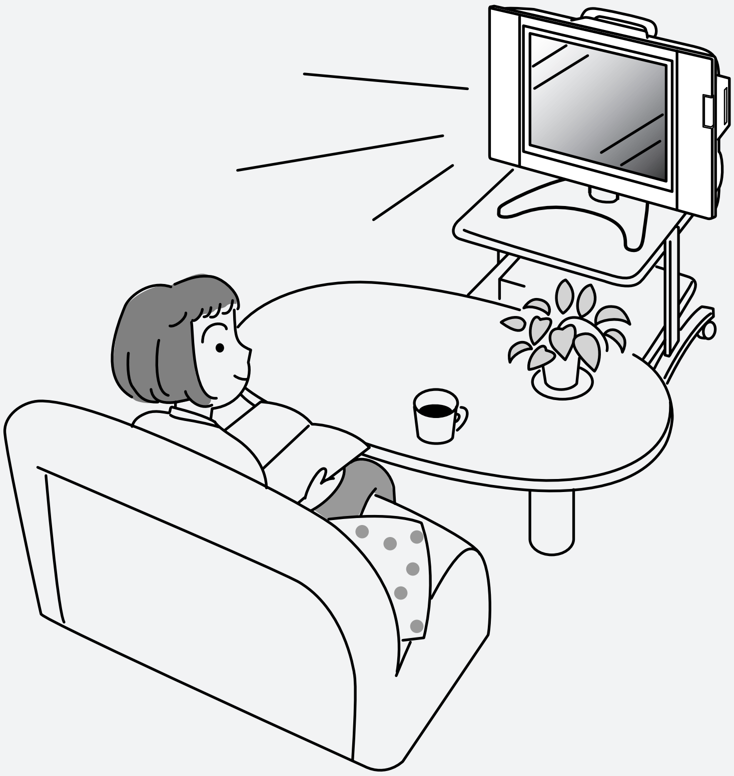
3

もう一度、（決定）を押す



その他のお知らせ

ご注意、アフターサービス、別売品など、知っていると便利な
情報の説明ページです。

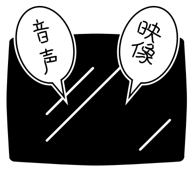
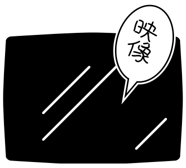
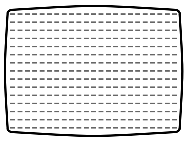
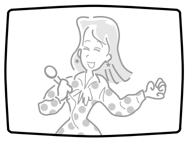
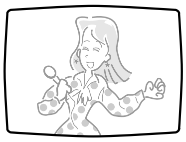
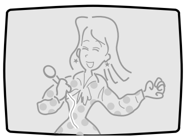


その他のお知らせ

故障かな？と思ったら

■次のような場合は、故障ではないことがありますので、修理を依頼される前にもう一度次のことをお調べください。なお、アフターサービスについては172ページをご覧ください。

テレビ側

こんなとき	ここをお確かめください	参照ページ
 映像も音声も出ない	• ACコードがコンセントから抜けていませんか？ • 放送局以外の電波を受信していることが考えられます。 • 入力モードがテレビモード以外になっていませんか？ • リモコンで電源待機状態になっていませんか？ • 本体の電源ボタンは入っていますか？	20 69 18 18
 映像が出ない ビデオ1映像が出ない	• 明るさは正しく調整されていますか？ • S映像入力端子にケーブルが差し込まれていませんか？	62 96
 音声が出ない	• 音量調整が最小になっていませんか？ • 消音になっていませんか？ • ヘッドホンが差し込んだままになっていませんか？ • 「ビデオ3入力／モニター出力」が「出力／音声可変」に設定されていませんか？	18・87 18・87 89 99
 映像も音声もノイズしか出ない	• アンテナケーブルが抜けていませんか？	26・27
 映りが悪い	• アンテナケーブルが抜けていませんか？ • 電波状態が悪いことが考えられます。	26・27
 色あいが悪い、色が薄い	• 色あい、色の濃さは正しく調整されていますか？	71・72
 画面が暗い	• 調光設定が「暗い」になっていませんか？ • 明るさは正しく調整されていますか？	62 71・72
リモコンが動作しない	• リモコンの電池寿命が考えられます。 • 蛍光灯の強い光がリモコン受光部に当たっていませんか？	14

■本機はマイコンを使用した機器です。外部からの雑音や妨害ノイズにより、正常に動作しないことがあります。このときは、一度電源プラグをコンセントから抜き、約30分後、再度コンセントを差し込んで電源を入れてご使用ください。

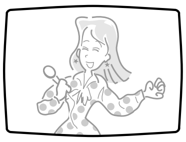
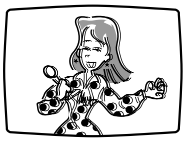
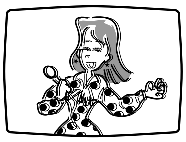
こんなとき	ここをお確かめください	参照ページ
ジャストクロック機能が働かない 朝7時、昼12時、夜7時になっても、時計があわない	• 内蔵時計がズレていませんか？（ジャストクロック（自動時刻あわせ）機能は内蔵時計の数分程度の誤差を修正する機能です。） • 時報音とともに音楽などの音声が放送されたとき • 時報が放送されなかったとき • 朝7時、昼12時、夜7時の数分前にテレビをご覧になっていませんでしたか？（予約録画中およびオンタイマー予約時含む） • 停電などで時計が消えた場合、もう一度時計あわせを行ってください。	52〜55

このようなときも故障ではありません

■テレビからときどき“ピシッ”と音がする

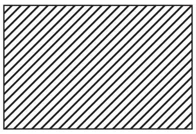
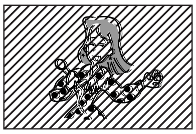
湿度の変化により、キャビネットがわずかに伸縮する音です。性能その他に影響はありません。

アンテナ側

こんなとき	ここをお確かめください
 **映像が不鮮明**  **映像がゆれる**	• テレビの電波が弱い場合が考えられます。 • 電波状態が悪い場合も考えられます。 • アンテナの方向がズレていませんか？ • 屋外アンテナのアンテナ線が外れていませんか？
	• アンテナの方向がズレていませんか？ • 山やビルからの反射電波の影響も考えられます。
	• 自動車・電車・高圧線・ネオンなどからの妨害電波の影響が考えられます。
 **色じま模様が出たり色が消える**	• 他の機器からの影響(妨害電波)を受けていませんか？ また、ラジオ放送やアマチュア無線の送信アンテナが近くにある場合や、携帯電話の使用等も考えられます。 • 妨害電波を出していると考えられる他の機器から、なるべく離れた場所でお使いください。

故障かな？と思ったら(つづき)

BS放送関係

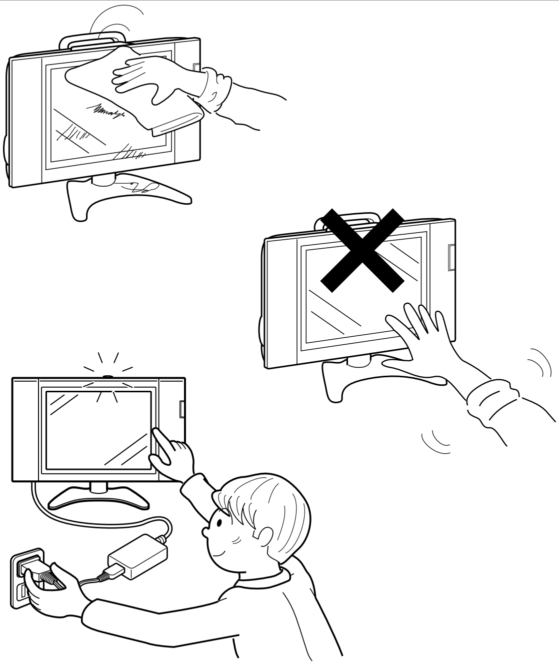
	BS放送が映らない	• BSアンテナ電源が「切」になっていませんか？ • アンテナ線がショートしていませんか？	28
	映像の映りが悪い	• BSアンテナの向きがズレていませんか？ • アンテナ線が外れかけていませんか？	30 27
リモコン操作で、BS放送のチャンネルや、テレビ／独立、主／副の切り換えができない		• BS固定が「する」に設定されていませんか？	102

お確かめの結果、なお異常があるときは、お買いあげの販売店またはもよりのシャープお客様ご相談窓口へご連絡ください。

メンテナンスについて

液晶ディスプレイパネルのお手入れのしかた

● お手入れの際は、必ずディスプレイ部天面の電源(押・入ー切)スイッチを「切」にし、コンセントから電源プラグを抜いてから行ってください。
● 本機のディスプレイパネルの表面は、柔らかい布(綿、ネル等)で軽く乾拭きしてください。硬い布で拭いたり、強くこすったりすると、パネルの表面に傷がつきますのでご注意ください。
● 汚れがひどい場合は、やわらかい布を軽く水で湿らせて、そっと拭いてください。
(強くこすったりすると、パネルの表面に傷付などの原因となりますのでご注意ください。)
● パネルの表面にホコリがついた場合は、市販の防塵用ブラシ(静電気除去ブラシ)をお使いください。
● パネルの保護のため、ホコリのついた布や洗剤、化学雑巾などを使わないでください。パネルの表面がはく離することがあります。



蛍光管について

本機に使用している蛍光管には、寿命があります。

- 画面が暗くなったり、チラついたり、点灯しないときは、新しい専用蛍光管ユニットに取り替えてください。
  寿命の目安…約60,000時間(明るさが「標準」モードの場合)
- くわしくは、販売店またはもよりのシャープお客様ご相談窓口にお問い合わせください。

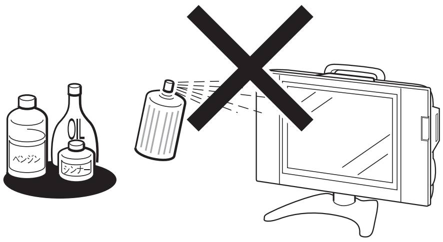
ご使用初期において、蛍光管の特性上、画面にチラツキが出ることがあります。
この場合、本体の電源ボタンをいったん「切」にして、再度電源を入れ直して確認してください。

使用上のご注意

守っていただきたいこと

キャビネットのお手入れのしかた

- キャビネットにはプラスチックが多く使われています。ベンジン、シンナーなどで拭いたりしますと変質したり、塗料がはげることがありますので避けてください。
- 殺虫剤など、揮発性のものをかけないでください。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させたままにしないでください。プラスチックの中に含まれる可塑剤の作用により変質したり、塗料がはげるなどの原因となります。



- 汚れはネルなど柔らかい布で軽く拭き取ってください。
- 汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤にひたした布をよく絞って拭き取り、乾いた布で仕上げてください。

電源・電圧について

- 指定以外の電源は使わないでください。
  指定以外の電源を使用した場合は故障の原因となります。使用電源は、必ず専用品をお使いください。

取扱い上でのご注意

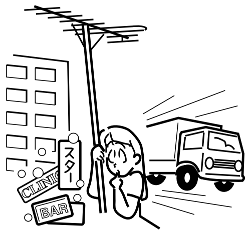
- 液晶パネルを強く押さえないように、また、落としたり強い衝撃をあたえないようにしてください。特に液晶パネルが割れることがあり危険です。振動の激しい所や不安定な所に置かないでください。また、絶対に落としたりしないでください。故障の原因となります。

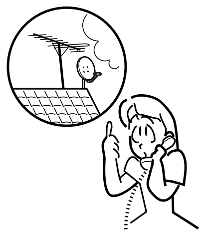
持ち運びのとき

- 航空機の中など使用が制限または禁止されている場所で使用しないでください。事故の原因となるおそれがあります。

アンテナについて

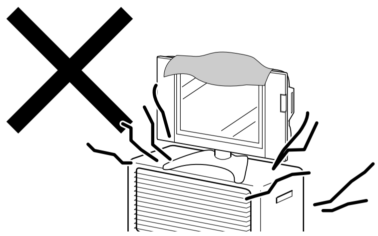
- 妨害電波の影響を避けるため、交通のひんぱんな自動車道路や電車の架線、送配電線、ネオンサインなどから離れた場所に立ててください。
  万一アンテナが倒れた場合の感電事故などを防ぐためにも有効です。
- アンテナ線を不必要に長くしたり、束ねたりしないでください。映像が不安定になる原因となりますのでご注意ください。
- アンテナは風雨にさらされるため、定期的に点検、交換することを心がけてください。美しい映像でご覧になれます。特にばい煙の多い所や潮風にさらされる所では、アンテナが傷みやすくなります。映りが悪くなったときは、販売店にご相談ください。





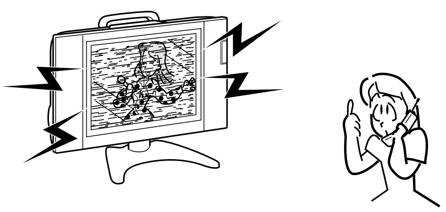
設置について

- 発熱する機器の上には本機を置かないでください。
- 本機の上には物を置かないでください。



電磁波妨害に注意してください

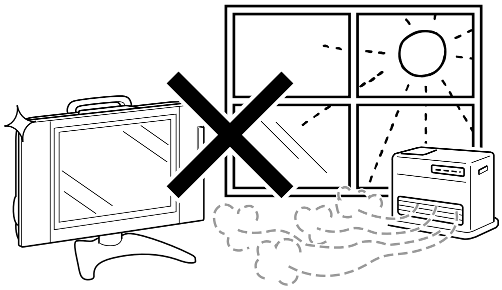
- 本機の近くで携帯電話などの電子機器を使うと、電磁波妨害などにより機器相互間での干渉が起こり、映像が乱れたり雑音が発生したりすることがあります。



守っていただきたいこと

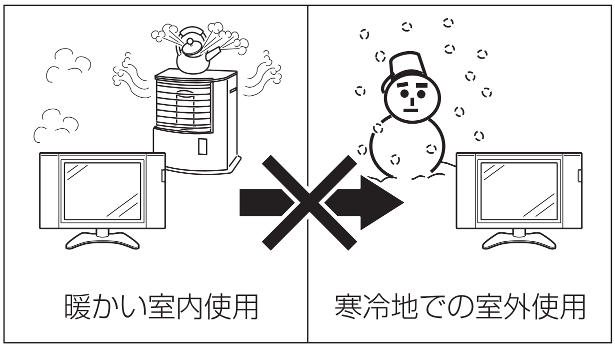
直射日光・熱気は避けてください

- 窓を閉めきった自動車の中など異常に温度が高くなる場所に放置すると、キャビネットが変形したり、故障の原因となることがあります。
- 直射日光が当たる場所や熱器具の近くに置かないでください。キャビネットや部品に悪い影響を与えますのでご注意ください。



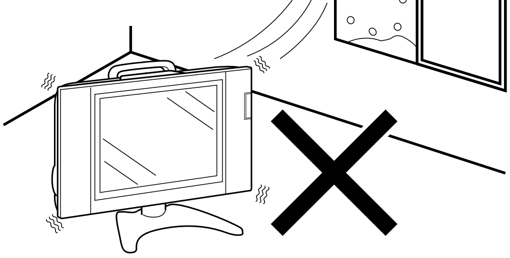
急激な温度差がある部屋（場所）でのご使用は避けてください

- 急激な温度差がある部屋（場所）でのご使用は画面の表示品位が低下する場合があります。



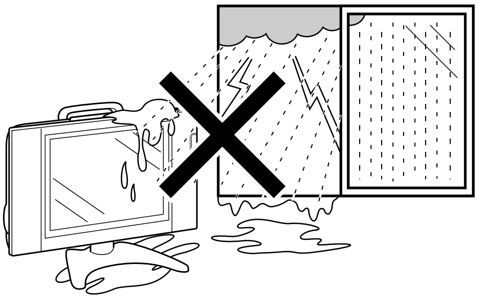
低温になる部屋（場所）でのご使用の場合

- ご使用になる部屋（場所）の温度が低い場合は、画像が尾を引いて見えたり、少し遅れたように見えることがあります。故障ではありません。常温に戻れば回復します。
- 低温になる場所には放置しないでください。キャビネットの変形や液晶画面の故障の原因となります。（保存温度：－20℃～+60℃
使用温度：0℃～+40℃）



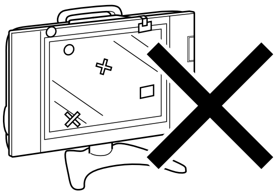
雨天・降雪中でのご使用の場合

- 雨天・降雪中でのご使用の場合は、本機をぬらさないようにご注意ください。



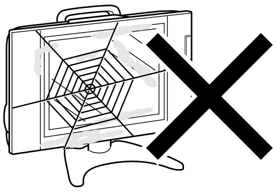
ステッカーやテープなどを貼らないでください

- キャビネットの変色や傷の原因となることがあります。



長期間ご使用にならないとき

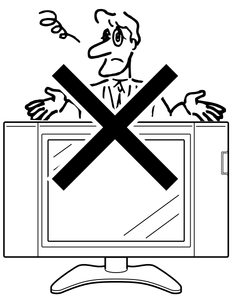
- 長期間使用しないと機能に支障をきたす場合がありますので、ときどき電源を入れて作動させてください。



国外では使用できません

- この製品が使用できるのは日本国内だけです。外国では放送方式、電源電圧が異なりますので使用できません。

This product is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.



保証とアフターサービス よくお読みください

保証書(別添)

- 保証書は､｢お買いあげ日･販売店名｣等の記入をお確かめのうえ､販売店から受け取ってください。保証書は内容をよくお読みののち、大切に保存してください。

- **保証期間**
  お買いあげの日から1年間です。(消耗部品は除く)
  保証期間中でも、有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

ご不明な点や修理に関するご相談は

- 修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買いあげの販売店、またはもよりのシャープお客様ご相談窓口にお問い合わせください。(173ページ)

補修用性能部品の最低保有期間

- 液晶カラーテレビの補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切後8年です。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるときは　出張修理

- ｢故障かな?と思ったら｣(166ページ)を調べてください。それでも異常があるときは､使用をやめて､必ず電源プラグを抜いてから､お買いあげの販売店にご連絡ください。

ご連絡していただきたい内容

- 品　　名：液晶カラーテレビ
- 形　　名：LC-15B5/LC-20B5
- お買いあげ日 (年月日)
- 故 障 の 状 況 (できるだけくわしく)
- ご　住　所 (付近の目印もあわせてお知らせください)
- お　名　前
- 電 話 番 号
- ご訪問希望日

便利メモ

お客様へ…
お買い上げ日・販売店名を記入されると便利です。

お買いあげ日	販売店名
年　月　日	電話(　　)　―

保証期間中

修理にさいしましては保証書をご提示ください｡保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます｡

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

修理料金のしくみ

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の料金です。

愛情点検

●長年ご使用のテレビの点検をぜひ！
(熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用の度合により部品が劣化し、故障したり、時には安全性を損なって事故につながることもあります。)

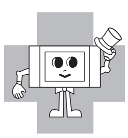
このような症状はありませんか

- 電源スイッチを入れても映像や音が出ない。
- 上下、または左右の映像が欠けて映る。
- 映像が時々、消えることがある。
- 変なにおいがしたり、煙が出たりする。
- 電源スイッチを切っても、映像や音が消えない。
- 内部に水や異物が入った。

▶ **ご使用中止**

故障や事故防止のため、スイッチを切りコンセントから電源プラグをはずして、必ず販売店にご相談ください。

ちょっとした心づかいでテレビの安全



お客様ご相談窓口のご案内

修理・お取扱い・お手入れについてのご相談ならびにご依頼は、お買いあげの販売店へご連絡ください。

転居や贈答品などで、保証書記載の販売店にご相談できない場合は、下記窓口にご相談ください。

- 製品の故障や部品のご購入に関するご相談は …………… **修理相談センター** へ
- 製品のお取扱い方法、その他ご不明な点は ……………… **お客様相談センター** へ

修理相談センター

● **修理相談センター（沖縄・奄美地区を除く）**

■受付時間　＊月曜～土曜：午前9時～午後6時　＊日曜・祝日：午前10時～午後5時　（年末年始を除く）

ナビダイヤル

0570 - 02 - 4649

当ダイヤルは、全国どこからでも一律料金でご利用いただけます。
呼出音の前に、NTTより通話料金の目安をお知らせ致します。

（注）携帯電話・PHSからは、下記電話におかけください。

		＜東日本地区＞	＜西日本地区＞
○携帯電話／PHSでのご利用は ……………	一般電話	043 - 299 - 3863	06 - 6792 - 5511
○FAXを送信される場合は ……………………	F　A　X	043 - 299 - 3865	06 - 6792 - 3221

○沖縄・奄美地区については、下表の「那覇サービスセンター」にご連絡ください。

◎ **持込修理および部品購入のご相談** は、上記「修理相談センター」のほか、
下記地区別窓口にても承っております。

■受付時間　＊月曜～土曜：午前9時～午後5時30分（祝日など弊社休日を除く）
〔但し、沖縄・奄美地区〕は……＊月曜～金曜：午前9時～午後5時30分（祝日など弊社休日を除く）

担当地域	拠点名	電話番号	郵便番号	所在地
北海道地区	札幌サービスセンター	011-641-4685	〒063-0801	札幌市西区二十四軒1条7-3-17
東北地区	仙台サービスセンター	022-288-9142	〒984-0002	仙台市若林区卸町東3-1-27
関東地区	さいたまサービスセンター	048-666-7987	〒331-0812	さいたま市北区宮原町2-107-2
	宇都宮サービスセンター	028-637-1179	〒320-0833	宇都宮市不動前4-2-41
	東京テクニカルセンター	03-5692-7765	〒114-0013	東京都北区東田端2-13-17
	多摩サービスセンター	042-586-6059	〒191-0003	日野市日野台5-5-4
	千葉サービスセンター	047-368-4766	〒270-2231	松戸市稔台295-1
	横浜サービスセンター	045-753-4647	〒235-0036	横浜市磯子区中原1-2-23
東海地区	静岡サービスセンター	0543-44-5781	〒424-0067	静岡市清水鳥坂1170番1
	名古屋サービスセンター	052-332-2623	〒454-8721	名古屋市中川区山王3-5-5
北陸地区	金沢サービスセンター	076-249-2434	〒921-8801	石川郡野々市町御経塚4-103
近畿地区	京都サービスセンター	075-672-2378	〒601-8102	京都市南区上鳥羽菅田町48
	大阪テクニカルセンター	06-6794-5611	〒547-8510	大阪市平野区加美南3-7-19
	神戸サービスセンター	078-453-4651	〒658-0082	神戸市東灘区魚崎北町1-6-18
中国地区	広島サービスセンター	082-874-8149	〒731-0113	広島市安佐南区西原2-13-4
四国地区	高松サービスセンター	087-823-4901	〒760-0065	高松市朝日町6-2-8
九州地区	福岡サービスセンター	092-572-4652	〒816-0081	福岡市博多区井相田2-12-1
沖縄･奄美地区	那覇サービスセンター	098-861-0866	〒900-0002	那覇市曙2-10-1

お客様相談センター

■受付時間　＊月曜～土曜：午前9時～午後6時　＊日曜・祝日：午前10時～午後5時　（年末年始を除く）

東日本相談室	TEL 043 - 297 - 4649	FAX 043 - 299 - 8280	〒261-8520 千葉県千葉市美浜区中瀬1-9-2
西日本相談室	TEL 06 - 6621 - 4649	FAX 06 - 6792 - 5993	〒581-8585 大阪府八尾市北亀井町3-1-72

●所在地・電話番号などについては変更になることがありますので、その節はご容赦願います。（03.11）

お客様ご相談窓口のご案内(つづき)

※転居されたり贈答品などで保証書記載の販売店にご相談できない場合は、以下のサービスをご利用ください。

不具合品の訪問引き取り・修理・お届けサービス
《修理引き取りサービス》のご案内

■15型以下のテレビが対象となります。

修理品引き取りサービスとは、お持込みいただける商品を、電話で修理依頼をいただきますと、業務委託した宅配業者が、お客様のご都合の良い日時にご自宅まで訪問してお預かりし、弊社で修理完了後、ご自宅までお届けに伺うサービスです。

ご利用料金

■運送費

保証期間内	無　料
保証期間外	1,000＋梱包資材費＋代引き手数料

※梱包料を含む往復料金（税別）

■修理料金

保証期間内	無料（保証書記載の「保証規定」に準じます
保証期間外	有料（修理内容により異なります）

※保証期間内でも有料となる場合があります。詳しくは、保証書をご確認ください。

お申し込み

「修理相談センター」にお電話でお申し込みください。

ナビダイヤル　0570 - 02 - 4649

■受付時間　月曜～土曜：午前 9時～午後6時
日曜／祝日：午前10時～午後5時

年末・年始・当社指定の休日および天災などやむをえない状況の際は臨時に休ませていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

■ナビダイヤルは全国一律料金でご利用いただけます。

- 携帯電話・PHSからはナビダイヤルを一部ご利用いただけません。下記の一般電話におかけください。

■ファクシミリを送信される方は、下記FAX受信専用番号にお願いします。

	東日本エリア	西日本エリア
一般電話	043 - 299 - 3863	06 - 6792 - 5511
専用FAX	043 - 299 - 3865	06 - 6792 - 3221

電話番号をお確かめのうえ、お間違えのないようにおかけください。

お引き取り

当社指定の宅配業者（ヤマト運輸）がお引取りに伺います。

- お引き取り時間は下記時間帯よりお選び頂くことができます。
  AM ／ 12 時～ 14 時／ 14 時～ 16 時／ 16 時～ 18 時／ 18 時～ 21 時
- お引き取り日はご依頼日の翌日以降となります。
- 18 時～ 21 時の時間帯は土、日、祝日は除きます。
- 交通事情などにの理由により、ご指定の時間にお伺いできない場合がございます。

※離島の場合は、船便等のスケジュールにより、ご訪問できる日時が変動します。

※修理品は宅配業者が梱包箱を持参してお伺いし梱包させていただきます。

修理・お届け

修理完了後、シャープエンジニアリング（株）よりご連絡いたします。

- ご連絡時にサービス料金(修理代金+利用料)と発送日をご連絡いたします。
- ヤマト運輸が修理完了品をお届けに伺います。
- サービス料金(修理代金+利用料)をヤマト運輸に現金でお支払いください。

※離島の場合は、船便等のスケジュールにより、ご訪問日が変動します。

設置例と別売品のご案内

別売品の壁掛け金具で、本機を壁に取り付ける

別売の壁掛け金具をご使用になると、液晶テレビを壁に取り付けて、ご覧いただけます。くわしくは、別売品の取扱説明書をご覧ください。

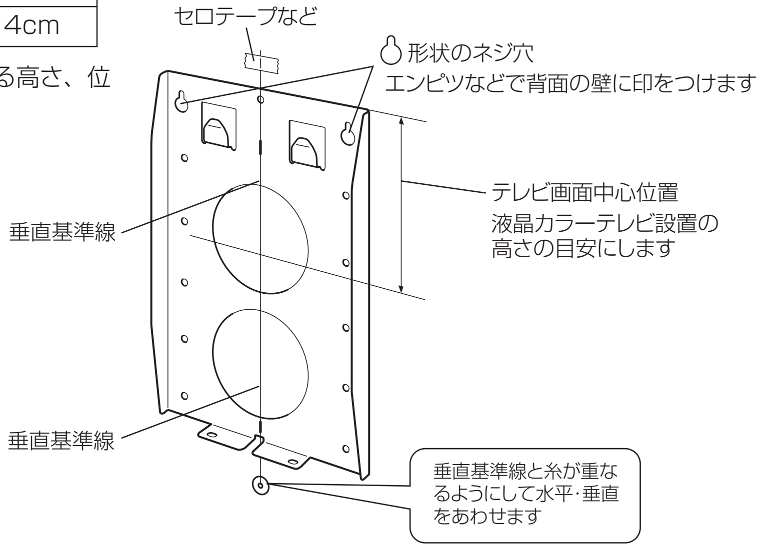
■壁用金具の取付け

1 壁用金具を設置する場所を決める

糸に5円玉を吊したものを使って、壁用金具の垂直をあわせます。
2箇所のネジ穴の位置に、エンピツ等で印をつけます。

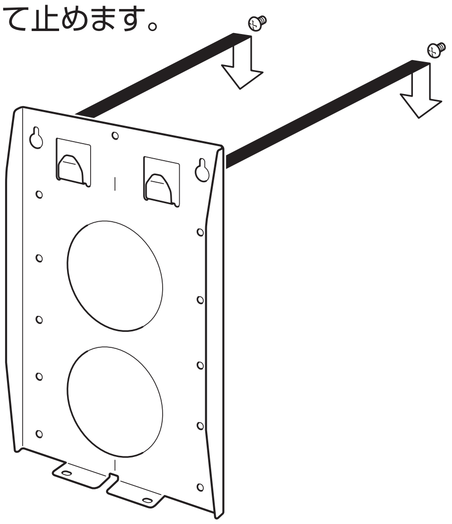
液晶テレビ	壁掛け金具	中心位置
LC-15B5	AN-120AG1	約10cm
LC-20B5	AN-110AG1	約14cm

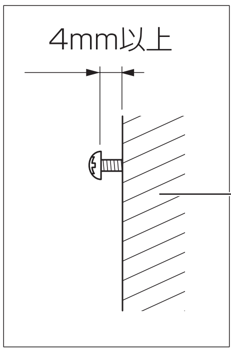
• メモリーカードを使用するとき、装着できる高さ、位置に設置することをおすすめします。



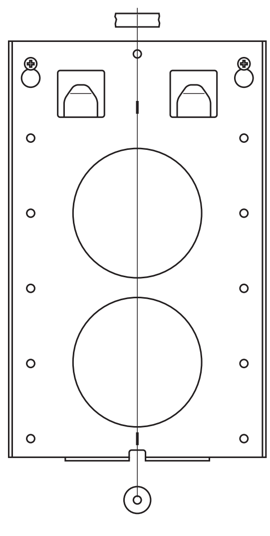
2 ネジを仮止めする

いったん壁用金具を壁から離し、壁につけたネジ穴のマーク位置にネジ（2本）を仮止めします。このとき、ネジ頭は、壁用金具が掛けられるよう壁から4mm以上浮いた状態にします。取り付けたネジに壁用金具を掛け、左右に傾いていないか確認後しっかりとネジを締めます。残りのネジ穴にも市販のネジ（5〜9本）を使って止めます。





1で使用したおもりを付けた糸を使って、垂直の確認をします。

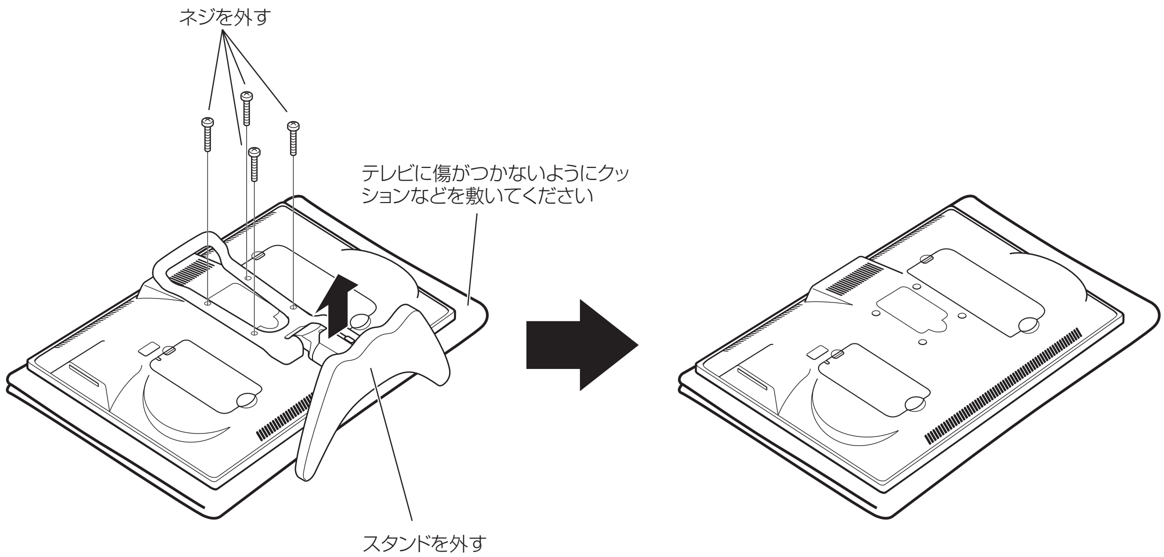


設置例と別売品のご案内(つづき)

■壁掛け金具ユニットの取付け

取り付けの前に、液晶カラーテレビの電源を切り、コンセントを抜いてください。

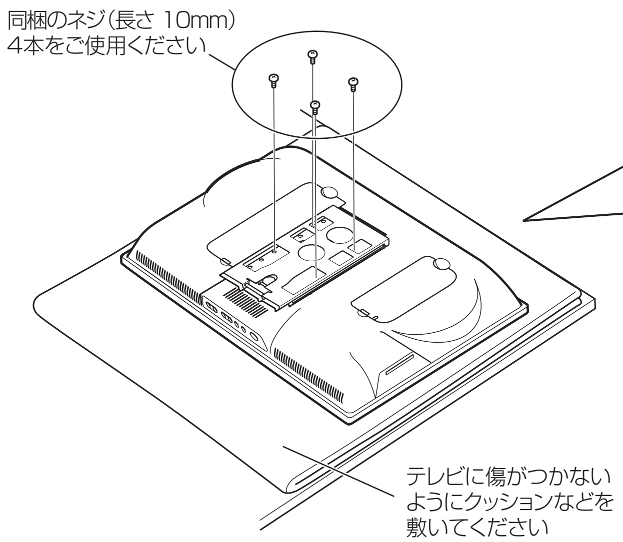
1 液晶カラーテレビに付属のスタンドを外す



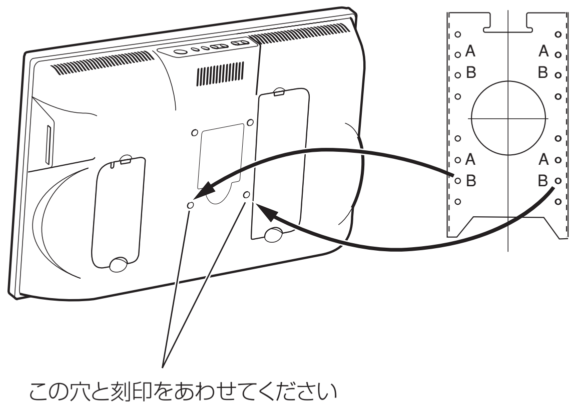
2 壁掛け金具ユニットを液晶カラーテレビに取り付ける

テーブルスタンドを外した部分に、壁掛け金具ユニットを取り付けます。
このとき支点金具は閉じた状態で取り付けてください。

液晶テレビ	壁掛け金具	刻印
LC—15B5	AN-120AG1	B
LC—20B5	AN-110AG1	



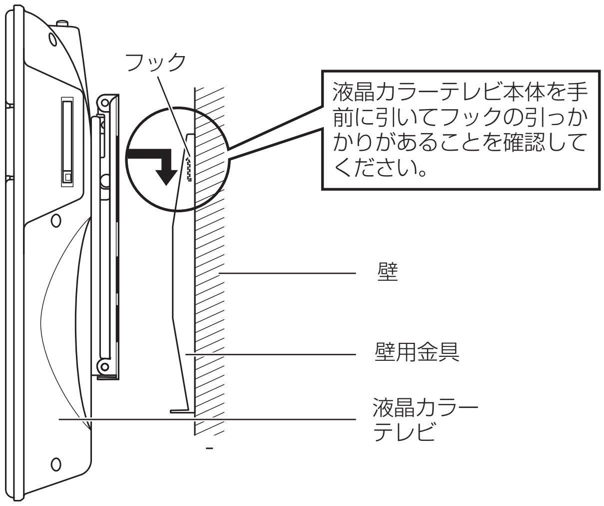
テレビが傷つかないようクッションなどを敷いてください。
機種により取り付け位置が異なります。機種名に該当する刻印をご確認のうえ、取り付けてください。
(指定以外に取り付けた場合は、角度調整ができないことがあります)



■液晶カラーテレビを壁に取り付ける

1 液晶カラーテレビに取り付けた壁掛け金具ユニットを、壁用金具に取り付ける。

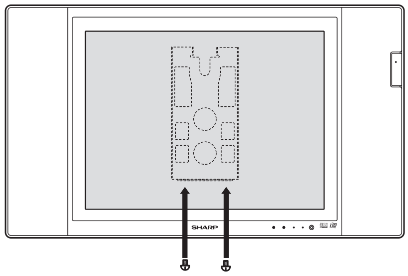
「壁用金具の取り付け」で取り付けた壁用金具のフック部分に壁掛け金具ユニットの角穴（⌂）を引っかけます。

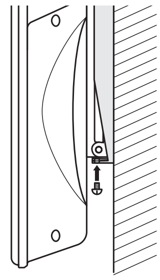


2 壁掛け金具ユニットと壁用金具をネジで固定する。

（必ず実施してください）

下側から、ネジ（長さ6mm）2本で固定します。





ご注意

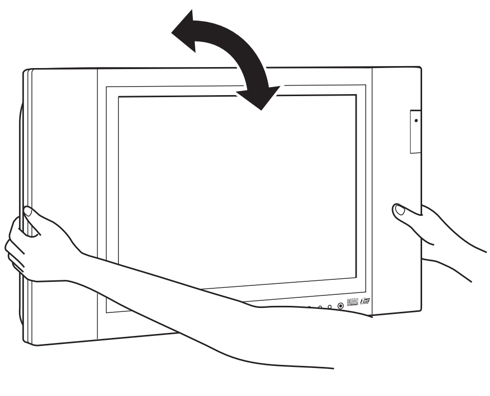
• 上記手順 **1** と **2** は必ず実施してください。手順 **1** のみでの設置は液晶カラーテレビの落下の可能性があり、大変危険です。

■角度調整をする場合

1 見たい角度にあわせる場合

図のように液晶カラーテレビを両手で持って、角度調整を行ってください。

液晶テレビ	角度範囲
LC−15B5	0〜20˚
LC−20B5	



ご注意

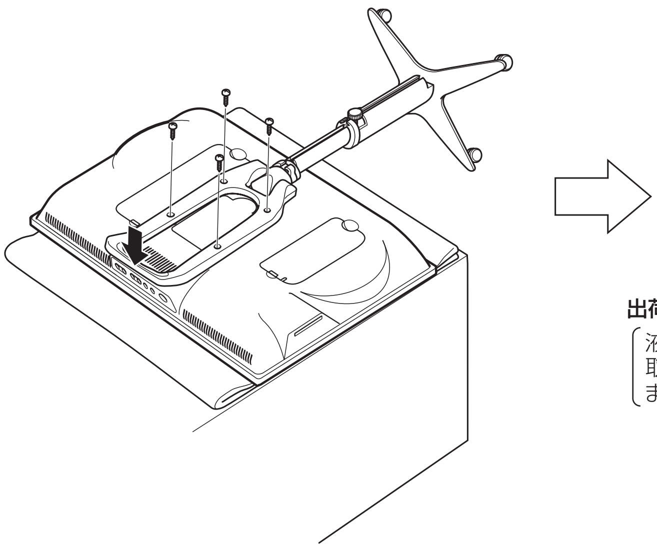
• 液晶カラーテレビ本体裏面の金具に手を触れないようにしてください。角度調整時に金具が動きますので、手を挟むおそれがあり、けがの原因となります。

設置例と別売品のご案内(つづき)

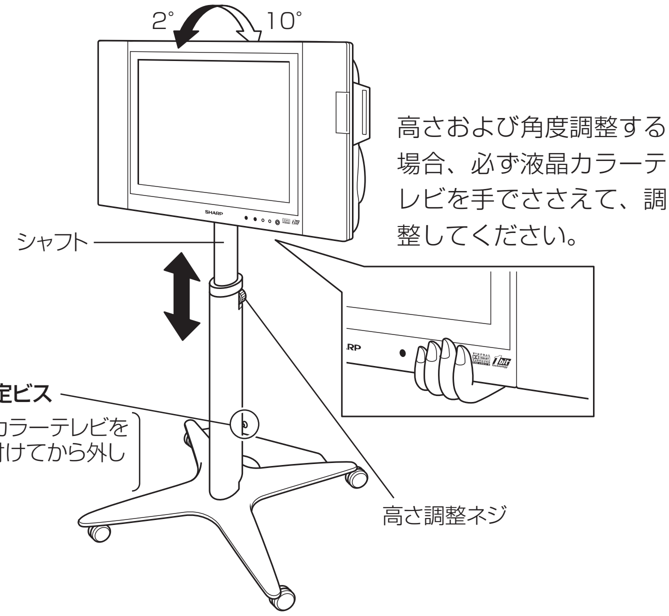
別売品のフロアースタンドに本機を取り付ける

本機に適合するフロアースタンドをお求めください。

機種名：AN-110FS1



付属のスタンドを外し、フロアースタンドを本体に取り付ける

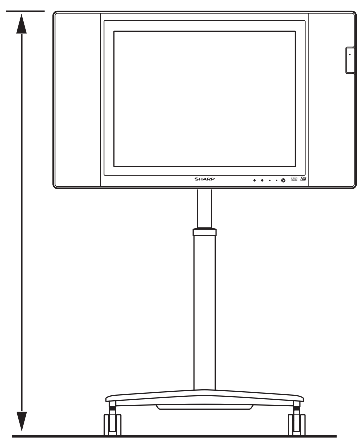


見やすい高さにフロアースタンドを調整する

くわしくは、別売品に付属の取扱説明書をご覧ください。

床から液晶カラーテレビ上面までの高さ

液晶テレビ	スタンド最短時	スタンド最長時
LC—15B5	970 mm	1180 mm
LC—20B5	996 mm	1206 mm



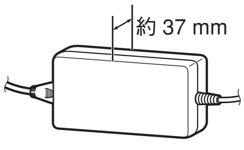
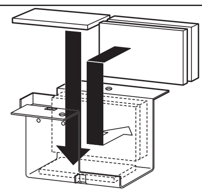
液晶カラーテレビ用ACアダプターをフロアスタンドに取り付ける

■テレビに付属の液晶カラーテレビ用ACアダプターのコードを下図のようにフロアースタンドに取り付けて接続してください。（床にはわせるなどの使いかたをすると破損することがあります。）

ご注意
- 取り付けの前に、液晶カラーテレビの電源を切り、コンセントからACアダプターやACコードを抜いてください。
- 取り付けのときは、器具施工および取り付け方向はこの取扱説明書にしたがって正しく行ってください。
- 高さ調整時、指を挟まないようご注意のうえ調整してください。
- 下側に降ろすときは液晶テレビの背面下側とフロアースタンドの間に指を挟まないようにご注意ください。

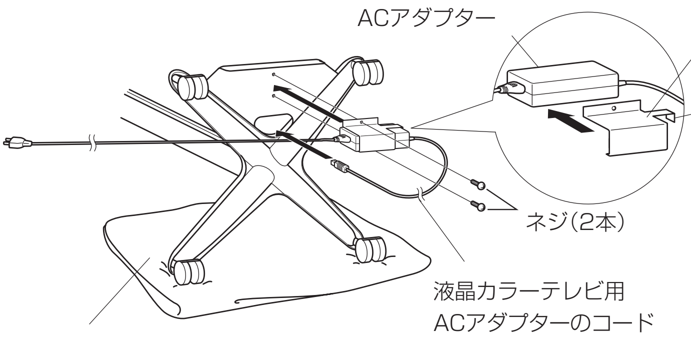
LC-15B5の場合

LC-15B5の機種のみACアダプター取付アングルにスペーサーを貼り付けます。

適用ACアダプター	スペーサーの貼付けかた
 LC-15B5（タイプD）	

LC-20B5ではスペーサーを貼らずにそのままご使用ください。
LC-20B5のACアダプターの取り付けかたは次ページを参照ください。

液晶カラーテレビ用ACアダプターに液晶カラーテレビ用ACアダプター取付アングルをかぶせてから、フロアースタンドの底面部に取り付け、液晶カラーテレビ用ACアダプター取付ネジ（2本）で固定します。



※アングルの切れ目からコードを出します。
※ACアダプターを アングルの位置決め面に当たる位置で固定してください。

くわしくは、別売品に付属の取扱説明書をご覧ください。

ご注意
- 液晶カラーテレビ用ACアダプターコードの上に重い物を載せたり、コードがフロアスタンドの下敷きにならないようにしてください。コードに傷がついて、火災・感電の原因となります。
- 液晶カラーテレビ用ACアダプターがフロアスタンドの車輪軸部に乗り上げないよう、十分に注意の上取り付けを行ってください。

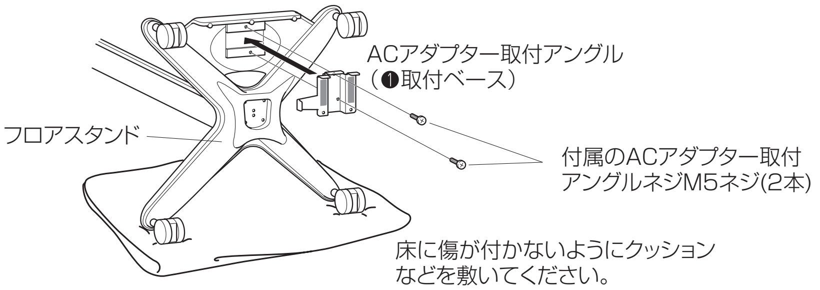
設置例と別売品のご案内（つづき）

LC-20B5の場合

■別売のAN-110FS1フロアスタンドに同梱のACアダプター取付アングルでACアダプターフロアスタンドに固定します。

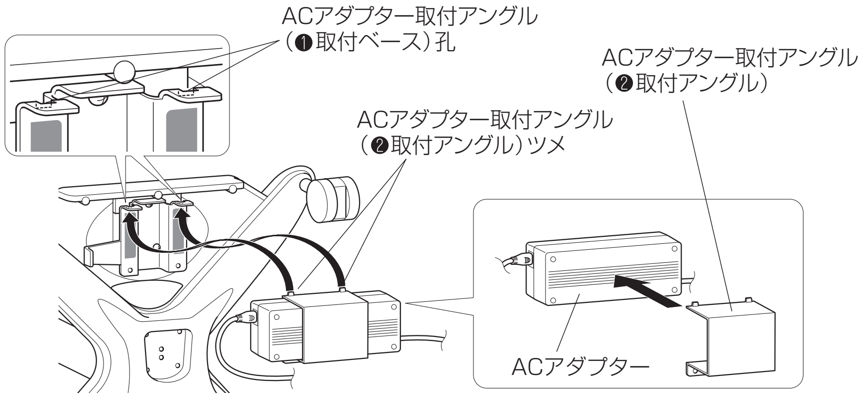
1 フロアスタンドにACアダプター取付アングル（❶取付ベース）を取り付ける。

フロアスタンド底面部のビス孔とACアダプター取付アングル（❶取付ベース）のビス孔を合わせてフロアスタンドに付属のACアダプター取付アングルネジ（2本）で固定する。



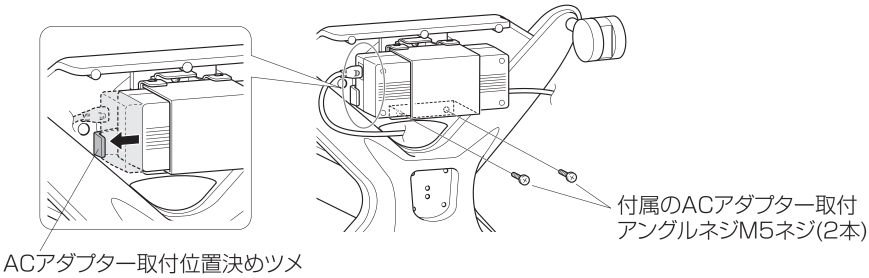
2 液晶カラーテレビ用ACアダプターにACアダプター取付アングル（❷取付アングル）を取り付ける。

①液晶カラーテレビ用ACアダプターにACアダプター取付アングル（❷取付アングル）をかぶせます。
②ACアダプター取付アングル（❷取付アングル）のツメ2カ所をACアダプター取付アングル（❶取付ベース）の孔に差し込みます。



3 ACアダプター取付アングルネジを使用してしっかり取り付ける。

①ACアダプターがACアダプター取付アングル（❶取付ベース）のACアダプター取付位置決めツメに当たるように調整します。
②付属のACアダプター取付アングルネジ（M5長さ8mm×2本）を使ってしっかりと取り付けます。



別売品について

■液晶カラーテレビ専用の別売品をとりそろえております。お近くの販売店でお買い求めください。

No	品名	機種名
1	壁掛け金具(20型用)	AN-110AG1
2	壁掛け金具(15型用)	AN-120AG1
3	フロアースタンド	AN-110FS1
4	システムラック	AN-20SR2
5	天吊りブラケット　ショートタイプ	AN-110TBS
6	天吊りブラケット　ロングタイプ	AN-110TBL
7	天吊りブラケット(15型用)	AN-120TB1
8	テーブルサイドスタンド(15型用)	AN-120TS1
9	フレキシブルアーム(15型用)	AN-120FA1
10	室内アンテナ	AT-300
11	アンテナ整合器	AN-300RF
12	アンテナ延長ケーブル	AN-C10RF
13	AVワイヤレス伝送システム	AN-AV400

• 本機に適合する別売品が、新しく追加発売になることがありますので、ご購入の際には、最新のカタログで適合性や在庫の有無をご確認ください。

(2004年1月現在)

メニュー画面階層図

■この項目は、本機の設置調整をするときの手助けとしてご覧ください。

テレビメニュー階層図

＜第1階層＞ ＜第2階層＞ ＜第3階層＞ ＜第4階層～＞

- 映像調整
  - 映像ポジション
    - 標準
    - ダイナミック
    - ダイナミック（固定）
    - 映画
    - ゲーム
  - 機能詳細設定
    - I／P設定 → 「インターレース」、「プログレッシブ」
    - ノイズクリーン → 「する」、「しない」
    - フィルムモード → 「する」、「しない」
    - ＱＳ駆動 → 「する」、「しない」
  - 明るさセンサー
    - 切
    - 入：表示あり
    - 入：表示なし
  - 明るさ → 3段階（明るい←→標準←→暗い）、17段階（-8～+8）
  - 映像 → 61段階（-30～+30）
  - 黒レベル → 61段階（-30～+30）
  - 色の濃さ → 61段階（-30～+30）
  - 色あい → 61段階（-30～+30）
  - 画質 → 11段階（-5～+5）
  - リセット → 「する」、「しない」
- 音声調整
  - ドルビーバーチャル → 「入」、「切」
  - 明瞭化機能 → 「する」、「しない」
  - 高音 → 21段階（-10～+10）
  - 低音 → 21段階（-10～+10）
  - バランス → 21段階（左-～右）
  - リセット → 「する」、「しない」
- 本体設定
  - チャンネル設定
    - 自動 → 「する」、「しない」
    - 地域版号 → 地域番号入力 → 「登録する」、「登録しない」
    - 個別
      - リモコン番号 → 番号入力（1～15）
      - 受信チャンネル → 番号入力（1～62）
      - チャンネル表示 → 番号入力（1～99）
      - 受信微調整 → 161段階調整（-80～+80）
      - ＧＲ設定 → 「する」、「しない」
      - ＧＲ速度 → 「標準」、「速い」
      - スキップ → 「する」、「しない」
  - BS設定
    - 音声 → 「テレビ」、「独立」
    - アンテナ電源 → 「入」、「切」、「連動」
    - BS固定 → 「固定しない」、「固定する」
    - 入力レベル → アンテナ角度調整
  - リモコンボタン設定 → 「BS5-BS11」、「13-15」
  - 時刻設定
    - ジャストクロック → NHK教育テレビを受信して自動調整
    - 時計あわせ → 年月日、時分設定
    - 時刻表示 → 「する」、「しない」
  - オフタイマー設定 → 「しない」、「0時間30分」、「1時間00分」、「1時間30分」、「2時間00分」、「2時間30分」
  - オンタイマー設定
    - オンタイマー → 「する」、「しない」
    - オン時刻 → オンタイマー時分設定
    - チャンネル → オンチャンネル設定。CATV、BS、地上波、各入力端子
    - 音量 → 00～80
  - 入力表示設定
    - ビデオ1 → 「ビデオ1」、「ビデオ」、「CATV」、「CS」、「DVD」、「BS」、「ムービー」、「ゲーム」
    - ビデオ2 → 「ビデオ2」、「ビデオ」、「CATV」、「CS」、「DVD」、「BS」、「ムービー」、「ゲーム」
    - ビデオ3 → 「ビデオ3」、「ビデオ」、「CATV」、「CS」、「DVD」、「BS」、「ムービー」、「ゲーム」
    - ※ コンポーネント1 → 「コンポーネント1」、「コンポーネント」、「ビデオ4」、「CATV」、「CS」、「D端子1」、「DVD」、「BS」、「ムービー」、「ゲーム」
    - ※ コンポーネント2 → 「コンポーネント2」、「コンポーネント」、「ビデオ5」、「CATV」、「CS」、「D端子2」、「DVD」、「BS」、「ムービー」、「ゲーム」

    ※LC-15B5ではコンポーネントのみ
  - ビデオ入力設定
    - ビデオ2 → 「ビデオ2入力」、「モニター出力／音声固定」、「モニター出力／音声可変」
    - ビデオ3 → 「ビデオ3入力」、「デコーダー」
  - LANGUAGE（言語設定）
    - 日本語
    - ＥＮＧＬＩＳＨ
  - デモ設定
    - メイン映像設定 → 「テレビ」、「ビデオ1」
    - メイン映像表示時間 → 「10秒」、「20秒」、「30秒」、「1分」、「5分」
    - カード映像表示時間 → 「30秒」、「1分」、「2分」、「3分」、「5分」
    - デモ再生 → 「しない」、「する」
- 機能切換 ※
- カード設定 ※

※ 次ページ参照

おしらせ

- 画面に濃い灰色で表示されている項目は、選択できないことを表しています。
- 設定条件により選択できない項目があります。

＜第1階層＞ ＜第2階層＞ ＜第3階層＞ ＜第4階層～＞

- 映像調整
- 音声調整
- 本体設定
- 機能切換
  - 画像サイズ → 「D端子自動判別」、「16:9」、「4:3」、「画面拡大」
  - 映像入／切 → 「入」、「切」
  - ブルーバック → 「する」、「しない」（無信号時）
  - 無操作電源オフ → 「する」、「しない」（3時間後電源オフ）
  - 無信号電源オフ → 「する」、「しない」（5分後電源オフ）
  - 映像反転 → 「しない」、「左右反転」、「上下反転」、「上下左右」
  - ゲーム経過時間表示 → 「する」、「しない」
  - リセット → 「する」、「しない」
- カード設定

カードモードメニュー階層図

＜第1階層＞ ＜第2階層＞ ＜第3階層＞ ＜第4階層～＞

- 映像調整
- 音声調整
- 本体設定
- 機能切換
- カード設定
  - モード切換 → 「動画」、「静止画」、「電子ブック」
  - 動画設定
    - 記録モード → 「ファイン」、「ノーマル」、「ポータブル」
    - 戻し録画 → 「する」、「しない」
    - リピート再生 → 「しない」、「1ファイルのみ」、「全ファイル」
    - スロー再生 → 「する」、「しない」
    - 拡大再生 → 「する」、「しない」
    - プロテクト／消去 → 「ファイルプロテクト」、「1ファイル消去」、「全ファイル消去」
  - 予約録画設定
    - 予約設定 → 日付、開始時間、終了時間、CH、モード、予約の各項目を設定
      今日を基準に1ヵ月先まで設定可能
      毎日録画3種、毎週録画2種、月～金、日～土、毎日、毎週（月）～毎週（日）
      CHは外部入力以外を表示、外部入力も録画可
      モード：「ファイン」、「ノーマル」、「ポータブル」、「時間優先」
      予約：「する」、「しない」、「クリア」
    - 予約リスト → 予約リスト表示、項目選択で訂正可能
  - 静止画設定
    - スライドショー開始 → 「する」、「しない」
    - スライドショー設定 → 間隔：「1～10秒」、「1分」、「15分」、「60分」
      順序：「ノーマル」、「ランダム」、「マイプログラム」
      リピート：「する」、「しない」
      初期モード：「スライドショー」、「インデックス」
    - マイプログラム設定 → 「設定」、「全消去」
    - 画像回転 → 「左回転」、「右回転」、「次のファイル」
    - 音声設定 → 「音声なし」、「テレビ」、「ビデオ1」、「コンポーネント1」、「ビデオ2」、「コンポーネント2」、「ビデオ3」
      （「コンポーネント2」：20B5のみ）
    - シャッター音 → 「入」、「切」
    - プロテクト／消去 → 「ファイルプロテクト」、「1ファイル消去」、「全ファイル消去」
  - 電子ブック設定
    - 表示設定 → 文字サイズ：「大」、「中」、「小」
      縦書き／横書き設定：「縦書き」、「横書き」
      ルビ表示：「する」、「しない」
    - しおりをはさむ → 「しおり1」、「しおり2」
    - 移動 → 「しおり1」、「しおり2」、「前回終了ページ」、「前々回終了ページ」、「目次へ」、「先頭へ」、「最後へ」、「リンクへ戻る」、「%指定移動」
    - 自動再生 → 「自動再生しない」、「ページ送り」、「行送り」
    - 書籍情報 → 「する」、「しない」
    - プロテクト／消去 → 「ファイルプロテクト」、「1ファイル消去」、「全ファイル消去」
    - 閉じる → 「閉じる」、「閉じない」
  - カード初期化 → 「する」、「しない」

用語解説

・よく使われるテレビ用語です。

■ 16：9
BSデジタルハイビジョン放送の画面横縦比です。従来の4：3映像に比べ、視界の広い臨場感のある映像が楽しめます。

■ BS（Broadcast Satellite）
放送衛星のことです。BS-4先発機から従来のBSアナログ放送が、BS-4後発機からBSデジタル放送が送られています。

■ BS デジタル放送
2000年12月から本格サービスが開始された衛星放送で、従来のBS（アナログ）放送に比べ、より高画質で多チャンネルの放送を楽しむことができます。さらに、BSデジタル放送では、高品位のデジタル音声放送（BSラジオ）、ニュース・スポーツ・番組案内などの情報提供、オンラインショッピングやクイズ番組への参加が可能なデータ放送など、多彩なサービスを行ってます。

■ CATV（ケーブルテレビ）
ケーブル（有線）テレビ放送のことです。放送サービスが実施されている地域で、ケーブルテレビ局と契約することによって、放送を受信できます。それぞれの地域に密着した情報を発信しているのが特徴です。最近では多数のチャンネルや自主放送を行う都市型のケーブルテレビ局も増えています。

■ CS デジタル放送
通信衛星（CS：Communication Satellite）を使用した放送のことです。細かいジャンルに特化した多数の専門チャンネルから見たい放送を購入して視聴する仕組みです。一部、無料放送もあります。

■ D 端子
高画質映像信号用コネクタの通称です。従来、輝度信号（Y）と色差信号（C_B/P_B、C_R/P_R）を3本のケーブルで接続（コンポーネント接続）していたのを1本のケーブルで接続できるようにしたのがD端子ケーブルです。輝度・色差信号のほかにも、映像フォーマットを識別する制御信号を送ることができます。走査線数と走査方式によってD1～D5の規格があり（本機はD2に対応）、数字が大きいほど、より高画質な映像に対応できます。

■ HDTV（High Definition Television）
1125iや750pなどのデジタルハイビジョンの高画質、高精細度テレビ放送のことです。

■ NTSC（National Television System Committee）
日本でも採用している現行のカラーテレビ放送方式の標準規格のことです。現在、日本、アメリカのほか、韓国、カナダ、メキシコなどで採用しています。この規格は、毎秒30フレーム（フィールド周波数60Hz）、走査線数525本のインターレース方式です。

■ S 映像
セパレート（S）映像信号に、画面比率4：3で上下に黒帯のあるワイド映像（レターボックス）や、もと16：9の映像を横方向に圧縮して4：3にした映像（スクイーズ）を自動判別する信号を加えた映像信号のことです。

■ SDTV（Standard Definition Television）
従来の走査線525本の標準精細度テレビ放送のことです。

■ 地上デジタル放送

従来のテレビ放送と同じく、放送局の電波塔から送られる電波を使ったデジタル放送です。
高画質、高品質な映像・音声サービスやデータ放送など多様なサービスを実現します。

■ 110度CSデジタル放送

BSデジタル放送の放送衛星と同じ東経110°に打ち上げられた通信衛星を利用したCSデジタル放送のことです。

■ インターレース（飛び越し走査）

NTSC方式のテレビやビデオの画像表示では、525本の走査線のうち、まず奇数番めの走査線(262.5本)を1/60秒で描きます(この1画面を1フィールドといいます)。つぎに偶数番めの走査線(262.5本)を1/60秒で描きます。これで、合わせて走査線525本の1枚の完全な画像(フレーム)をつくっていく方式です。

■ 液晶パネル

液晶を封入したパネルの電極間に電気を流すと、映像として見えるように開発された表示素子です。環境に配慮した低消費電力で動作する利点があります。

■ コンポーネント接続

映像信号を輝度信号(Y)と色差信号(C_B/P_B、C_R/P_R)の三つのコンポーネント(構成部分)に分離して伝送する接続方法です。コンポーネント映像端子は三つの端子に分かれているので、接続には3つのプラグに分かれた専用コード(コンポーネントケーブル)を使用します。通常の映像端子による接続に比べ、色のキレが良く、色ニジミのない画質が得られます。

■ コンポジット接続

通常の映像端子(ビデオ端子)を使って映像信号を伝送する接続方法です。映像端子は一つのみで、ふつう黄色で表示されており、形状は音声端子と同じです。コンポジット接続による映像・音声端子の接続では、黄・白・赤の3色に分かれたAVケーブルを使うのが一般的です。

■ ハイビジョン放送

BSデジタルハイビジョンの高画質放送のことです。従来の地上波テレビ放送が525本の走査線で表示していたのに対し、BSデジタルハイビジョン放送は1,125本の走査線を使用しているため、より緻密で高画質な映像です。BSデジタル放送では、番組によって「デジタルハイビジョン映像」と「デジタル標準映像」という異なる画質で放送されています。

■ プログレッシブ

テレビ画面に画像を表示する方式の一つ。順次読み取り方式の意味で高画質な映像を表示できます。
左上から1本目、2本目、3本目、と順に走査線を引いていく方式がプログレッシブ方式。
画像の左から右への水平走査と、上から下への垂直走査を順次に行なう方式で、ノンインターレース方式ともいい、日本のテレビは従来インターレース方式です。最新モデルでは、プログレッシブ方式に対応したテレビも増えています。
従来のテレビは1秒間に30回画面を描き換えており、1画面は525本の横線で描かれていています。
この横線を走査線といいます。

カードモードのメッセージ一覧

メッセージ	内容と対処方法
取出しボタンを押してください	カードなしで、カードボタンが押し出されている状態でカード再生モードにすると表示されます。 カードボタンを押し込んでからカードを挿入します。
PCカードを挿入してください	カードなしで、カードボタンが押し込まれている状態で、カード再生モードにすると表示されます。
取出しボタンを押してください	カードありで、カードボタンが押し出されている状態で、カード再生モードにすると表示されます。 カードボタンを押し込んでカードを取り出します。
読込み中	カード処理中に表示されます。
PCカードが挿入されていません	カード再生モード移行時、カードが装着されていません。
静止画ファイルがありません	静止画再生モードで、静止画ファイルがないときに表示されます。
動画ファイルがありません	動画再生モードで、動画ファイルがないときに表示されます。
電子ブックファイルがありません	電子ブック再生モードで、電子ブックファイルがないときに表示されます。
カードに空き容量がありません	テレビや、BS放送受信中に録画キーや、静止画記録キーが押された場合で、カードに空き容量がない場合に表示されます。
カードをフォーマットしてください	初期化されていないカード(エラーカードや本機で扱えないカードを含む)が装着されています。 カードモード以外では、録画キーや、静止画記録キーが押されたときに表示されます。 カードの初期化を実行してください。この場合、カードの内容はすべて消去されます。 それでもエラーが出る場合は、そのカードは使用できません。
録画/記録できる数をこえています	記録枚数を越えている場合のカードで録画キーや、静止画記録キーが押されたときに表示されます。
カードがプロテクトされています	プロテクトされたカードが挿入されている場合で、録画キーや、静止画記録キーが押されたときに表示されます。 必要であれば、ファイルプロテクトを解除してから操作します。
録画中はこの操作はできません	録画中に操作が禁止されているキーが押された場合に表示されます。
カードモードでは録画/記録はできません	カードモード中は録画、記録を実行できません。

メッセージ	内容と対処方法
コンポーネントモードでは録画/記録はできません	コンポーネント入力時は録画、記録を実行できません。
録画/記録が禁止されています	コピーガードされたカードを使用中に録画キーや、静止画記録キーが押されたときに表示されます。 コピーガードされたカードに録画、記録できません。
取り出しボタンが押し出されたのでカード操作を中止します	カードモード中 または 録画中 に カードスイッチが押し出された場合に表示されます。
処理中です終了後電源を切ります	初期化中、消去中、録画中に電源を切った場合に表示されます。 処理が完了後電源がきれます。
マイプログラムが設定されていません	マイプログラムデータが未設定で、スライドショーをマイプログラムで開始した場合に表示されます。 マイプログラムを設定してからスライドショーを開始します。
音声のみの録画はできません	音声のみの外部入力が設定されているときに録画キーが押された場合に表示されます。
これ以上設定できません	マイプログラムを32枚以上登録した場合に表示されます。
登録されています	マイプログラムに登録された番号は、キャンセルできません。一旦マイプログラムの設定で「全消去」を実行してから再度登録してください。
マイプログラム登録ができません	他機種で設定したDPOFファイルがあり、マイプログラムの追加ができません。
パスワードがまちがっています	電子ブックパスワードが誤っている場合に表示されます。 入力ミスを3回続けると電子ブックのリスト表示画面に戻ります。 パスワードを確認し、入力しなおしてください。

用語索引

おもな仕様

品名		液晶カラーテレビ	
形名		LC-15B5	LC-20B5
液晶パネル	画面サイズ	15V 型 (約縦 229.0 mm ×横 305.3 mm)	20V 型 (約縦 298.8 mm ×横 401.3 mm)
	表示方式	透過型 ASV 液晶	
	駆動方式	TFTアクティブマトリックス方式	
	画素数	921,600 ドット(縦 480 ×横 640 × 3)	
使用光源		内部光(蛍光管内蔵)	
受信チャンネル		テレビ VHF1 ～ 12 チャンネル、UHF13 ～ 62 チャンネル、 CATV C13 ～ C38 チャンネル、BS1 ～ 15 チャンネル	
スピーカー		4 cm × 7 cm(2 個)	5.7 cm φ(2 個)
音声実用最大出力		総合 4.2 W(2.1 W + 2.1 W)JEITA	総合 10 W(5 W + 5 W)JEITA
接続端子		DC 入力端子、ヘッドホン出力端子、VHF ／ UHF アンテナ入力端子、 アンテナ(BS-IF)入力、ビットストリーム／検波出力、 ビデオ入力 3 系統 3 端子(ビデオ 2 入力端子は、切換でモニター出力になります。)、 S 映像入力 1 系統 1 端子、 コンポーネントビデオ入力(D2 映像)1 系統 1 端子(20B5 は 2 系統 2 端子)	
使用電源		AC100V · 50/60Hz(付属 AC アダプター使用時)	
		DC12 V(付属 AC アダプター使用時)	
消費電力	地上波放送受信時	41 W	71 W
	BS アンテナ電源「入」(4W 負荷時)	48 W	76 W
待機電力	BS 固定(切)時※	0.30 W	0.55 W
	BS 固定(入)時※	5.5 W	7.5 W
外形寸法	テーブルスタンド除く(一部突起を除く)	幅 : 526 mm 奥行き : 58 mm 高さ : 307 mm	幅 : 673 mm 奥行き : 68 mm 高さ : 393 mm
	テーブルスタンド含む(一部突起を除く)	幅 : 526 mm 奥行き : 207 mm 高さ : 363 mm	幅 : 673 mm 奥行き : 244 mm 高さ : 452 mm
本体質量		約 5.7 kg (テーブルスタンド除く約 4.8 kg)	約 9.4 kg (テーブルスタンド除く約 8.1 kg)

※ BS アンテナ電源は「切」のとき

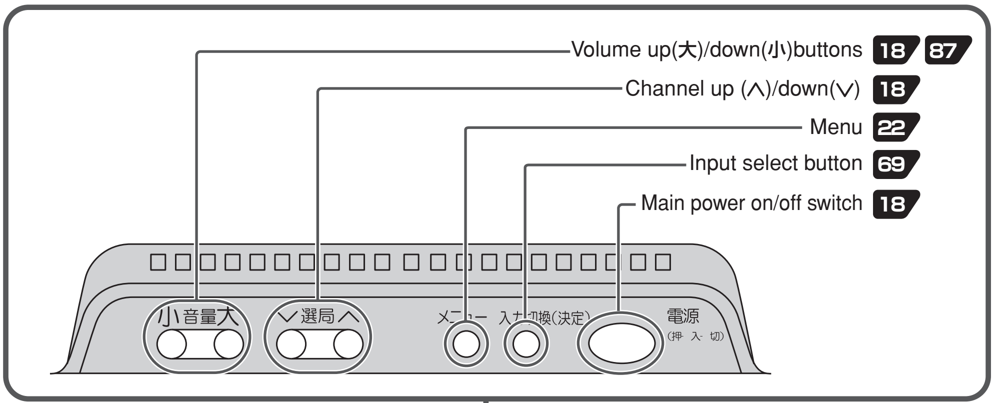
- 液晶パネルは非常に精密度の高い技術でつくられており、99.99%以上の有効画素があります。0.01%以下の画素欠けや常時点灯するものがありますが故障ではありません。
- 仕様の一部を予告なく変更する場合がありますのであらかじめ、ご了承ください。

Quick Start Guide (クイックスタートガイド)

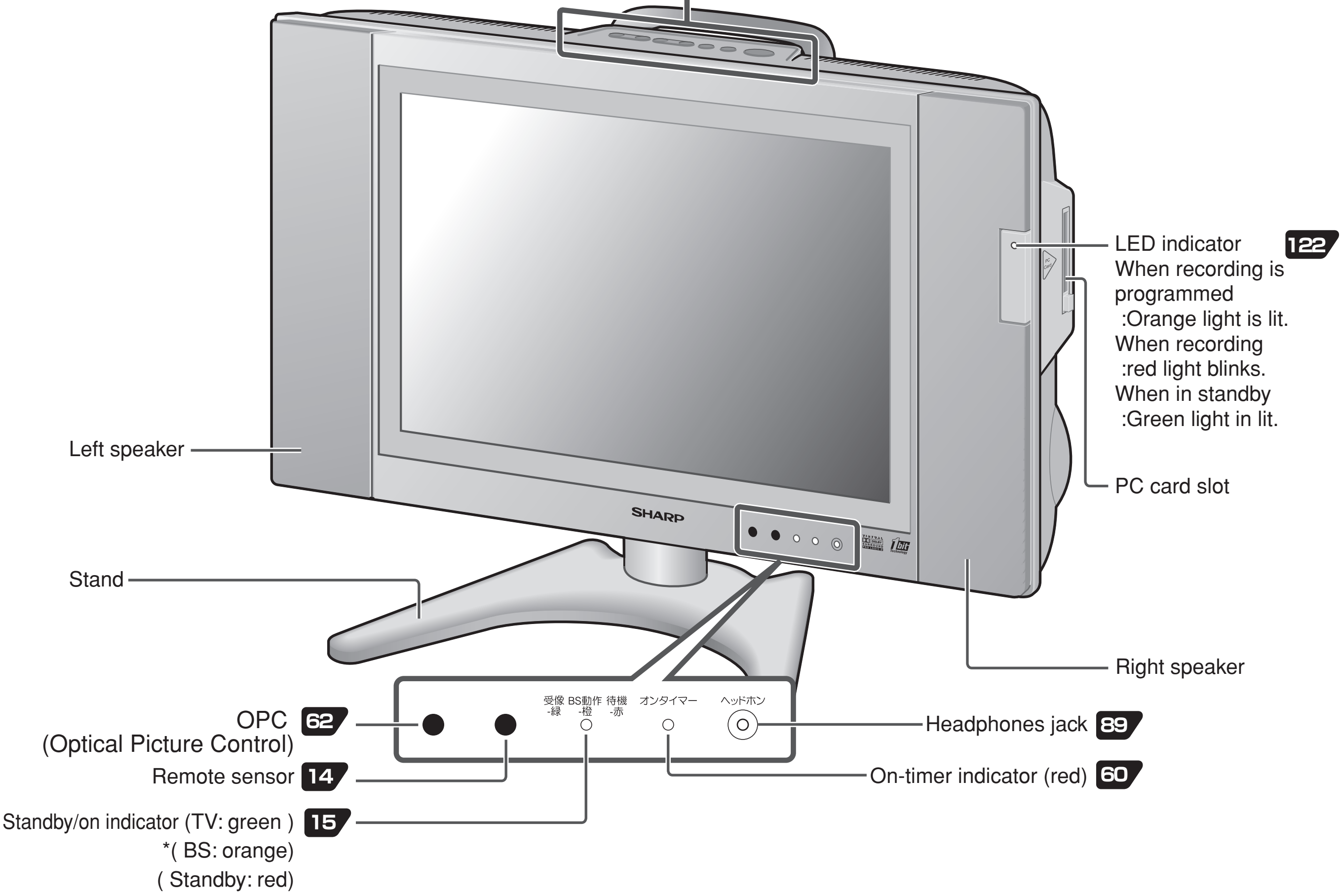
Part Names

The number shown in each [page-number box] is the page number where the part's function and/or use are explained.

Main Unit (Top View: Control section)



Main Unit (Front View)



*While BS is functioning with TV set in the standby mode.

> This quick start guide is based on LC-20B5. LC-15B5/LC-20B5 are different in measurement, however, can be operated in the same way

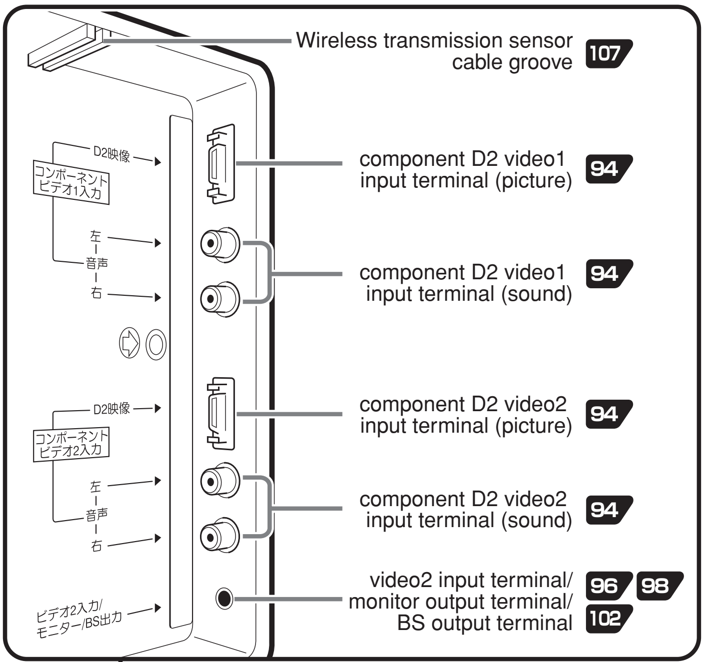
Note

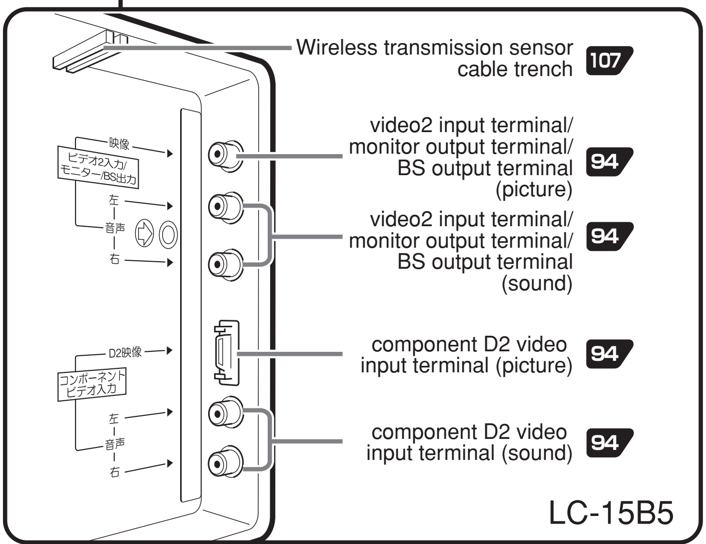
- In this operation manual, most operations are explained based on the use of the remote control, not the main unit. While the menu screen is displayed, the channel up(∧)/down(∨) buttons on the main unit work the same way as the cursor up(△) and down(▽) buttons on the remote control, and the volume up(大)/down(小) buttons on the main unit work the same way as the remote control's cursor left(◁) and right(▷) buttons ,and "Input select buttons" on the main unit work the same way as the remote control's Enter/Confirm(決定) button.
- On timer function can be operated only by the use of menu button of the remote control.

Main Unit (Rear view)

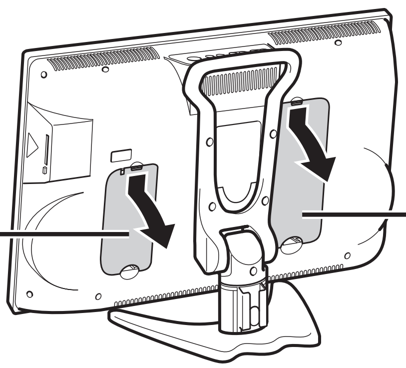
■The number shown in [page mark] is the page number where the part's function and/or use is explained.

LC-20B5



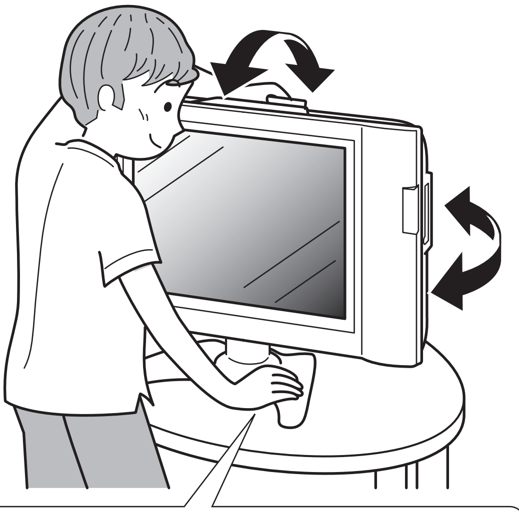


●Opening the terminal covers

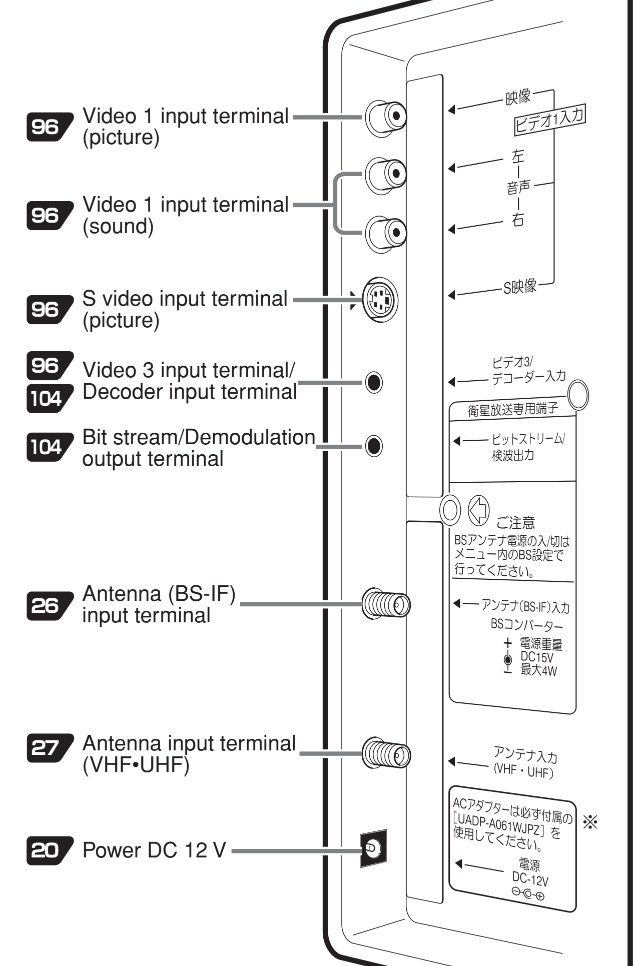


Press and hold the lock at the top of the cover downward, then pull the cover off the back of the main.

●Adjusting the LCD panel angle



Firmly holding the foot of the stand down to a steady surface with one hand, grab the frame of the display section to tilt or rotate the panel with the other hand. The panel can be tilted up to 5° forward, 10° backward, and rotated horizontally up to 25° clockwise and counter-clockwise.



※AC adapter No of LC-15B5 is ［UADP-A032WJPZ］.

Quick Start Guide (クイックスタートガイド)(つづき)

Part Names (Remote Control)

The number shown in each [page-number tag] is the page number where the part's function and/or use are explained.

Power on/off 18
Engage the TV set in the active mode or standby mode.

Pause 119 124
Freeze the picture in the video playback or pause in the recording.

REV 124
Fast-backward scan

Enter/Confirm 22
Confirm a selected setting or menu item.

Return 72
Go back to the previous screen.

Mute 18 87
Temporarily turn off the sound.

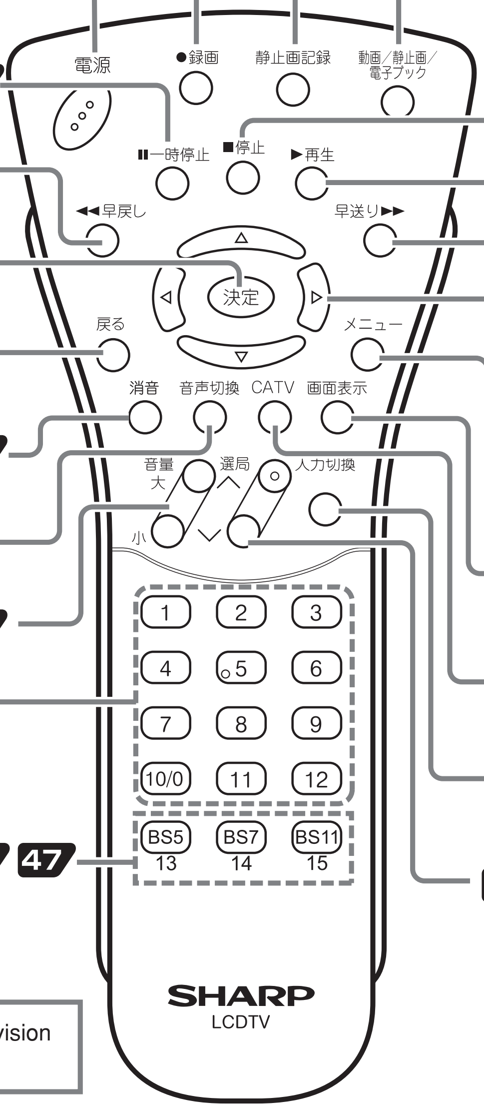
Sound select 66
Select the desired sound mode

Volume up(大)/down(小) 18 87
Adjust the sound volume

Channel select 18
Select the desired channel.
（Default value are VHF1～12ch.）

BS channel select 18 28 47
(BS Channel can also be changed into a television channel. See page **48** for detail.)

※This TV cannot receive high-definition Television Broadcast (BS9ch) on an analog.



REC 119
Record the picture and sound

Capture 148
Record the still picture.

Card mode select 114
Change the card mode .
(video/still picture/e-book)

Stop 119 124
Stop the recording or playback.

Play 124
Playback the video file.

FWD 124
Fast-forward scan.

Cursor 22
Use to select a menu item, etc.

Menu 22
Displays the TV menu.

Display 49
Display or turn off the channel call, etc.

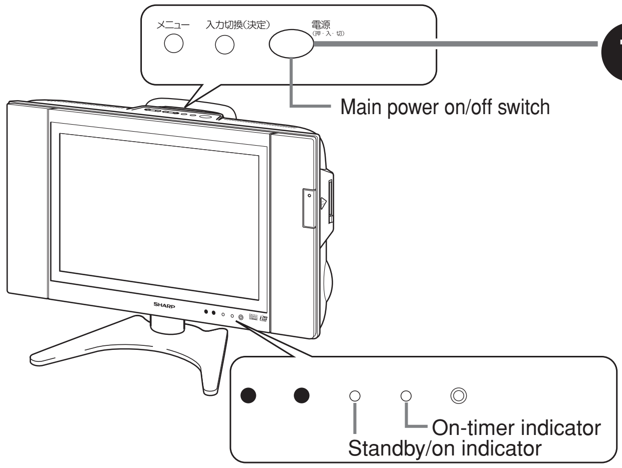
CATV 18
When selecting a CATV channel, press this button first.

Input select 69
Select the desired input mode.

Channel up(︿)/down(﹀) 18 34
Select next higher or lower channel

- Menu(メニュー○), volume up(音量大○)/down(小○), Channel up(選局︿○)/down(﹀○) and Input select(入力切換○) on the remote control have the same functions as the same buttons on the main unit.
- Fundamentally, this operation manual provides a description based on operation using the remote control.

Basic Operations (Watch TV)

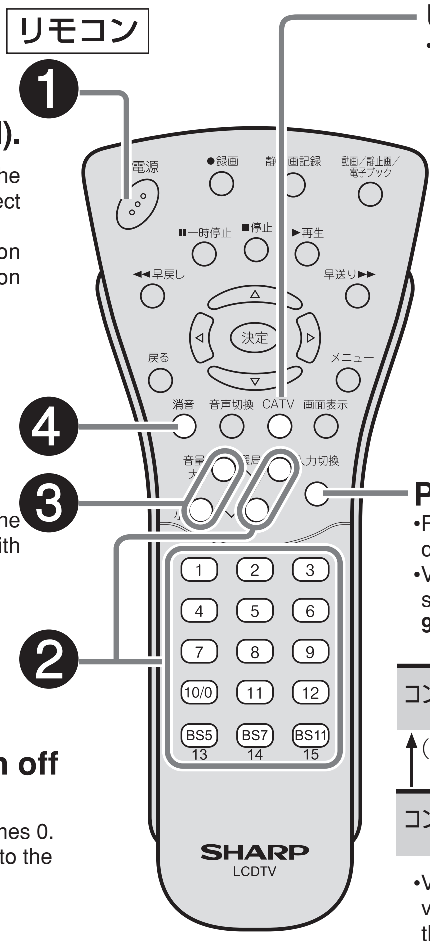


❶ **Turn on the main power.**

(Press the main power on/off switch on the top side of the main unit.)

- When pressed on, the standby/on indicator will light green.
- You can turn TV on (The standby/on indicator will light green) and off (The standby/on indicator will light red.) by pressing the standby/on button on the remote control. *

リモコン

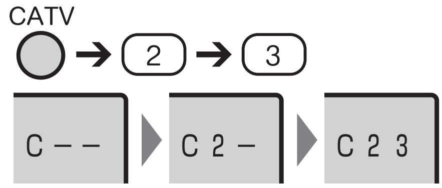


Use to select a CATV.

•<Ex.>Selecting channel 23

①Press the CATV button.

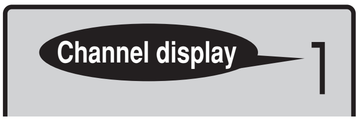
②Press the channel selection button to choose a desired channel.



❷ **Select a channel (Regular TV or BS channel).**

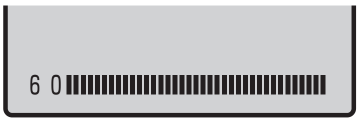
•Use the channel selection button or the direct channel selection button to select a desired channel.

•The direct channel selection button corresponds to the channel selection numbers.



❸ **Adjust the volume.**

•The volume indicator will appear on the screen showing the volume level with numerals (maximum:60) and a bar.



❹ **Press to temporarily turn off the sound.**

•When pressed, the volume level becomes 0.

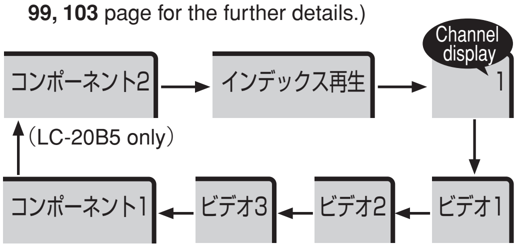
•Press again to return the volume level to the previous sound level.



Press to run video and DVD.

•Press the button. (**See 69** page for the further details.)

•Video 2 will not appear on the screen when the setting of the video 2 is monitor output/BS fix. (**See 99, 103** page for the further details.)



•Video 3 will not appear on the screen when the video setting is decoder input.(**See 104** page for the further details.)

ENGLISH

Note

CATV broadcast reception

•CATV broadcast can be received only in areas where CATV broadcasting services are available.

•To watch CATV channels, you need to subscribe to your local CATV station. To watch(and record) charged, scrambled programs, you need to connect a home terminal adapter to the TV set. For further details, consult with your local CATV service provider.

•CATV broadcast can be received only in areas where CATV broadcasting services are available.

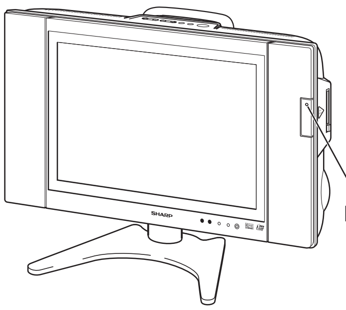
*The standby/on indicator

•When the setting of the main unit is "fixed for BS" or the BS antenna is "on", the standby/on indicator lights orange even after TV set is turned off. This orange light tells you that the BS tuner is operating. (**See 16, 102** page for the further details.)

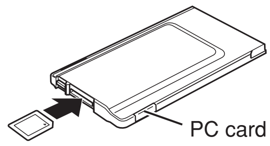
Quick Start Guide (クイックスタートガイド)(つづき)

Basic Operations (CARD Mode)

Main Unit (Front View)



❶ **Prepare the card .**



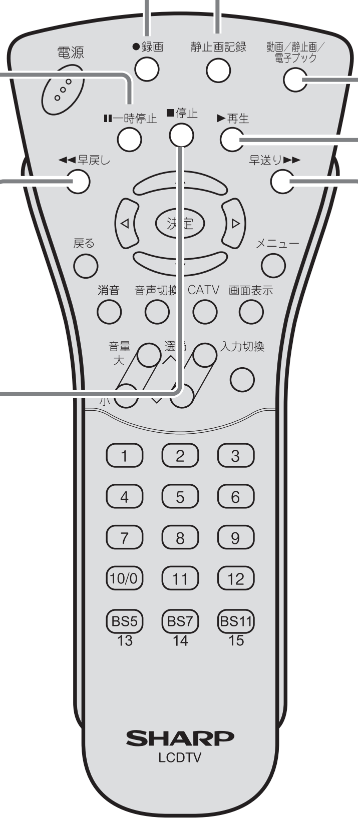
- Please purchase memory card (commercially sold) and a PC card adapter (commercially sold) in the case of use.

❷ **Insert the PC card adapter into the slot.**

❸ **Select card mode.**

- You can select the card mode(video/still picture/e-book) when the card mode select button on the remote control is pressed.

Remote Control



Record button
Record the video mode.

Pause button
Freeze the picture in the video playback or pause in the recording.

REV button
Fast-backward scan.

Stop button
Stop the playback or recording.

Capture button
Record the still picture.

Card mode select button
Change the card mode. (video/still picture/e-book)

Play button
Play the video.

FWD
Fast-forward scan.

メモ

● 製品についてのお問い合わせは・・			
お客様相談センター	東日本相談室	TEL **043 - 297 - 4649**	FAX **043 - 299 - 8280**
	西日本相談室	TEL **06 - 6621 - 4649**	FAX **06 - 6792 - 5993**
《受付時間》　月曜～土曜：午前9時～午後6時　日曜・祝日：午前10時～午後5時　　（年末年始を除く）			

● 修理のご相談は・・	173ページ記載の『お客様ご相談窓口のご案内』をご参照ください。
● シャープホームページ	http://www.sharp.co.jp/

シャープ株式会社

本　　　　社　〒545-8522　大阪市阿倍野区長池町22番22号
AVシステム事業本部　〒329-2193　栃木県矢板市早川町174番

この取扱説明書は再生紙を使用しています。（古紙配合率100%）

PRINTED WITH SOY INK™ この印刷物は環境に配慮した植物性大豆油インキを使用しています。

TINS-B054WJN1⚠
03M.I/K